



 **Husqvarna**[®]



PG 6 DR, PG 6 XR, PG 8 DR, PG 8 XR

JA 取扱説明書
KO 사용자 설명서
ZH 操作手册
AR دليل المشغل

2-66
67-127
128-184
185-245

目次

はじめに.....	2	搬送、保管、廃棄.....	55
安全性.....	13	主要諸元.....	60
Operation (操作)	19	適合宣言.....	65
メンテナンス.....	39	オープンソース.....	66
トラブルシューティング.....	45		

はじめに

製品の説明

本製品は、さまざまな硬度の面に対応する床面研磨機です。

モデルはリモートコントロールで操作できます。

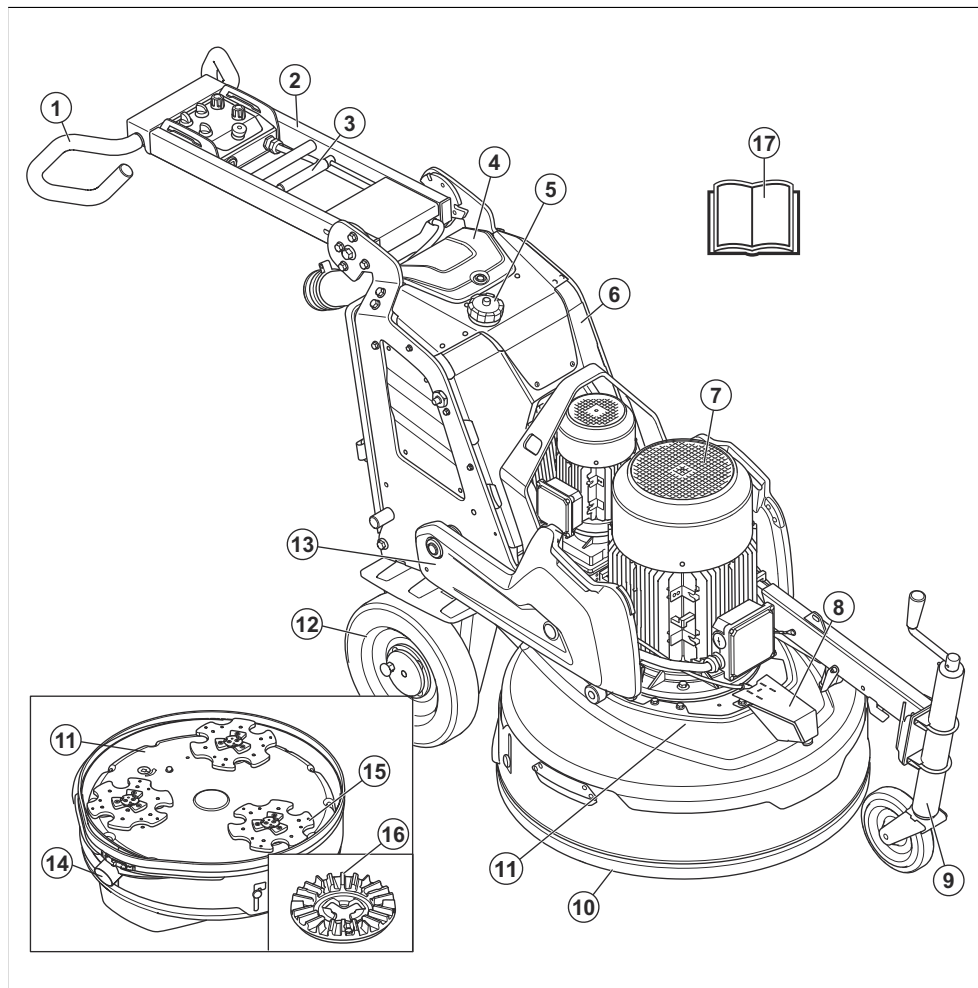
用途

本製品は、天然石、テラゾ、コンクリートなど、異なる硬度の材質の床面を研磨するために使用します。また、

本製品を使用してエポキシや接着剤などのカバー材質を研磨することもできます。表面の仕上げは、荒くも滑らかにもできます。本製品は、乾式研磨にも湿式研磨にも使用できます。他の作業に本製品を使用しないでください。

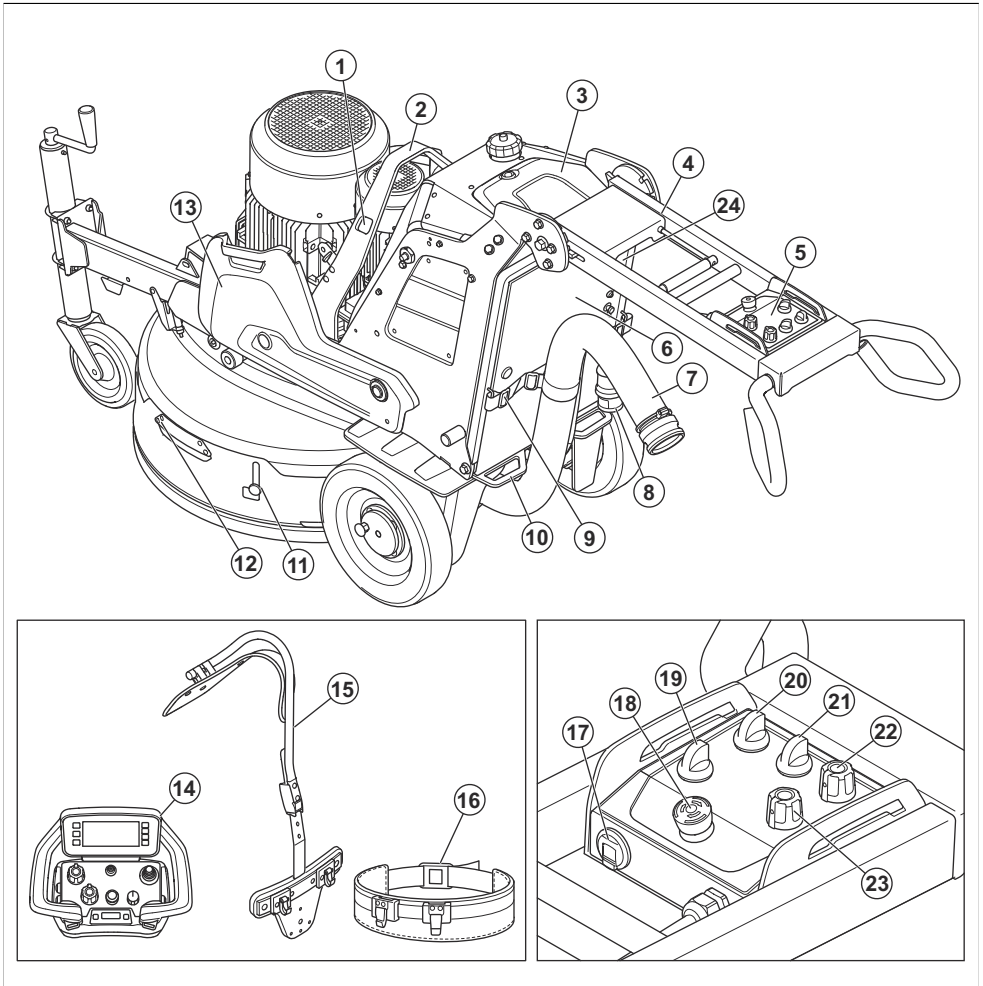
本製品は、専門の作業員が業務で使用することを目的としています。

製品概要、右側 PG 6 DR, PG 8 DR



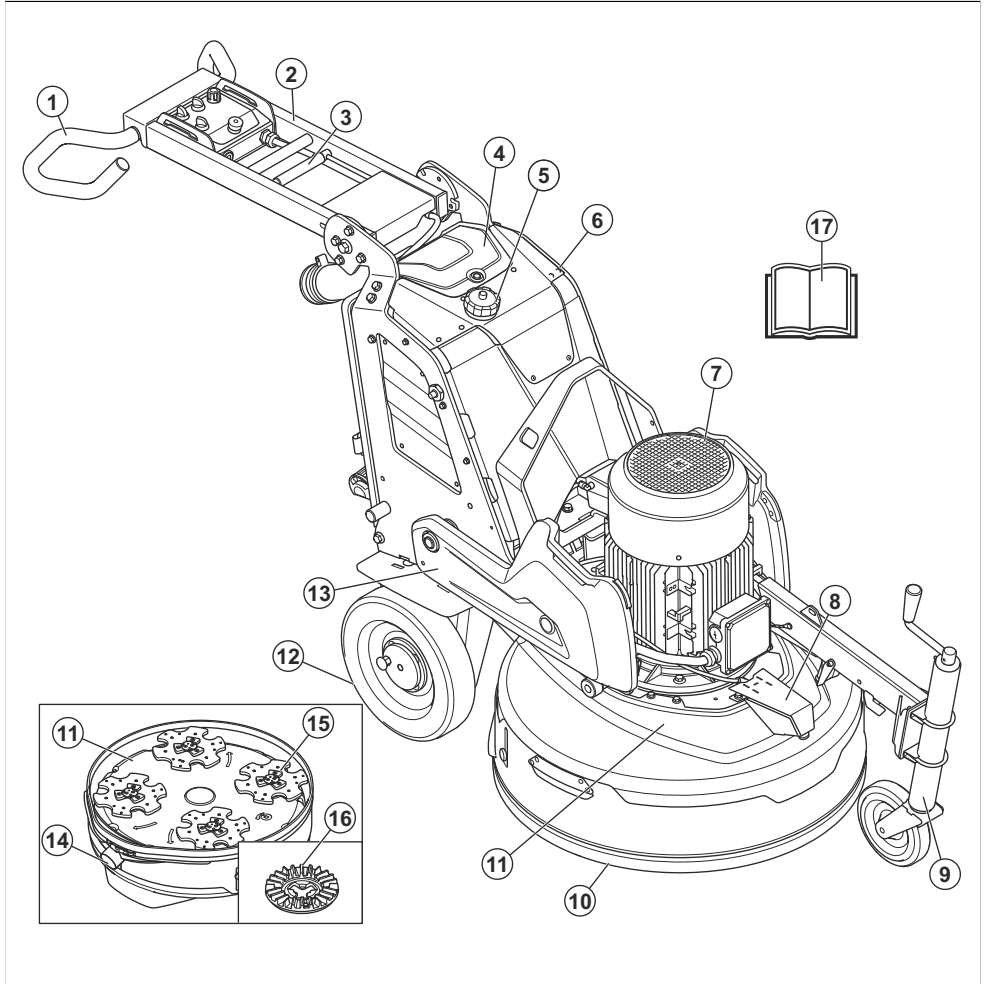
- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. ハンドルバー | 10. フローティングカバー |
| 2. ハンドル | 11. 研磨ヘッド |
| 3. ハンドル調整ロックレバー | 12. ホイール |
| 4. バッテリー充電器カバー | 13. ウェイト |
| 5. 給水タンク | 14. 集塵機コネクター |
| 6. 電気ボックス | 15. 研削ディスク |
| 7. 研磨ヘッドモーター | 16. ツールプレート |
| 8. ミストノズル | 17. 取扱説明書 |
| 9. サポートホイール | |

製品概要、左側 PG 6 DR, PG 8 DR



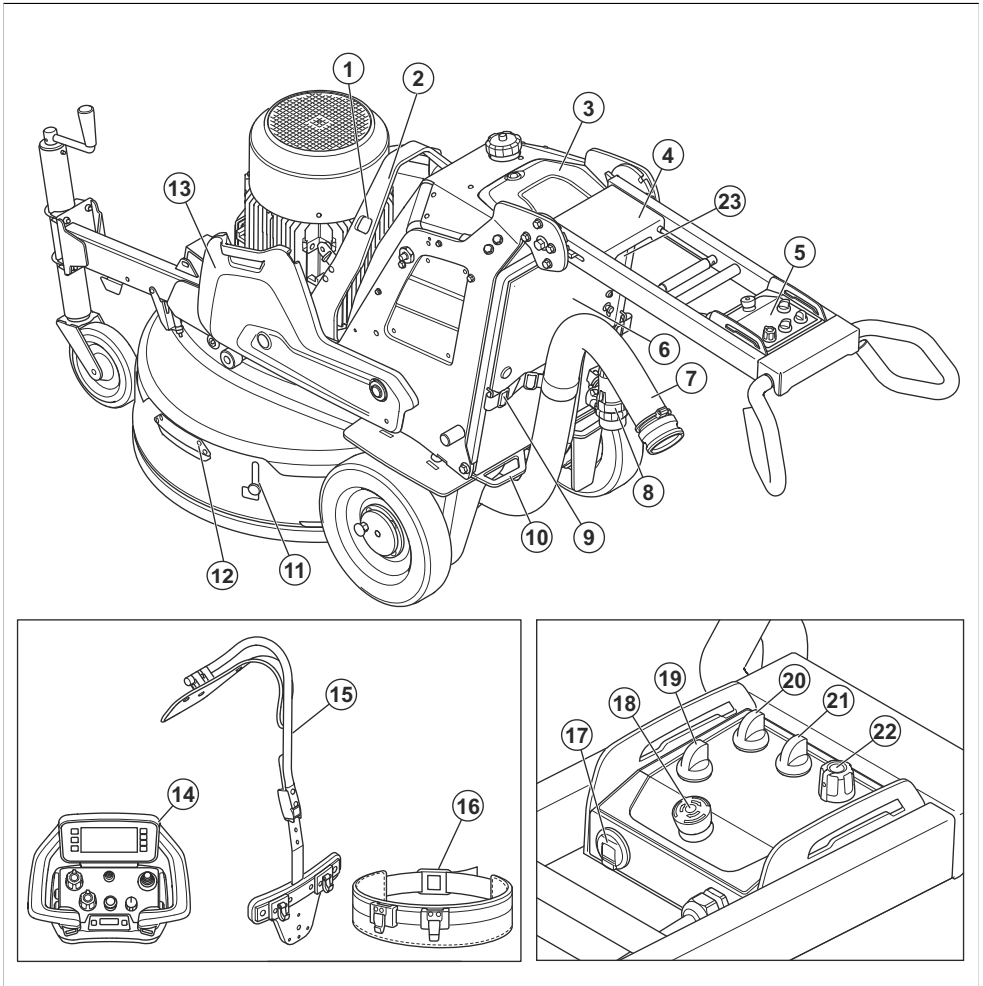
- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. ウィンチストラップ用穴 | 13. ウェイト |
| 2. リフティングポイント | 14. リモートコントロール |
| 3. バッテリー充電器カバー | 15. リモートコントロールハーネス (別売) |
| 4. リモートコントロールホルダー (別売) | 16. ベルト |
| 5. コントロールパネル | 17. USB 充電器 |
| 6. バッテリー充電器コネクター | 18. 緊急停止ボタン |
| 7. 集塵機コネクター | 19. リモートコントロール/手動操作スイッチ |
| 8. 電源ケーブル | 20. ON/OFF スイッチ |
| 9. 集塵機ホースおよび電源ケーブル用吊り下げ具 | 21. STOP/RUN スイッチ |
| 10. 固定用ポイント | 22. 回転方向と速度調整ノブ (研削ディスク) |
| 11. フローティングカバーの搬送ロック | 23. 回転方向と速度調整ノブ (研磨ヘッド) |
| 12. フローティングカバーのハンドル | 24. ミスト機能スイッチ |

製品概要、右側 PG 6 XR, PG 8 XR



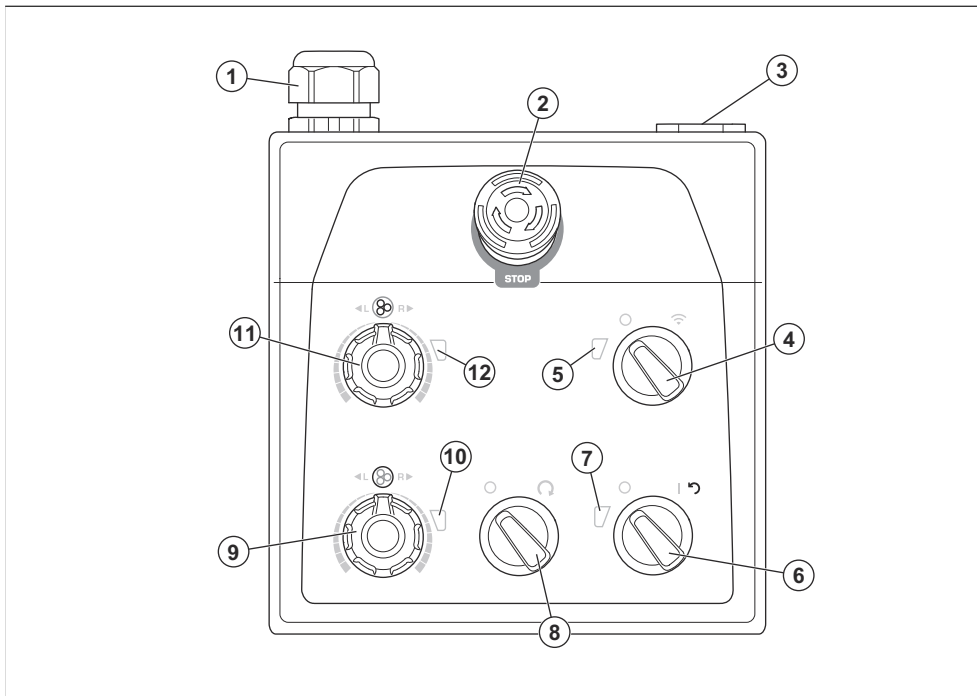
- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. ハンドルバー | 10. フローティングカバー |
| 2. ハンドル | 11. 研磨ヘッド |
| 3. ハンドル調整ロックレバー | 12. ホイール |
| 4. バッテリー充電器カバー | 13. ウェイト |
| 5. 給水タンク | 14. 集塵機コネクタ |
| 6. 電気ボックス | 15. 研削ディスク |
| 7. 研磨ヘッドモーター | 16. ツールプレート |
| 8. ミストノズル | 17. 取扱説明書 |
| 9. サポートホイール | |

製品概要、左側 PG 6 XR, PG 8 XR



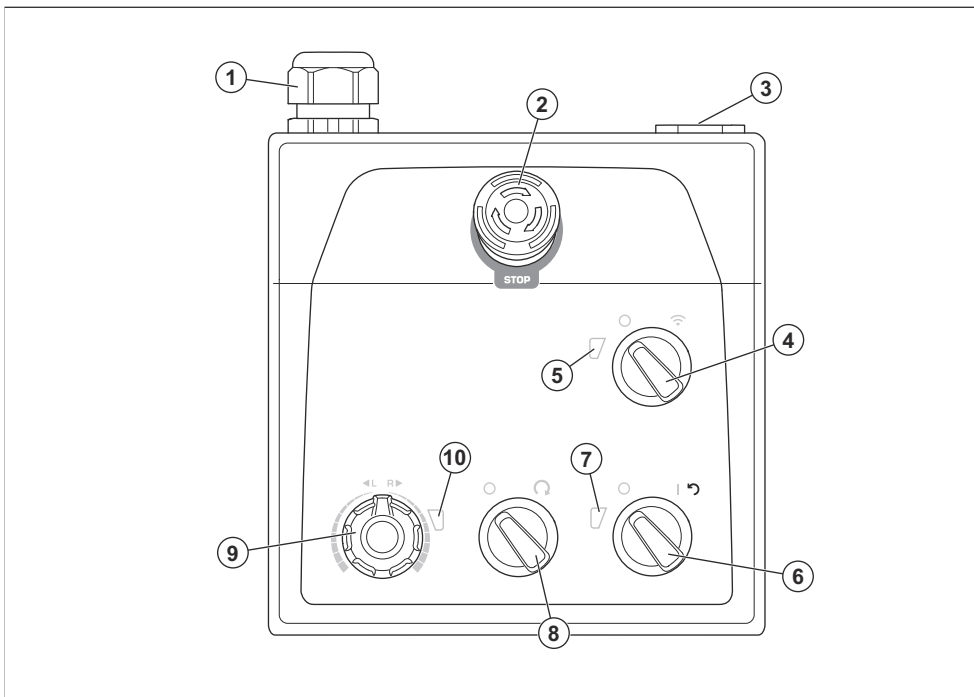
- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. ウィンチストラップ用穴 | 13. ウェイト |
| 2. リフティングポイント | 14. リモートコントロール |
| 3. バッテリー充電器カバー | 15. リモートコントロールハーネス (別売) |
| 4. リモートコントロールホルダー (別売) | 16. ベルト |
| 5. コントロールパネル | 17. USB 充電器 |
| 6. バッテリー充電器コネクター | 18. 緊急停止ボタン |
| 7. 集塵機コネクター | 19. リモートコントロール/手動操作スイッチ |
| 8. 電源ケーブル | 20. ON/OFF スイッチ |
| 9. 集塵機ホースおよび電源ケーブル用吊り下げ具 | 21. STOP/RUN スイッチ |
| 10. 固定用ポイント | 22. 研磨ヘッドおよび研削ディスクの回転方向と速度調整ノブ |
| 11. フローティングカバーの搬送ロック | 23. ミスト機能スイッチ |
| 12. フローティングカバーのハンドル | |

コントロールパネルの概要 PG 6 DR, PG 8 DR



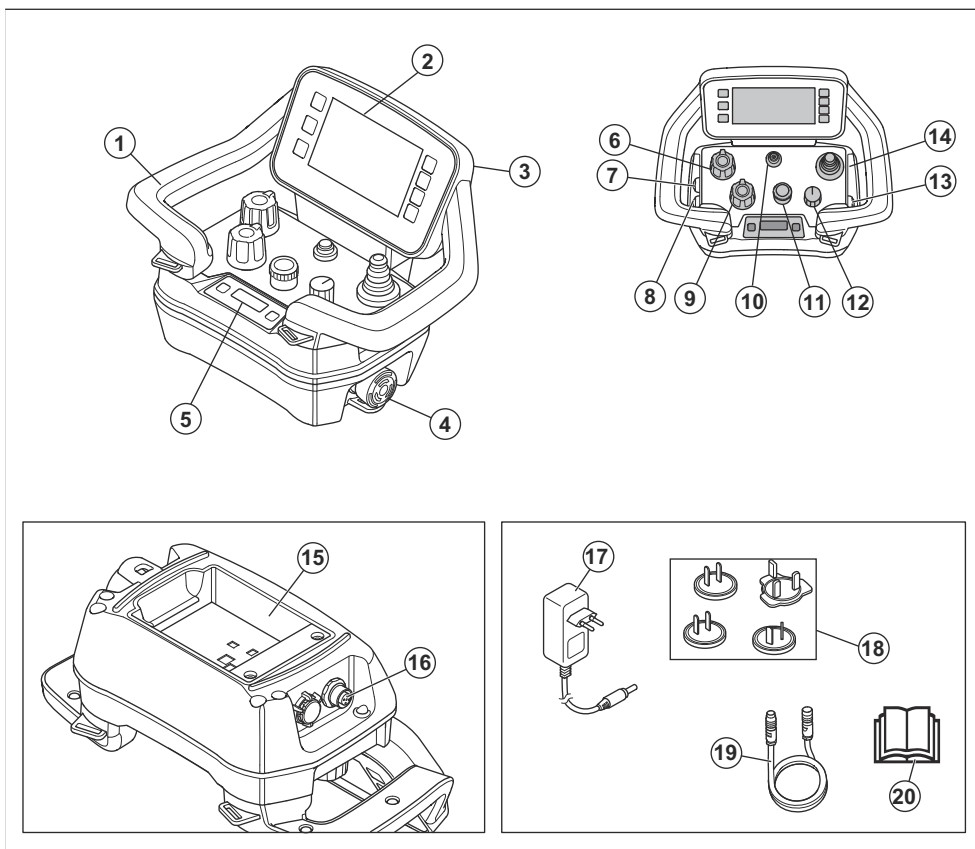
- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. ケーブル接続 | 8. STOP/RUN スイッチ |
| 2. 緊急停止ボタン | 9. 回転方向と速度調整ノブ (研削ディスク) |
| 3. USB 充電器 | 10. 研削ディスクのインジケータ |
| 4. リモートコントロール操作/手動操作選択スイッチ | 11. 回転方向と速度調整ノブ (研磨ヘッド) |
| 5. リモートコントロールモードのインジケータ | 12. 研磨ヘッドのインジケータ |
| 6. ON/OFF スイッチ | |
| 7. 製品バッテリーの電源と充電状態を示すインジケータ | |

コントロールパネルの概要 PG 6 XR, PG 8 XR



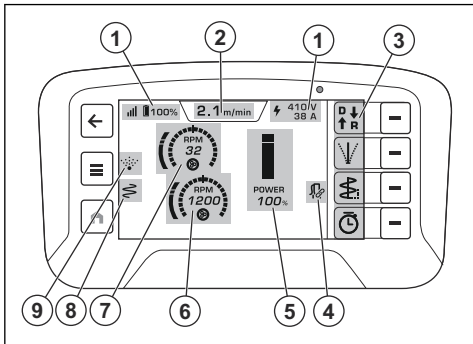
1. ケーブル接続
2. 緊急停止ボタン
3. USB 充電器
4. リモートコントロール操作/手動操作選択スイッチ
5. リモートコントロールモードのインジケータ
6. ON/OFF スイッチ
7. 製品バッテリーの電源と充電状態を示すインジケータ
8. STOP/RUN スイッチ
9. 回転方向と速度調整ノブ（研磨ヘッドおよび研削ディスク）
10. 研磨ヘッドおよび研削ディスクのインジケータ

リモートコントロールの概要



1. ハンドル
2. HMI ディスプレイ
3. USB ケーブルコネクター
4. 機器停止ボタン
5. インフォメーションセンターディスプレイ
6. 回転速度と回転方向ポテンシオメーター（研磨ヘッド）
7. ミスト ON/OFF ボタン
8. 振動 ON/OFF ボタン
9. 回転速度と回転方向ポテンシオメーター（研削ディスク）（PG 6 XR および PG 8 XR では使用されません）
10. リモートコントロール ON/OFF ボタン
11. エンコーダー
12. [STOP/TRANSPORT/GRIND（停止／搬送／研磨）] スイッチ
13. パキュウムクリーナー ON/OFF ボタン
14. ジョイスティック
15. バッテリーホルダー
16. CAN バスケーブルコネクター
17. バッテリー充電器用 AC/DC アダプター
18. さまざまな市場向けのソケットプラグ
19. CAN バスケーブル（別売）
20. 取扱説明書

HMI ディスプレイの概要



1. トップバー
2. 動作モードタブ
3. クイックアクションバー
4. バキュームクリーナーアイコン
5. 出力範囲
6. 回転速度 (研削ディスク) (シングルドライブでは使用されません)
7. 回転速度 (研磨ヘッド)
8. 振動アイコン
9. ミストアイコン

出力範囲のカラー表示

出力範囲は次の 4 色で示されます。

- ・ グレー - 速度を調整できますが、製品は作動しません。
- ・ 緑 - 製品が 100 % 未満の出力範囲で作動
- ・ 黄色 - 製品が 101 % ~ 110 % の出力範囲で作動
- ・ 赤 - 製品が 111 % を超える出力範囲で作動

製品に表記されるシンボルマーク



警告：本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。



イヤマフ、保護メガネ、および呼吸器保護具を使用してください。参照：使用者の身体保護具 14 ページ。



粉塵が健康障害を引き起こす場合があります。認定の呼吸器保護具を使用してください。常に十分な換気をおこなってください。



本製品は必ずリフティングポイントで持ち上げてください。



固定用ストラップ穴を使用して、搬送車両に本製品を取り付けてください。



本製品は家庭ゴミではありません。電気・電子機器の認定済み処理業者にリサイクルを依頼してください。



本製品は EC 指令に適合しています。



本製品は英国で適用される規制に準拠しています。



本製品はユーラシア関税同盟指令適合製品です。



中国 RoHS 環境保護使用期限 (EUFP) シンボル



EU および英国の指令および規制に従った環境への騒音排出のラベル。本製品の保証音響レベルは次の場所とラベルに記載されています：主要諸元 60 ページ。

注記： 本製品に付いている他のシンボル/ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

コントロールパネルとリモートコントロールに表示されるシンボル



緊急停止。



リモートコントロール操作がオン。



製品の始動および製品のリセット。



研磨ヘッドの始動。



最高速度。



研磨ヘッドの速度と回転方向。

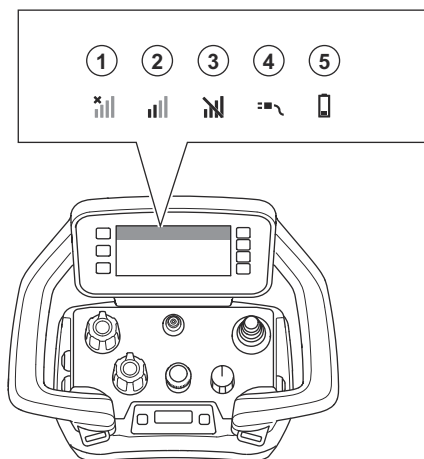


低速。



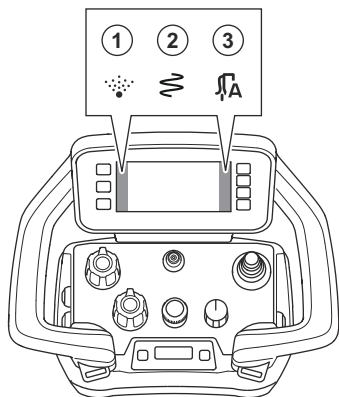
研削ディスクの速度と回転方向。

ディスプレイのトップバーに表示されるシンボル



ポジション	機能
1	無線信号がありません。本製品と接続していません。
2	無線信号の強さ。
3	無線信号が遮られています。
4	CAN バスケーブルが、本製品とリモートコントロールの間に取り付けられています。
5	充電状態。バッテリーシンボルが黄色の場合、充電状態は 11～20 %です。バッテリーシンボルが赤色の場合、充電状態は 10 %未満です。

ディスプレイの動作モードタブに表示されるシンボル



ポジション	機能
1	ミスト機能がオンになっています。
2	振動機能がオンになっています。
3	バキュームクリーナーが自動モードになっています。

製品の損傷

以下の場合、当社は製品の損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定販売店で本製品が修理されていない場合。

Husqvarna Fleet Services™

Husqvarna Fleet Services™ は、接続されているすべての製品の概要を作業者に提供するクラウドソリューションです。この製品には、Bluetooth® Low Energy (BLE) 対応の Husqvarna Fleet Services™ センサーが搭載されています。Husqvarna Fleet Services™ センサーにより製品のデータが収集され、Husqvarna Fleet Services™ システムに接続可能になります。Husqvarna Fleet Services™ システムは、作動時間、サービス間隔、製品の位置などのデータを報告します。BLE テクノロジーは 2.400～2.4835 GHz で動作します。

Husqvarna Fleet Services™ について詳しくは、Husqvarna Fleet Services™ アプリをダウンロードするか Husqvarna 担当者にお問い合わせください。

組み込みコネクティビティの使用法

注記： Bluetooth® による無線伝送は、主電源ソケットに初めて接続する際に有効となり、その後もオンの状態が保たれます。

1. iOS 版または Android 版の Husqvarna Fleet Services アプリをダウンロードします。
2. <https://fleetservices.husqvarna.com> を参照してください。

Bluetooth® Low Energy (BLE) モジュール

認可された市場では、本製品には Husqvarna Fleet Services™ システムに接続された BLE モジュールが搭載されています。BLE モジュールは、Husqvarna Fleet Services™ システムで使用される製品データを収集して転送します。このデータには、運転時間、サービス間隔、製品の位置などが含まれます。

組み込みコネクティビティの設定

1. Husqvarna Fleet Services™ のアカウントを Web サイト (<https://fleetservices.husqvarna.com/signup>) で設定します。
2. Husqvarna Fleet Services™ アプリをモバイルデバイスにダウンロードします。
3. 本製品を電源に接続して、BLE モジュールを作動させます。

4. アカウントに本製品を追加します。Husqvarna Fleet Services™ アプリを使用します。
5. Husqvarna Fleet Services™ アプリの指示に従ってください。

注記： 製品の近くに Fleet 対応モバイルデバイスを用意する必要があります。

注記： Bluetooth® 無線送信は、電源との最初の接続時に有効になり、その後有効な状態を保ちます。

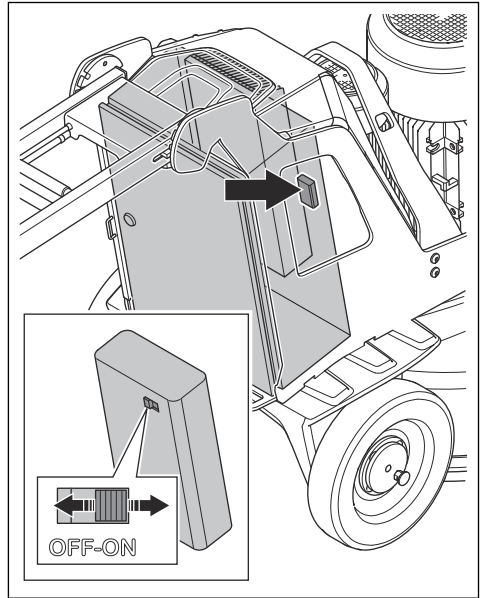


警告： 高電圧。パワーユニットの中には保護されていない部品があります。電気ボックスの扉を開ける前に、必ず電源プラグを外してください。

本製品を機内モードにする

本製品が機内モードになると、BLE モジュールは製品データの送信を停止します。

- バッテリーパックスイッチを OFF 位置にセットします。



安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、作業員や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。

本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。

- 本製品は、正常な体力や感覚、精神力のない方や、経験や知識のない方（お子様を含む）による使用を想定していません。
- すべての警告および説明を保管してください。
- 適用されるすべての法令を遵守してください。
- 作業員および作業員の雇用主は、本製品の運転中に発生するリスクを認識し、防止する必要があります。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- あらかじめトレーニングを受けていない場合は、本製品を運転しないでください。全作業員がトレーニングを受けていることを確認してください。
- 子供に本製品を運転させないでください。
- 許可された人のみが本製品を運転してください。
- 作業員は、他人またはその所有物に発生した事故に責任を負います。
- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。
- 常に常識に基づいて注意して使用してください。
- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な重傷や死亡の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を運転す

る前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。

- 本製品は清潔に保ってください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 損傷している場合は、本製品を使用しないでください。
- 本製品を改造しないでください。
- 他の人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 身体保護具を使用してください。使用者の身体保護具 14 ページを参照してください。
- モーターをオンにしたまま本製品から離れないでください。
- 本製品から離れるときは、必ず電源コードを抜いてください。
- 集塵機のホースを引っ張らないでください。本製品が落下すると、負傷や器物の損傷に至るおそれがあります。
- 本製品を始動するときは、研磨ヘッドが床面に接触している必要があります。ON/OFF スイッチを点検する場合は、この限りではありません。
- ダストスカートが取り付けられていない状態で本製品を始動しないでください。ダストスカートにより、本製品を床に隙間なく密着させる必要があります。
- 落下による負傷のリスクを低減するために、CAN バスケーブルと電源コードに足を近づけないでください。
- 本製品により負傷が発生する可能性のあるエリアから離れてください。本製品は急に位置が変わって人に当たることがあります。
- 本製品が正常に動作しない場合は、モーターを停止してください。
- 衣服、長い髪、宝飾品が可動部に巻き込まれないようにしてください。
- 必ず安全で安定した姿勢で作業してください。
- 本製品は、事故が起こったときに救助を受けられない状況では操作しないでください。
- 本製品で振動が発生する場合、または本製品の騒音レベルが異常に高い場合は、ただちに運転を停止してください。製品に損傷がないか点検します。損傷部を修復するか、認証を受けたサービス代理店に修理を依頼してください。
- 血液の循環が悪い人が振動を長期間受け続けると、循環器障害や神経障害を引き起こすおそれがあります。過度の振動を受けたために症状が現れた場合は、医師の診断を受けてください。症状にはしびれ、感覚まひ、うずき、ちくちくする痛み、刺すような痛み、力が入らない、皮膚の色や状態の変化などがあります。これらの症状は通常、指や手の甲、手首に現れます。

- 斜面上に駐車しないでください。斜面上に本製品を駐車する必要がある場合は、本製品が決して動いたり落下しないようにください。負傷や損傷のおそれがあります。
- 斜面での運転中は十分に注意してください。本製品は重いため、落下した場合は重傷を負う可能性があります。
- 本製品を、急斜面上で移動させないでください。最大傾斜角度については、本製品の銘板を参照してください。
- 認可されたアクセサリーを必ずお使いください。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。

使用者の身体保護具

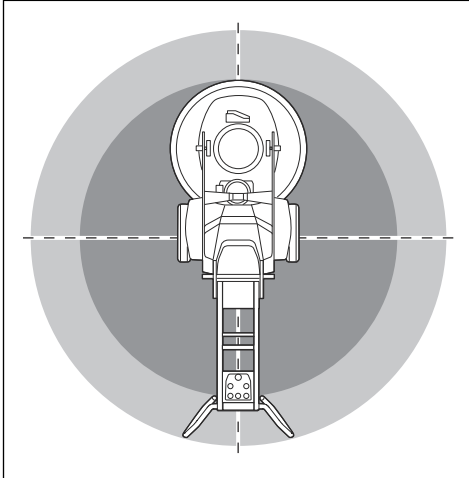


警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、適切な身体保護具を使用してください。身体保護具を使用しても、負傷の危険性はなくなりません。身体保護具を使用すると、事故が発生した場合に負傷の程度が軽減されません。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 本製品を操作するときは、認可された防護メガネを使用してください。
- ゆったりとした服や重い服、その他作業に不適な衣服は着用しないでください。自由に動ける衣類を着用してください。
- しっかりと握ることができる、認可された保護手袋を使用してください。
- ゴム製の保護手袋を着用して、湿ったコンクリートによる皮膚炎を防止してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。
- 本製品を操作するときは必ず、認証されたイヤマフを使用してください。長時間の騒音によって聴力が低下するおそれがあります。
- 本製品は、有害な化学物質を含んだ粉塵や煙霧を発生させます。認可された呼吸保護マスクを使用してください。
- つま先部がスチール製で、ノンスリップ靴底のブーツを着用してください。
- 救急用具が近くにあることを確認してください。
- 本製品を操作するときに、火花が生じる場合があります。消火器が近くにあることを確認してください。

作業エリアの安全

- 作業中は、次の図に示すエリアから人を遠ざけてください。作業者は、作業中にこの領域に十分注意を払う必要があります。



- 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。
- 霧、雨、強風、寒冷、落雷などの悪天候下で本製品を使用しないでください。悪天候や水気の多い場所で本製品を使用すると、判断力に悪影響が生じる可能性があります。悪天候により作業環境に危険が生じるおそれがあります。
- 製品の安全な操作を妨げる可能性がある人、物、状況に注意してください。
- ：本製品は、遠距離からリモートコントロールで操作できます。本機と危険エリアをはっきりと視認できない場合は、本製品を操作しないでください。付近にいる人が負傷しないように、作業エリアを立ち入り禁止にしてください。
- 作業エリアには十分な照明を確保してください。
- 火災や爆発が発生する可能性がある場所では、本製品を使用しないでください。

電気保安



警告： 電気製品を使用する場合は、常に感電の危険性があります。悪天候のときには、本製品を使用しないでください。避雷針や金属物質に触れないでください。負傷を防止するため、必ず本取扱説明書に記載されているとおりに本製品を使用してください。



警告： 電源には必ず RCD（漏電遮断器）を使用してください。RCD は感電の危険性を低減します。



警告： 高電圧。出力ユニットの中には保護されていない部品があります。電気ボックスの扉を開ける前に、必ず電源プラグを外してください。



注意： 本製品や発電機から取る電源には、モーターが問題なく動作するのに十分なパワーと安定性が必要です。電圧が不適切な場合、安全回路が解放されるまで、電力が消費されモーターの温度が上昇します。電源コードの寸法は、国や地域の規制に適合している必要があります。壁コンセントの寸法は、本製品の電気ソケットおよび延長ケーブルのアンペア数と一致している必要があります。

電源のシステム抵抗が高い場合は、本製品の始動時に短時間の電圧降下が発生することがあります。これにより、たとえばライトのちらつきなど、他の製品の動作に影響を与える可能性があります。

- 出力、ヒューズ、電源の電圧が、本製品のシリアルプレートに記載された電圧と同じであることを確認してください。
- 電源プラグを外す前に、必ず本製品を停止してください。
- 電源コードまたは電源プラグが損傷している場合は、本製品を使用しないでください。認定サービスセンターに修理を依頼してください。電源コードが損傷していると、重傷や死亡事故につながるおそれがあります。
- 電源コードは正しく扱ってください。本製品を移動したり、引いたり、接続を外す際に電源コードを引っ張らないでください。プラグ部を持って電源コードを外してください。電源コードを引っ張らないでください。
- 水の深さがあり、装置が濡れる場所では、本製品を使用しないでください。本機が損傷したり、本製品に電気が流れて負傷したりするおそれがあります。
- 水システムによって供給される以上の水分が本製品に入らないようにしてください。本製品を雨に当てないでください。本製品に水が入ると、感電の危険性が高くなります。
- モーターケーブルと電気ボックスを接続したり、外したりする前に、必ず電源コードを抜いてください。
- 本製品のミストノズルを電気ケーブルまたは電気コンポーネントに向けしないでください。

延長ケーブル

- 十分な長さの認定済み延長ケーブルのみを使用してください。
- 延長ケーブルの定格値は、本製品の銘板に記載されている値以上でなければなりません。
- 接地端子付きケーブルを使用してください。
- 屋外で本製品を操作する場合は、屋外での作業に適した延長ケーブルを使用してください。これにより、感電の危険性が低減されます。

- 延長ケーブルの接続部は濡れないように保ち、地面に接触しないようにしてください。
- 熱源、油、鋭利な角、可動部品に延長ケーブルを近づけないでください。破損したケーブルを使用すると、感電のリスクが高くなります。
- 延長ケーブルの状態が良好で、損傷していないことを確認してください。
- 延長ケーブルを巻いた状態で使用しないでください。
- 延長ケーブルが過熱するおそれがあります。
- 本製品を使用するときは、延長ケーブルが使用者と本製品の後ろにあることを確認してください。これにより、延長ケーブルの損傷を防ぐことができます。

- バッテリーから漏れが発生した場合、身体や目に液体が触れないようにしてください。液体に触れた場合は、触れた箇所を大量の水で洗い流し、医療機関に相談してください。
- 再充電できないバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーを改造しないでください。
- バッテリーのエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーが爆発して、やけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーは雨から遠ざけて、濡れない状態に維持してください。
- バッテリーは電子レンジや高圧から保護してください。
- バッテリーを分解したり壊したりしないでください。
- バッテリーは -10~40 °C (14~104 °F) の温度で使用してください。
- バッテリーは水で洗浄しないでください。参照：バッテリーとバッテリー充電器の清掃方法 41 ページ。
- 損傷したバッテリーや正しく動作しないバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーはくぎ、ネジ、または宝飾品などの金属から離して保管してください。
- バッテリーは子供が近づけない場所に保管してください。

製品の接地に関する説明



警告： 正しく接続されていないと、感電するおそれがあります。お使いの主電源コンセントが正しく接地されているかどうか不明な場合は、認定電気技術者にお問い合わせください。

電源プラグを工場出荷時の仕様から改造しないでください。電源プラグまたは電源コードが損傷しているか、交換する必要がある場合は、Husqvarna サービス代理店にお問い合わせください。地域の法令に従ってください。

製品の接地に関する説明を十分に理解できない場合は、認定電気技術者にお問い合わせください。

本製品の電源プラグに対応する接地プラグと接地コンセントを備えた、接地端子付き屋外用延長ケーブルのみを使用してください。

本製品は接地電源コードと電源プラグを装備しています。本製品は、必ず接地された電源コンセントに接続してください。これにより、感電の危険性が低減されます。

本製品に電気アダプターを使用しないでください。

バッテリーの安全



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- お使いの製品に推奨されているバッテリーのみを使用してください。
- 本製品には純正のバッテリーのみ使用してください。バッテリーを不適切な種類のバッテリーと交換すると、爆発するおそれがあります。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。
- 再充電可能なバッテリーのみを、対応する Husqvarna 製品の電源として使用してください。負傷を防ぐため、このバッテリーを他の装置の電源として使用しないでください。
- 感電するおそれがあります。バッテリーの端子を鍵、ネジ、その他の金属に接触させないでください。バッテリーが短絡する原因になります。

本製品の安全装置

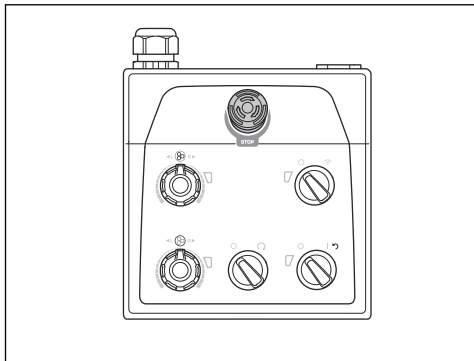


警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 損傷している、または正しく動作していない安全装置を取り付けた状態で、製品を使用しないでください。
- 安全装置は定期的に点検してください。安全装置が損傷している、または正しく動作していない場合は、Husqvarna サービス代理店にお問い合わせください。
- 安全装置は改造しないでください。

コントロールパネルの緊急停止ボタン

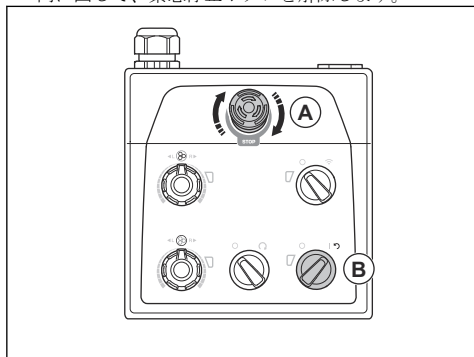
緊急停止ボタンは、モーターをすぐに停止させるために使用します。緊急停止ボタンは、主電源を切断します。



注意： コントロールパネルの緊急停止ボタンは本製品の停止ボタンとして使用しないでください。

コントロールパネルの緊急停止ボタンの点検方法

1. コントロールパネルの緊急停止ボタン (A) を時計方向に回して、緊急停止ボタンを解除します。



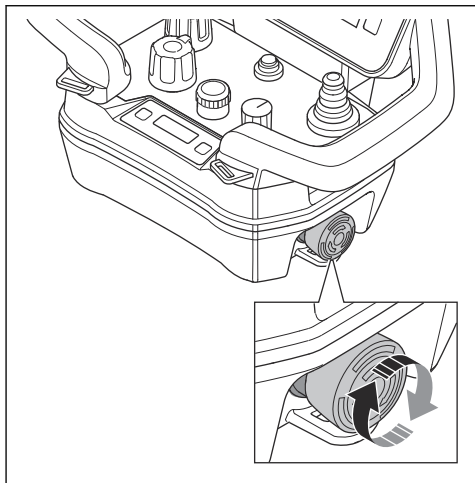
2. コントロールパネルの ON/OFF スイッチ (B) を矢印の位置に回してモーターを始動します。ON/OFF スイッチの横にある LED が点灯します。
3. コントロールパネルの緊急停止ボタンを押します。
4. ON/OFF スイッチの横にある LED が消灯することを確認します。
5. コントロールパネルの緊急停止ボタンを時計方向に回して解除します。

リモートコントロールの機器停止ボタン

機器停止ボタンは、パワーツールを即座に停止させるために使用します。

機器停止ボタンは、接続されているパワーツールの速度を下げます。また、機器停止ボタンは、パワーツールを電源から切断します。

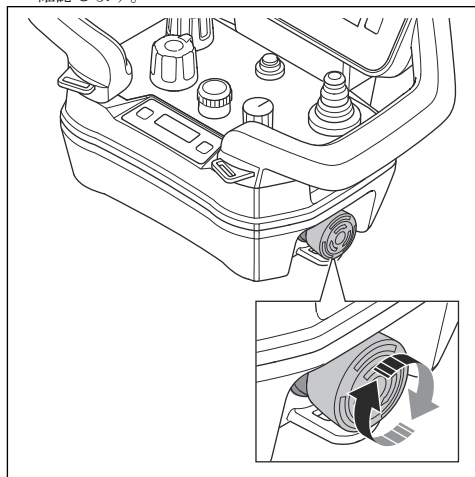
パワーツールを手動で操作している場合、機器停止ボタンは使用できません。



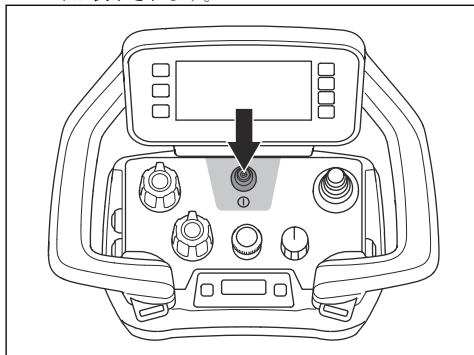
注意： リモートコントロールの機器停止ボタンをパワーツールの停止ボタンとして使用しないでください。

リモートコントロールの機器停止ボタンの点検方法

1. コントロールパネルの緊急停止ボタンを時計方向に回して、緊急停止ボタンを解除します。
2. リモートコントロールの機器停止ボタンを時計方向に回して、機器停止ボタンが解除されていることを確認します。



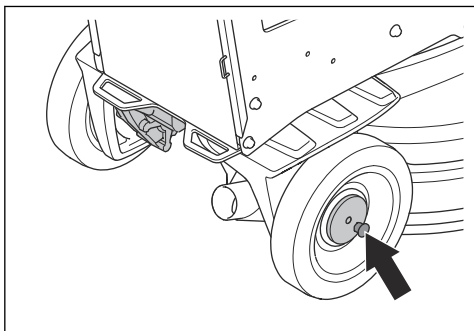
3. コントロールパネルの ON/OFF スイッチを 1 に回して、モーターを始動します。ON/OFF スイッチの横にある LED が点灯します。
4. リモートコントロールで操作するには、コントロールパネルのリモートコントロール/手動操作スイッチを時計方向に回します。リモートコントロール/手動操作スイッチの横にある LED が点滅します。
5. リモートコントロールの ON/OFF ボタンを押します。リモートコントロールがオンになるとディスプレイが表示されます。



6. リモートコントロールの機器停止ボタンを押します。
7. モーターが停止することを確認します。
8. リモートコントロールの機器停止ボタンを時計方向に回して解除します。

ホイールのロックピン

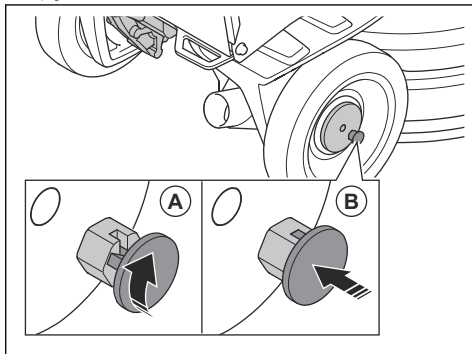
本製品をリモートコントロールで操作する際は、モーターにつながるホイールがロックピンによってロックされます。



ホイールのロックピンの点検

1. ロックピンが作動していないことを確認します。
2. 抵抗を感じるまで、製品を少し前に押します。

3. ロックピン (A) を回して、ロックピンのピンを切欠部に揃えます。この手順を左右のホイールで行います。



4. 本製品を始動します。ロックピンがロック位置 (B) に入り、ホイールモーターをロックします。
5. 抵抗を感じるまで、製品を少し前に押します。ロックピンが正しく作動していると、作動していないときよりも抵抗が大きくなります。

注記： リモートコントロール操作の場合、ロックピンが正しく作動していないと、リモートコントロールのディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

6. ロックピンを解除するには、ロックピンをまっすぐ引き出し、時計方向または反時計方向に回します。

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。以後行う作業のため、すべての警告および説明は保管しておいてください。

- すべての部品を良好な状態に保ち、付属品を適切に固定してください。
- 損傷した製品や正しく動作しない製品は使用しないでください。本取扱説明書に記載されている安全点検、メンテナンス、整備作業のみを行ってください。他のメンテナンス作業はすべて、販売店が実施する必要があります。
- ダイヤモンドツールを交換するときは、本製品を停止し、電源プラグを外してください。ON/OFF スイッチを 0 の位置に入れます。
- モーターを停止し、電源プラグを外した状態で、点検やメンテナンスを実施します。
- メンテナンスを実施し、本製品が正常に動作することを確認します。参照：メンテナンスのスケジュール 39 ページ。

Operation (操作)

はじめに



警告： 本製品を操作する前に、安全に関する章をお読みにになり、内容を理解してください。

パッケージからの製品の取り出し



警告： 製品をパレットから慎重かつ安全に移動させます。本製品は重いため、落下した場合は重傷を負う可能性があります。

- 製品概要に示されているすべての品目が含まれていることを確認します。製品概要、右側 PG 6 DR, PG 8 DR3 ページを参照してください。不足している、または破損している品目がある場合は、パレットから製品を移動する前に Husqvarna 販売店にご連絡ください。
- すべての包装ストラップと車輪止めを取り外します。
- エリアに物がなく、本製品を移動するための十分なスペースがあることを確認してください。
- 作業者および製品が落下する危険がないことを確認してください。
- 製品をパレットから移動するには、リフト装置または傾斜路を使用してください。本製品は重量があります。本製品を安全に移動させてください。本製品を持ち上げる方法 58 ページを参照してください。

本製品を操作する前の作業

1. この取扱説明書をよくお読みにになり、内容をしっかりと把握してください。
2. 必要なプロテクティブ装具を着用してください。参照：使用者の身体保護具 14 ページ。
3. 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。
4. 日常のメンテナンスを実施します。参照：メンテナンスのスケジュール 39 ページ。
5. 本製品が正しく組み立てられており、損傷がないことを確認します。
6. 作業エリアに本製品を置きます。本製品の作業エリアへの搬送や作業エリア内での搬送は安全かつ適切に実施してください。参照：搬送 55 ページ。
7. ツールプレートにダイヤモンドツールが取り付けられていること、およびダイヤモンドツールとツールプレートがしっかりと取り付けられていることを確認します。
8. 本製品に集塵機を接続します。参照：集塵機の接続 22 ページ。

9. ハンドルとハンドルバーを操作に適した高さに調整します。参照：ハンドルとハンドルバーの調整 23 ページ。
10. 本製品をコンセントに接続する前に、モーターケーブルが電気ボックスに接続されていることを確認します。参照：製品概要、右側 PG 6 DR, PG 8 DR3 ページ。
11. 本製品を電源に接続します。参照：本製品と電源の接続 23 ページ。
12. コントロールパネルの緊急停止ボタンを時計方向に回して、緊急停止ボタンを解除します。
13. Piranhas などのダイヤモンドツールを使用する場合は、研磨ヘッドと研削ディスクの回転方向を確認してください。
14. サポートホイールを操作位置にセットします。参照：サポートホイールを短距離搬送位置にセットする方法 57 ページ。

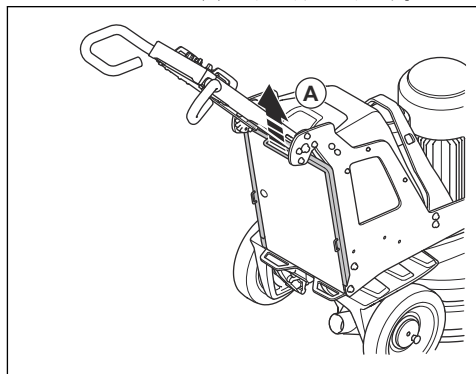
サポートフレームの展開と収納

本製品には、後方に傾けるためのサポートフレームが付いています。また、サポートフレームは、集塵機ホースと電源コードを吊り下げる装置としても使用されます。

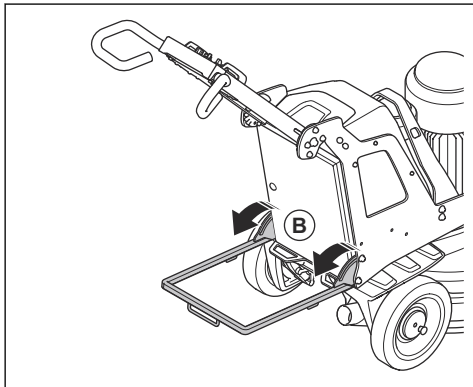


警告： サポートフレームを動かすときは注意してください。可動部品によって負傷する可能性があります。

1. サポートフレーム (A) を少し持ち上げます。



2. サポートフレーム (B) を下げます。



3. サポートフレームの収納は、逆の順序で行います。

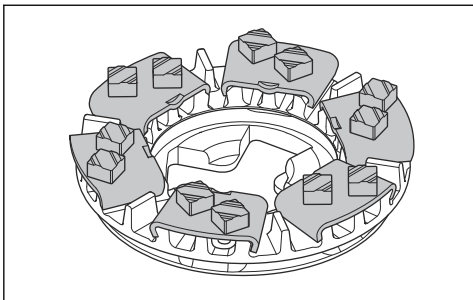
ダイヤモンドツール

本製品用に、さまざまな種類と構成のダイヤモンドツールが用意されています。メタルボンドダイヤモンドツールは材質の除去に使用され、レジンボンドダイヤモンドツールは表面の研磨に使用されます。作業面に適したダイヤモンドツールを選択してください。適切なツールを選択するためのサポートが必要な場合は、Husqvarna 販売店にお問い合わせいただくか、www.husqvarnacp.com にアクセスしてください。

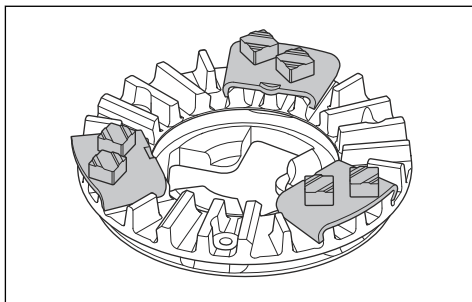
ダイヤモンドツールのフルセットおよびーフセット

ダイヤモンドツールセグメントの構成は、作業面の最終品質に影響します。また、製品の動作速度にも影響を与えます。

- フルセットのダイヤモンドツール：この構成は、フラットフロア仕上げに適します。



- ーフセットのダイヤモンドツール：この構成は、フラットフロア仕上げが不要な場合に適します。



ダイヤモンドツールの交換



警告： 誤って始動しないように、ダイヤモンドツールを交換する前に必ず電源プラグを抜いてください。



警告： 保護グローブを着用してください。ダイヤモンドツールは非常に高温になるため、フローティングカバーを持ち上げると手を負傷することがあります。



警告： ダイヤモンドツールを交換する際は、認可された呼吸器保護具を使用してください。研磨ヘッド下の粉塵は健康被害を招くおそれがあります。



警告： ダイヤモンドツールを交換する際は、集塵機を使用してください。集塵機を使用することで、健康障害の原因となる粉塵を減らすことができます。

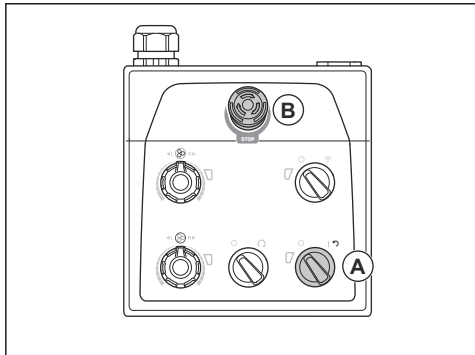


警告： 製品が傾いている場合や、サービス位置にある場合は、ウェイトを調整しないでください。



注意： すべての研削ディスクに、常に同じ数と種類のダイヤモンドを取り付けてください。すべての研削ディスクのダイヤモンドの高さを揃える必要があります。

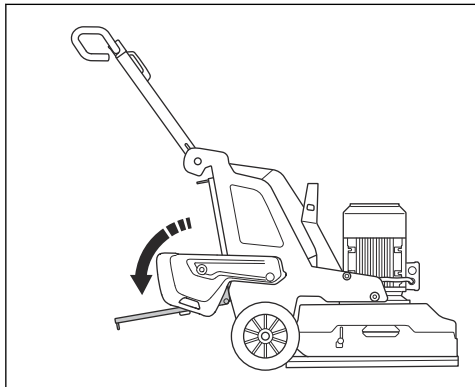
1. コントロールパネルの ON/OFF スイッチ (A) を 0 に回します。ON/OFF スイッチの隣にある LED が消灯します。



2. コントロールパネルの緊急停止ボタン (B) を押します。
3. ハンドルをサービス位置にします。参照：操作ハンドルの位置 23 ページ。
4. ウェイトが取り付けられている場合は、ウェイトを後方位置に調整します。参照：ウェイトの調整 39 ページ。
5. 保護グローブを着用します。
6. フローティングカバーを持ち上げて回転させます。

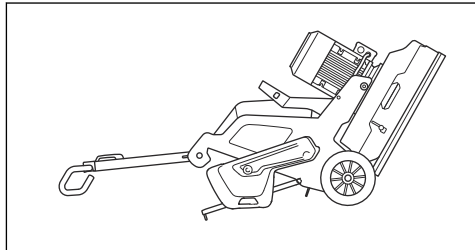
注記： カバーを持ち上げると、ダイヤモンドツールに簡単に手が届きます。

7. フローティングカバーの搬送ロックでカバーをロックします。
8. サポートフレームを展開します。参照：サポートフレームの展開と収納 19 ページ。



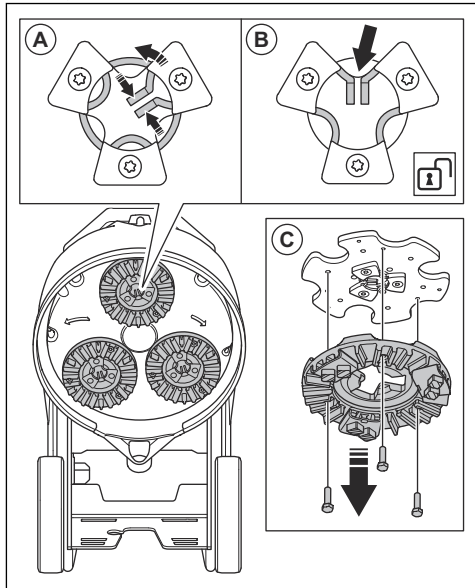
9. フローティングカバーのロックを点検します。製品を傾ける前に、破損または紛失したロックを交換してください。

10. ハンドルバーを保持し、サポートフレームに片方の足を置いた状態で、本製品を後方に傾けます。ハンドルバーが床に接触するまで本製品を傾けます。



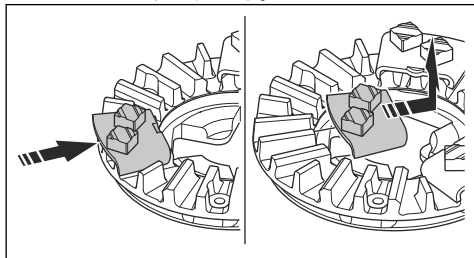
警告： ダイヤモンドツールを交換する前に、本製品を安定した場所に置いてください。

11. 中央のタブを一緒に押し、反時計方向 (A) に回して、研削ディスク (B) からツールプレートのロックを解除します。

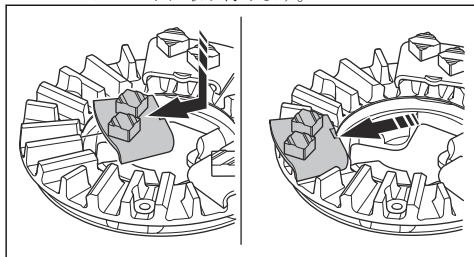


12. ツールプレートをまっすぐに引き出して (C)、研削ディスクからツールプレートを取り外します。

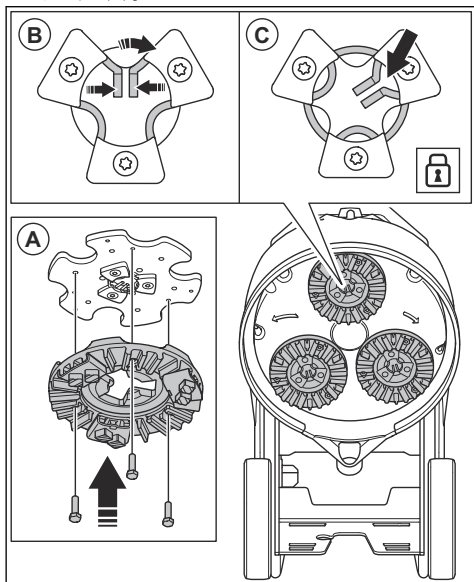
13. ハンマーを使用して、ツールプレートからダイヤモンドツールを取り外します。



14. ハンマーで軽く叩いて新しいダイヤモンドツールをツールプレートに取り付けます。



15. ツールプレートを研削ディスクにまっすぐに取り付けます (A)。



16. 中央のタブを一緒に押し、時計方向 (B) に回して、ツールプレートを研削ディスク (C) にロックします。

17. 本製品を操作位置まで慎重に持ち上げます。ハンドルバーとサポートフレームをサポートに使用してください。

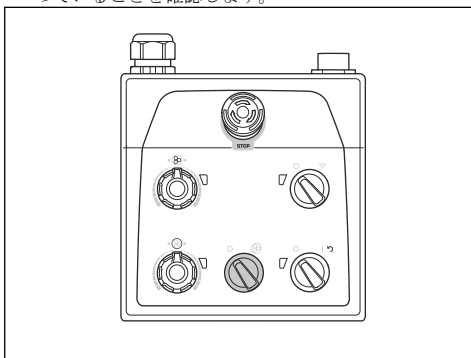
18. サポートフレームを収納します。

集塵機の接続

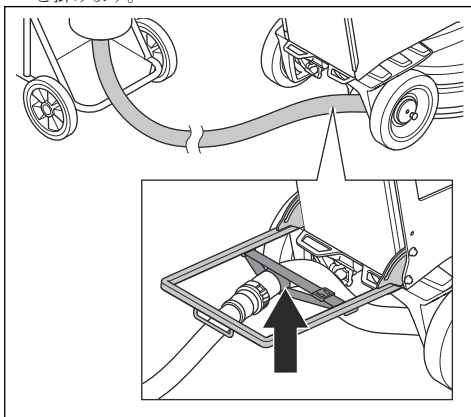


警告： 集塵機ホースが損傷している場合は、集塵機を使用しないでください。健康障害の原因となる粉塵を吸い込む可能性が高くなります。認可された呼吸器保護具を使用してください。

1. 集塵機ホースに損傷がないか点検します。
2. 集塵機のフィルターが清潔で損傷がないことを確認します。
3. コントロールパネルの停止/作動スイッチが 0 に合っていることを確認します。



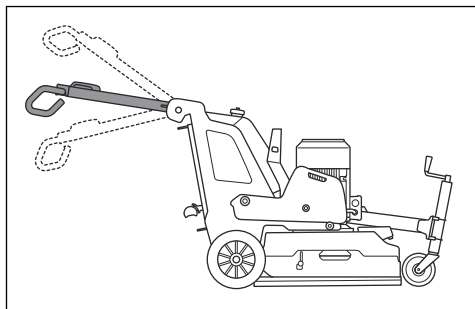
4. 本製品に集塵機ホースを接続します。
5. サポートフレームを展開します。サポートフレームの展開と収納 19 ページを参照してください。
6. 集塵機ホースに張力がかけられないようにするために、サポートフレームの吊り下げ具に集塵機ホースを掛けます。



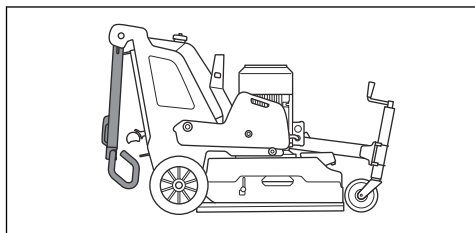
7. サポートフレームを収納します。

操作ハンドルの位置

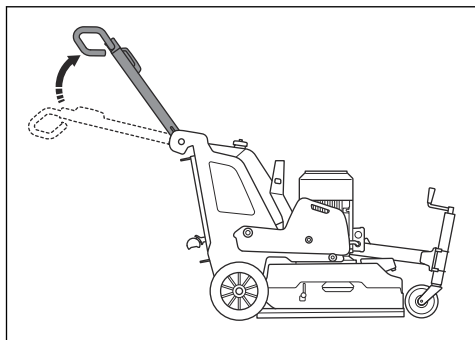
- ハンドルの操作位置：



- ハンドルの搬送位置：



- ハンドルのサービス位置：



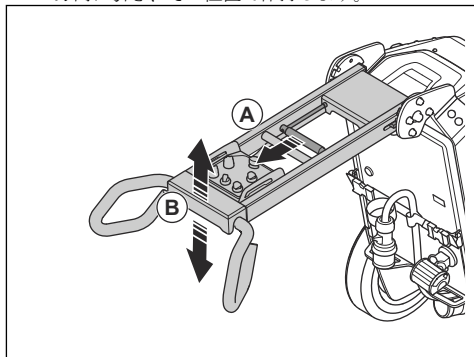
ハンドルとハンドルバーの調整



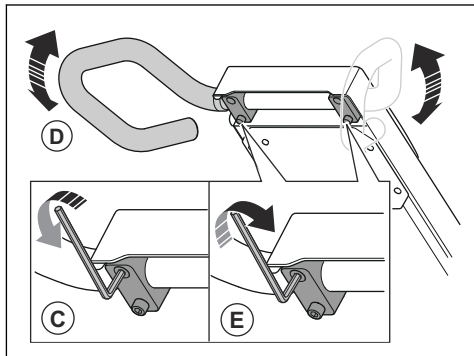
警告：ハンドルとハンドルバーの調整は慎重に行ってください。ハンドルとハンドルバーが所定の位置にロックされていることを確認します。可動部品によって負傷する可能性があります。

ハンドルの高さを、作業者の腰の高さにできるだけ近い位置に調整します。本製品は、操作中に横方向に引っ張られることがあります。作業者の腰で、この横に流れる動きを止めることができます。

1. ハンドルのロックレバー (A) をコントロールパネルの方向に引き、その位置で保持します。



2. ハンドル (B) を操作に適した高さに調整します。
3. ハンドルのロックレバーを解放して、ハンドル位置をロックします。
4. ハンドルバーの 4 本のネジ (C) を緩めます。

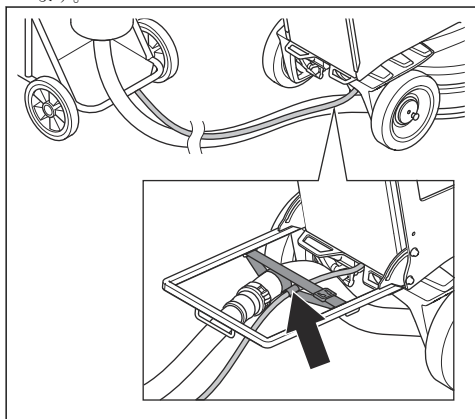


5. ハンドルバー (D) を操作に適した高さに調整します。
6. ハンドルバーの 4 本のネジ (E) を締め込んで、ハンドルバーの位置をロックします。

本製品と電源の接続

1. 本製品の電源プラグを延長ケーブルに接続します。
2. 延長ケーブルをコンセントに接続します。
3. サポートフレームを展開します。サポートフレームの展開と収納 19 ページを参照してください。

- 電源コードに張力がかからないようにするために、サポートフレームの吊り下げ具に電源コードを掛けます。



- サポートフレームを収納します。



注意：本製品を集塵機に接続する場合は、集塵機を三相電源に接続する必要があります。

コントロールパネルの USB 充電器

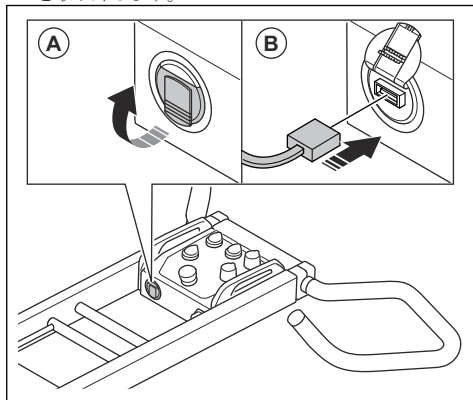
コントロールパネルの USB 充電器を使用して、モバイルデバイスを充電できます。

- 製品が三相電源に接続されている場合のみ、USB 充電器を使用して充電できます。
- 本製品が停止した場合、または緊急停止ボタンが作動した場合、モバイルデバイスの充電は継続されません。
- 本製品は、モバイルデバイスの充電に時間制限を設けていません。お使いのモバイルデバイスのメーカーの推奨事項に基づいて、モバイルデバイスを充電してください。
- USB 充電器の最大出力は 10 W です。

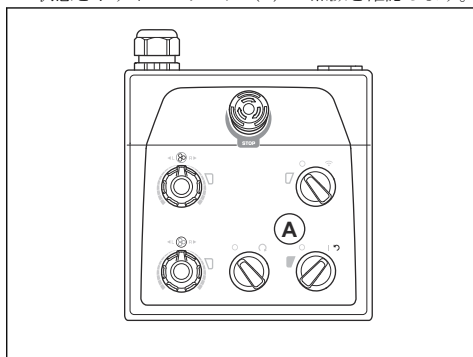
モバイルデバイスの充電方法

- 本製品を三相電源に接続します。参照：本製品と電源の接続 23 ページ。

- コントロールパネルの USB 充電器の保護カバー (A) を取り外します。



- モバイルデバイスを USB 充電器 (B) に接続します。
- コントロールパネルの製品バッテリーの電源と充電状態を示すインジケータ (A) の点滅を確認します。



本製品が三相電源に接続されている場合は、モーターがオフでも USB 充電器は充電されます。本製品のバッテリーが完全に充電されると、USB 充電器への電源供給が停止します。

回転速度と回転方向

この製品は Dual Drive technology を搭載しています。Dual Drive technology により、研磨ヘッドと研削ディスクが異なるモーターで作動します。研磨ヘッドと研削ディスクの回転速度と回転方向を個別に設定できます。回転速度と回転方向を個別に設定すると、作業面の種類に合わせて本製品を使用できます。Husqvarna 販売店まで問い合わせるか、www.husqvarnacp.com で詳細を確認してください。

動作速度

本製品を新しい種類の表面に使用する場合は、速度を 70 % に設定してください。作業者が表面の種類を理解している場合は、速度を適宜調整できます。

研磨ヘッドと研削ディスクの回転方向

本製品の上方向から見て、回転方向は以下のようになります。

- [R]：時計方向
- [L]：反時計方向

研磨ヘッドと研削ディスクを同じ方向に回転した場合、最適な操作性が得られます。

本製品は、操作中に横方向に引っ張られることがあります。引っ張られる方向は回転の方向によります。回転方向が [L] に設定されている場合、本製品は右に引っ張られます。回転方向が [R] に設定されている場合、本製品は左に引っ張られます。

側面からの引っ張り力（壁の近くなど）は、本製品の操作に役立ちます。壁の方向に引っ張られるように回転方向を設定します。



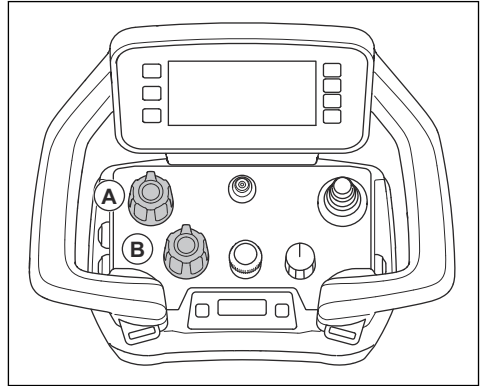
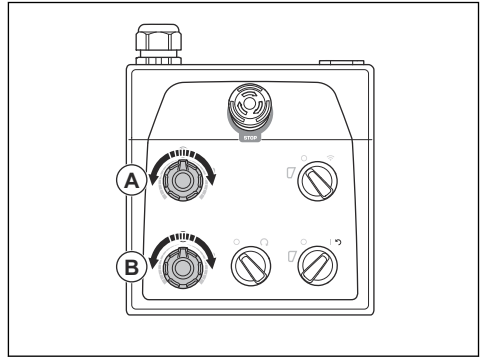
注意： 本製品は慎重に操作してください。本製品がほんのわずかに壁に触れるようにしてください。本製品は重いため、損傷の原因となるおそれがあります。

モーターの回転速度と回転方向の変更方法

ダイヤモンドツールの鋭利さを保ち寿命を延ばすために、回転方向を定期的に変更してください。ダイヤモンドツールセグメントが均等に使用され、最大の広さの接触面を保ち続けます。

- 研磨ヘッドの回転速度と方向を設定するには、ポテンシオメーター (A) を回します。

- 研削ディスクの回転速度と方向を設定するには、ポテンシオメーター (B) を回します。

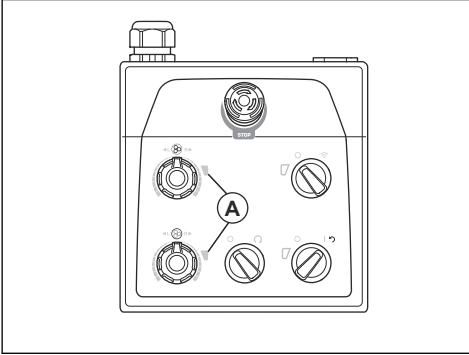


コントロールパネル

本製品は、ハンドルバーのコントロールパネルを使用して、手動で操作します。コントロールパネルのボタンの概要については、**コントロールパネルの概要 PG 6 XR, PG 8 XR8** ページを参照してください。

コントロールパネルによる本製品の操作方法

- 操作中に、研磨ヘッドと研削ディスクのインバーターのインジケータ (A) の色の変化を確認してください。



- 緑色のランプ：本製品は正常に動作しています。
- オレンジ色のランプ：研磨ヘッドまたは研削ディスクに過負荷がかかっています。不具合を防止するため、10秒またはそれ以下の間、出力を低下させてください。
- 赤色のランプ：インバーターの不具合により動作が停止しています。本製品をリセットする必要があります。参照：コントロールパネルによる本製品のリセット方法 27 ページ。

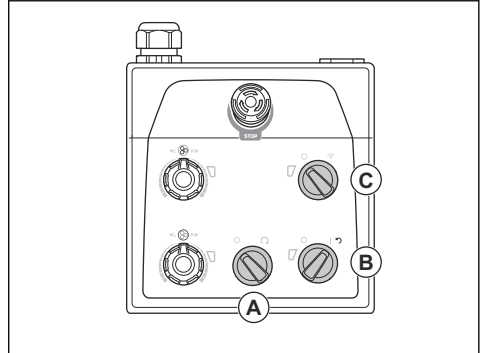
コントロールパネルによる本製品の始動方法



注意： 研磨ヘッドがオンの間は、本製品を動かして続けてください。本製品を動かさないと、表面が粗くなります。

1. ホイールのロックピンが外れていることを確認します。参照：ホイールのロックピンの点検 18 ページ。
2. ハンドルバーを少し押し下げて、研磨ヘッドを作業面から持ち上げます。これにより、ダイヤモンドツールの表面摩擦が減少します。作業中は、研磨ヘッドを作業面から完全に持ち上げないでください。

3. コントロールパネルの STOP/RUN スイッチ (A) を反時計方向に回して 0 に合わせ、研磨ヘッドがオフになっていることを確認します。



4. コントロールパネルの ON/OFF スイッチ (B) を矢印の位置に回して本製品を始動します。ON/OFF スイッチの横にある LED が点灯します。
5. 手動操作をするには、コントロールパネルのリモートコントロール/手動操作スイッチ (C) を反時計方向に回して 0 に合わせます。
6. コントロールパネルの STOP/RUN スイッチを時計方向に回して、研磨ヘッドを始動します。5 秒未満で、本製品がアイドリング速度で作動します。小型モーターは約 2 秒後に始動します。

コントロールパネルによる本製品の停止方法

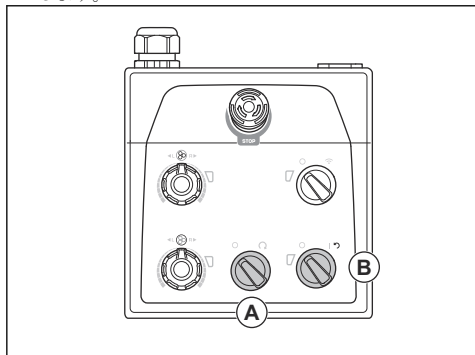


注意： モーターを停止するとき、研磨ヘッドを作業面から持ち上げないでください。モーターが停止した後、ツールプレートはしばらく回転します。粉塵が空気に放出され、表面が損傷する可能性があります。



注意： ツールプレートが完全に停止するまで、製品を静止させないでください。

1. コントロールパネルの **STOP/RUN** スイッチ (A) を反時計方向に回して **0** に合わせ、研磨ヘッドを停止します。



2. ツールプレートが完全に止まるまで、作業面に押し付けたままにします。

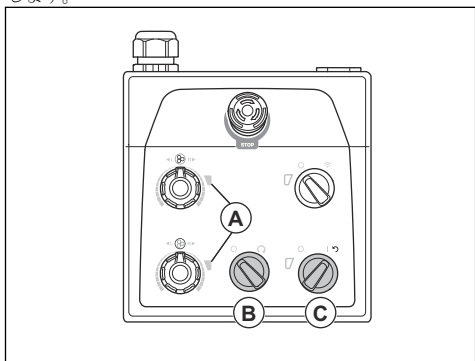


注意： 粘着性のあるアスファルトや塗料、その他同等の材料を研磨する場合は、本製品が粘着性のある作業面にくっつく場合があります。ツールプレートが完全に停止したら、すぐに研磨ヘッドの前部を少し持ち上げてください。

3. コントロールパネルの **ON/OFF** スイッチ (B) を **0** に回して、本製品を停止します。ON/OFF スイッチの隣にある **LED** が消灯します。
4. 電源プラグを外します。

コントロールパネルによる本製品のリセット方法

インバーターが解除された場合、ON/OFF スイッチをリセットスイッチとして使用できます。研磨ヘッドと研削ディスクのいずれかまたは両方のインバーターのインジケータ (A) が赤色になった場合は、本製品をリセットします。



1. **STOP/RUN** スイッチ (B) を反時計方向に回して **0** に合わせ、研磨ヘッドがオフになっていることを確認します。
2. **ON/OFF** スイッチを矢印の位置 (C) に回して、本製品をリセットします。不具合がリセットされると、研磨ヘッドと研削ディスクのインバーターのインジケータが緑色になります。
3. コントロールパネルの **STOP/RUN** スイッチを時計方向に回して、研磨ヘッドを再始動します。

リモートコントロール

本製品は、リモートコントロールで操作します。

リモートコントロールでは、無線信号の送信により操作できます。送信に干渉がある場合、周波数が自動的に変更されます。本製品とリモートコントロールのペアリング操作は工場出荷時に行われます。リモートコントロールを交換した場合や、製品間でリモートコントロールを交換した場合も、新しくペアリング操作を行う必要があります。参照：リモートコントロールと本製品のペアリング操作方法 34 ページ。

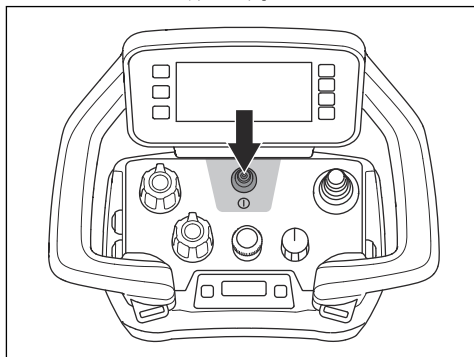
リモートコントロールでは、リモートコントロールと本製品を **CAN** バスケーブル (別売) で接続して操作することもできます。例えば、リモートコントロールバッテリー残量が低下した場合やリモートコントロールバッテリーが未装着の場合に **CAN** バスケーブルを使用できます。ケーブルを使用してリモートコントロールを本製品に接続する方法については、次を参照：CAN バスケーブルを使用した本製品とリモートコントロールの接続方法 35 ページ。

リモートコントロールは、本製品の操作に必要なすべてのコントロールを備えています。リモートコントロールは、メニューシステムが表示されるデジタルディスプレイを備えています。参照：メニューシステム 29 ページ。

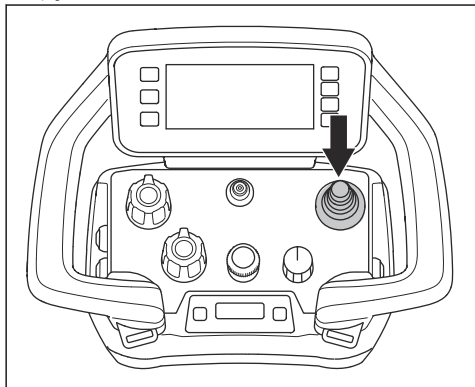
リモートコントロールの操作方法

本製品は、リモートコントロールで制御します。リモートコントロールは無線通信で機器と接続されます。

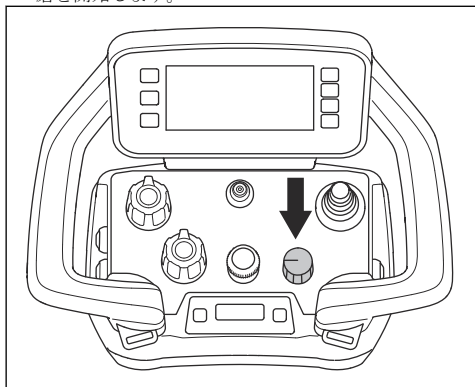
- リモートコントロールを起動および停止するには、ON/OFF ボタンを押します。



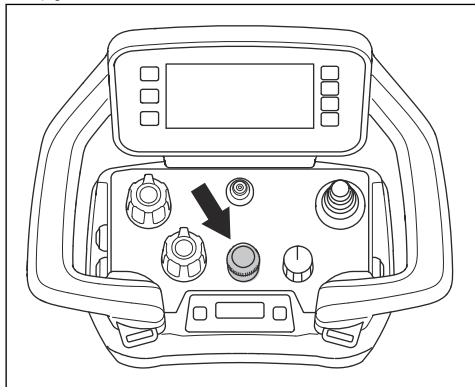
- ジョイスティックを押して、本製品を移動します。本製品を停止するには、ジョイスティックを放します。



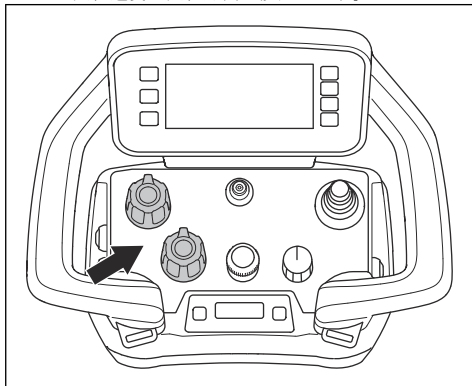
- スイッチには、停止、搬送、研磨の3つの機能があります。ノブを停止位置に設定して、本製品を停止します。ノブを搬送位置に設定して、速度を調整し、本製品を移動します。ノブを研磨位置に設定して研磨を開始します。



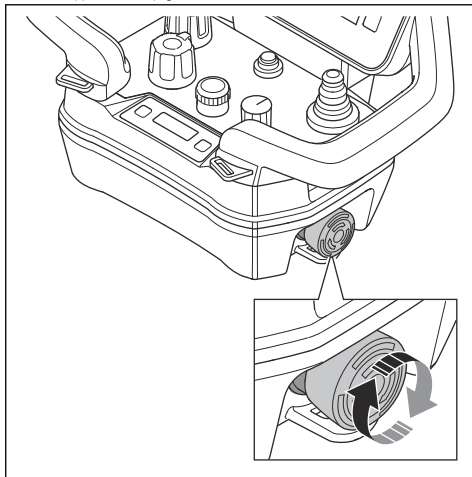
- エンコーダーを回して研磨機の移動速度を調整します。



- ポテンショメーターを回して、ディスクと研磨ヘッドの回転速度と回転方向を設定します。



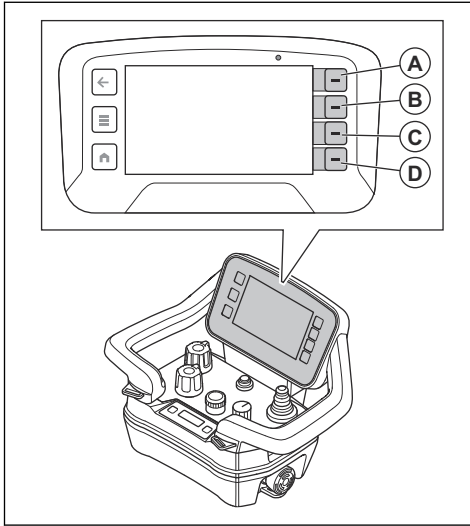
- 緊急事態が発生した場合は、機器停止ボタンで本製品を停止します。



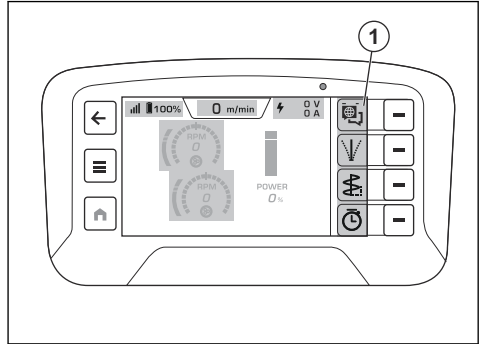
ホームビュー

ディスプレイには2つのホームビューがあります。モーターがオフの場合に使用するホームビューが1つあります。参照：ホームビュー（モーターオフ）29ページ。もう一方のホームビューは、モーターがオンの場合に使用します。参照：ホームビュー（モーターオン）29ページ。

モーターがオフかオンかにより、クイックアクションバーのシンボル（A、B、C、D）が変化します。

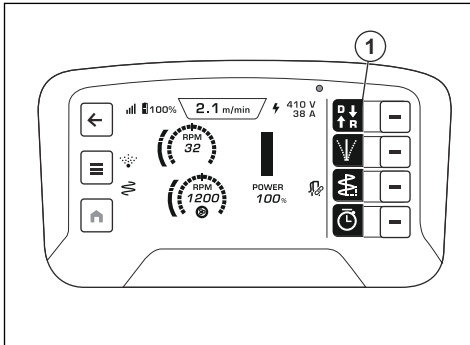


ホームビュー (モーターオフ)



ポジション	名称
1	移動方向を選択するためのクイックアクション。

ホームビュー (モーターオン)

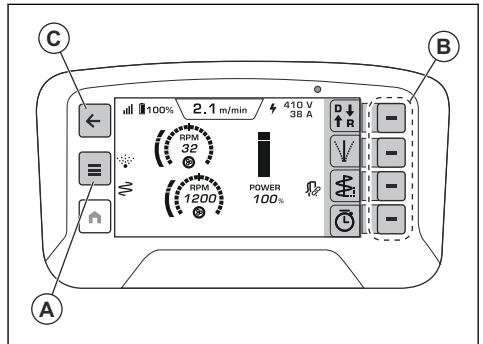


ポジション	名称
1	言語メニューを選択するためのクイックアクション。

メニューシステム

リモートコントロールのメニューボタン (A) を選択して、メニューシステムを開きます。

クイックアクションバーのシンボルは、ディスプレイで新しい選択を実行すると変化します。クイックアクションバーの横にあるボタン (B) を使用して選択を実行します。ボタン (C) でメニュー構造に戻ることができます。

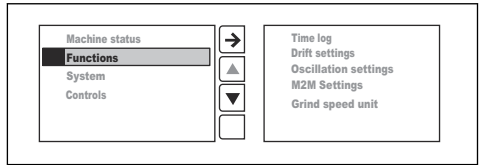


メニューの概要

- 機器のステータス
 - 有効な不具合
 - 不具合ログ
 - 運転時間
- 機能
 - 時間ログ
 - ドリフト設定
 - 振動設定

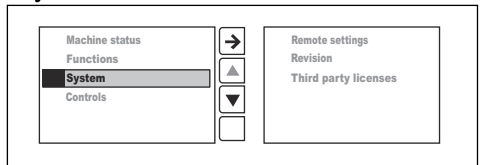
- M2M 設定
 - ペアリング/ペアリング解除
 - 自動始動
- 研磨速度単位
 - RPM
 - 1～10 段階
- システム
 - リモート設定
 - 明るさ
 - 自動
 - 手動
 - 言語
 - ユニット
 - メートル法
 - ヤードポンド
 - リセット
 - 改定
 - 機器
 - リモートコントロール
 - サードパーティライセンス
 - 操作システムのライセンス
 - アプリケーションライセンス
 - コントロール
 - コントロール診断
 - 機器の補正
 - 機器のディスク
 - 機器のヘッド

[Functions (機能)] メニュー



- [Time log (時間ログ)] は、最後に記録された 4 つの記録のメモリを使用するタイマー機能です。
- [Drift settings (ドリフト設定)] は、研磨ツールによって横方向の力が加わって研磨中に本製品がまっすぐに動かない場合に、正しい方向を維持するのに役立ちます。
- [Oscillation setting (振動設定)] は、研磨中の傷やへこみを低減します。次の 2 つのオプションがあります。
 - [Amplitude (振幅)] - 本製品が左右に振動できる幅を設定します。
 - [Frequency (周波数)] - 本製品が左右に振動する速度を設定します。
- [M2M Settings (M2M 設定)] は、利用可能な場合にマシンツーマシンの通信を有効にします。
 - 集塵機とのペアリングまたはペアリング解除を行います。
 - 集塵機の自動始動を有効または無効にします。
- [Grind speed unit (研磨速度単位)] は、実際の速度 (RPM) または 1～10 段階で速度を設定します。

[System (システム)] メニュー



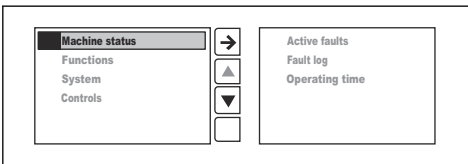
- [Remote settings (リモート設定)]。
- [Revisions (リビジョン)]。
- [Third party licenses (サードパーティライセンス)]。

[Remote settings (リモート設定)]

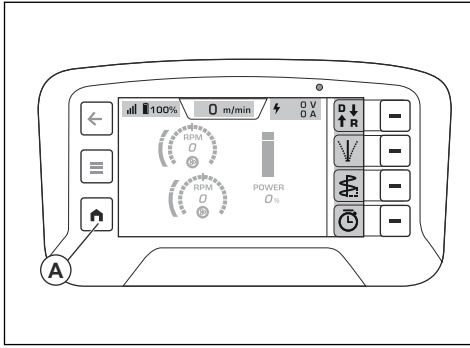
- [Brightness (明るさ)] では、ディスプレイの明るさを設定します。工場出荷時設定の明るさは最大です。
- [Language (言語)] では、ディスプレイのテキスト言語を設定します。工場出荷時設定の言語は英語です。

注記： 言語と明るさを工場出荷時設定に戻すには、ホーム画面に戻り、ホームボタン (A) を 10 秒間押し続けます。

[Machine status (機器のステータス)] メニュー



- [Active faults (アクティブな故障)] は、本製品が検出した故障のリストです。リストには、アクティブなメッセージがすべて表示されます。最新のメッセージがリストの一番上に表示されます。参照：トラブルシューティング 45 ページ。
- [Fault log (不具合ログ)] リストには、不具合の履歴が表示されます。
- [Operating time (運転時間)] では、本製品の合計運転時間が表示されます。



- [Units (単位)] では、ディスプレイに表示する圧力、温度、長さの単位を設定します。工場出荷時設定の単位はメートル法です。
- [Reset (リセット)] では、工場出荷時設定に戻します。

[Revisions (リビジョン)]

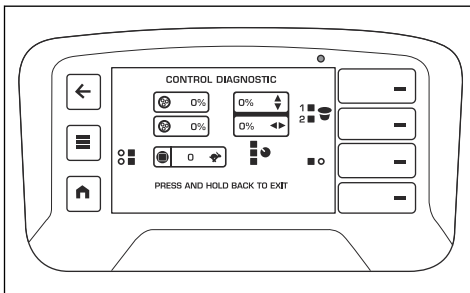
[Revisions (リビジョン)] には、リモートコントロールと機器の現在のソフトウェアリビジョンが表示されます。

[Third party licenses (サードパーティライセンス)]

[Third party licenses (サードパーティライセンス)] には、オペレーティングシステムのオープンソースライセンスと、リモートコントロールのアプリケーションライセンスが表示されます。詳細については、メニューシステム 29 ページを参照してください。

コントロール診断

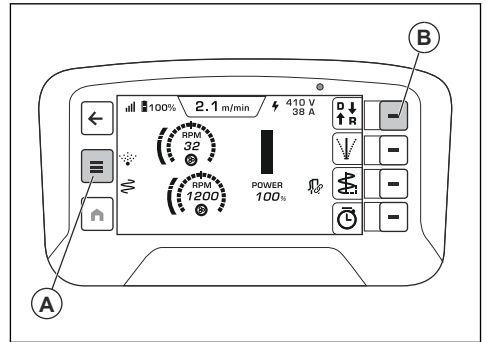
[Control diagnostics (コントロール診断)] では、リモートコントロールのコントロールの機能テストを実行できます。各コントロールがディスプレイに表示されます。機能テストを実行すると、ディスプレイのコントロールインジケータが白色からオレンジ色に変わります。リモートコントロールにあるコントロールを 1 つ操作して最大にします。コントロールインジケータが中央で 0 %、各終端位置で -100 % または 100 % を示している場合、そのコントロールは正常に動作しています。



本製品の補正方法

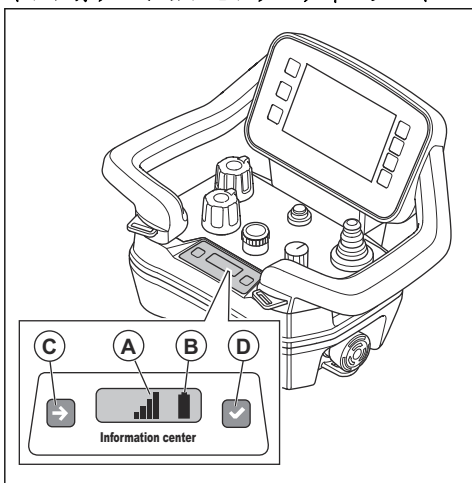
バルブの校正中、本製品が小さく動く場合があります。

1. 本製品を始動します。参照：リモートコントロールによる本製品の始動方法 36 ページ。
2. リモートコントロールのメニューボタン (A) を押します。



3. ディスプレイの [Controls (コントロール)] メニューで [Machine calibration (機器の補正)] を選択します。
4. [Machine disc (機器のディスク)] を選択します。
5. [Disc Minimum (ディスク最低位置)] ボタンを押します。
6. ディスクポテンシオメーターをいっぱいまで左に回し、確定ボタン (B) を押します。
7. [Disc center (ディスク中央位置)] ボタンを押します。
8. ディスクポテンシオメーターを中央位置に回し、確定ボタン (B) を押します。
9. [Disc maximum (ディスク最高位置)] ボタンを押します。
10. ディスクポテンシオメーターをいっぱいまで右に回し、確定ボタン (B) を押します。
11. [Machine head (機器のヘッド)] を選択します。
12. [Head Minimum (ヘッド最低位置)] ボタンを押します。
13. ヘッドポテンシオメーターをいっぱいまで左に回し、確定ボタン (B) を押します。
14. [Head center (ヘッド中央位置)] ボタンを押します。
15. ヘッドポテンシオメーターを中央位置に回し、確定ボタン (B) を押します。
16. [Head maximum (ヘッド最高位置)] ボタンを押します。
17. ヘッドポテンシオメーターをいっぱいまで右に回し、確定ボタン (B) を押します。

インフォメーションセンターディスプレイ



リモートコントロールのインフォメーションセンターディスプレイには、リモートコントロールに関する次の情報が表示されます。

- リモートコントロールがオンであるかオフであるか。
- エラーコード。参照： [トラブルシューティング 45 ページ](#)。
- リモートコントロールと本製品のペアリング操作。参照： [リモートコントロールと本製品のペアリング操作方法 34 ページ](#)。
- リモートコントロールと本製品の間の無線信号の強さ (A)。ディスプレイのトップバーにも同じシンボルが表示されています。参照： [ディスプレイのトップバーに表示されるシンボル 11 ページ](#)

無線信号	シンボルマーク
無線信号の強さには 4 つのレベルがあります。	
無線信号がスタンバイモードになっています。リモートコントロールは正しく動作しません。リモートコントロールを始動するときは、リモートコントロールのすべてのコントロールがニュートラル位置にあることを確認してください。	
無線信号がありません。	

- バッテリーステータス (B)。ディスプレイのトップバーにも同じシンボルが表示されています。参照： [ディスプレイのトップバーに表示されるシンボル 11 ページ](#)。

充電状態	シンボルマーク
バッテリーの充電には 5 つのレベルがあります。	
バッテリーの故障。	
リモートコントロールと本製品がケーブルで接続されています。	

インフォメーションセンターディスプレイ用に 2 つのボタンがあります。左側のボタン (C) を使用してディスプレイの次のシンボルに移動します。右側のボタン (D) を使用して選択を実行します。

リモートコントロールバッテリー



警告： リモートコントロールバッテリーと充電器を使用する前に、次を読んで内容を理解してください： [一般的な安全注意事項 13 ページ](#) および [バッテリーの安全 16 ページ](#)。

注記： リモートコントロールを初めて使用する前には、バッテリーを充電する必要があります。

注記： バッテリーは、5 日間作動しないと輸送モードになります。バッテリーが輸送モードになっているときは、充電器に接続して、輸送モードを終了してください。

注記： バッテリーがスリープモードの場合は、バッテリーを充電器に約 15 秒間入れて、バッテリーを始動します。

ディスプレイとインフォメーションセンターディスプレイには、バッテリーの充電状態のシンボルが表示されません。参照： [ディスプレイのトップバーに表示されるシンボル 11 ページ](#) および [インフォメーションセンターディスプレイ 32 ページ](#)。リモートコントロールバッテリーの充電状態が低すぎる場合は、リモートコントロールを操作できません。

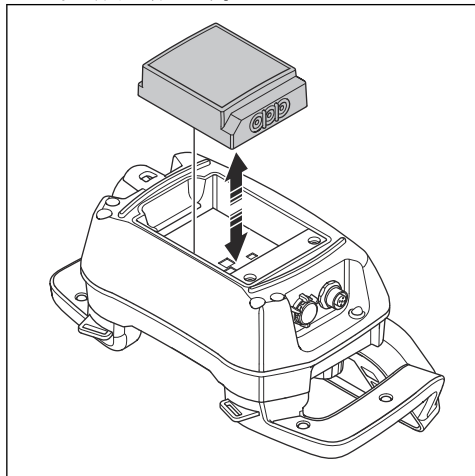
完全に充電されたリモートコントロールバッテリーの作動時間は約 12 時間です。寒冷な気候では、作動時間が短くなることがあります。

バッテリーの品質を保つため、リモートコントロールバッテリーは 6 か月ごとに充電してください。

リモートコントロールのリモートコントロールバッテリーの取り外し/取り付け方法

1. リモートコントロールを回して、バッテリーがある背面にアクセスします。

2. リモートコントロールバッテリーの取り外し、または取り付けを行います。



その他のソフトウェア調整

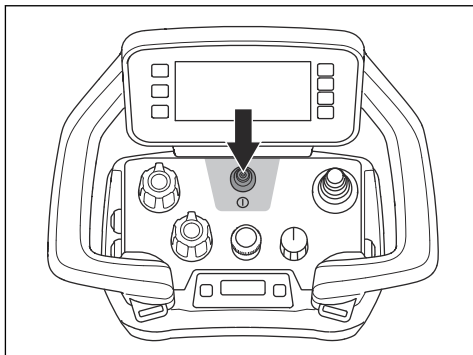
本製品を操作する前に、次の調整を行います。

注記： 詳細については、メニューシステム 29 ページを参照してください。

- 正しい表示言語を設定します。[SYSTEM (システム)] メニュー、[REMOTE SETTINGS (リモート設定)] メニュー、[LANGUAGE (言語)] の順に選択します。
- 必要な測定単位を設定します。[SYSTEM (システム)] メニュー、[REMOTE SETTINGS (リモート設定)] メニュー、[UNITS (単位)] の順に選択します。
- 明るさレベルを設定します。[SYSTEM (システム)] メニュー、[REMOTE SETTINGS (リモート設定)] メニュー、[BRIGHTNESS (明るさ)] の順に選択します。

リモートコントロールの始動方法

1. リモートコントロールを起動するには、ON/OFF ボタンを押します。ディスプレイには、モーターがオフの場合用のホームビューが表示されます。参照：ホームビュー (モーターオフ) 29 ページ。



無線通信システム

接続されたパワーツールを操作する前に、リモートコントロールと本製品のペアリング操作を行う必要があります。

リモートコントロールで操作できるのは、接続されている製品のみです。

付属のリモートコントロールを交換する場合は、リモートコントロールと本製品の間でペアリング操作を再度実行する必要があります。

2 つの研磨機間でリモートコントロールを交換する必要がある場合は、交換されたリモートコントロールと本製品のペアリング操作を行う必要があります。

リモートコントロールによる本製品の操作



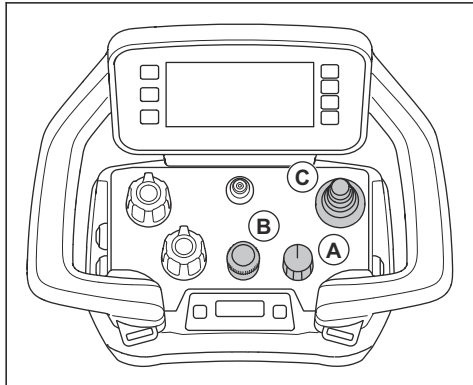
警告： リモートコントロールで本製品を操作するときは、常に本製品が見えるようにしてください。リモートコントロールの操作範囲により、製品が見えない場合も本製品を動かすことができます。負傷や損傷の危険があります。

リモートコントロールによる本製品の操作方法

本製品がバッテリー電源を使用している場合、研磨することはできません。

1. 本製品を三相電源に接続します。参照：本製品と電源の接続 23 ページ。

2. ノブ (A) が停止位置にあることを確認します。
[Select transport mode with 3 position rotary switch to enable joystick (3 ポジションロータリースイッチで搬送モードを選択し、ジョイスティックを有効にしてください)] というメッセージが表示されます。
3. リモートコントロールを始動します。参照：リモートコントロールの始動方法 33 ページ。
4. ノブを搬送位置に設定します。メニュー内のシンボルはグレーで表示されます。



- a) エンコーダー (B) で搬送速度を調整します。



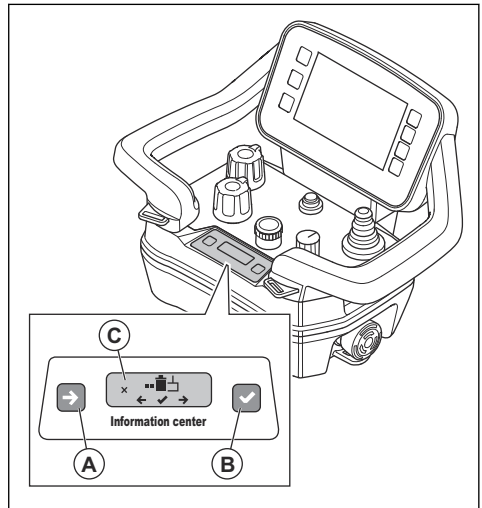
注記： ノブ (A) が搬送位置にある場合は、研磨速度を調整できます。ノブ (A) を研磨位置に設定するまで、本製品は研磨を開始しません。

- b) ポテンショメーターを使用して、ディスクとヘッドの回転値を設定します。
- c) ジョイスティック (C) を押して、本製品を移動します。本製品を停止するには、ジョイスティックを放します。
5. ノブを研磨位置に設定します。メニューのシンボルはオレンジ色と緑色で表示されます。本製品が研磨を開始すると、動作モードタブがオレンジ色で表示されます。

リモートコントロールと本製品のペアリング 操作方法

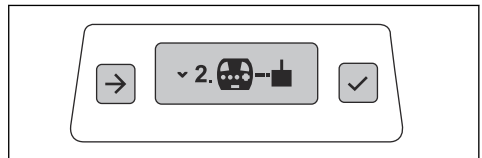
1. リモートコントロールに充電済みのバッテリーが装着されていることを確認してください。
2. コントロールパネルを始動します。参照：コントロールパネルによる本製品の始動方法 26 ページ。
3. リモートコントロールを始動します。参照：リモートコントロールの始動方法 33 ページ。

4. インフォメーションセンターディスプレイで、(A) と (B) を短く同時に押します。

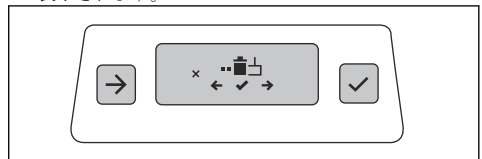


注記： (A) と (B) を同時に押すと、インフォメーションセンターディスプレイでモードが変更されます。

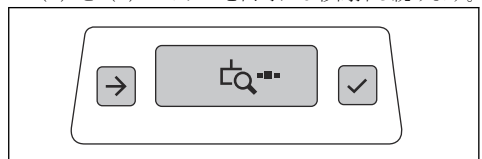
5. (A) を短く押して、[2] を表示させます。



6. [2] を選択するには、短く (B) を押します。シンボル (C) がインフォメーションセンターディスプレイに表示されます。

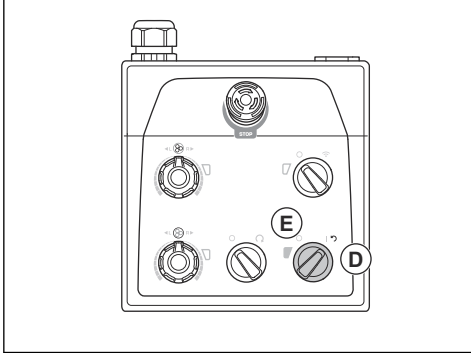


7. (A) と (B) のボタンを同時に 3 秒間押し続けます。

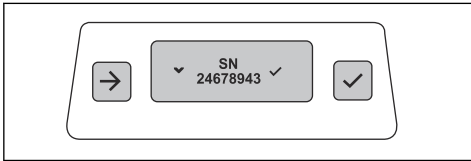


8. コントロールパネルの電源をオフにしてからオンにします。

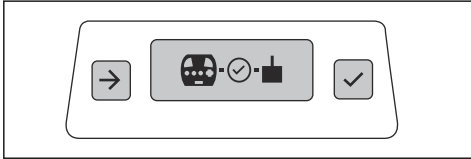
9. ON/OFF スイッチ (D) を矢印の位置に回し、12 秒間保持します。LED (E) が点滅したら、ペアリングは完了しています。



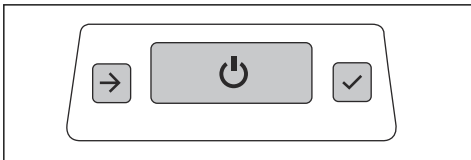
10. 受信機のシリアル番号がリモートコントロールのインフォメーションセンターディスプレイに表示されたら、インフォメーションセンターディスプレイの右側にあるボタン (B) を押します。



ペアリング確認シンボルが 2 秒間表示されます。



11. インフォメーションセンターディスプレイに ON/OFF シンボルが表示されたら、リモートコントロールを再始動します。参照： [Remote settings (リモート設定)] 30 ページ。



12. コントロールパネルを再始動します。参照：コントロールパネルによる本製品のリセット方法 27 ページ。

ペアリングが有効な際の制御方法

1. リモートコントロールを始動します。参照：リモートコントロールの始動方法 33 ページ。
2. コントロールパネルを始動します。参照：コントロールパネルによる本製品の始動方法 26 ページ。

3. 無線機のシンボルが HMI ディスプレイに表示されていて、リモートコントロールから本製品を操作できる場合は、ペアリングが有効な状態が維持されています。

CAN バスケーブルで接続したリモートコントロールによる本製品の操作

特定の状況では、本製品を操作するために CAN バスケーブルを接続する必要があります。詳細については、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。

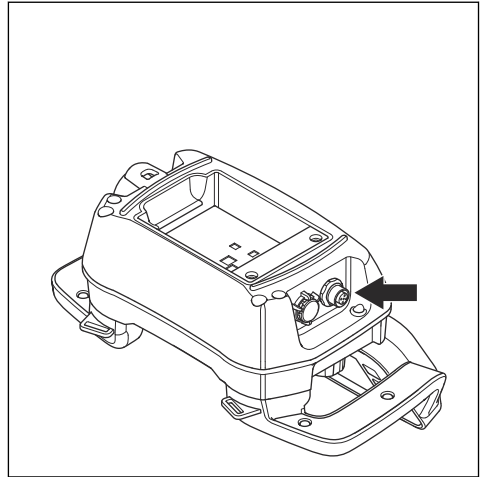
CAN バスケーブルを接続した状態で、リモートコントロールと本製品のペアリング操作を行ってください。参照：リモートコントロールと本製品のペアリング操作方法 34 ページ。

リモートコントロールが CAN バスケーブルに接続されている場合は、無線信号の送信が停止します。

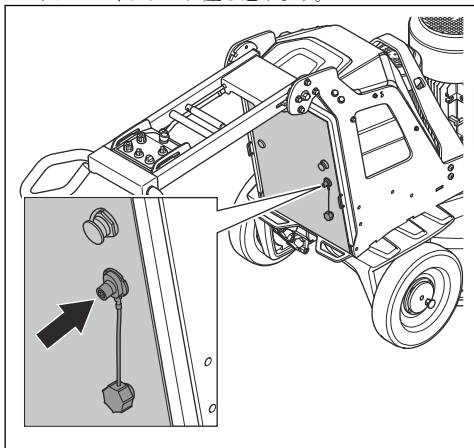
- CAN バスケーブルでリモートコントロールと本製品を接続します。参照：CAN バスケーブルを使用した本製品とリモートコントロールの接続方法 35 ページ。

CAN バスケーブルを使用した本製品とリモートコントロールの接続方法

1. CAN バスケーブルの一方の端をリモートコントロールのコネクターに差し込みます。



- CAN バスケーブルのもう一方の端を、電気ボックスドアのコネクターに差し込みます。



- CAN バスケーブルのコネクターのネジを手で締めます。

リモートコントロールによる本製品の始動方法



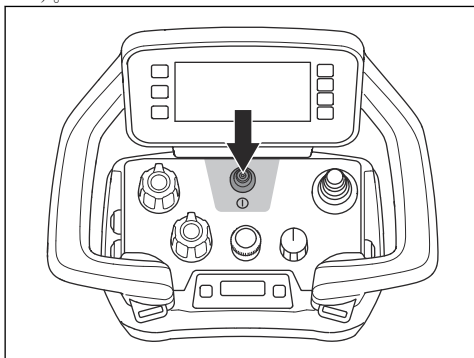
注意： 研磨ヘッドがオンの間は、本製品を動かし続けてください。本製品を動かさないと、表面が粗くなります。

- 左右のホイールのロックピンを回して、ロックピンを切欠部と揃えます。参照：ホイールのロックピンの点検 18 ページ。



警告： 2本のロックピンの位置が揃っていることを確認します。ロックピンが1本だけ噛み合っている場合、本製品の始動時に負傷したり、損傷が生じたりするおそれがあります。

- リモートコントロールの ON/OFF ボタンを押します。



- コントロールパネルの ON/OFF スイッチを矢印の位置に回して本製品を始動します。ON/OFF スイッチの横にある LED が点灯します。
- リモートコントロールで操作するには、コントロールパネルのリモートコントロール/手動操作スイッチを時計方向に回します。リモートコントロール/手動操作スイッチの横にある LED が点滅します。
- リモートコントロールの [STOP/TRANSPORT/GRIND (停止/搬送/研磨)] スイッチを回して、作動を開始します。5 秒未満で、本製品がアイドルリング速度で作動します。小型モーターは約 2 秒後に始動します。
- ジョイスティックを動かして本製品を操縦します。



注意： ジョイスティックは慎重に動かしてください。力を入れてジョイスティックを動かしても、本製品の性能は向上しません。ジョイスティックは、力を入れすぎると損傷するおそれがあります。



注意： リモートコントロールをジョイスティックで持ち上げないでください。

注記： 摩擦しやすい表面では、ジョイスティックの前に押し、ダイヤモンドツールの表面摩擦を減少させることが必要な場合があります。

リモートコントロールによる本製品の停止方法

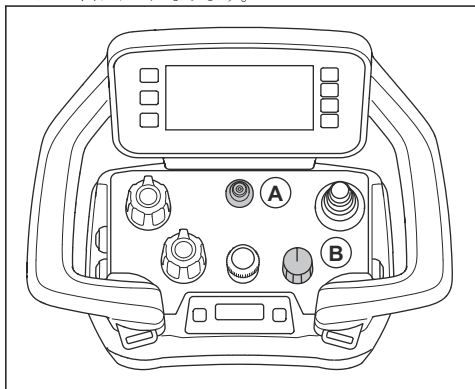


注意： モーターを停止するときは、研磨ヘッドを作業面から持ち上げないでください。モーターが停止した後、ツールプレートはしばらく回転します。粉塵が空気に放出され、表面が損傷する可能性があります。



注意： ツールプレートが完全に停止するまで、製品を静止させないでください。

1. リモートコントロールを停止するには、ON/OFF ボタン (A) を押すか、スイッチを停止位置 (B) に回します。ON/OFF ボタンを押したときのみ、ディスプレイはオフになります。



2. ツールプレートが完全に止まるまで、作業面に押し付けたままにします。

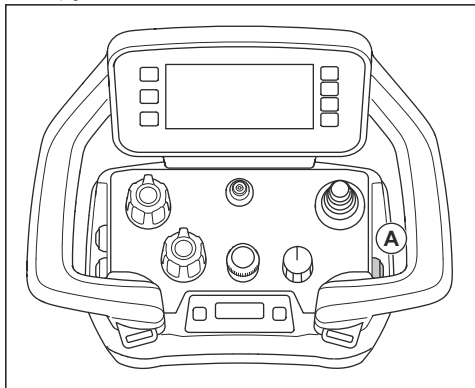


注意： 粘着性のあるアスファルトや塗料、その他同等の材料を研磨する場合は、本製品が粘着性のある作業面にくっつく場合があります。ツールプレートが完全に停止したら、すぐに研磨ヘッドの前部を少し持ち上げてください。

3. 本製品を停止するには、コントロールパネルのON/OFF スイッチを 0 に回します。ON/OFF スイッチの隣にある LED が消灯します。
4. 電源プラグを外します。

バキュームクリーナーの始動および停止方法

1. ボタン (A) を押すとバキュームクリーナーが始動します。

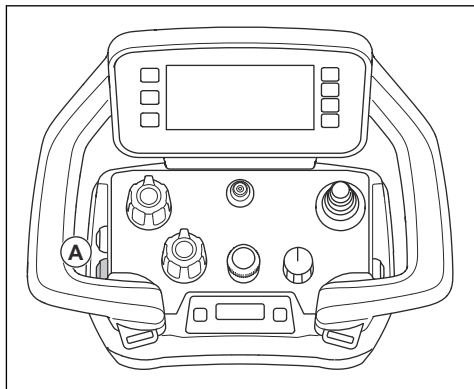


2. ディスプレイにシンボルが表示されます。参照：ディスプレイの動作モードタブに表示されるシンボル 12 ページ。

3. ボタン (A) を再度押すとバキュームクリーナーが停止します。

振動機能の始動および停止方法

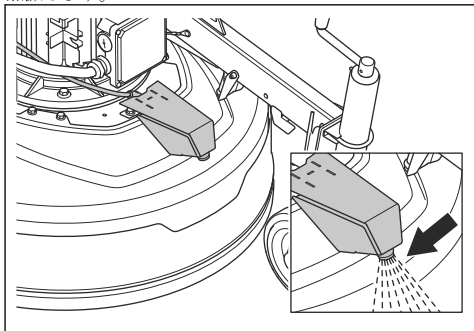
1. ボタン (A) を押すと、振動機能が始動します。



2. ディスプレイにシンボルが表示されます。参照：ディスプレイの動作モードタブに表示されるシンボル 12 ページ。
3. ボタン (A) を再度押すと、振動機能が停止します。

ミストクーラーシステム

ミストクーラーシステムは、研削ディスクツールの温度を下げ、本製品の性能を向上させます。ミストクーラーシステムでは、給水タンクからの水を使用します。ミストクーラーシステムのノズルは、表面に水を供給します。水流量のレベルはキャビネットドアのスイッチで調節します。水流レベルが低い場合、スイッチの LED が黄色で点滅します。



注意： 給水タンクを充填する際は適切な機器を使用します。給水タンクから水がこぼれないようにしてください。

ミストクーラーシステムは、手動モードまたは自動モードに設定できます。リモートコントロールを使用せずに本製品を操作すると、手動モードが常にオンになります。リモートコントロールが接続されている場合は、リモー

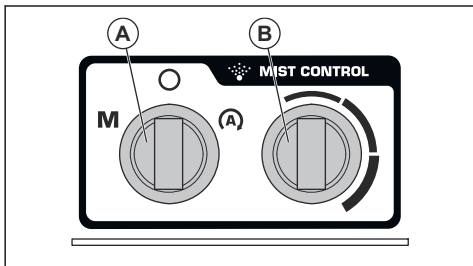
トコントロールのボタンを押すとミスト機能が始動します。研削を停止すると、60秒後にミスト機能が停止します。自動モードでのミスト機能は、研削に合わせて始動および停止します。

ミスト機能の始動および停止方法



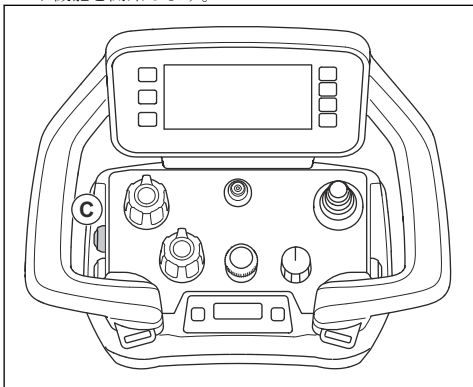
注意： 本製品のミストノズルを電気コンポーネントに絶対に向けないでください。

1. キャビネットドアのミストコントロールスイッチ (A) を回して、ミスト機能モードを設定します。



- ミストコントロールスイッチを回してシンボル M に合わせ、手動モードに設定します。
- ミストコントロールスイッチを回してシンボル A に合わせ、自動モードに設定します。

2. スイッチ (B) を回して、水流量のレベルを増減します。
3. リモートコントロールのボタン (C) を押して、ミスト機能を開始します。

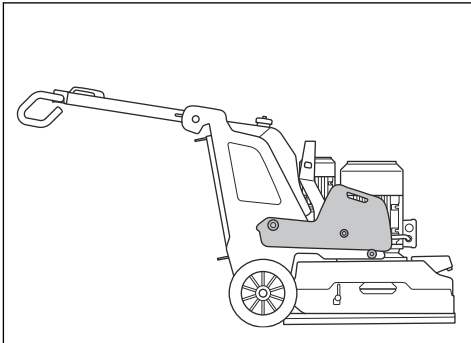


4. ディスプレイにシンボルが表示されます。参照：ディスプレイの動作モードタブに表示されるシンボル 12 ページ。
5. ボタン (C) を再度押すと、ミスト機能が停止します。

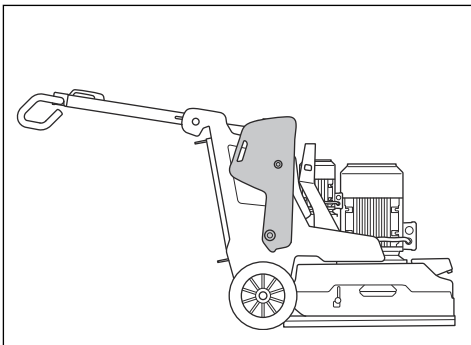
ウェイト

本製品の両側に1つずつウェイトがあります。本製品の操作が重い場合は、ウェイトを調整して研磨ヘッドの圧力を変えてください。ウェイトは、右側と左側で同じ位置に調整する必要があります。ウェイトには3つのポジションがあります。

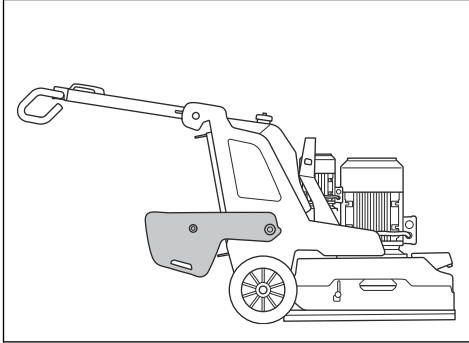
- ポジション 1: 研磨ヘッドにかかる圧力が最大になります。この位置では、作業の効果が高くなります。この位置は、本製品を搬送位置にする場合にも使用されます。



- ポジション 2: 研磨ヘッドに標準的な圧力がかかります。



- **ポジション 3**: 研磨ヘッドにかかる圧力が最小になります。この位置は、本製品を傾けてサービス位置にする場合にも使用されます。



ウェイトの調整

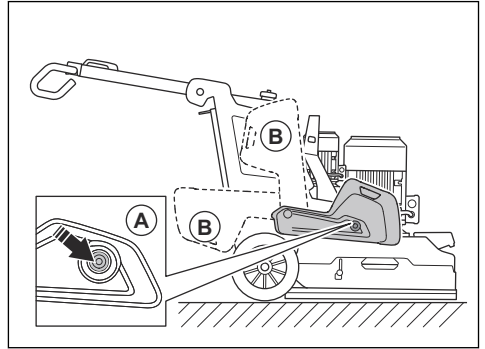


警告： ウェイトを調整するときは注意して行なってください。可動部品によって負傷する可能性があります。



警告： ウェイトを選択したポジションに設置するときは、ウェイトのロックが正しくロックされていることを確認してください。

1. ウェイトロック (A) を押し込み、ウェイトハンドルを用いて、選択した位置 (B) にウェイトを移動させます。参照：ウェイト 38 ページ。



2. ウェイトロックを解除し、選択した位置でウェイトをロックします。

メンテナンス

はじめに



警告： メンテナンスを行う前に、安全に関する章をお読みになり、内容を理解してください。

本製品のすべての整備と修理作業には、特別な訓練が必要です。当社では責任をもって専門的な修理と整備作業を提供します。お客様の販売店がサービス代理店でない場合は、最寄りのサービス代理店に関する情報をお問い合わせください。

詳しくは、www.husqvarnacp.com を参照してください。

メンテナンス前の作業

- プロテクティブ装具を使用してください。使用者の**身体保護具 14** ページを参照してください。
- 認可された呼吸器保護具を使用してください。本製品から発生する粉塵は健康被害を招くおそれがあります。

- 本製品を水平面に駐車します。
- メンテナンス中に誤って始動しないように、モーターを停止して電源プラグを抜きます。
- 本製品の周囲に付着したオイルやほこりを清掃します。不要な付着物などがあれば取り除いてください。
- メンテナンス作業中であることを周囲の人々に警告するために、分かりやすい標識を設置してください。
- 消火器や医療用品、緊急用電話を近くに用意しておきます。

メンテナンスのスケジュール

* = 作業者が行う通常のメンテナンス。この取扱説明書には説明がありません。

X = この取扱説明書に説明があります。

O = この取扱説明書には説明がありません。認定サービス代理店にメンテナンスを依頼してください。

メンテナンス	毎日	毎週	6 か月ごと	1~3 年ごと
コントロールパネルの ON/OFF スイッチを点検する。	*			
リモートコントロールの [STOP/TRANSPORT/GRIND (停止/搬送/研磨)] スイッチを点検する。	*			
コントロールパネルの緊急停止ボタンを点検する。	X			

メンテナンス	毎日	毎週	6か月ごと	1~3年ごと
リモートコントロールの緊急停止ボタンを点検する。	X			
ハンドルの取り付け点とロック機能を点検する。		*		
ウェイトの取り付け点とロック機能を点検する。		*		
本製品の外側を清掃する。	X			
本製品の内部部品を清掃する。			O	
一般的な点検を実施する。	X			
研削ディスクを点検する。	X			
研磨ヘッドの駆動装置の機能を点検する。		X		
研削ディスクの駆動装置のサービスを実施する。				O
シャーシと研磨ヘッドの接続部を点検する。		*		
バッテリーロックが正しく動作することを確認してください。	*			

リモートコントロールのメンテナンス



警告： メンテナンスを開始する前にリモートコントロールを電源から切断します。



注意： リモートコントロールの清掃に高圧洗浄機を使用しないでください。高圧によって密閉部が損傷し、水や汚れがリモートコントロールに入り込む可能性があります。

リモートコントロールの日次清掃の方法



注意： 電気部品には水を直接使用しないでください。

- リモートコントロールの外側の部品を湿らせた布で拭きます。

リモートコントロールの点検方法

- リモートコントロールに亀裂やその他の損傷がないか目視点検を行います。
- すべてのシール、カップリング、接続、ケーブルの状態が良好で、損傷していないことを確認します。
- スイッチとコントロールに損傷がないか点検します。
- 損傷がある場合、またはリモートコントロールが正常に作動しない場合は、認定サービス代理店にご相談ください。

リモートコントロールの週次清掃の方法

- コントロールパネルを清掃し、印刷がはっきりと読み取れることを確認します。

- バッテリー端子、バッテリー収納部、バッテリー充電器の端子を清掃します。乾いた柔らかい布を使用してください。

リモートコントロールバッテリーの充電方法

リモートコントロールバッテリーの充電方法についての詳細：[本製品のバッテリー 41 ページ](#)。

本製品の点検

- 認定 Husqvarna 販売店に点検を依頼してください。本製品の安全性を保つために純正のスペアパーツのみを使用してください。
- 100 時間作業を行うと、「点検時期」のメッセージがディスプレイに表示されます。認定 Husqvarna 販売店に点検を依頼してください。
- 本製品の運転時間が 100 時間未満でも 1 年間経過したら認定 Husqvarna 販売店に製品の点検を依頼してください。

メンテナンス後に実行する手順

- メンテナンスが完了したら、テスト運転を実行します。



警告： 負傷や損傷の危険があります。リモートコントロール、ケーブル、またはホースが正しく取り付けられていないと、本製品の動作に望ましくない影響を与えるおそれがあります。

- 不具合がある場合は、ただちに本製品を停止してください。参照：[コントロールパネルによる本製品の停止方法 26 ページ](#)。

製品の清掃方法



注意： 吸気口が詰まっていると製品の性能が低下し、モーターが過熱する恐れがあります。

- すべてのエア開口部から詰まりを取り除きます。本製品は常に、十分に低い温度を保つ必要があります。
- 清掃する前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品の清掃には化学品を使用しないでください。
- 電気部品を水で洗浄しないでください。
- 作業の終了時は、装置をすべて清掃してください。
 - a) ハンドルバーが床に接触するまで本製品を傾けます。
 - b) ダイヤモンドツールを取り外し、最低速で短時間だけ本製品を動作させます。本製品を動作させて、研磨ヘッドの上部面の粉塵を落とします。
 - c) 研磨ヘッド底面の部品を高圧洗浄機で清掃します。



注意： 高圧洗浄機をシール部や接続ポイントに直接向けないでください。

バッテリーとバッテリー充電器の清掃方法



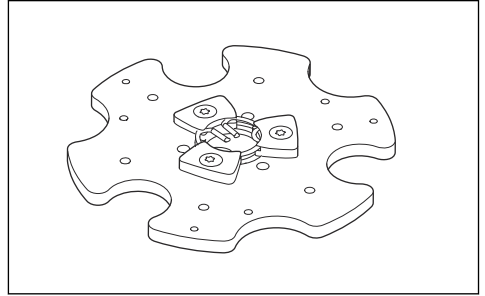
注意： バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗浄しないでください。

- バッテリー充電器にバッテリーを接続する前に、バッテリーとバッテリー充電器に汚れがなく、乾燥していることを確認してください。
- 圧縮空気を使用してバッテリー端子を清掃するか、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- バッテリーとバッテリー充電器の表面を柔らかい乾いた布で拭いてください。

一般点検の実施

- 電源コードおよび延長ケーブルの状態が良好で、損傷していないことを確認します。
- ナットとネジが確実に締め付けられていることを確認します。
- スカートの状態が良好で、安全に作業できることを確認します。
- カバーが自由に動き、床に対して正しい位置にあることを確認します。

- ツールプレートのセンターロックが清潔で容易に回転することを確認します。



研磨ヘッドの駆動装置

研磨ヘッドの駆動装置は閉鎖型です。研磨ヘッドの駆動装置に問題がある場合は、Husqvarna 販売店にお問い合わせください。

本製品のバッテリー

本製品のバッテリーは、リモートコントロールを使用して本製品を搬送車両から作業エリアに移動する場合にのみ使用します。本製品のバッテリーは、本製品の操作には使用しません。操作中は、本製品を電源に接続する必要があります。

初めて本製品を使用する前に、バッテリーを充電する必要があります。

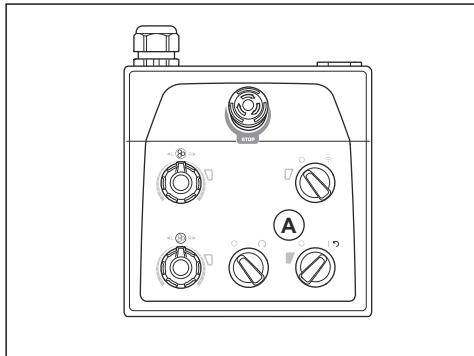
バッテリーが完全に充電されている場合、約 1 時間作動します。周囲温度およびオイルモーターの使用頻度によって、作動時間が短くなる場合があります。

三相電源による本製品のバッテリーの充電方法

製品バッテリーは、本製品が三相電源に接続され、動作中である場合に充電されます。空の製品バッテリーの充電には、約 3~4 時間かかります。

1. バッテリーは 0~40 °C (32~104 °F) の温度環境で充電してください。

2. 本製品を三相電源に接続します。参照： **本製品と電源の接続 23** ページ。バッテリーの充電中は、コントロールパネルの本製品のバッテリーの電源と充電状態を示すインジケータ **(A)** が点滅します。

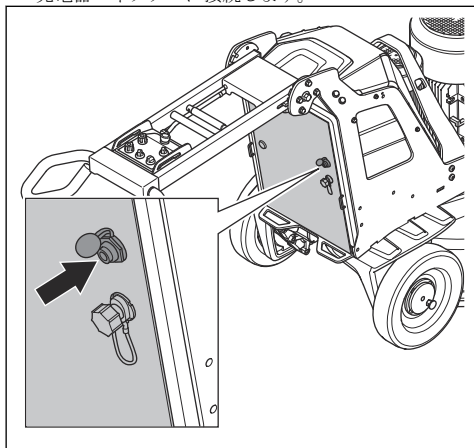


3. バッテリーが完全に充電されると、本製品のバッテリーの電源と充電状態を示すインジケータが消灯します。

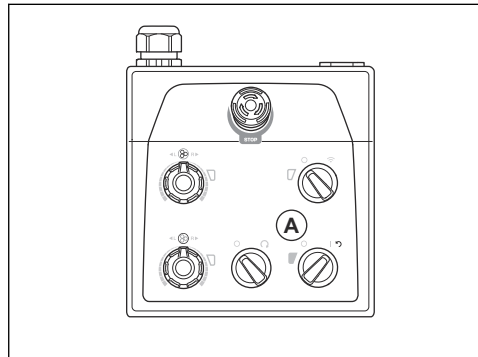
単相接続による本製品のバッテリーの充電方法

空の製品バッテリーの充電には、約 3~4 時間かかります。

1. バッテリーは 0~40 °C (32~104 °F) の温度環境で充電してください。
2. 単相充電ケーブルを電気ボックスドアのバッテリー充電器コネクタに接続します。



3. 単相充電ケーブルのもう一方の端をコンセントに接続します。バッテリーの充電中は、コントロールパネルの本製品のバッテリーの電源と充電状態を示すインジケータ **(A)** が点滅します。



4. バッテリーが完全に充電されると、本製品のバッテリーの電源と充電状態を示すインジケータが消灯します。

リモートコントロールバッテリー

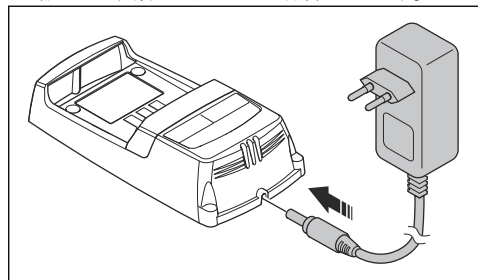
リモートコントロールバッテリーが完全に充電されている場合、約 10~12 時間作動します。ディスプレイを頻繁に使用した場合、作動時間が短くなることがあります。

リモートコントロールを初めて使用する前に、バッテリーを充電する必要があります。

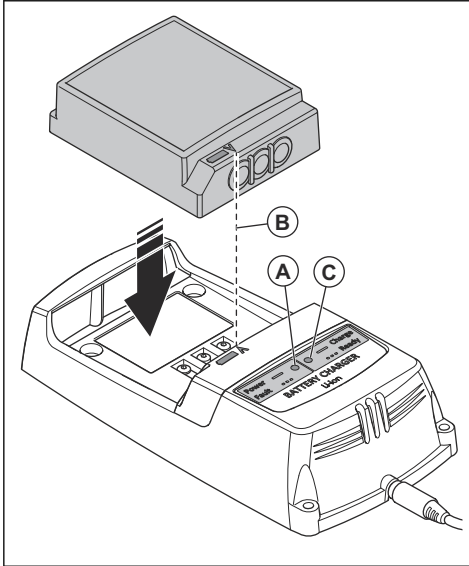
バッテリー充電器によるリモートコントロールバッテリーの充電

リモートコントロールバッテリーが空の場合、バッテリー充電器による充電時間は約 3 時間です。リモートコントロールバッテリーを充電するときは、温度が 10~45 °C (50~113 °F) である必要があります。充電器は、公称電圧 24 VDC (9~36 V) の DC 充電器です。

1. リモートコントロールから空のリモートコントロールバッテリーを取り外します。参照： **リモートコントロールのリモートコントロールバッテリーの取り外し/取り付け方法 32** ページ。
2. アダプターとバッテリー充電器を接続します。充電器には 2 種類のアダプターが付属しています。



3. バッテリー充電器を電源コンセントに接続します。バッテリーの電源インジケータ (A) が赤色になります。参照：バッテリー充電器 43 ページ。



4. リモートコントロールのバッテリーをバッテリー充電器に接続します。リモートコントロールバッテリーとバッテリー充電器の矢印 (B) の位置が合っていることを確認します。リモートコントロールバッテリーを充電しているときは、バッテリー充電器のバッテリーステータスを示すインジケータ (C) が緑色に点滅します。
5. リモートコントロールバッテリーが完全に充電されると、インジケータが緑色になります。バッテリー充電器からリモートコントロールバッテリーを取り外します。
6. バッテリー充電器を主電源コンセントから取り外します。

バッテリー充電器

バッテリーステータスインジケータは、バッテリー充電器上にある 2 つの LED です。バッテリー電源 LED (赤) とバッテリーステータス LED (緑) です。

電源 LED	ステータス LED	表示
赤色 ライト	OFF	充電器が ON になっています。充電器にバッテリーがありません。
赤色 ライト	緑色 ライト	充電器が ON になっています。バッテリーの充電が完了しています。

電源 LED	ステータス LED	表示
赤色 ライト	緑色 ライト の 点滅	充電器が ON になっています。バッテリーを充電しています。
赤色 ライト の 点滅	OFF	バッテリー充電器にエラーが発生しています。または、温度が充電範囲外です。

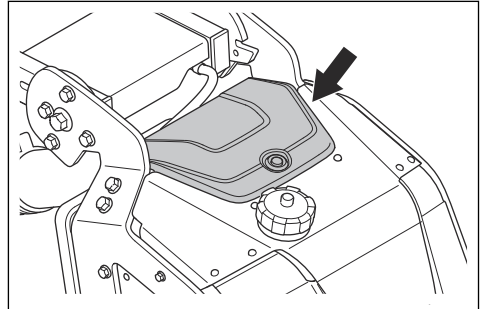
バッテリー充電器の本製品への取り付け方法



注意： 作業エリアは清潔に保ち、ほこりや湿気がないようにしてください。充電器のカバーを開いた状態で本製品を始動しないでください。

リモートコントロールバッテリーの充電器は、本製品に取り付けることができます。

1. 電気キャビネット上部のカバーを開きます。



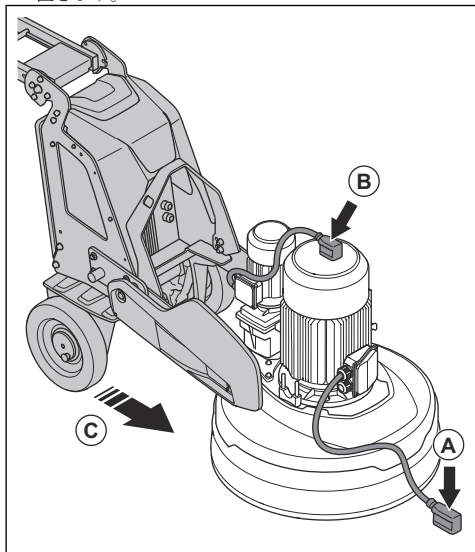
2. アタッチメントポイントを使用して、バッテリー充電器を本製品に接続します。
3. 本製品を三相電源に接続して、リモートコントロールバッテリーを充電します。
4. バッテリー充電器を使用して、リモートコントロールバッテリーをスリープモードからオンにします。

研磨ヘッドの取り付けと取り外し

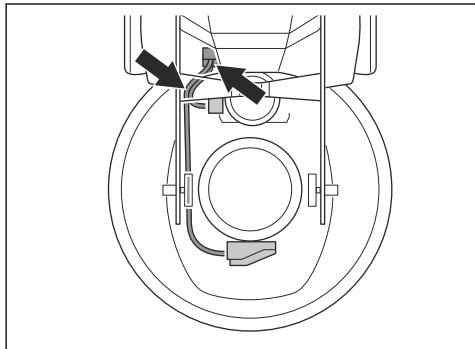


警告： 研磨ヘッドを取り外すときは、シャーシのバランスが取れていません。シャーシが落下しないように注意してください。負傷や損傷につながるおそれがあります。

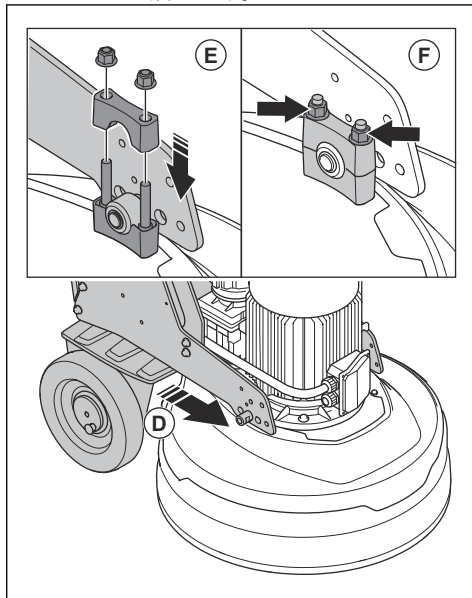
1. フロントモーターケーブル (A) を研磨ヘッドの前に置きます。



2. リヤモーターケーブル (B) をモーターの上に置きます。
3. 研磨ヘッド (C) の近くにシャーシを押しします。
4. モーターケーブルを研磨ヘッドとシャーシの間のスロットに通します。



5. シャーシを研磨ヘッド (D) に完全に押し込みます。シャーシが研磨ヘッドのブラケットに取り付けられていることを確認します。

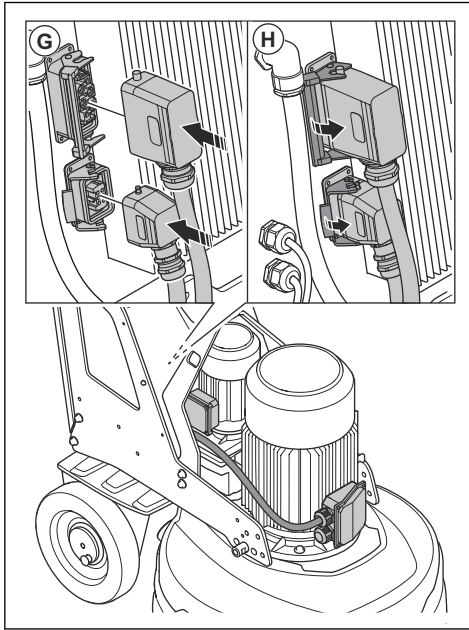


6. 2つ目のブラケット (E) を研磨ヘッドのブラケット上部に取り付けます。
7. 研磨ヘッドの両側にある2個のナット (F) を締め込みます。

8. モーターケーブルを電気ボックスのコンセント (G) に接続します。

9. モーターケーブルを電気ボックスのコンセント (H) にロックします。

10. 研磨ヘッドを取り外すには、逆の手順を実施します。



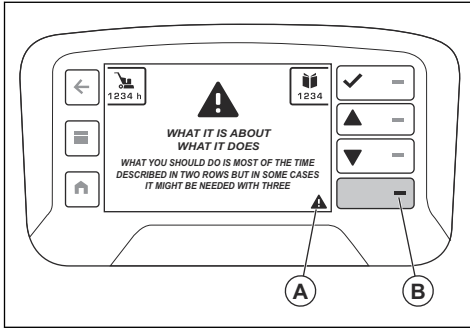
トラブルシューティング

問題	原因	解決策
製品が始動しない。	延長ケーブルが外れているか、損傷している。	延長ケーブルを接続するか、必要に応じて延長ケーブルを交換します。
	緊急停止ボタンが作動している。	コントロールパネルおよび/またはリモートコントロールの緊急停止ボタンを時計方向に回して解除します。
	電気ボックスの安全スイッチが開いている。	安全スイッチを閉じて回路を完成させます。
	研削駆動モーターが作動しない。	研削駆動モーターが接続されているかを確認します。
	モーターの故障またはモーターへの配線の不具合が原因である可能性があります。	問題が解決しない場合は、認定サービス代理店に相談してください。
	1相のみが本製品に流れ込む。本製品がエラーコードを受信せず、1A未満のモーター電流を使用する。ファンの回転が遅い。	電源を点検します。

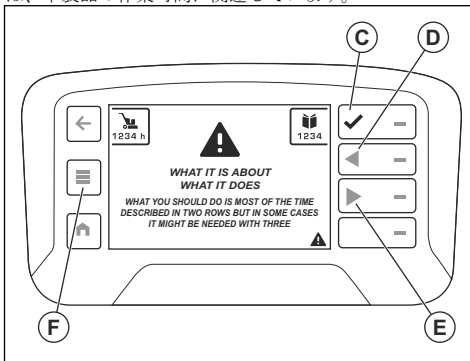
問題	原因	解決策
本製品を保持しにくい。	本製品に取り付けられているダイヤモンドツールの数が少なすぎます。	ダイヤモンドツールの数を増やして、本製品や作業者にかかる負荷を軽減します。
	ベルトが破損している。	ベルトが破損している場合は、サービス代理店に交換を依頼してください。 研削ディスクの1つを手で回します。すべての研削ディスクが一緒に回転する場合は、ベルトは破損していません。研削ディスク1つが自由に回転する場合は、ベルトが破損しています。
	床面または作業に使用される本製品の容量が大きすぎる。	モーター速度および/または本製品の前進速度を調整します。
本製品により不規則なスクラッチパターンが生成される。	ダイヤモンドツールが研削ディスクに誤って取り付けられているか、取り付け高さが不均一。	すべてのダイヤモンドツールが正しく取り付けられており、高さが均一であることを確認します。
	異なるタイプのダイヤモンドツールが使用されている。	全セグメントで同一のダイヤモンド研磨粒子とボンドであるか確認します。ダイヤモンドセグメントが粗い場合は、粗いダイヤモンドセグメントを均等にします。すべてのセグメントの高さが同じになるまで、研磨面で本製品を操作します。
	樹脂ツールが混用されているか、不要な汚染がある。	すべての樹脂のダイヤモンド研磨粒子と結合方式が同じであるか、汚染がないかを確認します。樹脂ツールを清掃するには、やや摩擦性のある床面で短時間操作します。
	研削ディスクが摩耗または損傷している。	研削ディスクに損傷部位がないか、動きが大きすぎないかを点検します。
本製品が突然予期しない動きをすることがある。	研削ディスクが摩耗または損傷している。	研削ディスクに損傷した部品がないか、動きが大きすぎないかを点検します。
	ダイヤモンドツールが研削ディスクに誤って取り付けられているか、取り付け高さが不均一。	すべてのダイヤモンドツールが正しく取り付けられており、すべてのダイヤモンドツールの高さが同じであることを確認します。
内部回路遮断器が解除される。	負荷が高すぎるか、電源が十分でない。	電源を点検します。
		研磨圧力を下げるか、ダイヤモンドツールの数を増やすか、ボンドの硬度を上げます。
水の流れがないか、流量が不十分。	給水タンクが空。	給水タンクを充填します。
	ノズルにほこりがある。	供給ホースの接続を外し、ノズルを清掃します。
	給水システムが詰まっている。	給水ホースを外し、給水タンクにきれいな水が見えるまで洗い流します。

HMI ディスプレイ上のメッセージ

HMI ディスプレイの下部バー (A) には、アクティブなメッセージや不具合が表示されます。メッセージを表示するには、ボタン (B) を押します。



確定ボタン (C) を使用して、全画面表示の警告を削除します。アクティブなメッセージが複数ある場合は、矢印ボタン (D および E) を使用して、ディスプレイ内のメッセージ間を移動します。[Machine status (機器のステータス)] にある [Active faults (有効な不具合)] でも不具合リストを表示できます。参照: [Machine status (機器のステータス)] メニュー 30 ページ。[Machine status (機器のステータス)] メニューには、[Active faults (有効な不具合)] リストと [Fault log (不具合ログ)] リストの 2 つの不具合リストがあります。[Active faults (有効な不具合)] リストにはすべてのアクティブな不具合が表示され、[Fault log (不具合ログ)] リストには不具合の履歴が表示されます。両方のリストのタイムスタンプには、各エラーコードの時刻が表示されます。これは、本製品の作業時間に関連しています。



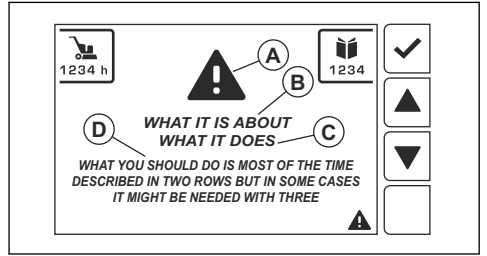
エラーメッセージ

エラーが発生した場合は、リモートコントロールのディスプレイにエラーコードとエラーメッセージが表示されます。

リモートコントロール HMI ディスプレイのエラーコード

本製品が停止し、ディスプレイにエラーメッセージやエラーコードが表示された場合は、不具合が発生しています。トラクションモーターやバッテリーに関するメッセージの場合、本製品は手動でのみ操作できます。認定サービス代理店にご相談ください。本製品の操作を続けるには、不具合を修正する必要があります。不具合を修正したら、リモートコントロールの [STOP/TRANSPORT/GRIND (停止/搬送/研磨)] スイッチが STOP に設定されていることを確認します。

エラーメッセージは 4 つの部分からなります。このメッセージには、1 つの三角形の警告 (A)、警告に関する情報 (B)、警告の内容 (C)、必要な操作に関する情報 (D) が表示されます。



ディスプレイに表示されている手順を実行するか、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。OK ボタンを押して、エラーメッセージを削除します。

エラーメッセージを閉じて、エラーがディスプレイに再び表示されない場合は、本製品の操作を続行できます。

エラーメッセージが再び表示される場合は、次を参照: [トラブルシューティング 45](#) ページまたは、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。必要に応じて、本製品のソフトウェアをアップデートします。

本取扱説明書内で説明されていないエラーメッセージがある場合は、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。

さまざまな種類のエラーメッセージ

エラーメッセージには、次の 4 種類があります。

- 情報メッセージは、本製品の操作方法について支援し、ヒントを提供します。白いテキストメッセージシンボルとともに情報メッセージが表示されます。
- 注意メッセージは、何かが無適切であることを示しています。注意メッセージは、黄色の三角形として表示されます。
- 警告メッセージは、機械的損傷を引き起こすおそれがある不具合や安全上の警告を示します。本製品はすぐに停止します。警告は、まず赤色の三角形とテキストで全画面表示されます。
- エラーメッセージは、不具合または安全上のエラーが原因で本製品が停止したときに表示されます。エラーメッセージは、白い三角形と白いテキストとともに赤色で表示されます。エラーメッセージを確定 (C) すると、三角形のシンボルが下部バー (A) に表示されます。

リモートコントロールの警告シンボルが点灯し、本製品の警告灯がすばやく点滅した場合は、不具合が発生しています。不具合を確認するには、ディスプレイの右側下のボタンを押すか、[Machine status (機器のステータス)] メニュー、[Active faults (有効な不具合)] の順に選択します。

注記： HMI ディスプレイにエラーコード 1～160 が表示される場合は、研磨機および VFD に関するエラーです。

注記： HMI ディスプレイに 1000 を超えるエラーコードが表示される場合は、リモートコントロールに関するエラーです。

エラーコード	エラーメッセージ	原因	措置
1001 1101-1116 1201-1216 1301-1316 1401-1408 1501-1504 1701-1702 1801	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールに故障があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1802	[Grinding head rotation Potentiometer faulty (研磨ヘッド回転ポテンシオメーターの不具合)]	研磨ヘッドポテンシオメーター信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1803	[Grinding disc rotation Potentiometer faulty (研削ディスク回転ポテンシオメーターの不具合)]	研削ディスクポテンシオメーター信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1804-1808	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールに故障があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1809	[Joystick Y-axis faulty (ジョイスティック Y 軸不具合)]	ジョイスティックの Y 軸信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1810	[Joystick X-axis faulty (ジョイスティック X 軸不具合)]	ジョイスティックの X 軸信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1811	[Joystick Y-axis faulty (ジョイスティック Y 軸不具合)]	ジョイスティックの Y 軸信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1812	[Joystick X-axis faulty (ジョイスティック X 軸不具合)]	ジョイスティックの X 軸信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1813	[Grinding head rotation Potentiometer faulty (研磨ヘッド回転ポテンシオメーターの不具合)]	研磨ヘッドポテンシオメーター信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。

エラーコード	エラーメッセージ	原因	措置
1814	[Grinding disc rotation Potentiometer faulty (研削ディスク回転ポテンシオメーターの不具合)]	研削ディスクポテンシオメーター信号に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
1815-1816 1901-1916 2002/2202-2023/2223	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールに故障があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
2025/2225	[Remote control Temperature too high (リモートコントロール温度が高すぎます)]	リモートコントロールが、仕様外の条件で動作しています。	リモートコントロールが冷えるまで待ちます。問題が解決しない場合は、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。
2026/2226	[Remote control Temperature too low (リモートコントロール温度が低すぎます)]	リモートコントロールが、仕様外の条件で動作しています。	リモートコントロールが暖機されるまで待ちます。問題が解決しない場合は、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。
2027/2227-2030/2230 2098/2298-2099/2299	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールに故障があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
2102/2302-2118/2318	[Radio receiver Faulty (無線受信機の不具合)]	無線通信受信機に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
2119/2319	[Radio receiver Temperature too high (無線受信機の温度が高すぎます)]	無線受信機が、仕様外の条件で動作しています。	無線受信機が冷えるまで待ちます。問題が解決しない場合は、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。
2120/2320	[Radio receiver Temperature too low (無線受信機の温度が低すぎます)]	無線受信機が、仕様外の条件で動作しています。	無線受信機が暖機されるまで待ちます。問題が解決しない場合は、Husqvarna サービスセンターにお問い合わせください。
2121/2321-2123/2323 2198/2398-2199/2399 3103	[Radio receiver Faulty (無線受信機の不具合)]	無線通信受信機に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
3201	[Battery Invalid (バッテリーが無効です)]	リモートコントロールに無効なバッテリーが装着されています。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
3202-3204	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールにエラーがあります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。

エラーコード	エラーメッセージ	原因	措置
3211	[Battery Invalid type (バッテリーのタイプが無効です)]	リモートコントロールに無効なバッテリーが装着されています。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
3212	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールにエラーがあります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
8101-8107	[Radio receiver Faulty (無線受信機の不具合)]	無線通信受信機に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
9001-9002	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールにエラーがあります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
9101-9199 9301-9399	[Radio receiver Faulty (無線受信機の不具合)]	無線通信受信機に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
9401-9499	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールにエラーがあります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
9501-9505	[Radio receiver Faulty (無線受信機の不具合)]	無線通信受信機に不具合があります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。
9801-9899	[Remote control Faulty (リモートコントロールの故障)]	リモートコントロールにエラーがあります。	Husqvarna サービスセンターにご相談ください。

エラーコード

エラーコード (無線ディスプレイ)	エラーコード (インバーターディスプレイ)	名称
1		最初の通信を確立した後、接続が失われました。
2		バッテリー充電器からの電流が大きすぎます。ケーブルまたはバッテリーの問題の可能性があります。
3		バッテリーが破損しているため、交換する必要があります。
4		推奨バッテリー電圧が 23 V 未満です。
5		バッテリーの接続を確認してください。
6		ホイールとギアボックスに障害物がないか確認してください。
7		ケーブルまたはコネクターに損傷があります。モーターに問題があります。
8		トラクションモータースプリングを挿入してください。
9		無線モジュールの障害/アンマウント。
10		GCU の電気的問題。
11		機器が冷えるまでお待ちください。
12		低温のため機器が作動しません。
13		VFD との通信エラー。ケーブルとコネクターを点検してください。
14		予期しないエラー。

エラーコード (無線ディスプレイ)	エラーコード (インバーター ディスプレイ)	名称
15	Uv2	制御ドライブ入力電源の電圧が低すぎます。
16	Uv1	電圧不足。
17	uV3	充電の不具合。
18		IGBT 短絡。
19	GF	接地の不具合。
20		DC バスの電圧が過電圧検出レベルを超えました。
21	oH	ヒートシンクのオーバーヒート。
22	oC	ドライブセンサーが、指定された過電流レベルを超える出力電流を検出しました。
23		速度超過 (PG 搭載のシンプルな V/f)。
24	oL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
25	oL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
26		内蔵ダイナミックブレーキトランジスタが故障しました。
27		ブレーキ抵抗オーバーヒート/ブレーキ抵抗保護が作動しました。
28	oH1	ヒートシンクのオーバーヒート。
29	FbL	PID フィードバック入力がプリセットレベルより低くなっています。
30	UL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
31	UL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
32	oL7	高スリップブレーキ作動中に、出力周波数が一定に維持されている時間がプリセット時間を超えました。
33	oFx	ハードウェアの不具合。
34	LF2	出力電流の 1 つ以上の位相が失われています。
35	Sto	モーターのブルアウトまたはステップアウトが発生しました。モーターがブルアウトトルクを超えました。
36	oL1	熱電センサーが過負荷保護をトリップしました。
37	oL2	ドライブの熱センサーが過負荷保護をトリガーしました。
38	EF3	外部の不具合。
39	EF4	外部の不具合。
40	EF5	外部の不具合。
41	EF6	外部の不具合。
42	EF7	外部の不具合。
43	dEv	パルス入力 (RP) に応じて、速度の偏差がプリセット値より大きくなっています。
44	Pgo	PG パルスが受信されていない時間がプリセット時間を超えています。

エラーコード (無線ディスプレイ)	エラーコード (インバーター ディスプレイ)	名称
45	PF	ドライブ入力電源に開放相があるか、位相間で電圧のバランスが大きく崩れています。
46	LF	ドライブの出力側での位相損失があります。
47	oH3	oH3 - モーターオーバーヒートアラーム (PTC 入力)。
48	oPr	外部デジタルオペレーター接続不良。
49	Err	データが書き込み先の EEPROM と一致しません。
50	oH4	モーターオーバーヒート故障 (PTC 入力)。
51		コントロールデータが 2 秒間正しく受信されませんでした。
52		最初の通信を確立した後、接続が失われました。
53	CF	トルク制限値に達しました。
54	Pgo	PG パルスが受信されていない時間がプリセット時間を超えています。
55	EF1	外部の不具合。
56	EF2	外部の不具合。
57	oL5	脆弱性の検出。
58	uL5	脆弱性の検出。
59	CoF	電流オフセットの不具合。
60	CPF03	PWM データの不具合。
61	Uv	電圧不足。
62	oV	DC バスの電圧が過電圧検出レベルを超えました。
63	oH	ヒートシンクのオーバーヒート。
64	oH2	ドライブのオーバーヒート。
65	oL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
66	oL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
67	EF	正運転と逆運転の両方が同時に閉じられた時間が 0.5 秒を超えました。
68	EF3	外部の不具合。
69	EF4	外部の不具合。
70	EF5	外部の不具合。
71	EF6	外部の不具合。
72	EF7	外部の不具合。
73	oS	パルス入力 (RP) が、モーター速度フィードバックがプリセット値を超えていることを示しています。
74	dEv	パルス入力 (RP) に応じて、速度の偏差がプリセット値より大きくなっています。
75	PGo	PG パルスが受信されていない時間がプリセット時間を超えています。

エラーコード (無線ディスプレイ)	エラーコード (インバーター ディスプレイ)	名称
76	CE	コントロールデータが 2 秒間正しく受信されませんでした。
77	CALL	通信がまだ確立されていません。
78	oL1	熱電センサーが過負荷保護をトリップしました。
79	oL2	ドライブの熱センサーが過負荷保護をトリガーしました。
80	CALL2	トランスミッション通信がまだ確立されていません。
81	UL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
82	UL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
83	SE	MEMOBUS/Modbus 通信テストモードエラー。
84	oH3	モーターのオーバーヒート。
85	EF1	外部の不具合。
86	EF2	外部の不具合。
87	HbbF	安全無効化入力ハードウェアが損傷しています。
88	Hbb	安全無効化入力チャンネルが開いています。
89		予期しないエラー。
90	Uv2	制御ドライブ入力電源の電圧が低すぎます。
91	Uv1	DC バスの電圧不足。
92	Uv3	突入防止回路が故障しました。
93	SC	IGBT 短絡。
94	GF	接地の不具合。
95	ov	DC バスの電圧が過電圧検出レベルを超えました。
96	oH	ヒートシンクのオーバーヒート
97	oC	ドライブセンサーが、指定された過電流レベルを超える出力電流を検出しました。
98	oS	速度超過 (PG 搭載のシンプルな V/f)。
99	oL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
100	oL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
101	oH1	ヒートシンクのオーバーヒート。
102	FbL	PID フィードバック入力プリセットレベルより低くなっています。
103	UL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
104	UL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
105	oL7	高スリップブレーキ作動中に、出力周波数が一定に維持されている時間がプリセット時間を超えました。
106	oFx	ハードウェアの不具合。
107	LF2	出力電流の 1 つ以上の位相が失われています。

エラーコード (無線ディスプレイ)	エラーコード (インバーター ディスプレイ)	名称
108	Sto	モーターのプルアウトまたはステップアウトが発生しました。モーターがプルアウトトルクを超えました。
109	oL1	熱電センサーが過負荷保護をトリップしました。
110	oL2	ドライブの熱センサーが過負荷保護をトリガーしました。
111	EF3	外部の不具合。
112	EF4	外部の不具合。
113	EF5	外部の不具合。
114	EF6	外部の不具合。
115	EF7	外部の不具合。
116	dEv	パルス入力 (RP) に応じて、速度の偏差がプリセット値より大きくなっています。
117	PGo	PG パルスが受信されていない時間がプリセット時間を超えています。
118	PF	ドライブ入力電源に開放相があるか、位相間で電圧のバランスが大きく崩れています。
119	LF	ドライブの出力側での位相損失があります。
120	oH3	モーターオーバーヒートアラーム (PTC 入力)。
121	oH4	モーターオーバーヒート故障 (PTC 入力)。
122	CE	コントロールデータが 2 秒間正しく受信されませんでした。
123	EF1	外部の不具合。
124	EF2	外部の不具合。
125	Uv	入力電源を点検してください。
126	ov	DC バスの電圧が過電圧検出レベルを超えました。
127	oH	冷却ファンを点検してください。
128	oH2	ドライブオーバーヒート警告。
129	oL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
130	oL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット制限値を超えました。
131	EF	正運転と逆運転の両方が同時に閉じられた時間が 0.5 秒を超えました。
132	bb	ドライブ出力が外部ベースブロック信号により中断されました。
133	EF3	外部の不具合。
134	EF4	外部の不具合。
135	EF5	外部の不具合。
136	EF6	外部の不具合。
137	EF7	外部の不具合。
138	oS	パルス入力 (RP) が、モーター速度フィードバックがプリセット値を超えていることを示しています。

エラーコード (無線ディスプレイ)	エラーコード (インバーター ディスプレイ)	名称
139	dEv	パルス入力 (RP) に応じて、速度の偏差がプリセット値より大きくなっています。
140	PGo	PG パルスが受信されていない時間がプリセット時間を超えています。
141	oPr	外部デジタルオペレーター接続不良。
142	CE	コントロールデータが 2 秒間正しく受信されませんでした。
143	bUS	最初の通信を確立した後、接続が失われました。
144	CALL	通信がまだ確立されていません。
145	oL1	熱電センサーが過負荷保護をトリップしました。
146	oL2	ドライブの熱センサーが過負荷保護をトリガーしました。
147	rUn	運転中にモーターを切り替えるコマンドが入力されました。
148	CALL2	トランスミッション通信がまだ確立されていません。
149	UL3	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
150	UL4	ドライブ出力電流 (または OLV 内のトルク) がプリセット値を下回っています。
151	SE	Modbus テストモードの不具合。
152	oH3	モーターオーバーヒートアラーム (PTC 入力)。
153	FbL	PID フィードバック入力がプリセットレベルより低くなっています。
154	FbH	PID フィードバック入力がプリセット値より高くなっています。
155	dnE	ドライブが無効
156	HCA	駆動電流が過電流警告レベルを超えました (定格電流の 150%)。
157	EF1	外部の不具合。
158	EF2	外部の不具合。
159	HbbF	安全無効化入力ハードウェアが損傷しています。
160	Hbb	安全無効化入力チャンネルが開いています。

搬送、保管、廃棄

搬送



警告： 搬送時には注意してください。本製品は重いため、搬送中に転倒したり動き出したりすると、負傷や器物の損傷に至るおそれがあります。

短距離であれば、ホイールを用いて本製品を移動させることができます。長い距離の場合は、本製品を持ち上げて移動させるか、運搬用の車両に載せてください。



注意： 本製品を、他の車両で牽引しないでください。

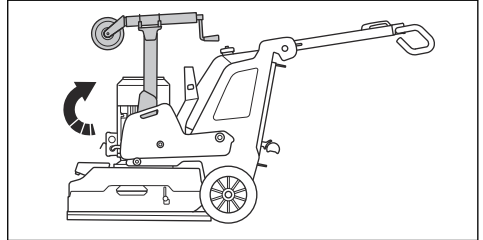
- 本製品を手動で移動させる場合、または傾斜のある面上で移動させる場合は、細心の注意を払ってください。ちょっとした斜面でも速い動きが発生し、手でブレーキをかけることができない場合があります。
- 搬送中は本製品を安全に固定してください。動かないことを確認します。

- 搬送中は、何らかの保護具を本製品に装着してください。保護具によって、雨や雪などの自然の影響から本製品を守ります。
- 本製品を持ち上げるときは、必ず本製品のリフティングポイントを使用してください。
- ハンドルバー、モーター、シャーシ、その他の部位を持って本製品を持ち上げないでください。
- 搬送はパレットに載せて行うのが最適です。
- 本製品は必ずリフトまたはフォークリフトを使用して持ち上げてください。
- 製品をパレットまたはキャリッジに載せていない場合は、フォークリフトを使用しないでください。フォークリフトを使用すると、研削ディスクやその他の内部コンポーネントに損傷が発生することがあります。
- 搬送中は、研磨ヘッドを地面に置く必要があります。ツールプレートは取り付けのままにしておきます。

- b) ポテンショメーターを使用して、ディスクとヘッドの回転値を設定します。
4. ジョイスティック (C) を押して、本製品を移動します。
 5. 本製品を停止するには、ジョイスティックを放し、スイッチ (A) を停止位置にします。

本製品を搬送位置にセットする方法

- サポートホイールを折り上げ、直立位置に安全に固定します。参照：サポートホイールを取り付けた本製品の移動 57 ページ。



- ハンドルを下に折り畳みます。参照：ハンドルとハンドルバーの調整 23 ページ。
- ウェイトが本製品に取り付けられている場合は、ウェイトを前方位置に調整します。参照：ウェイトの調整 39 ページ。
- 研磨ヘッドが床面に接触していることを確認します。

サポートホイール

サポートホイールにより研磨ヘッドが地面からわずかに持ち上がるため、短い距離を容易に搬送することができます。



注意： 本製品の移動距離が短い場合のみ、サポートホイールを使用してください。サポートホイールは、作業エリアまたは搬送車両への搬入または搬出時にものみ使用してください。

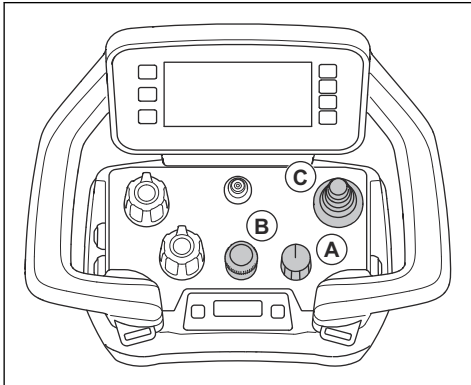


警告： サポートホイールの取り付け、取り外し、調整は注意して実行してください。可動部品によって負傷する可能性があります。

リモートコントロールによる本製品の搬送方法

三相電流またはバッテリー電源がある場合、本製品を搬送できます。

1. スイッチ (A) が停止位置にあることを確認します。
[Select transport mode with 3 position switch to enable joystick (3 ポジションスイッチで搬送モードを選択し、ジョイスティックを有効にしてください)] というメッセージが表示されます。
2. リモートコントロールを始動します。参照：リモートコントロールの始動方法 33 ページ。
3. スイッチ (A) を搬送位置にします。メニュー内のシンボルはグレーで表示されます。

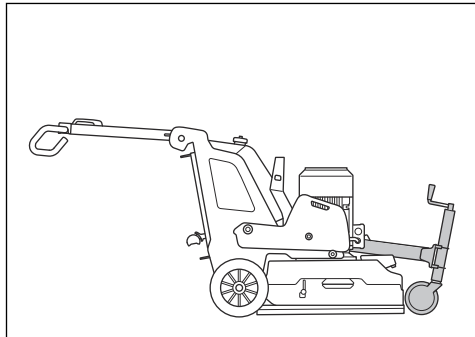


- a) エンコーダー (B) で研磨速度を調整します。

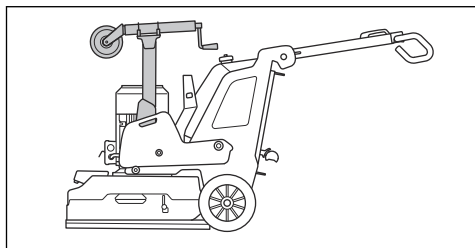


注記： スイッチ (A) が搬送位置にある場合は、研磨速度を調整できません。研磨機能を設定するまで、本製品は研磨を開始しません。

- 短い距離を搬送する場合のサポートホイールの位置。参照：サポートホイールを短距離搬送位置にセットする方法 57 ページ。

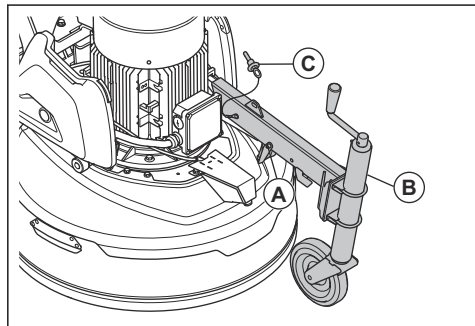


- 本製品を操作する場合と長距離搬送する場合のサポートホイールの位置。参照：サポートホイールを取り付けた本製品の移動 57 ページ。



サポートホイールを短距離搬送位置にセットする方法

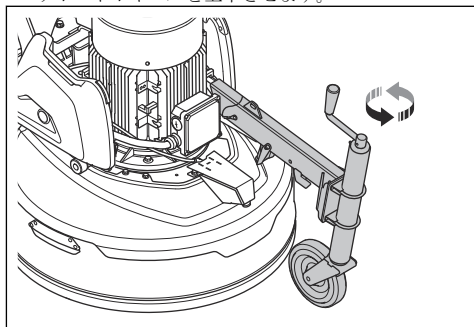
1. ガススプリングダンパー (A) を折り出します。



2. サポートホイールを直立位置から緩めます。
3. サポートホイールフレーム (B) を折り下げます。
4. ロックピン (C) を所定の位置に入れます。

サポートホイールの高さの調整方法

1. 短距離搬送位置にサポートホイールをセットします。参照：サポートホイールを短距離搬送位置にセットする方法 57 ページ。
2. サポートホイールの前面にあるハンドルを回して、サポートホイールを上下させます。



サポートホイールを取り付けた本製品の移動

1. 短距離搬送位置にサポートホイールをセットします。サポートホイールを短距離搬送位置にセットする方法 57 ページを参照してください。
2. サポートホイールを下げて、作業面から研磨ヘッドを持ち上げます。サポートホイールの高さの調整方法 57 ページを参照してください。
3. 本製品を手動またはリモートコントロールで移動させます。

本製品を傾斜面で上下に移動させる方法



警告： モーターをオンにした状態で、本製品を傾斜面で上下に移動させるときは十分注意してください。本製品は重いため、製品が落下したり移動速度が速すぎたりすると、負傷するおそれがあります。



警告： 急角度の傾斜面では、必ずウインチを使用してください。本製品より下側では、歩行したり立ち止まったりしないでください。本製品の危険区域に入らないでください。作業エリアの安全 15 ページを参照してください。



警告： リモートコントロールの電池の充電残量が低下しているときは、本製品を斜面上で上下に移動させないでください。本製品が突然電源不足になる可能性があります。



警告： 本製品を、急斜面上で移動させないでください。最大傾斜角度については、本製品の銘板を参照してください。

- 傾斜面を下方向に移動させる場合は、本製品を後方に低速で移動させてください。
- 傾斜面を上方向に移動させる場合は、本製品を前方に低速で移動させてください。
- 本製品を傾斜面で 45° 以上回転させないでください。

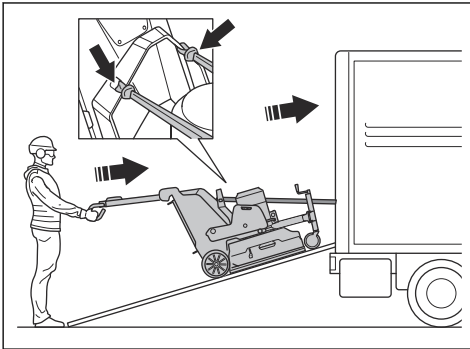
本製品をウィンチで巻き上げる方法

本製品には、本製品をウィンチで持ち上げるための穴があります。



注意： ストラップが製品の重量に適していることを確認します。

1. ストラップを穴に取り付けます。



2. 必ず認定された担当者がハンドルバーを保持して、本製品を安定した位置に維持してください。



警告： 本製品は重いため、転倒すると重傷の原因となりますので注意してください。

3. ウィンチを起動して、本製品を車両に積み込みます。
4. 搬送中は、本製品の取り付けにウィンチストラップを使用しないでください。参照：搬送車両に本製品を固定する方法 58 ページ。

本製品を持ち上げる方法



警告： リフト装置が、本製品を安全に持ち上げるのに適切な仕様であることを確認してください。本製品の重量は銘板に記載されています。



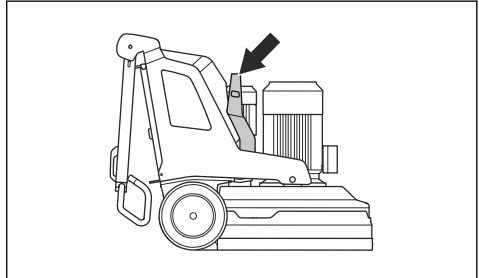
警告： 持ち上げた本製品の下面や周辺では、歩行したり立ち止まったりしないでください。

さい。危険なエリアに人を近づけないでください。作業エリアの安全 15 ページを参照してください。



警告： 損傷した製品は持ち上げないでください。リフトポイントが正しく取り付けられており、損傷がないことを確認します。

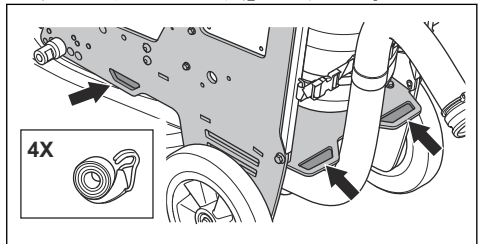
1. 製品を搬送位置にセットします。本製品を搬送位置にセットする方法 56 ページを参照してください。
2. リフト装置をリフトポイントに取り付けます。



搬送車両に本製品を固定する方法

本製品には、固定用ストラップで搬送車両に固定するための固定用ポイントがあります。

1. 固定用ストラップの金属フックを固定用ポイントに取り付けます。鋭利な部分によりストラップが損傷するおそれがあるので注意してください。



2. 固定用ストラップを車両に取り付けて締め付けます。

保管



注意： 本製品を屋外で保管しないでください。本製品は必ず屋内で保管してください。

- 本製品は、乾燥した霜の降りない場所に保管します。
- 製品を保管する前に、製品を清掃し、完全に整備してください。
- サポートホイールを持ち上げます。研磨ヘッドは必ず地面に置いてください。
- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。

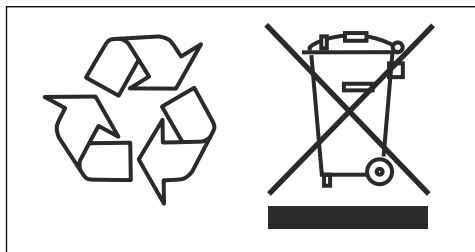
- バッテリー充電器は、乾燥した霜の発生しない場所に保管します。
- 本製品を6か月以上保管する場合は、リモートコントロールから電池を取り外してください。
- 本製品を長期間保管する場合は、6か月ごとに本製品のバッテリーを充電してください。

廃棄

本製品やパッケージ上のシンボルマークは、本製品を家庭ゴミとして処理してはならないことを示します。電気・電子機器を再利用するため、本製品は適切なリサイクル業者に引き渡す必要があります。

適切なリサイクル業者に引き渡す前に、本製品をコンセントから外し、リモートコントロールからバッテリーを取り外してください。CE 対象国では、2014/53/EU に従ってバッテリーをリサイクルする必要があります。本製品がリチウムイオンバッテリーを内蔵していることをリサイクル業者に必ず通知してください。バッテリーを適切なリサイクル業者に引き渡します。

以上を遵守することで、本製品は正しく処理されるため、本製品の不適切な廃棄による環境や人に対する悪影響を防止できます。本製品のリサイクルについての詳細は、所在地の地方自治体、廃棄物処理サービス、本製品を購入した代理店にお問い合わせください。



主要諸元

主要諸元

	PG 6 DR, PG 8 DR 3x380~415 V	PG 6 XR, PG 8 XR 3x380~415 V	PG 8 DR 3x380~415 V	PG 8 XR 3x380~415 V
モーター出力、kW/hp	12.5/17	12.5/17	16.5/22	16.5/22
定格電流、A	30	30	30	30
定格電圧、V	380~415	380~415	380~415	380~415
位相	三相	三相	三相	三相
周波数、Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
質量、kg/ポンド	591/1303	495/1091	661/1457	645/1422
研磨幅、mm/インチ	630/24.8	630/24.8	800/31.5	800/31.5
研削ディスク、mm/インチ	3x270/10.5	3x270/10.5	3x270/10.5	3x270/10.5
研磨圧力、kg/ポンド	228/503	242/534	288/635	302/666
サポートホイール使用時の研磨圧力、kg/ポンド	265/584	279/615	325/717	339/747
ポジション 1 のウェイト (前方)、kg/ポンド	292/644	307/677	348/767	362/798
サポートホイール使用時のウェイト ポジション 1 (前方)、kg/ポンド	329/725	343/756	385/849	399/880
ポジション 2 のウェイト (垂直)、kg/ポンド	227/500	237/522	299/659	313/690
サポートホイール使用時のウェイト ポジション 2 (垂直)、kg/ポンド	264/582	273/602	336/741	350/772
ポジション 3 のウェイト (垂直)、kg/ポンド	185/408	198/437	245/540	259/571
サポートホイール使用時のウェイト ポジション 3 (後方)、kg/ポンド	221/487	235/518	282/622	296/653
研削ディスク速度、最小/最大 rpm	441~1470	441~1470	421~1403	421~1403
研磨ヘッド速度、最小/最大 rpm	10~57	10~57	9~47	9~47
回転方向	各研削ディスクと研磨ヘッドの CW/CCW 回転方向。			
最大勾配、度°	10	10	10	10
エンクロージャ、IP	54	54	54	54
バッテリーの種類	-	リチウムイオン	-	リチウムイオン

	PG 6 DR, PG 8 DR 3x380~415 V	PG 6 XR, PG 8 XR 3x380~415 V	PG 8 DR 3x380~415 V	PG 8 XR 3x380~415 V
推奨集塵機¹				
集塵機アタッチメント、mm/インチ	76/3	76/3	76/3	76/3
最小風量、m ³ /h /CFM	600/353	600/353	815/480	815/480
最小真空圧、kPa/psi	28/4.1	28/4.1	30/4.4	30/4.4
Bluetooth® Low Energy テクノロジーの電波スペクトル²				
ツールの周波数帯、GHz	-	2.402~2.480	-	2.402~2.480
送信最大無線周波電力、dBm/mW	-	4/2.5	-	4/2.5

主要諸元リモートコントロールおよび充電器

バッテリー仕様	公称 7.2 V、5,100 mAh
バッテリー	リチウムイオンバッテリー 2 個 (本製品に付属)。
運転時間、h	12
充電時間、h	3
充電回数	1000 超
信号の送信	無線信号送信またはケーブル。
無線周波数帯、GHz	2.4
送信される最大無線周波電力、dBm	20 ³
ケーブルコントロール	オプション
範囲、m/フィート	最大 300/984
寸法 (高さ×幅×奥行き)、リモートコントロール、mm/インチ	190x280x195/7.5x11.1x7.7
重量、リモートコントロール (バッテリーを含む)、kg/ポンド	1.6/3.5
保護等級、リモートコントロール	IP67
動作温度、°C/°F	-20~60/-4~140

¹ 集塵機の主要諸元は、異なる集塵機の差や経年変化後の実際の能力を示すものではありません。Husqvarna 製品の OSHA の客観的なデータについては、こちらを参照してください www.husqvarnacp.com/us

² このセクションは、組み込み接続性が搭載された製品のみを対象とします。

³ 20 dBm が許可されていない市場では 13 dBm。

保管温度（バッテリーあり）、°C/°F	1 か月未満：-20～50/4～122 3 か月未満：-20～40/4～104 1 年未満：-20～20/4～68
保管温度（バッテリーなし）、°C/°F	-40～-85/-40～185
充電温度、°C/°F	10～45/50～113
寸法（高さ×幅×奥行き）、バッテリー充電器、mm/インチ	47x97x185/1.8x3.8x7.3
重量、バッテリー充電器、kg/ポンド	0.214/0.47
保護等級、バッテリー充電器	IP21
電源、バッテリー充電器	12/24 VDC/110～240 VAC

組み込み接続性

BLE テクノロジー無線スペクトラム	
ツールの周波数帯、GHz	2.402～2.480
送信最大無線周波電力、dBm/mW	4/2.5

音量レベル

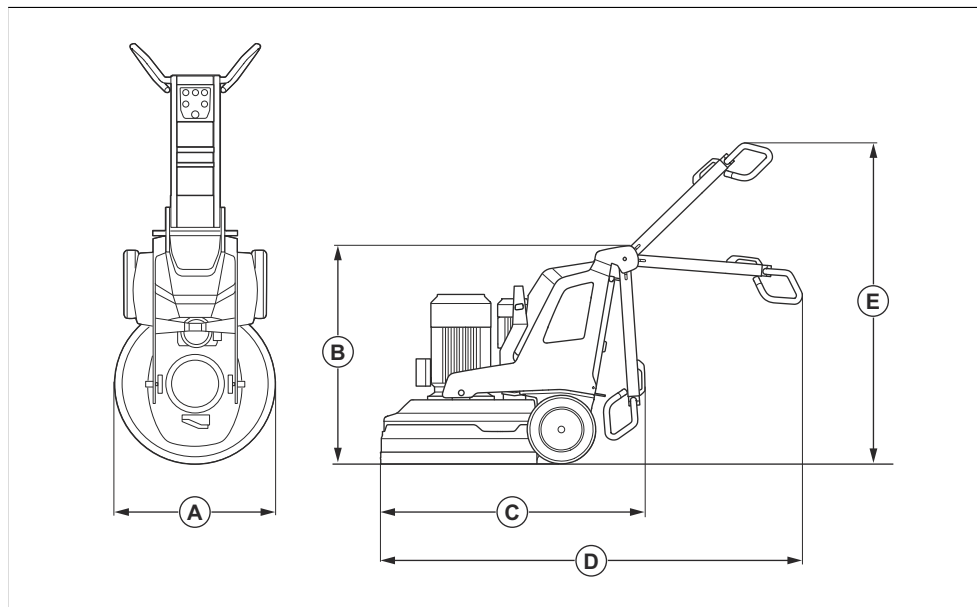
	PG 6 DR, PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 8 DR	PG 8 XR
騒音排出⁴				
測定音響パワーレベル、 L_W (dB (A))	93.7	93.7	95.4	95.4
音量レベル⁵				
使用者の耳における音圧レベル、 L_p (dB (A))	77.9	77.9	78.7	78.7
振動レベル⁶				
右ハンドル、 m/s^2	2.2	2.2	1.7	1.7
左ハンドル、 m/s^2	2.1	2.1	1.5	1.5

⁴ 環境における騒音排出は、EN 60335-2-72 に従って、音響パワーとして測定。見込まれている測定の不確かさは 2,5 dB (A)。

⁵ 音圧レベルは EN 60335-2-72 に準拠。見込まれている測定の不確かさは 4 dB (A)。

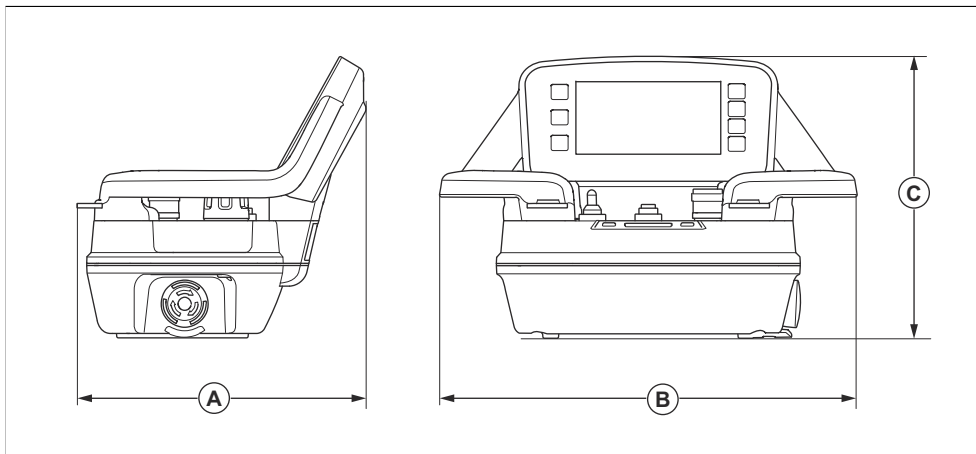
⁶ 振動レベルは EN-60335-1 および EN 60335-2-72 に準拠。報告データによれば、振動レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、1 m/s^2 です。振動値は手動操作に有効です。

製品の寸法



		PG 6 DR, PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 8 DR	PG 8 XR
A	幅、mm/インチ。	670/26.4	670/26.4	830/32.7	830/32.7
B	最小全高 (ハンドル収納時)、 mm/インチ	1150/45.3	1155/45.5	1145/45.1	1155/45.5
C	最小全長 (ハンドル収納時)、 mm/インチ	1300/51.2	1320/52	1550/61	1410/55.5
D	最大全長 (ハンドル展開時)、 mm/インチ	2065/81.3	2077/81.8	2215/87.2	2165/85.2
E	最大全高 (ハンドル展開時)、 mm/インチ	1755/69.1	1715/67.5	1700/66.9	1715/67.5

製品寸法、リモートコントロール



寸法、mm/インチ

A	190/7.5	B	280/11	C	195/7.7
----------	---------	----------	--------	----------	---------

適合宣言

EU 適合宣言

Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden、電話：
+46-36-146500) は、以下のことを単独責任のもとで宣
言します。以下の製品：

名称	床面研磨機
ブランド	HUSQVARNA
タイプ/モデル	PG 6 DR, PG 6 XR, PG 8 DR, PG 8 XR
ID	2024 年以降の製造番号

は以下の EU 指令および規制を完全に順守しています。

指令/規制	名称
2006/42/EC	「機械類に関する」
2014/53/EU	「無線機器に関する」
2011/65/EU	「有害物質の制限に関する」

そして、以下の規格および/または技術仕様が適用され
ています。

EN ISO 12100:2010

EN 60335-2-72:2012

EN 61000-3-2:2014

EN IEC 61000-3-2:2019+A1:2021

EN 61000-3-3:2013+A1:2019+ A2:2021

EN 61000-6-2:2005/AC:2005

EN IEC 61000-6-2:2019

EN 61000-6-4:2007+A1:2011

EN IEC 61000-6-4:2019

ETSI EN 300 328 V2.2.2

ETSI EN 301 489-1 V2.2.3

ETSI EN 301 489-17 V3.2.4

Partille, 2024-05-24



Martin Huber

研究開発責任者、コンクリートおよび床面担当

Husqvarna AB, Construction Division

正式代表兼技術文書担当



オープンソース

サードパーティライセンス

お問い合わせについて

GPL および LGPL の対象となるソースコードの書面による提供。

特定のライセンス利用規約により、お客様にソースコードの権利が付与される場合、ハスタバーナは、書面による要求に応じて、ライセンス利用規約の範囲内で該当するソースコードを提供します。HUSQVARNA () に直接お問い合わせください。

ICU 52.1

Copyright © 1995-2013 and others. All rights reserved.

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下「本ソフトウェア」）の複製を入手した誰もが、本ソフトウェアを制限なく無償で取り扱うことを許可します。この取り扱いには、使用、複製、変更、統合、公開、配付、および/または本ソフトウェアの複製を販売する権利が含まれますが、これらに限定されません。また、本ソフトウェアが提供された人にも同様に許可されます。ただし、上記の著作権表示とこの許可表示が、本ソフトウェアのすべての複製および証明のための書類に表示されていることを条件とします。

Copyright © 1991-2013 All rights reserved. の利用規約に基づいて配布されています。

Unicode データファイルおよび関連文書（以下「本データファイル」）または Unicode ソフトウェアおよび関連文書（以下「本ソフトウェア」）の複製を入手した誰もが、本データファイルまたは本ソフトウェアを制限なく無償で取り扱うことを許可します。これらの取り扱いには、使用、複製、変更、統合、公開、配付、および/または本データファイルまたは本ソフトウェアの複製を販売する権利が含まれますが、これらに限定されません。また、本データファイルまたは本ソフトウェアが提供された人にも同様に許可されます。ただし、(a) 上記の著作権表示とこの許可表示が、本データファイルまたは本ソフトウェアのすべての複製に表示されていること、(b) 上記の著作権表示とこの許可表示の両方が関連文書に表示されていること、(c) 変更が加えられた本データファイルまたは本ソフトウェアのそれぞれに、および本データファイルまたは本ソフトウェアの関連文書に、データまたはソフトウェアが変更されていることが明確に表示されていることを条件とします。

Fontconfig 2.11

Copyright © 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2006, 2007
Keith Packard

Copyright © 2005 Patrick Lam

Copyright © 2007 Dwayne Bailey and

Copyright © 2009 Roozbeh Pournader

Copyright © 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014,
2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020

Copyright © 2008 Danilo Šegan

Copyright © 2012

本ソフトウェアおよび付属文書は、いかなる目的に対しても、無償で使用、複製、変更、配付、販売することが許可されています。ただし、上記の著作権表示が、すべての複製に表示され、上記の著作権表示とこの許可表示の両方が証明のための書類に表示されていることを条件とします。書面による個別の事前許可がない限り、本ソフトウェアの配付に関する広告や宣伝に、作者の名前を使用してはなりません。作者は、いかなる目的に対しても、本ソフトウェアの適合性について一切明言しません。明示的または黙示的な保証なく、「現状のまま」提供されます。

목차

서문.....	67	운송, 보관 및 폐기.....	117
안전성.....	78	기술 정보.....	121
작동.....	83	준수 선언문.....	126
유지 보수.....	102	오픈 소스.....	127
고장 수리.....	107		

서문

제품 설명

이 제품은 다양한 경도의 표면용 바닥 그라인더입니다.

모델은 리모컨으로 작동할 수 있습니다.

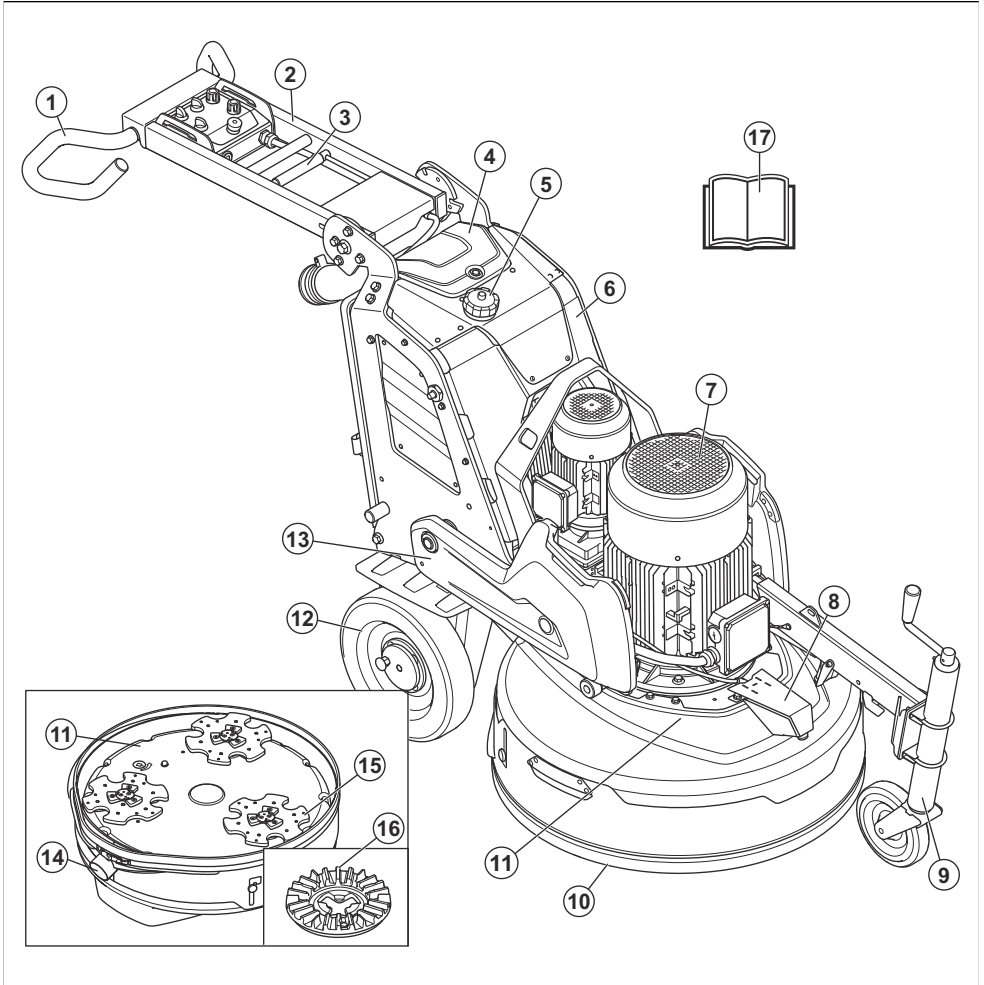
고유 용도

이 제품은 천연 석재, 테라초 및 콘크리트와 같이 경도가 다양한 재료의 표면을 그라인딩하는 데 사용됩니다. 또한

이 제품을 사용하여 에폭시 및 접착제와 같은 커버 물질을 그라인딩할 수도 있습니다. 표면의 마감은 거칠 수도 있고 매끄러울 수도 있습니다. 이 제품은 건식 그라인딩 및 습식 그라인딩에 사용할 수 있습니다. 제품을 다른 작업에 사용하지 마십시오.

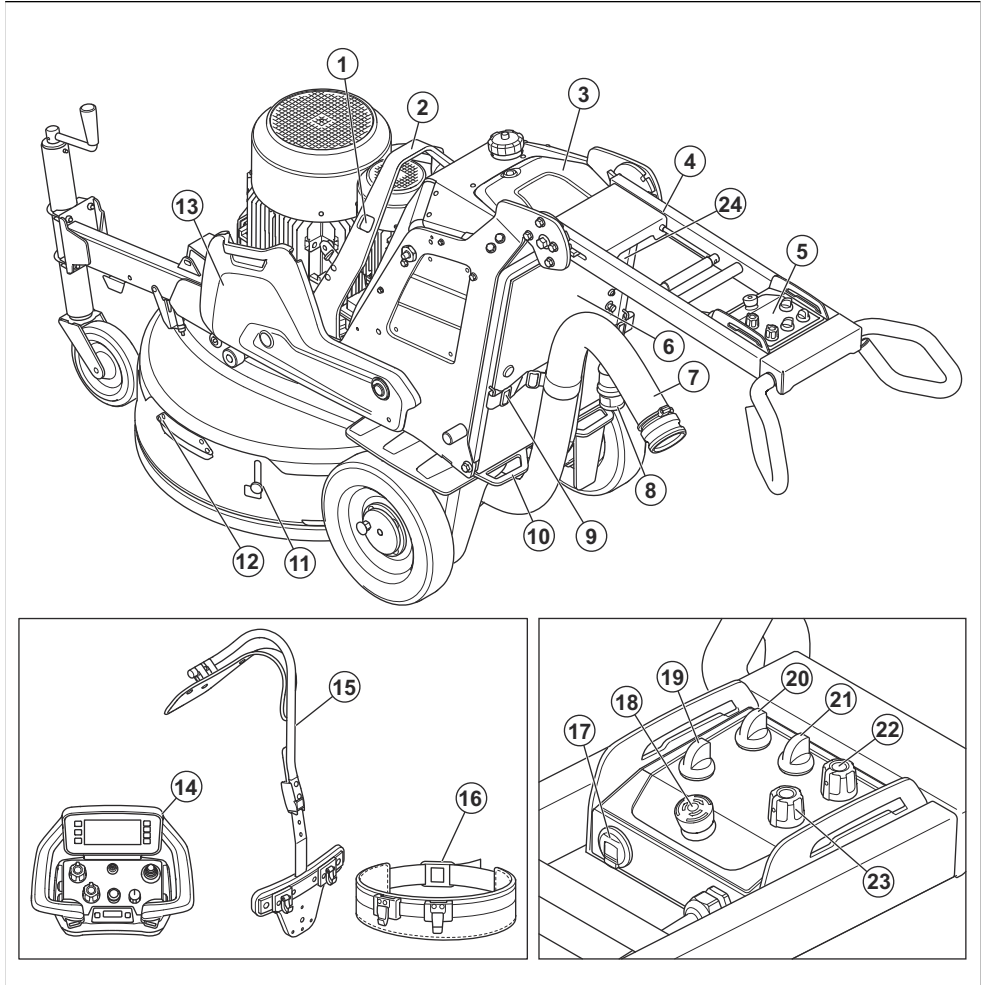
이 제품은 전문 작업자가 상용 작업에 사용합니다.

제품 개요, 오른쪽 PG 6 DR, PG 8 DR



- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 핸들바 | 10. 부유 커버 |
| 2. 핸들 | 11. 그라인딩 헤드 |
| 3. 핸들 조정용 잠금 레버 | 12. 휠 |
| 4. 배터리 충전기 커버 | 13. 추 |
| 5. 물 탱크 | 14. 집진기 연결부 |
| 6. 전기함 | 15. 그라인딩 디스크 |
| 7. 연삭 헤드 모터 | 16. 공구판 |
| 8. 연무 노즐 | 17. 사용자 설명서 |
| 9. 보조 휠 | |

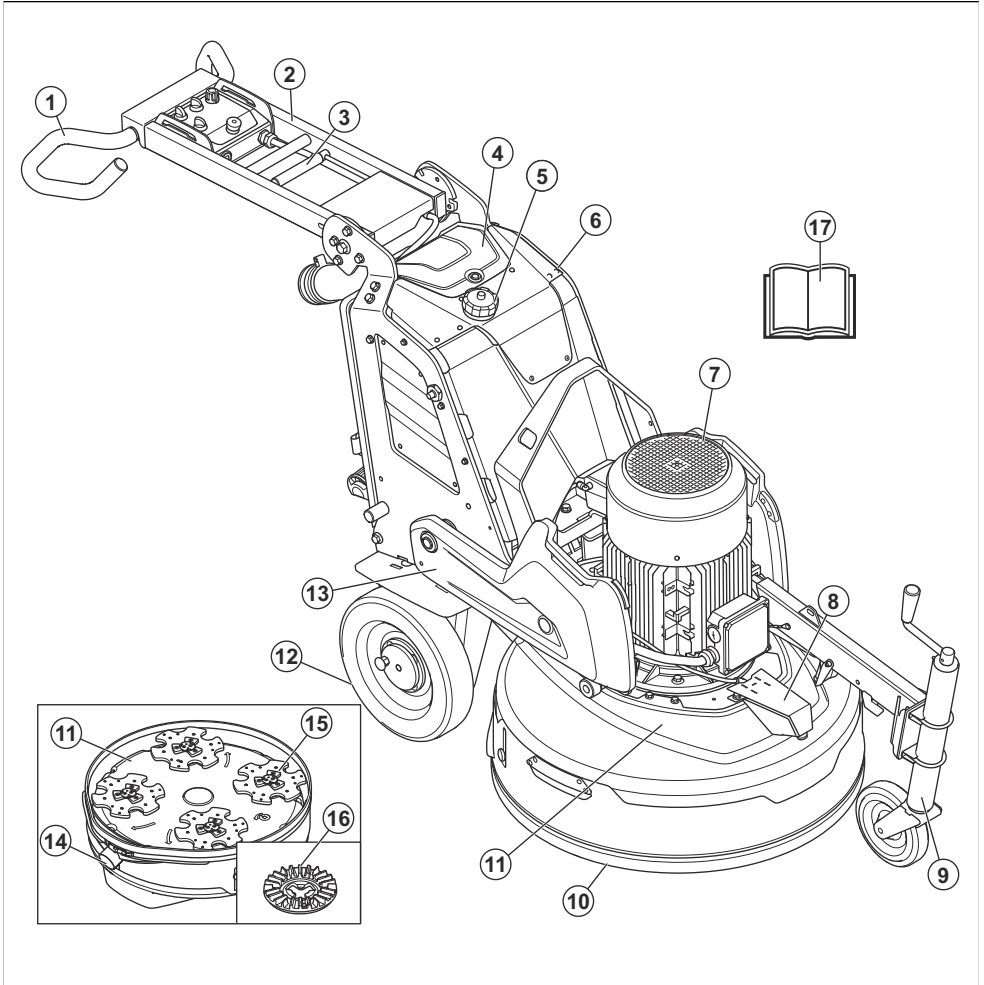
제품 개요, 왼쪽 PG 6 DR, PG 8 DR



1. 원치 고정 끈용 구멍
2. 인양 고리
3. 배터리 충전기 커버
4. 리모컨 홀더(액세서리)
5. 제어판
6. 배터리 충전기 커넥터
7. 집진기 연결부
8. 전원 코드
9. 집진기 호스 및 전원 코드용 서스펜션 장치
10. 고정 지점
11. 부유 커버 이동 잠금장치
12. 부유 커버 핸들

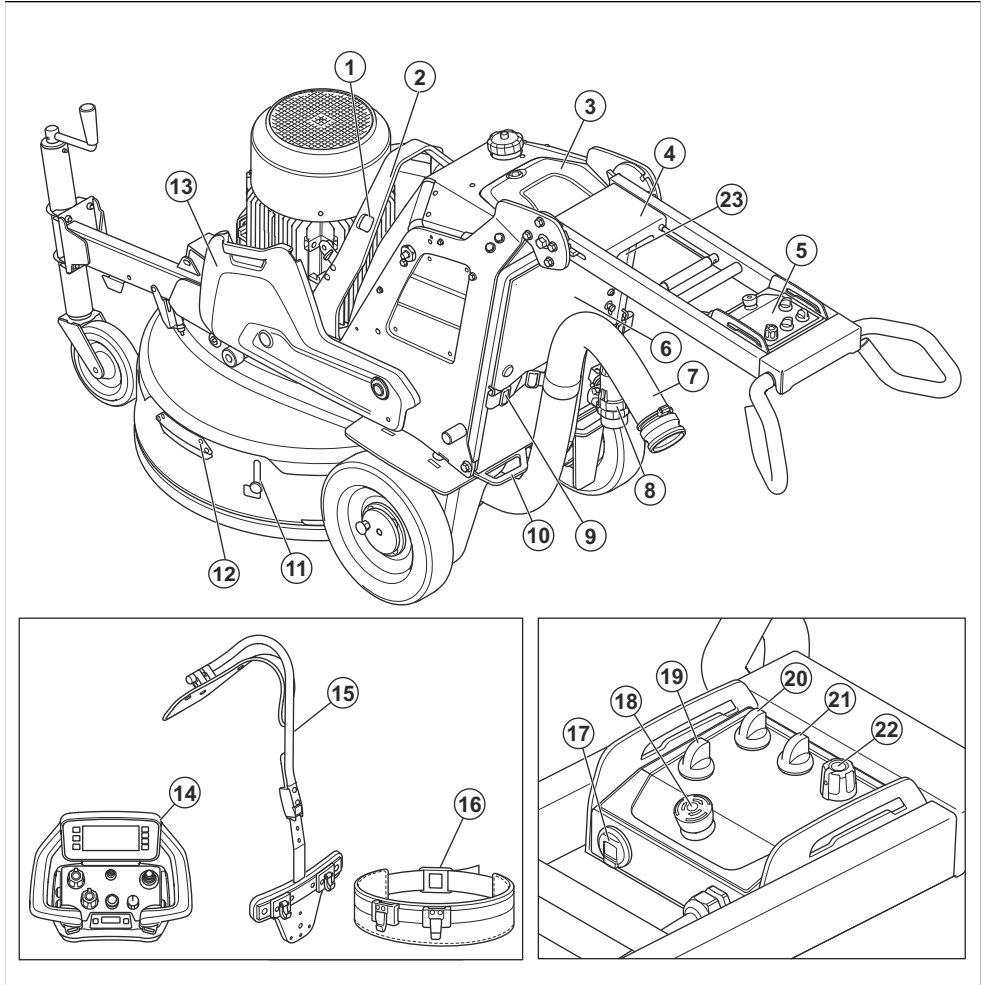
13. 추
14. 리모컨
15. 리모컨 벨트(액세서리)
16. 벨트
17. USB 충전기
18. 비상 정지 버튼
19. 리모컨/수동 작동용 스위치
20. ON/OFF 스위치
21. 정지/작동 스위치
22. 회전 방향 및 속도 조절용 노브, 연삭 디스크
23. 회전 방향 및 속도 조절용 노브, 연삭 헤드
24. 연무 기능 스위치

제품 개요, 오른쪽 PG 6 XR, PG 8 XR



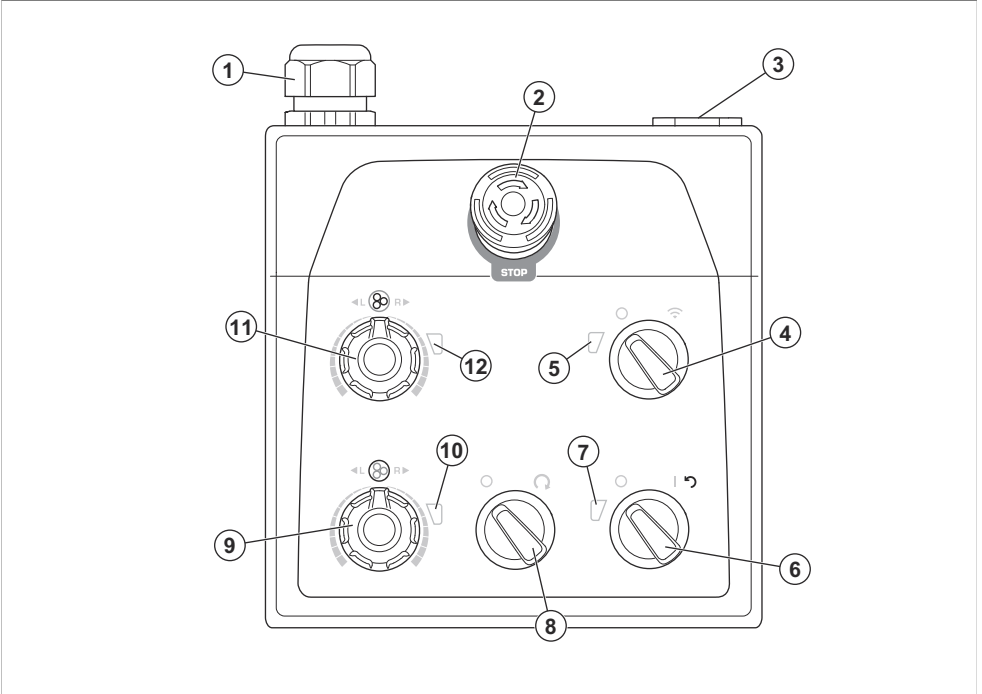
- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 핸들바 | 10. 부유 커버 |
| 2. 핸들 | 11. 그라인딩 헤드 |
| 3. 핸들 조정용 잠금 레버 | 12. 휠 |
| 4. 배터리 충전기 커버 | 13. 추 |
| 5. 물 탱크 | 14. 집진기 연결부 |
| 6. 전기함 | 15. 그라인딩 디스크 |
| 7. 연삭 헤드 모터 | 16. 공구판 |
| 8. 연무 노즐 | 17. 사용자 설명서 |
| 9. 보조 휠 | |

제품 개요, 왼쪽 PG 6 XR, PG 8 XR



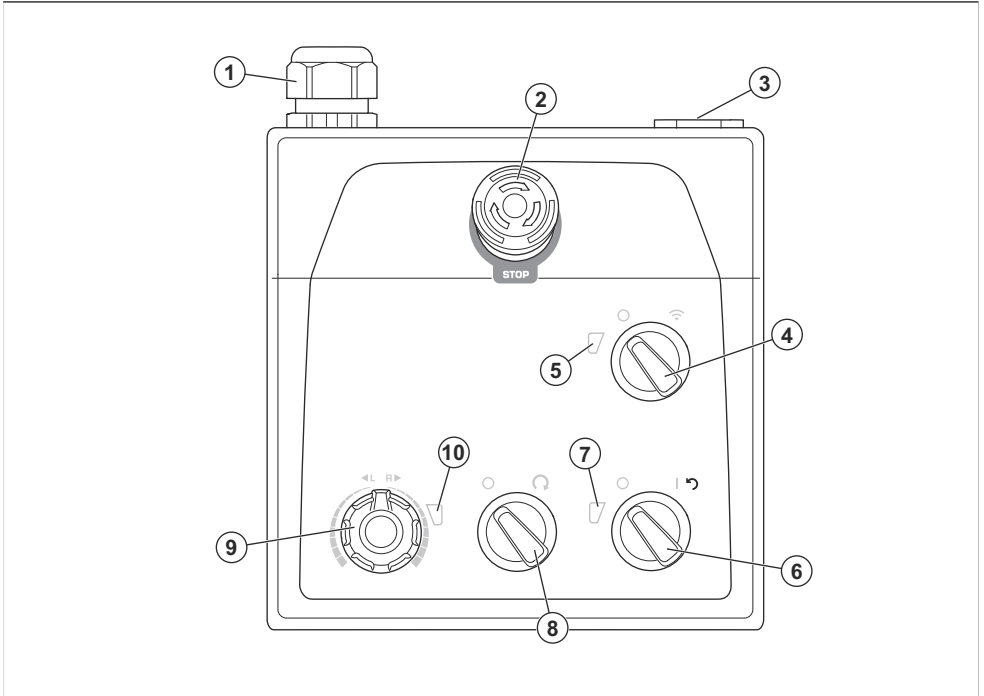
- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 원치 고정 끈용 구멍 2. 인양 고리 3. 배터리 충전기 커버 4. 리모컨 홀더(액세서리) 5. 제어판 6. 배터리 충전기 커넥터 7. 집진기 연결부 8. 전원 코드 9. 집진기 호스 및 전원 코드용 서스펜션 장치 10. 고정 지점 11. 부유 커버 이동 잠금장치 12. 부유 커버 핸들 | <ol style="list-style-type: none"> 13. 추 14. 리모컨 15. 리모컨 벨트(액세서리) 16. 벨트 17. USB 충전기 18. 비상 정지 버튼 19. 리모컨/수동 작동용 스위치 20. ON/OFF 스위치 21. 정지/작동 스위치 22. 연삭 헤드 및 연삭 디스크용 회전 방향 및 속도 조절 노브 23. 연무 기능 스위치 |
|--|---|

제어판 개요 PG 6 DR, PG 8 DR



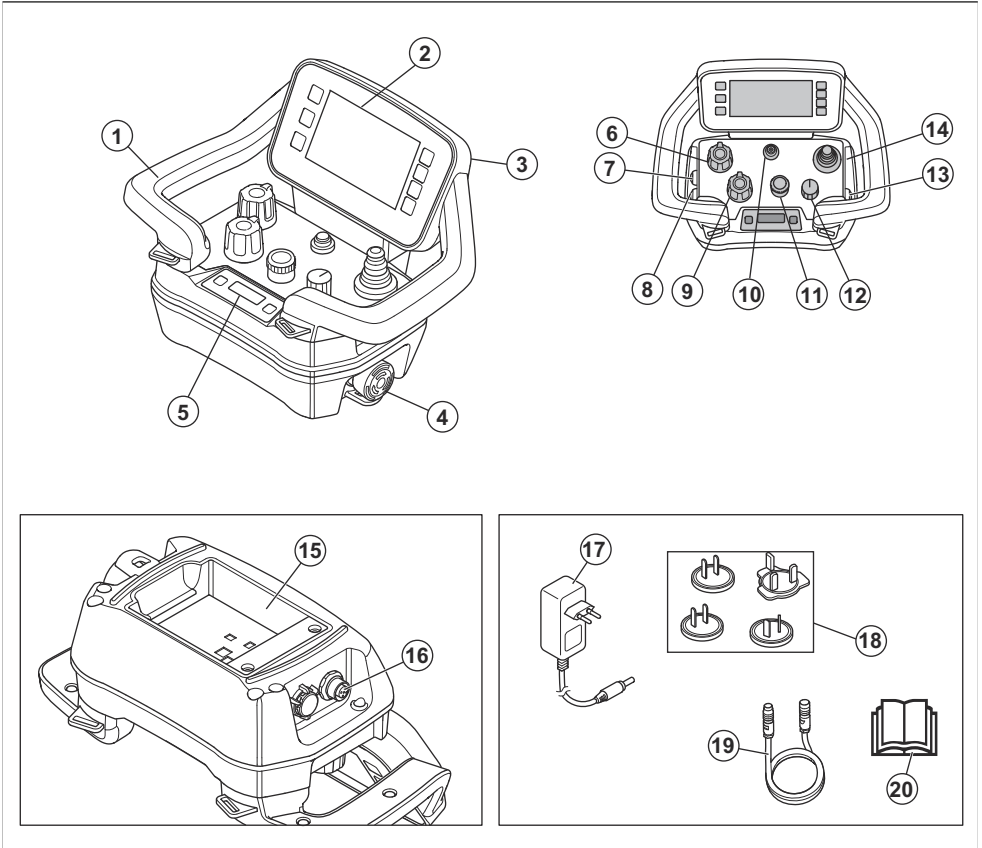
- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 케이블 연결부 | 7. 제품 배터리의 전원 및 충전 상태 표시등 |
| 2. 비상 정지 버튼 | 8. 정지/작동 스위치 |
| 3. USB 충전기 | 9. 회전 방향 및 속도 조절용 노브, 연삭 디스크 |
| 4. 리모컨 작동 또는 수동 작동을 선택하기 위한 스위치 | 10. 연삭 디스크 표시등 |
| 5. 리모컨 모드 표시등 | 11. 회전 방향 및 속도 조절용 노브, 연삭 헤드 |
| 6. ON/OFF 스위치 | 12. 연삭 헤드 표시등 |

제어판 개요 PG 6 XR, PG 8 XR



- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 케이블 연결부 2. 비상 정지 버튼 3. USB 충전기 4. 리모컨 작동 또는 수동 작동을 선택하기 위한 스위치 5. 리모컨 모드 표시등 6. ON/OFF 스위치 | <ol style="list-style-type: none"> 7. 제품 배터리의 전원 및 충전 상태 표시등 8. 정지/작동 스위치 9. 회전 방향 및 속도용 조절용 노브, 연삭 헤드 및 연삭 디스크 10. 연삭 헤드 및 연삭 디스크 표시기 |
|--|--|

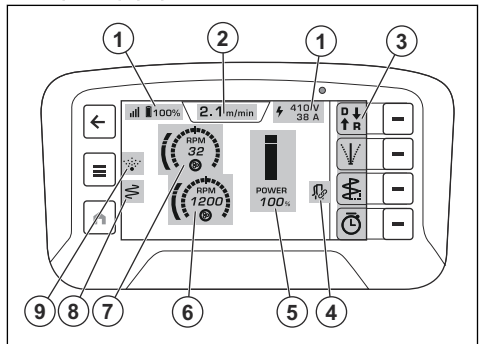
리모컨 개요



1. 핸들
2. HMI 디스플레이
3. USB 케이블용 커넥터
4. 장비 정지 버튼
5. 정보 센터 디스플레이
6. 속도 및 회전 방향용 전위차계, 연삭 헤드
7. 연무 버튼 온/오프
8. 진동 버튼 온/오프
9. 회전 속도 및 방향용 전위차계, 연삭 디스크(PG 6 XR 및 PG 8 XR에는 사용되지 않음)
10. 리모컨 온/오프 버튼
11. 인코더
12. 정지/운반/연삭 스위치
13. 진공 청소기 버튼 온/오프
14. 조이스틱
15. 배터리 홀더
16. CAN 버스 케이블용 커넥터
17. 배터리 충전기용 AC/DC 어댑터

18. 시장별 소켓 플러그
19. CAN 버스 케이블(액세서리)
20. 사용자 설명서

HMI 디스플레이 개요



1. 상단 바
2. 작동 모드 탭
3. 빠른 작업 바
4. 진공 청소기 아이콘
5. 출력 범위
6. 회전 속도, 연삭 디스크(단일 드라이브에는 사용되지 않음)
7. 회전 속도, 연삭 헤드
8. 진동 아이콘
9. 연무 아이콘

출력 범위 색상 표시

출력 범위에는 4가지 색상이 있습니다.

- 회색 - 속도를 조절할 수 있지만 제품이 작동하지 않습니다.
- 녹색 - 제품이 100% 미만의 출력 범위에서 작동합니다.
- 노란색 - 제품이 101%~110% 범위의 전력 범위에서 작동합니다.
- 빨간색 - 제품이 111% 이상의 출력 범위에서 작동합니다.

제품의 기호



경고: 본 제품은 위험할 수 있고 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 조심해서 올바르게 사용하십시오.



제품을 사용하기 전에 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.



청각 보호 장구, 시각 보호 장구 및 호흡 보호 장구를 사용하십시오. 자세한 내용은 **개인 보호 장구 페이지의 79**항목을 참조하십시오.



먼지 때문에 건강 문제가 발생할 수 있습니다. 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오. 항상 공기 흐름이 양호한지 확인하십시오.



항상 제품을 인양 고리에서 들어 올리십시오.



고정 끈 구멍을 사용하여 제품을 운반 차량에 부착하십시오.



이 제품은 가정용 폐기물이 아닙니다. 승인된 전기 및 전자 장비 폐기장에서 재활용하십시오.



이 제품은 적용 가능한 모든 EC 지침 조항을 준수합니다.

본 제품은 적용되는 UK 규정을 준수합니다.

이 제품은 적용되는 유라시아 관세 동맹 지침을 준수합니다.



중국 RoHS 환경 친화적 사용 기간(EUFP) 기호.



EU 및 UK 지침과 규정에 따른 환경 소음 방출 라벨. 제품의 보장 소음 수준은 **기술 정보 페이지의 121** 및 라벨에 지정되어 있습니다.

주: 제품에 대한 여타 기호/도안은 일부 시장의 특수 인증 요구사항을 나타냅니다.

제어판 및 리모컨의 기호



비상 정지.



리모컨 작동 중.



제품 켜기 및 재설정.



그라인딩 헤드 켜기.



연삭 헤드의 속도 및 회전 방향.



연삭 디스크의 속도 및 회전 방향.

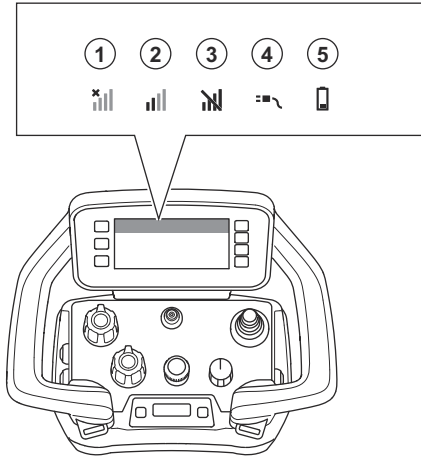


최고 속도.



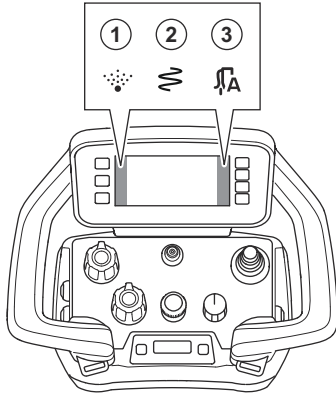
느림.

디스플레이의 상단 바에 있는 기호



위치	기능
1	무선 신호 없음. 제품이 연결되지 않았습니다.
2	무선 신호 강도.
3	무선 신호 차단됨.
4	CAN 버스 케이블은 제품과 리모컨 사이에 고정되어 있습니다.
5	충전 상태. 배터리 기호가 노란색이면 충전 상태가 11~20%입니다. 배터리 기호가 빨간색이면 충전 상태가 10% 미만입니다.

디스플레이의 작동 모드 탭에 있는 기호



위치	기능
1	연무 기능이 켜져 있습니다.
2	진동 기능이 켜져 있습니다.
3	진공 청소기가 자동 모드입니다.

제품 손상

다음과 같은 경우 당사는 제품의 손해에 대해 책임을 지지 않습니다.

- 제품이 올바르게 수리된 경우
- 제품이 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 부품으로 수리된 경우
- 제품에 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 액세서리가 있는 경우
- 제품이 인가된 서비스 센터 또는 인가된 기관에서 수리되지 않은 경우

Husqvarna Fleet Services™

Husqvarna Fleet Services™는 연결된 모든 제품에 대한 개요를 작업자에게 제공하는 클라우드 솔루션입니다. 이 제품에는 Bluetooth® 저전력(BLE) Husqvarna Fleet Services™ 센서가 있습니다. Husqvarna Fleet Services™ 센서는 제품 데이터를 수집하고 Husqvarna Fleet Services™ 시스템에 연결할 수 있도록 합니다. Husqvarna Fleet Services™ 시스템은 작동 시간, 정비 주기 및 제품 위치와 같은 데이터를 보고합니다. BLE 기술은 2.400-2.4835GHz에서 작동합니다.

Husqvarna Fleet Services™에 대한 자세한 내용은 Husqvarna Fleet Services™ 앱을 다운로드하거나 Husqvarna 담당자에게 문의하십시오.

내장형 연결 사용

주: Bluetooth®에 의한 무선 전송은 주 전원 소켓에 처음 연결할 때 활성화되고 그 이후에는 계속 켜져 있습니다.

1. iOS 또는 Android의 Husqvarna Fleet Services 앱을 다운로드합니다.
2. 자세한 내용은 <https://fleetservices.husqvarna.com>을 (를) 참조하십시오.

Bluetooth® 저전력(BLE) 모듈

승인된 시장에서는 제품에 Husqvarna Fleet Services™ 시스템에 연결되는 BLE 모듈이 있습니다. BLE 모듈은 Husqvarna Fleet Services™ 시스템에서 사용되는 제품 데이터를 수집하고 전송합니다. 작동 시간, 정비 주기 및 제품 위치 등의 데이터입니다.

내장형 연결 설정

1. 웹 사이트(<https://fleetservices.husqvarna.com/signup>)에서 Husqvarna Fleet Services™ 시스템 계정을 설정합니다.
2. 모바일 장치에 Husqvarna Fleet Services™ 앱을 다운로드합니다.
3. 제품을 전원에 연결하여 BLE 모듈을 작동합니다.
4. 계정에 제품을 추가합니다. Husqvarna Fleet Services™ 앱을 사용합니다.
5. Husqvarna Fleet Services™ 앱에 나타나는 지침을 따르십시오.

주: Fleet이 활성화된 모바일 장치가 연결할 제품 가까이 있어야 합니다.

주: Bluetooth® 무선 전송을 사용하면 전원에 첫 번째 연결할 때 활성화되고 이후에는 활성화 상태로 유지됩니다.

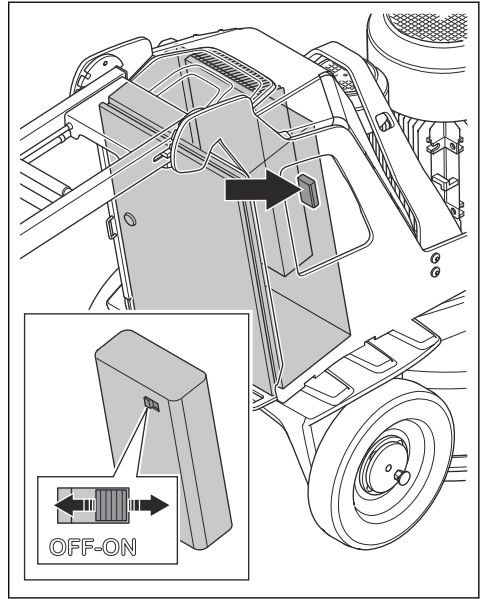


경고: 높은 전압. 전원 장치에 보호되지 않은 부품이 있습니다. 전기함 도어를 열기 전에 항상 전원 플러그를 분리합니다.

제품을 비행 모드로 전환하는 방법

제품이 비행 모드에 있으면 BLE 모듈이 제품 데이터 전송을 중지합니다.

- 배터리 팩 스위치를 오프 위치로 누릅니다.



안전성

안전 정의

설명서에서 특히 중요한 부분을 가리킬 때 경고, 주의 및 주가 사용됩니다.



경고: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 작업자나 옆에 있던 사람이 부상을 입거나 사망할 위험이 있을 때 사용됩니다.



주의: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 제품, 다른 재료 또는 인접한 지역에서 피해가 발생할 위험이 있을 때 사용됩니다.

주: 주어진 상황에 대한 정보를 추가로 제공할 때 사용됩니다.

일반 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 이 제품은 조심하지 않거나 잘못 사용하면 위험한 공간입니다. 이 제품은 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 사용하기 전에 이 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해해야 합니다.

- 이 제품은 지식과 경험 부족까지 포함하여 신체, 감각 및 지능이 떨어지는 사람(어린이 포함)이 사용해서는 안 됩니다.
- 모든 경고와 지침을 보관하십시오.
- 모든 관련 법 및 규정을 준수하십시오.
- 작업자와 작업자의 고용주는 제품 작동 중에 발생할 수 있는 위험을 알고 예방해야 합니다.
- 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해하지 않은 사람이 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 사용 전에 교육을 받지 않았다면 제품을 작동하지 마십시오. 모든 사용자가 교육을 받았는지 확인하십시오.
- 어린이가 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 승인된 작업자만 제품을 조작하게 하십시오.
- 다른 사람이나 재산에 발생하는 사고에 대한 책임은 작업자에게 있습니다.
- 피곤하거나, 아프거나, 알코올이나 약물의 효과가 나타나거나 동안에는 제품을 사용하지 마십시오.
- 항상 조심하며 상식에 근거해 판단하십시오.
- 본 제품은 작동 중 전자기장을 발생시킵니다. 상황에 따라 전자기장이 능동적 또는 수동적 의료 삽입물에 간섭할 수 있습니다. 의료 삽입물을 사용하는 경우, 심각한 부상 또는 사망의 위험을 줄이기 위하여 본 제품을 작동하기 전에 전문의 및 의료 삽입물 제조사와 상담하는 것이 좋습니다.
- 제품은 청정해야 합니다. 표지와 도안을 명확하게 읽을 수 있는지 확인합니다.
- 손상된 경우에는 제품을 사용하지 마십시오.

- 이 제품을 개조하지 마십시오.
- 다른 사람이 제품을 개조했을 가능성이 있으면 제품을 작동하지 마십시오.

작동에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 개인 보호 장구를 사용하십시오. *개인 보호 장구 페이지 79*을(를) 참조하십시오.
- 모터가 가동 중일 때 제품에서 떠나지 마십시오.
- 제품에서 멀리 떨어지기 전에 항상 전원 코드를 뽑으십시오.
- 집진기의 호스를 당기지 마십시오. 제품이 떨어져 부상 또는 손상을 유발할 수 있습니다.
- 제품을 시동할 때 연삭 헤드가 표면에 닿아야 합니다. 온/오프 스위치를 점검할 때는 해당하지 않습니다.
- 먼지 스커트가 설치되지 않은 상태에서 제품을 사용하지 마십시오. 먼지 스커트는 제품과 바닥 사이에 완전히 밀봉되어야 합니다.
- 추락 부상 위험을 줄이기 위해 발을 CAN 버스 케이블과 전원 코드에서 멀리 두십시오.
- 제품으로 상처를 입을 수 있는 영역에서 멀리 떨어져 있어야 합니다. 제품은 위치를 빠르게 변경하고 사용자를 칠 수 있습니다.
- 제품이 올바르게 작동하지 않으면 모터를 멈추십시오.
- 옷, 긴 머리카락 및 보석이나 움직이는 부품에 걸리지 않게 하십시오.
- 작동 중에 자신이 안전하고 안정된 위치에 있는지 확인하십시오.
- 사고가 났을 때 도움을 받을 수 없는 경우에는 제품을 작동하지 마십시오.
- 제품에서 진동이 발생하거나 제품의 소음 수준이 비정상적으로 높은 경우 즉시 제품을 정지하십시오. 제품이 손상되지 않았는지 검사합니다. 손상된 부분을 수리하거나 인가된 서비스 대리점에 수리를 맡기십시오.
- 진동이 너무 많이 노출되면 혈액 순환이 좋지 않은 사람에게 순환계 장애 또는 신경계 장애가 발생할 수 있습니다. 진동이 너무 많이 노출되어 나타나는 증상이 발생하면 의료 지원을 받으십시오. 그와 같은 증상에는 마비, 감각 상실, 욕신거림, 따끔함, 통증, 무력감, 피부색 또는 몸 상태의 변화 등이 포함됩니다. 일반적으로 손가락, 손, 손목 등에 잘 나타납니다.
- 제품을 경사에 세우지 마십시오. 제품을 경사에 세워야 하는 경우 제품이 움직이거나 떨어지지 않도록 하십시오. 부상 및 손상의 위험이 있습니다.
- 경사지에서 작업하는 동안에는 매우 주의해야 합니다. 이 제품은 무겁기 때문에 추락할 경우 심각한 상처를 입을 수 있습니다.
- 제품을 급한 경사에서 움직이지 마십시오. 최대 경사각에 대한 정보는 제품의 명판을 참조하십시오.
- 항상 인가된 부품을 사용하십시오. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.

개인 보호 장구

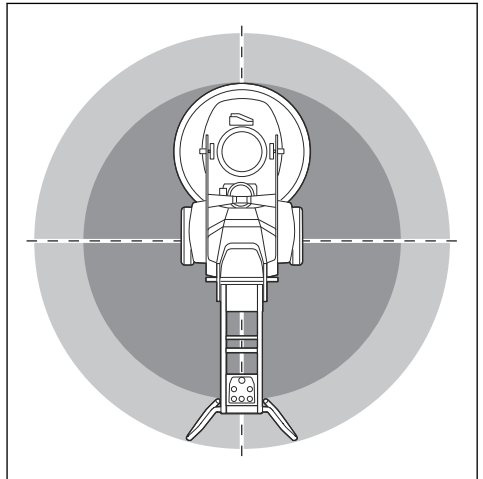


경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 제품을 작동할 때 항상 올바른 개인 보호 장구를 사용하십시오. 개인 보호 장구가 부상의 위험을 없앨 수 있는 것은 아닙니다. 개인 보호 장구는 사고가 발생할 경우 부상의 정도를 감소시킵니다. 대리점에서 올바른 장비를 선택할 수 있도록 하십시오.
- 제품을 작동하는 동안 승인된 시각 보호 장구를 착용하십시오.
- 느슨하고 무겁고 적당하지 않은 옷은 착용하지 마십시오. 자유롭게 움직일 수 있는 옷을 착용하십시오.
- 단단하게 잡을 수 있는 승인된 보호용 장갑을 착용하십시오.
- 고무 보호 장갑을 착용하여 젖은 콘크리트로 인한 피부 자극을 방지하십시오.
- 승인된 안전모를 사용하십시오.
- 제품을 작동하는 항상 승인된 귀 보호 장구를 사용하십시오. 장시간 소음이 소음성 난청의 원인이 될 수 있습니다.
- 이 제품에서는 위험한 화학 물질이 포함된 가스와 먼지가 발생합니다. 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오.
- 철재로 발끝을 댄 미끄럼 방지 안전화를 착용하십시오.
- 근처에 구급 상자가 있는지 확인하십시오.
- 제품을 작동할 때 불꽃이 발생할 수 있습니다. 근처에 소화기가 있는지 확인하십시오.

작업 영역의 안전

- 작동 중에는 아래 그림에 표시된 영역에 행인이 들어오지 못하게 하십시오. 작업자는 작업 중에 이 영역에서 각별히 주의해야 합니다.



- 승인된 사람만 작업 구역에 들어오게 하십시오.

- 안개, 비, 강풍, 추운 날씨, 낙뢰 위험 또는 기타 악천후에서는 제품을 사용하지 마십시오. 악천후나 젖은 장소에서 제품을 사용하면 조작성에 부정적인 영향을 미칠 수 있습니다. 악천후로 인해 위험한 작업 환경이 조성될 수 있습니다.
- 제품의 안전한 작동을 방해할 수 있는 사람, 물체 및 상황을 조심하십시오.
- : 제품은 멀리 떨어진 곳에서 리모컨으로 작동할 수 있습니다. 제품 및 위험 영역에 대하여 확실한 시야가 확보되지 않는 한 제품을 작동하지 마십시오. 구경꾼들이 상처를 입지 않도록 작업 구역을 통제하십시오.
- 작업 영역을 충분히 밝게 유지하십시오.
- 화재나 폭발이 발생할 수 있는 구역에서는 제품을 사용하지 마십시오.

전기적 안전



경고: 전기 제품에는 항상 감전 위험이 있습니다. 곳은 날씨에서는 제품을 사용하지 마십시오. 피뢰침과 금속 물체를 만지지 마십시오. 부상을 방지하기 위해 항상 이 사용자 설명서에 나와 있는 대로 제품을 사용하십시오.



경고: 항상 RCD(잔류 전류 장치)가 있는 전원 공급 장치를 사용하십시오. RCD는 감전의 위험을 줄입니다.



경고: 높은 전압. 전원 장치에 보호되지 않은 부품이 있습니다. 전기합 도어를 열기 전에 항상 전원 플러그를 분리합니다.



주의: 모터 작동에 문제가 없도록 제품 또는 제너레이터의 전원 공급은 충분하고 일정해야 합니다. 전압이 잘못되면 안전 회로가 해제될 때까지 전력 소비와 모터 온도가 증가합니다. 전원 코드의 크기는 국가 및 현지 규정에 맞아야 합니다. 주전원 소켓의 크기는 제품의 전기 소켓 및 연장 케이블의 전류 세기와 일치해야 합니다.

주 전원의 시스템 저항이 더 크면 제품을 시동할 때 짧은 전압 강하가 발생할 수 있습니다. 이 때문에 표시등에 깜박임이 발생하는 경우처럼 다른 제품의 작동에 영향을 발생할 수 있습니다.

- 출력, 퓨즈 및 주전원 전압이 제품의 명판에 표시된 전압과 같은지 확인하십시오.
- 전원 플러그를 분리하기 전에 항상 제품을 정지하십시오.
- 전원 코드 또는 전원 플러그가 손상된 경우 제품을 사용하지 마십시오. 승인된 서비스 대리점에 보내어 수리를 받으십시오. 전원 코드가 손상되면 심각한 부상 및 사망이 발생할 수 있습니다.
- 전원 코드를 올바르게 사용하십시오. 전원 코드를 사용하여 제품을 이동하거나 당기거나 분리하지 마십시오. 전원 코드를 분리할 때는 전원 플러그를 당기십시오. 전원 코드를 당기지 마십시오.

- 제품의 장비가 젖는 물 깊이에서 제품을 작동하지 마십시오. 장비가 손상될 수 있고 제품에 전류가 흘러서 부상이 발생할 수 있습니다.
- 급수 시스템에서 제공하는 물보다 많은 수분을 제품에 공급하지 마십시오. 제품을 비에 맞지 않는 곳에 보관하십시오. 제품에 물이 들어가면 감전 위험이 증가합니다.
- 모터 케이블 및 전기합에 대한 연결부를 연결하거나 분리하기 전에 항상 전원 코드를 분리하십시오.
- 제품의 연무 노출이 전기 케이블이나 전기 부품으로 향하지 않도록 하십시오.

연장 케이블

- 길이가 충분한 인가된 연장 케이블만 사용하십시오.
- 연장 케이블의 정격값은 제품의 명판에 표시된 값 이상이어야 합니다.
- 접지된 연장 케이블을 사용하십시오.
- 제품을 실외에서 작동하는 경우에는 실외용으로 적합한 연장 케이블을 사용하십시오. 이렇게 하면 감전의 위험이 줄어듭니다.
- 연장 케이블에 대한 연결부는 건조하고 땅에서 떨어진 상태를 유지하십시오.
- 연장 케이블을 열, 오일, 날카로운 모서리나 움직이는 부품에서 멀리 합니다. 케이블이 손상되면 감전의 위험이 높아집니다.
- 연장 케이블의 상태가 양호하고 손상되지 않았는지 확인합니다.
- 케이블이 감겨 있는 상태로 연장 케이블을 사용하지 마십시오. 이로 인해 연장 케이블이 너무 뜨거워질 수 있습니다.
- 제품을 사용할 때 연장 케이블이 사용자와 제품 뒤에 있는지 확인하십시오. 이는 연장 케이블 손상을 방지합니다.

접지된 제품에 관한 지침



경고: 연결을 잘못하면 감전이 발생할 수 있습니다. 메인 전원 콘센트가 올바르게 접지되었는지 확실하지 않으면 승인된 전기 기술자에게 문의하십시오.

전원 플러그를 출고 시 사양에서 변경하지 마십시오. 전원 플러그나 전원 코드가 손상되었거나 교체해야 하는 경우 Husqvarna 서비스 담당자에게 문의하십시오. 현지 규정 및 법을 준수하십시오.

접지된 제품에 관한 지침을 완전히 이해하지 못한 경우에는 승인된 전기 기술자에게 문의하십시오.

제품 전원 플러그를 사용할 수 있는 접지 플러그 및 접지 콘센트가 있는 접지된 실외 연장 케이블만 사용하십시오. 이 제품에는 접지된 전원 코드 및 전원 플러그가 없습니다. 항상 제품을 접지된 주 전원 콘센트에 연결하십시오. 이렇게 하면 감전의 위험이 줄어듭니다.

제품에 전기 어댑터를 사용하지 마십시오.

배터리 안전



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 제품에 권장되는 배터리만 사용하십시오.
- 제품에 맞는 기본 배터리만 사용하십시오. 배터리를 잘못된 유형의 배터리로 교체하면 폭발의 위험이 있습니다. 자세한 내용은 대리점에 문의하십시오.
- 관련된 Husqvarna 제품의 전원 공급 장치로만 충전할 수 있는 배터리를 사용하십시오. 부상을 방지하기 위해 배터리를 다른 장치의 전원 공급 장치로 사용하지 마십시오.
- 감전의 위험이 있습니다. 배터리 단자를 열쇠, 나사 또는 기타 금속에 연결하지 마십시오. 이로 인해 배터리가 누전될 수 있습니다.
- 배터리가 새면 액체가 몸이나 눈에 닿지 않도록하십시오. 액체를 만진 경우 다량의 물로 부위를 닦고 의료를 받을 받으십시오.
- 일회용 배터리를 사용하지 마십시오.
- 배터리를 개조하지 마십시오.
- 배터리의 에어 슬롯에 물체를 넣지 마십시오.
- 배터리를 직사광선, 열 또는 화염으로부터 멀리하십시오. 배터리가 폭발을 일으켜 화상 및/또는 화학 화상을 입을 수 있습니다.
- 배터리가 비를 맞거나 젖지 않도록 보호하십시오.
- 배터리를 전자레인지나 고압으로부터 멀리하십시오.
- 배터리를 분해하거나 부수지 마십시오.
- 배터리는 -10°C~40°C(14°F~104°F)의 온도에서 사용하십시오.
- 물로 배터리를 세척하지 마십시오. 자세한 내용은 *배터리 및 배터리 충전기 청소 페이지의 104*항목을 참조하십시오.
- 손상된 배터리 또는 올바르게 작동하지 않는 배터리는 사용하지 마십시오.
- 배터리는 못, 나사 또는 보석과 같은 금속 물체가 닿지 않도록 보관하십시오.
- 배터리를 어린이의 손이 닿지 않는 곳에 보관하십시오.

제품의 안전장치

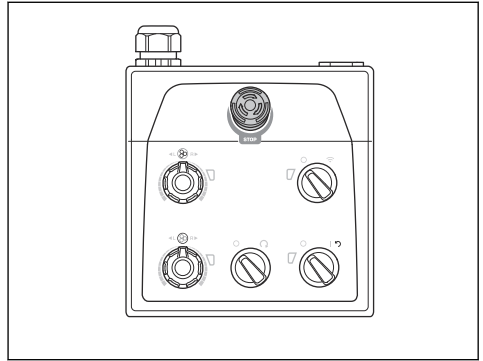


경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 안전장치가 손상되었거나 올바르게 작동하지 않는 제품을 사용하지 마십시오.
- 안전장치를 정기적으로 점검하십시오. 안전장치가 손상되었거나 올바르게 작동하지 않는 경우 Husqvarna 서비스 대리점에 문의하십시오.
- 안전장치를 개조하지 마십시오.

제어판의 비상 정지 버튼

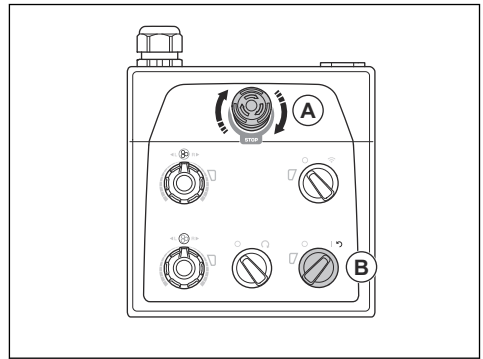
모터를 빠르게 정지하려면 비상 정지 버튼을 사용하십시오. 비상 정지 버튼은 주 전원 공급 장치를 차단합니다.



주의: 제어판의 비상 정지 버튼을 제품의 정지 버튼으로 사용하지 마십시오.

제어판에서 비상 정지 버튼을 점검하는 방법

1. 제어판의 비상 정지 버튼(A)을 시계 방향으로 돌려 비상 정지 버튼을 푸십시오.



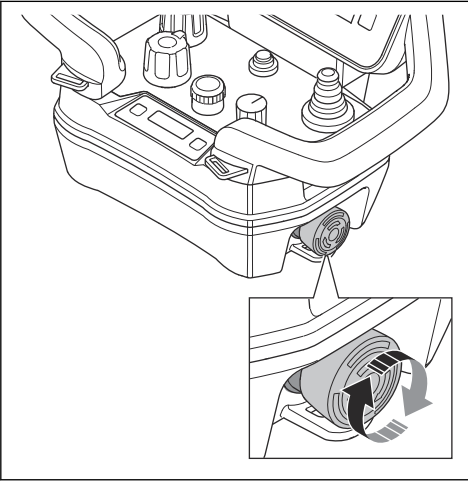
2. 제어판의 온/오프 스위치(B)를 화살표 위치로 돌려 모터를 시동하십시오. 온/오프 스위치 옆에 있는 LED가 켜집니다.
3. 제어판에서 비상 정지 버튼을 누릅니다.
4. 온/오프 스위치 옆의 LED가 꺼지는지 확인하십시오.
5. 제어판의 비상 정지 버튼을 시계 방향으로 돌려서 푸십시오.

리모컨 장비 정지 버튼

전동 공구를 빠르게 정지하려면 장비 정지 버튼을 사용합니다.

장비 정지 버튼은 연결된 전동 공구의 속도를 줄입니다. 장비 정지 버튼은 또한 전원 공급 장치에서 전동 공구를 분리합니다.

전동 공구를 수동으로 작동할 때는 장비 정지 버튼을 사용할 수 없습니다.

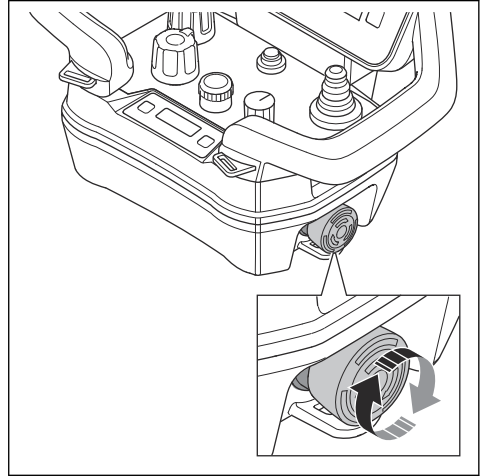


주의: 리모컨의 장비 정지 버튼을 제품의 전동 공구의 정지 버튼으로 사용하지 마십시오.

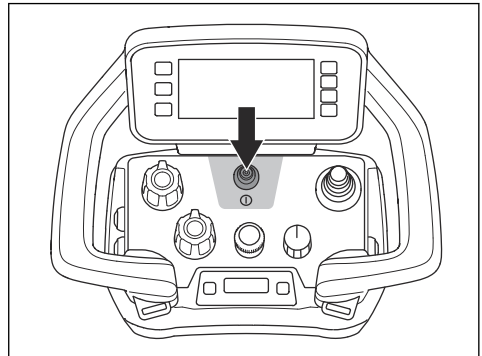
리모컨의 장비 정지 버튼 점검

1. 제어판의 비상 정지 버튼을 시계 방향으로 돌려 비상 정지 버튼을 푸십시오.

2. 장비 정지 버튼이 풀려 있는지 확인하려면 리모컨의 장비 정지 버튼을 시계 방향으로 돌리십시오.



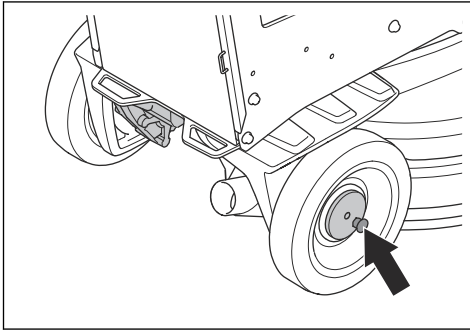
3. 제어판의 온/오프 스위치를 1로 돌려 모터를 시동하십시오. 온/오프 스위치 옆에 있는 LED가 켜집니다.
4. 리모컨 작동을 위해 제어판의 리모컨/수동 작동 스위치를 시계 방향으로 돌립니다. 리모컨/수동 작동 스위치 옆에 있는 LED가 깜박입니다.
5. 리모컨의 ON/OFF 버튼을 누릅니다. 디스플레이가 켜지면 리모컨이 켜집니다.



6. 리모컨의 장비 정지 버튼을 누릅니다.
7. 모터가 정지하는지 확인합니다.
8. 리모컨의 장비 정지 버튼을 시계 방향으로 돌려 풉니다.

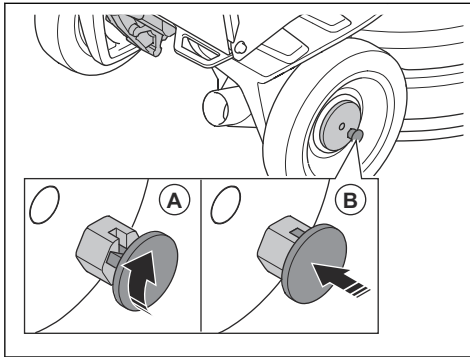
바퀴용 잠금 핀

리모컨을 사용하여 제품을 작동할 때 잠금 핀이 휠을 모터에 잠급니다.



휠의 잠금 핀을 점검하는 방법

1. 잠금 핀이 걸속되어 있지 않은지 확인합니다.
2. 제품을 살짝 앞으로 민 다음 저항을 느껴보십시오.
3. 잠금 핀의 핀이 노치와 정렬될 때까지 잠금 핀(A)을 돌립니다. 좌측 및 우측 휠에서 이 작업을 수행합니다.



4. 제품을 시동합니다. 잠금 핀이 잠금 위치(B)에 들어가 휠 모터를 잠급니다.
5. 제품을 살짝 앞으로 민 다음 저항을 느껴보십시오. 잠금 핀이 올바르게 체결되면 잠금 핀이 체결되지 않았을 때보다 저항이 더 높습니다.

주: 리모컨 작동의 경우 잠금 핀이 올바르게 체결되지 않으면 리모컨 디스플레이에 오류 메시지가 표시됩니다.

6. 잠금 핀을 분리하려면 잠금 핀을 똑바로 잡아당기고 시계 방향 또는 시계 반대 방향으로 돌립니다.

유지 보수에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고를 지침을 읽으십시오. 다음 작업에 사용할 수 있도록 모든 경고와 지침을 보관하십시오.

- 모든 부분을 양호한 상태로 유지하고 모든 고정장치가 제대로 조여졌는지 확인하십시오.
- 손상되거나 제대로 작동하지 않는 제품은 사용하지 마십시오. 본 설명서에 나와 있는 대로 안전 점검, 유지 보수 및 서비스를 수행하십시오. 다른 모든 유지 보수 작업은 승인된 서비스 대리점에서 수행해야 합니다.
- 다이아몬드 공구를 교체할 때는 제품을 정지하고 전원 플러그를 분리하십시오. 온/오프 스위치를 0으로 누릅니다.
- 모터를 정지하고 전원 플러그를 분리한 상태에서 검사 및/또는 유지 보수를 수행하십시오.
- 제품이 올바르게 작동하는지 확인하기 위한 유지 보수를 수행하십시오. 자세한 내용은 *유지 보수 일정 페이지*의 102항목을 읽고 이해해야 합니다.

작동

서문



경고: 제품을 사용하기 전에 '안전' 장을 읽고 이해해야 합니다.

패키지에서 제품을 꺼내는 방법



경고: 팔레트에서 제품을 조심해서 안전하게 옮깁니다. 이 제품은 무겁기 때문에 추락할 경우 심각한 부상을 입을 수 있습니다.

- 제품 개요에 표시된 모든 항목이 포함되어 있는지 확인하십시오. *제품 개요, 오른쪽 PG 6 DR, PG 8 DR 페이지의 68*을(를) 참조하십시오. 팔레트에서 제품을 옮기기 전에 항목이 없거나 손상된 경우 Husqvarna 대리점에 문의하십시오.
- 모든 패키지 끈과 휠 초크를 제거하십시오.
- 해당 영역이 깨끗하고 제품을 이동할만한 공간이 있는지 확인하십시오.
- 사용자 또는 제품이 추락할 위험이 없는지 확인하십시오.
- 인양 장비 또는 램프를 사용하여 제품을 팔레트에서 이동하십시오. 제품은 무겁습니다. 제품을 안전하게 이동하십시오. *제품을 들어 올리는 방법 페이지*의 119을(를) 참조하십시오.

제품을 작동하기 전에 수행할 작업

1. 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.
2. 필요한 개인 보호 장구를 착용하십시오. 자세한 내용은 **개인 보호 장구 페이지의 79**항목을 참조하십시오.
3. 인가된 사람만 작업 구역에 들어오게 하십시오.
4. 일일 유지 보수를 수행하십시오. 자세한 내용은 **유지 보수 일정 페이지의 102**항목을 참조하십시오.
5. 제품이 올바르게 조립되었고 손상이 없는지 확인하십시오.
6. 제품을 작업 구역에 놓으십시오. 제품을 작업 영역 안으로 운반하거나 작업 영역에서 운반할 때는 안전하고 정확하게 해야 합니다. 자세한 내용은 **운송 페이지의 117**항목을 참조하십시오.
7. 공구판에 다이아몬드 공구가 있고 다이아몬드 공구와 공구판이 단단히 부착되어 있는지 확인하십시오.
8. 집진기를 제품에 연결하십시오. 자세한 내용은 **집진기 연결 방법 페이지의 87**항목을 참조하십시오.
9. 핸들과 핸들바를 적절한 작동 높이로 조절하십시오. 자세한 내용은 **핸들 및 핸들바 조절 방법 페이지의 87**항목을 참조하십시오.
10. 제품을 주 전원 콘센트에 연결하기 전에 모터 케이블이 전기합에 연결되어 있는지 확인하십시오. 자세한 내용은 **제품 개요, 오른쪽 PG 6 DR, PG 8 DR 페이지의 68**항목을 참조하십시오.
11. 제품을 전원에 연결하십시오. 자세한 내용은 **제품을 전원에 연결하는 방법 페이지의 88**항목을 참조하십시오.
12. 제어판의 비상 정지 버튼을 시계 방향으로 돌려 비상 정지 버튼을 푸십시오.
13. Piranhas와 같은 방향 다이아몬드 공구를 사용할 때는 연삭 헤드와 연삭 디스크의 회전 방향을 알아야 합니다.
14. 보조 휠을 작동 위치에 놓으십시오. 자세한 내용은 **단거리 운송을 위해 보조 휠을 제 위치에 설정하는 방법 페이지의 118**항목을 참조하십시오.

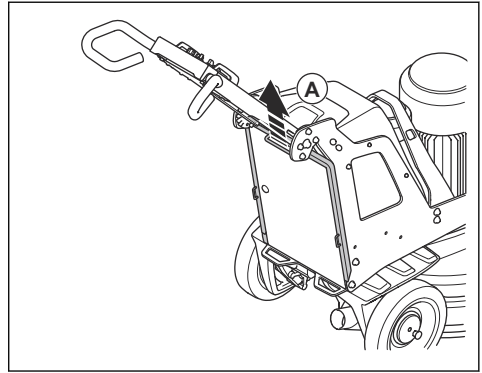
지지 프레임 체결 및 분리 방법

제품에는 제품을 뒤쪽으로 기울이는 데 사용되는 지지 프레임이 있습니다. 또한 지지 프레임은 집진기 호스와 전원 코드를 걸 수 있는 서스펜션 장치로 사용됩니다.

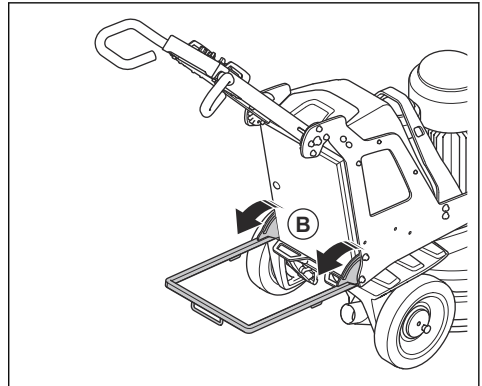


경고: 지지 프레임을 움직일 때 주의하십시오. 움직이는 부품에 상처를 입을 수 있습니다.

1. 지지 프레임(A)을 약간 들어 올립니다.



2. 지지 프레임(B)을 내립니다.



3. 반대 순서로 지지 프레임(입)을 접습니다.

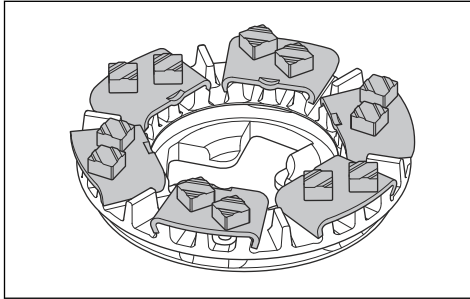
다이아몬드 공구

이 제품에 사용할 수 있는 다이아몬드 공구는 유형과 구성이 매우 다양합니다. 금속 칩삭 다이아몬드 공구는 소재 제거에 사용하고 수지 칩삭 다이아몬드 공구는 표면 광택에 사용합니다. 표면에 맞는 다이아몬드 공구를 선택하십시오. Husqvarna 대리점에 문의하거나 www.husqvarnacp.com에서 지원을 받아 올바른 공구를 선택할 수 있습니다.

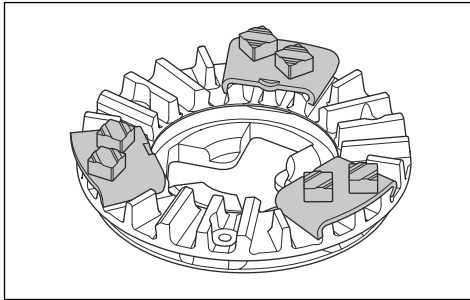
다이아몬드 공구의 풀 세트 및 하프 세트

다이아몬드 공구 세그먼트의 구성은 표면의 최종 품질에 영향을 미칩니다. 또한 구성은 제품의 작동 속도에도 영향을 미칩니다.

- 다이아몬드 공구 풀 세트: 이 구성은 평평한 바닥 마감에 적용할 수 있습니다.



- 다이아몬드 공구 하프 세트: 이 구성은 평평한 바닥 마감이 필요하지 않은 경우에 적용할 수 있습니다.



다이아몬드 공구 교체 방법



경고: 다이아몬드 공구를 교체하기 전에 항상 전원 플러그를 분리하여 실수로 시동이 걸리지 않게 하십시오.



경고: 보호 장갑을 사용하십시오. 다이아몬드 공구는 매우 뜨거워질 수 있으며 부유 커버를 들어 올릴 때 손을 다칠 수 있습니다.



경고: 다이아몬드 공구를 교체할 때는 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오. 그라인딩 헤드 아래의 먼지는 건강에 해롭습니다.



경고: 다이아몬드 공구를 교체할 때는 집진기를 사용하십시오. 집진기는 건강 문제를 일으킬 수 있는 먼지를 줄입니다.



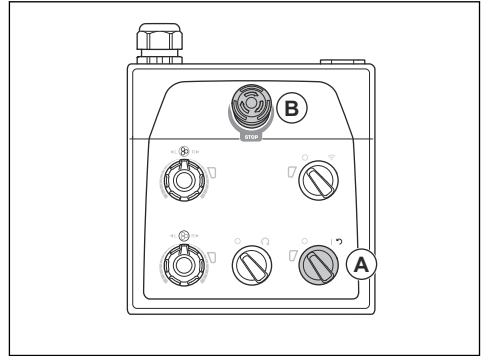
경고: 제품이 기울어져 있거나 서비스 위치에 있을 때는 추를 조절하지 마십시오.



주의: 모든 그라인딩 디스크의 다이아몬드는 항상 수와 유형이 같아야 합니다. 모든 그

라인딩 디스크에서 다이아몬드 높이가 동일해야 합니다.

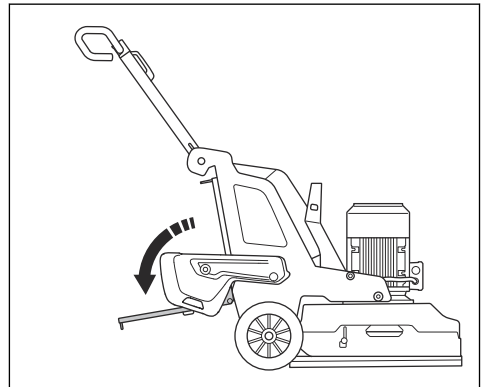
1. 제어판의 온/오프 스위치(A)를 0으로 돌리십시오. 온/오프 스위치 옆의 LED가 꺼집니다.



2. 제어판에서 비상 정지 버튼(B)을 누릅니다.
3. 핸들을 서비스 위치에 둡니다. 자세한 내용은 *작동 핸들 위치 페이지의 87*항목을 참조하십시오.
4. 추가 설치된 경우 추를 후진 위치로 조정하십시오. 자세한 내용은 *추 조절 방법 페이지의 101*항목을 참조하십시오.
5. 보호용 장갑을 착용합니다.
6. 부유 커버를 들어 올려 회전합니다.

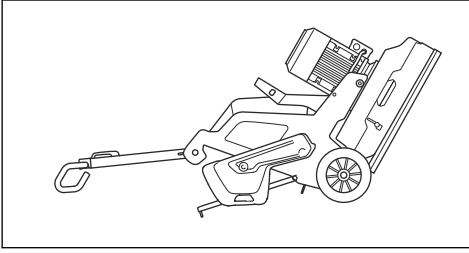
주: 커버를 들어 올리면 다이아몬드 공구에 쉽게 접근할 수 있습니다.

7. 부유 커버의 이동 잠금 장치로 커버를 잠급니다.
8. 지지 프레임에 체결하십시오. 자세한 내용은 *지지 프레임 체결 및 분리 방법 페이지의 84*항목을 참조하십시오.



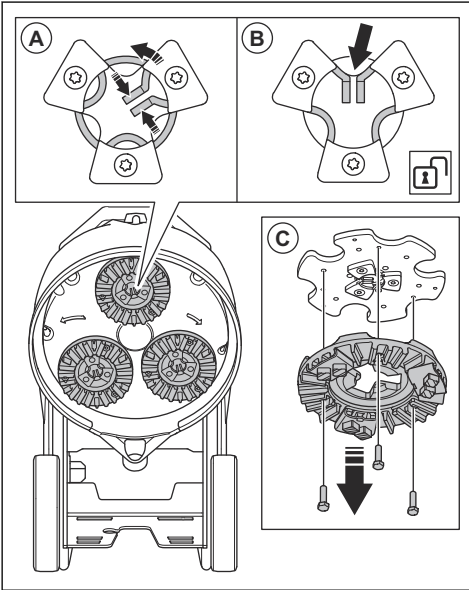
9. 부유 커버의 잠금 장치를 점검합니다. 제품을 기울이기 전에 손상되거나 누락된 잠금 장치를 교체하십시오.

10. 핸들바를 잡고 한쪽 발을 지지 프레임에 올리고 제품을 뒤쪽으로 기울이십시오. 핸들바가 바닥에 닿을 때까지 제품을 기울이십시오.



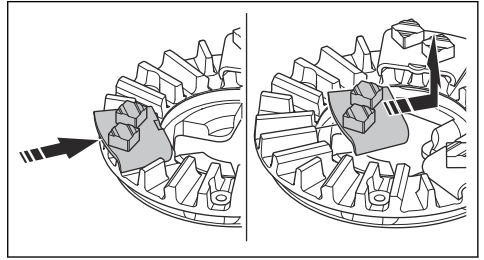
경고: 다이아몬드 공구를 교체하기 전에 제품이 안정적인 위치에 있는지 확인하십시오.

11. 중앙 탭을 함께 민 채 시계 반대방향으로 회전하여(A) 그라인딩 디스크에서 공구판의 잠금을 해제합니다(B).

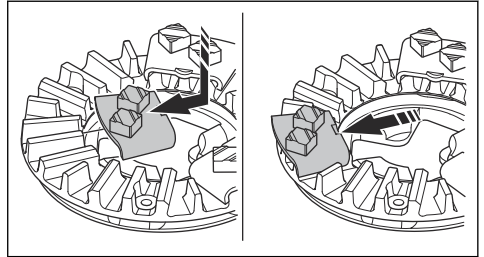


12. 공구판을 똑바로 잡아당겨(C) 그라인딩 디스크에서 공구판을 제거합니다.

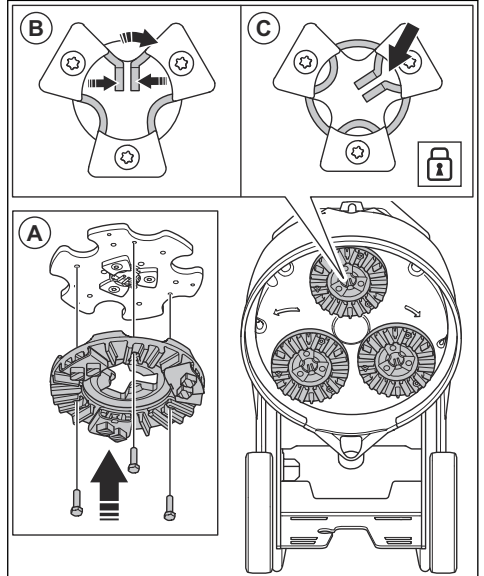
13. 해머를 사용하여 공구판에서 다이아몬드 공구를 제거하십시오.



14. 해머를 가볍게 쳐서 새 다이아몬드 공구를 공구판에 부착하십시오.



15. 그라인딩 디스크에 공구판(A)을 똑바로 부착합니다.



16. 중앙 탭을 함께 민 채 시계 방향으로 회전하여(B) 공구판을 그라인딩 디스크에 잠급니다(C).

17. 제품을 작동 위치로 조심스럽게 들어올리십시오. 핸들바와 지지 프레임을 사용하여 지지하십시오.

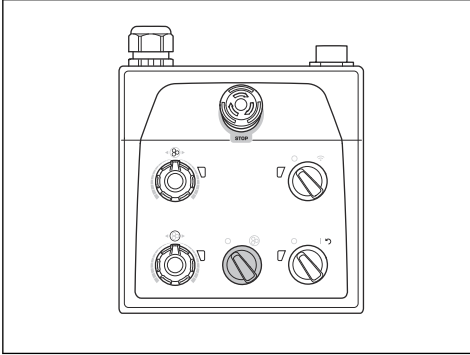
18. 지지 프레임을 분리하십시오.

집진기 연결 방법

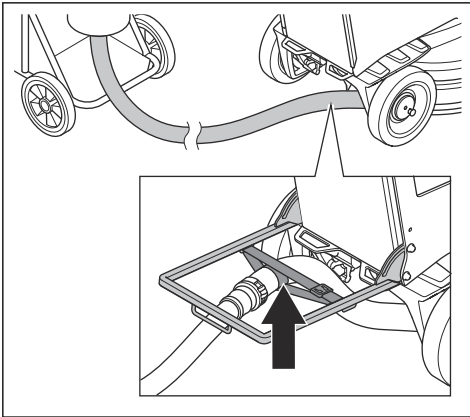


경고: 집진기 호스가 손상된 경우 집진기를 사용하지 마십시오. 건강에 위험한 먼지를 흡입할 위험이 증가합니다. 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오.

1. 집진기 호스의 손상 여부를 검사하십시오.
2. 집진기의 필터가 손상되지 않고 깨끗한지 확인하십시오.
3. 제어판의 정지/작동 스위치가 0으로 설정되어 있는지 확인하십시오.



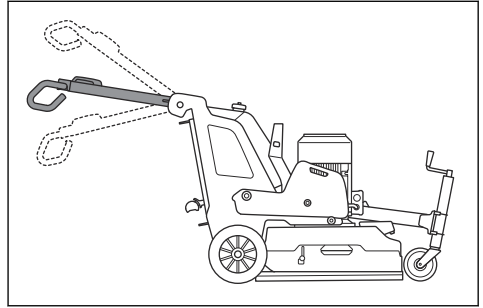
4. 집진기 호스를 제품에 연결하십시오.
5. 지지 프레임을 체결합니다. *지지 프레임 체결 및 분리 방법 페이지의 84을(를) 참조하십시오.*
6. 집진기 호스의 장력을 방지하려면 지지 프레임의 서스펜션 장치에 집진기 호스를 거십시오.



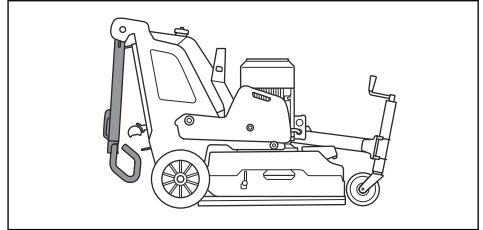
7. 지지 프레임을 분리합니다.

작동 핸들 위치

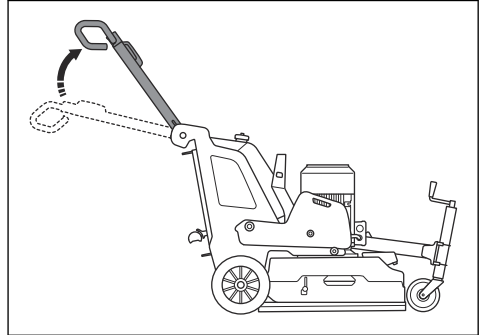
- 핸들의 작동 위치:



- 핸들의 이동 위치:



- 핸들의 서비스 위치:



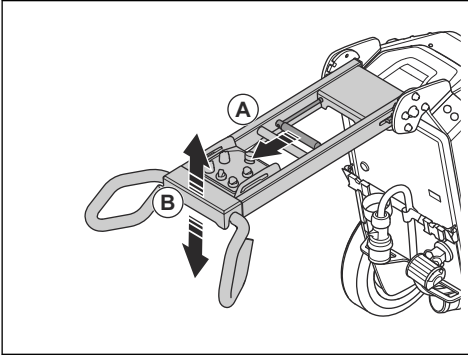
핸들 및 핸들바 조절 방법



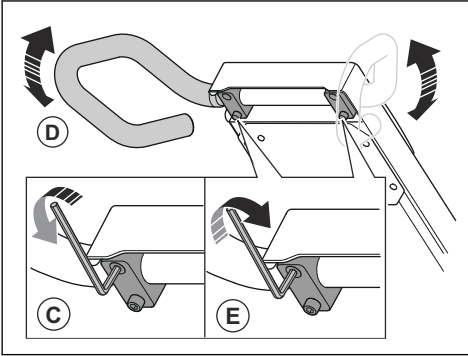
경고: 핸들 및 핸들바를 조절할 때 주의하십시오. 핸들 및 핸들바가 제자리에 잠기도록 하십시오. 움직이는 부품에 상처를 입을 수 있습니다.

핸들 높이를 작업자 엉덩이 높이에 최대한 가깝게 설정합니다. 작동 중에 제품이 측면으로 당겨질 수 있습니다. 이 동작은 작업자의 엉덩이에 의해 측면으로 멈출 수 있습니다.

1. 핸들의 잠금 레버(A)를 제어판 방향으로 당겨 이 위치에 고정합니다.



2. 핸들(B)을 해당 작동 높이로 조절하십시오.
3. 핸들의 잠금 레버를 풀고 핸들 위치를 잠그십시오.
4. 핸들바에 있는 4개의 나사(C)를 푸십시오.

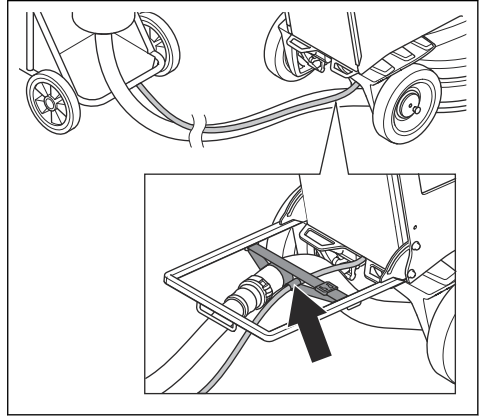


5. 핸들바(D)를 해당 작동 높이로 조절하십시오.
6. 핸들바에 있는 4개의 나사(E)를 조여 핸들바 위치를 잠그십시오.

제품을 전원에 연결하는 방법

1. 제품의 전원 플러그를 연장 케이블에 연결하십시오.
2. 연장 케이블을 주전원 콘센트에 연결하십시오.
3. 지지 프레임에 체결합니다. *지지 프레임 체결 및 분리 방법 페이지의 84을(를) 참조하십시오.*

4. 전원 코드의 장력을 방지하려면 지지 프레임의 서스펜션 장치에 전원 코드를 거십시오.



5. 지지 프레임을 분리합니다.



주의: 제품을 집진기에 연결한 경우 집진기를 3상 전원에 연결해야 합니다.

제어판의 USB 충전기

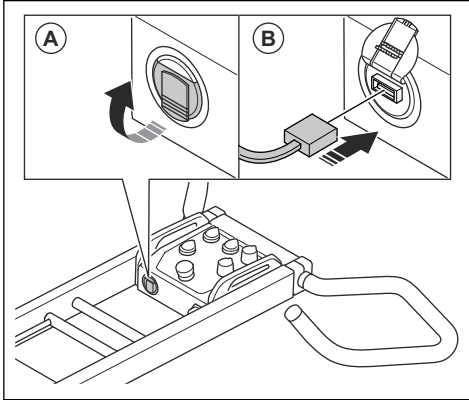
제어판의 USB 충전기를 사용하여 모바일 장치를 충전할 수 있습니다.

- USB 충전기를 통한 충전은 제품이 3상 전원에 연결된 경우에만 가능합니다.
- 제품이 정지하거나 비상 정지 버튼을 누르면 모바일 장치가 계속 충전됩니다.
- 이 제품은 모바일 장치를 충전할 수 있는 시간제한을 설정하지 않습니다. 모바일 장치 제조업체에서 권장하는 대로 모바일 장치를 충전하십시오.
- USB 충전 포트는 최대 10W의 출력을 제공합니다.

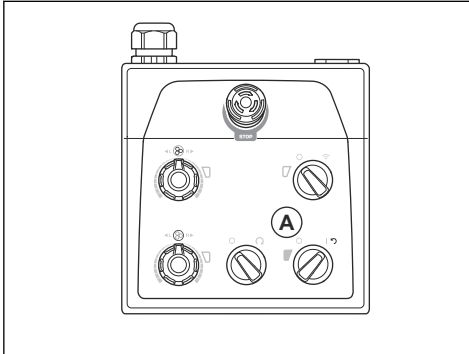
모바일 장치 충전 방법

1. 제품을 3상 전원 공급 장치에 연결합니다. 자세한 내용은 *제품을 전원에 연결하는 방법 페이지의 88항목*을 참조하십시오.

- 제어판(A)에서 USB 충전기의 보호 커버를 제거합니다.



- 모바일 장치를 USB 충전기(B)에 연결합니다.
- 제어판의 전원과 제품 배터리 충전 상태 표시등(A)이 깜박이는지 확인합니다.



제품이 3상 전원에 연결되어 있는 동안 모터가 꺼지면 USB 충전기가 충전을 계속합니다. 제품의 배터리가 완전히 충전되면 USB 충전기의 전력 공급이 중단됩니다.

속도 및 회전 방향

이 제품에는 Dual Drive technology이 있습니다. Dual Drive technology은 연삭 헤드와 연삭 디스크가 다른 모터로 작동하는 기술입니다. 회전 속도 및 방향은 연삭 헤드와 연삭 디스크 간에 독립적으로 설정할 수 있습니다. 회전 속도와 방향을 독립적으로 설정하면 제품이 작동할 수 있는 다양한 표면 유형의 범위가 증가합니다. 자세한 내용은 Husqvarna 대리점에 문의하거나 www.husqvarnacp.com을 방문하십시오.

작동 속도

새 표면 유형에서 제품을 작동하는 경우 처음에 속도를 70%로 설정하십시오. 작업자가 표면 유형을 알고 있으면 속도를 조절할 수 있습니다.

그라인딩 헤드 및 그라인딩 디스크의 회전 방향

제품 아래쪽에서 보면 회전 방향은 다음과 같습니다.

- "R": 시계 방향
- "L": 시계 반대 방향

그라인딩 헤드 및 그라인딩 디스크가 같은 방향으로 회전하면 작업 결과가 가장 좋습니다.

작동 중에 제품이 측면으로 당겨질 수 있습니다. 당기는 방향은 회전 방향과 관련이 있습니다. 회전 방향을 "L"로 설정하면 제품이 오른쪽으로 당겨집니다. 회전 방향을 "R"로 설정하면 제품이 왼쪽으로 당겨집니다.

측면 당기기는 벽 근처 등에서 제품을 작동하는 데 도움이 될 수 있습니다. 벽 방향으로 당겨지도록 회전 방향을 설정하십시오.

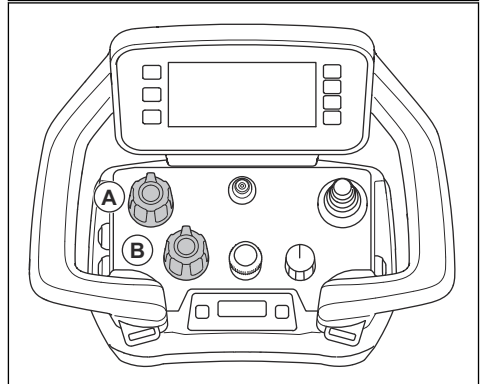
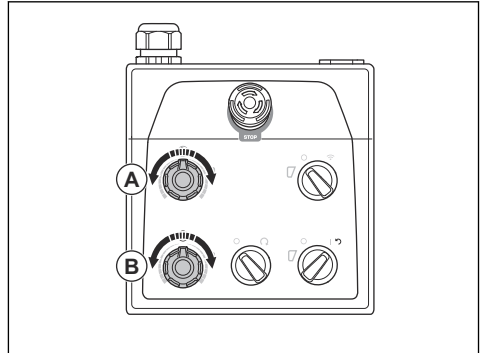


주의: 제품을 주의 깊게 움직이십시오. 제품이 벽에 살짝 닿게 하십시오. 제품이 무거워 위 손상될 수 있습니다.

모터의 속도 및 회전 방향 변경 방법

회전 방향을 주기적으로 변경하여 다이아몬드 공구의 수명과 에리도를 늘리십시오. 다이아몬드 공구 세그먼트를 균일하게 사용하고 접촉 표면을 가능한 크게 유지할 수 있습니다.

- 연삭 헤드의 회전 속도 및 방향을 설정하려면 전위차계(A)를 돌리십시오.
- 연삭 디스크의 회전 속도 및 방향을 설정하려면 전위차계(B)를 돌리십시오.

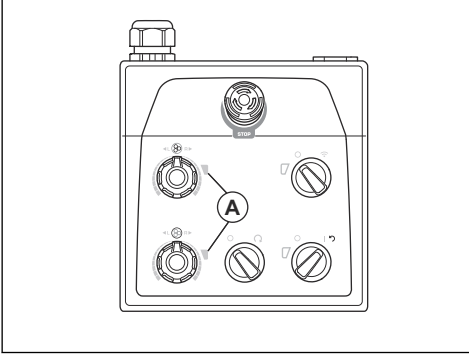


제어판

제어판을 핸들바에 놓고 제품을 수동으로 작동하십시오. 제어판 버튼 개요는 *제어판 개요 PG 6 XR, PG 8 XR 페이지의 73*를 참조하십시오.

제어판을 사용하여 제품을 작동하는 방법

- 작동 중에 연삭 헤드 및 연삭 디스크에 대한 인버터 표시등(A)의 색상이 바뀌는지 확인하십시오.



- 녹색 표시등: 제품이 올바르게 작동합니다.
- 주황색 표시등: 연삭 헤드 및/또는 연삭 디스크에 과부하가 있습니다. 전원 출력을 10초 이내로 줄여 고장이 발생하는 것을 방지합니다.
- 빨간색 표시등: 인버터의 고장으로 작동이 중지됩니다. 제품을 재설정해야 합니다. 자세한 내용은 *제어판을 사용하여 제품을 재설정하는 방법 페이지의 91*항목을 참조하십시오.

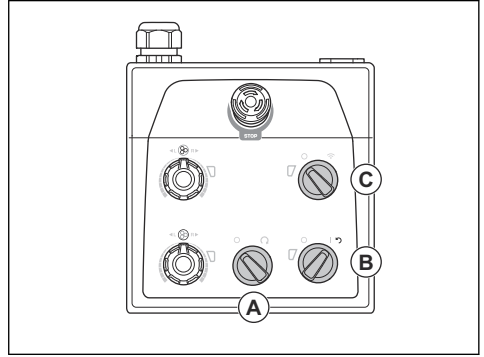
제어판을 사용하여 제품을 시동하는 방법



주의: 그라인딩 헤드가 켜져 있는 동안 제품을 항상 움직이십시오. 제품을 움직이지 않으면 표면이 거칠어질 수 있습니다.

- 휠의 잠금 핀이 풀렸는지 확인하십시오. 자세한 내용은 *휠의 잠금 핀을 점검하는 방법 페이지의 83*항목을 참조하십시오.
- 핸들바를 살짝 눌러 그라인딩 헤드를 표면에서 들어 올리십시오. 이렇게 하면 다이아몬드 공구의 표면 마찰이 없어집니다. 작동 중에 그라인딩 헤드를 표면에서 완전히 들어올리지 마십시오.

- 제어판의 정지/작동 스위치(A)를 시계 반대 방향으로 0으로 돌려 그라인딩 헤드를 끄십시오.



- 제어판의 온/오프 스위치(B)를 화살표 위치로 돌려 제품을 시동하십시오. 온/오프 스위치 옆에 있는 LED가 켜집니다.
- 수동으로 작동하려면 제어판의 리모컨/수동 작동 스위치(C)를 시계 반대 방향으로 0으로 돌립니다.
- 제어판의 정지/작동 스위치를 시계 방향으로 돌려 그라인딩 헤드를 시동하십시오. 5초 미만에 제품이 공전 속도로 작동합니다. 소형 모터는 약 2초 후에 시동이 걸립니다.

제어판이 있는 제품 사용 방법

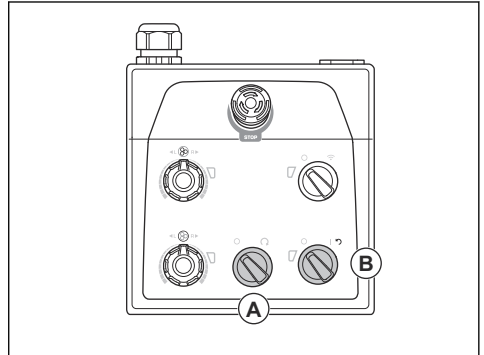


주의: 모터를 정지할 때 표면에서 그라인딩 헤드를 들어 올리지 마십시오. 모터가 정지된 후에도 공구판은 얼마 동안 회전합니다. 먼지가 공기 중으로 들어갈 수 있고 표면이 손상될 수 있습니다.



주의: 공구판이 완전히 정지할 때까지 제품을 움직이지 마십시오.

- 제어판의 정지/작동 스위치(A)를 시계 반대 방향으로 0으로 돌려 그라인딩 헤드를 정지하십시오.



- 공구판이 완전히 정지할 때까지 표면에 대고 있으십시오.

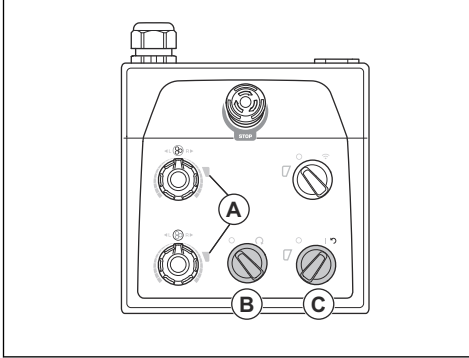


주의: 접착성 아스팔트, 페인트 또는 이와 동등한 물질을 그라인딩하는 경우 제품이 접착성 표면에 붙을 수 있습니다. 공구판이 완전히 멈춘 직후 그라인딩 헤드의 앞을 약간 들어올리십시오.

- 제어판의 온/오프 스위치(B)를 0으로 돌려 제품을 정지하십시오. 온/오프 스위치 옆의 LED가 꺼집니다.
- 전원 플러그를 분리합니다.

제어판을 사용하여 제품을 재설정하는 방법

결함이 감지되면 온/오프 스위치를 재설정 스위치로 사용할 수 있습니다. 연삭 헤드 및/또는 연삭 디스크의 결함과 관련된 표시등(A)이 빨간색이면 제품을 재설정하십시오.



- 정지/작동 스위치(B)를 시계 반대 방향으로 0으로 돌려 그라인딩 헤드를 끄십시오.
- 온/오프 스위치를 화살표 위치(C)로 돌려 제품을 재설정하십시오. 결함이 재설정되면 연삭 헤드 및 연삭 디스크에 대한 인버터 표시등이 녹색으로 바뀝니다.
- 제어판의 정지/작동 스위치를 시계 방향으로 돌려 그라인딩 헤드를 다시 시동하십시오.

리모컨

제품은 리모컨으로 작동합니다.

무선 신호 전송으로 리모컨을 작동할 수 있습니다. 전송에 간섭이 있을 경우 주파수가 자동으로 변경됩니다. 제품과 리모컨 간의 페어링 작업은 공장에서 이루어집니다. 리모컨을 교체하거나 제품 간 리모컨을 변경하는 경우 새로운 페어링 작업이 필요합니다. 자세한 내용은 *리모컨과 제품 간 페어링 방법 페이지의 97항목*을 참조하십시오.

리모컨은 리모컨과 제품 사이에 연결된 CAN 버스 케이블(액세서리)을 통해서도 작동할 수 있습니다. 예를 들어, 리모컨 배터리의 충전 상태가 낮을 때 또는 리모컨 배터리가 설치되어 있지 않은 경우 CAN 버스 케이블을 사용할 수 있습니다. 케이블을 사용하여 리모컨을 제품에 연결하는 방법에 대한 자세한 내용은 *CAN 버스 케이블을 사용하여 리모컨을 제품에 연결하는 방법 페이지의 99항목*을 참조하십시오.

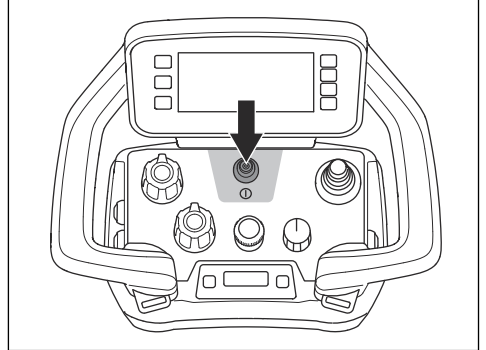
리모컨에는 제품을 작동하는 데 필요한 모든 제어 기능이 있습니다. 리모컨에는 메뉴 시스템을 갖춘 디지털 디스플레이

레이가 있습니다. 자세한 내용은 *메뉴 시스템 페이지의 93항목*을 참조하십시오.

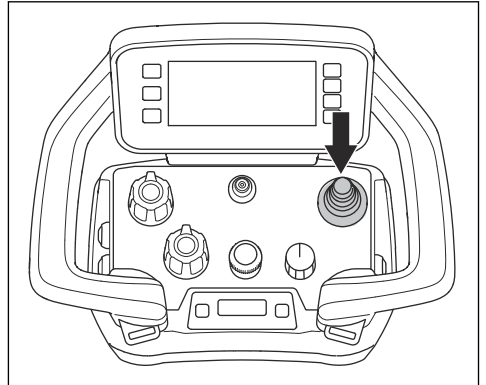
리모컨을 조작하는 방법

제품은 리모컨으로 제어됩니다. 리모컨은 무선 전송을 통해 장비에 연결됩니다.

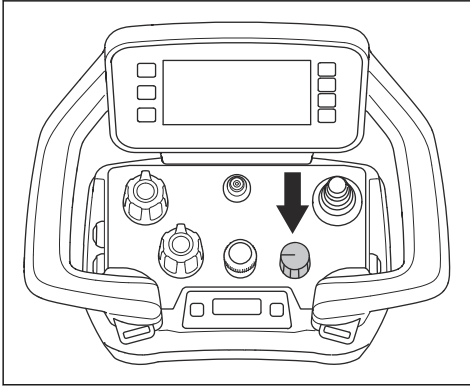
- ON/OFF 버튼을 눌러 리모컨을 시작하고 중지합니다.



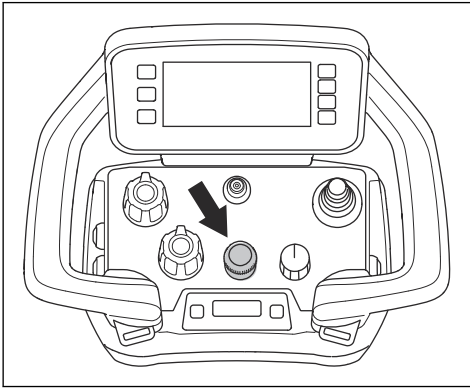
- 조이스틱을 밀어 제품을 이동합니다. 제품을 정지하려면 조이스틱을 해제합니다.



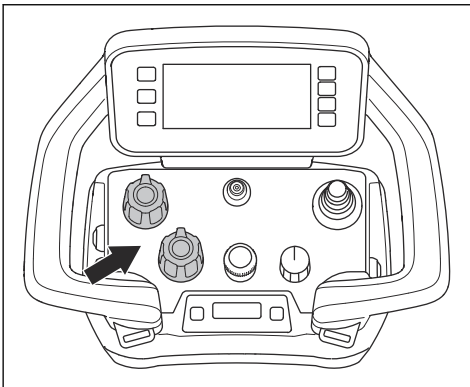
- 스위치에는 정지, 이동 및 연삭의 세 가지 기능이 있습니다. 노브를 정지 위치로 설정하여 제품을 정지합니다. 속도를 조절하고 제품을 이동하려면 노브를 이동 위치로 설정합니다. 연삭을 시작하려면 노브를 연삭 위치로 설정합니다.



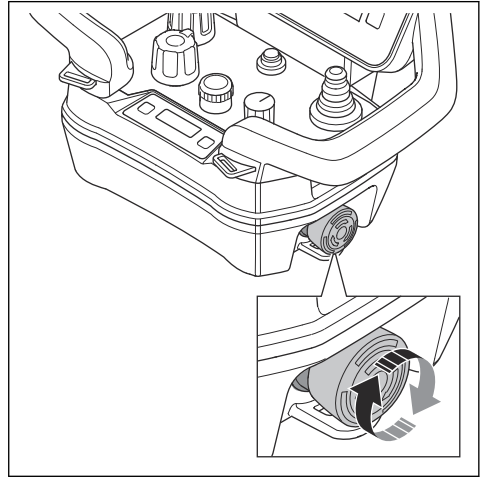
- 인코더를 돌려 그라인더 이동 속도를 조정합니다.



- 전위차계를 돌려 디스크와 연삭 헤드의 회전 속도 및 방향을 설정합니다.



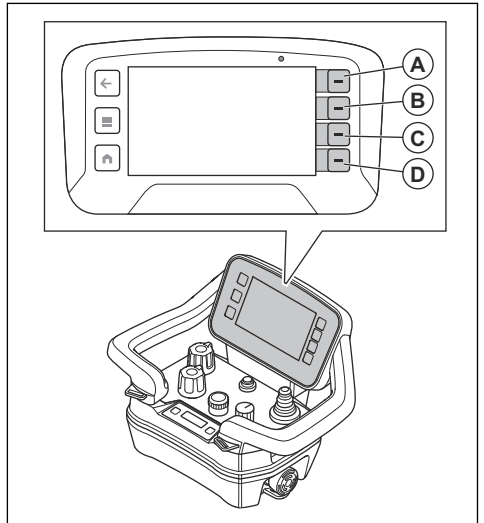
- 비상상태가 발생하면 장비 정지 버튼을 눌러 제품을 정지하십시오.



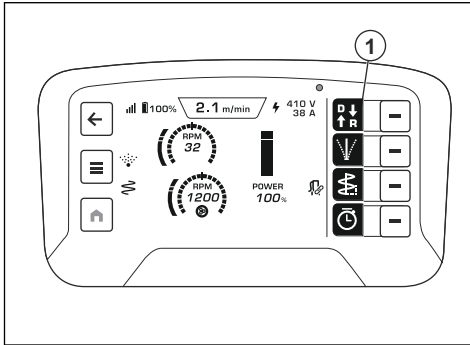
흡 보기

디스플레이에는 2개의 흡 보기가 있습니다. 모터가 꺼져 있을 때는 흡 보기가 1개 있습니다. 자세한 내용은 **흡 보기**, **모터 꺼짐 페이지의 93항목**을 참조하십시오. 다른 흡 보기는 모터가 켜져 있을 때 사용됩니다. 자세한 내용은 **흡 보기**, **모터 켜짐 페이지의 93항목**을 참조하십시오.

빠른 작업 바의 기호(A, B, C, D)는 모터가 꺼져 있는지 켜져 있는지에 따라 변경됩니다.

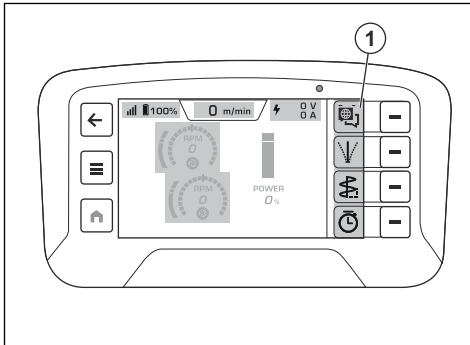


홈 보기, 모터 켜짐



위치	설명
1	언어 메뉴를 선택하는 빠른 작업입니다.

홈 보기, 모터 꺼짐

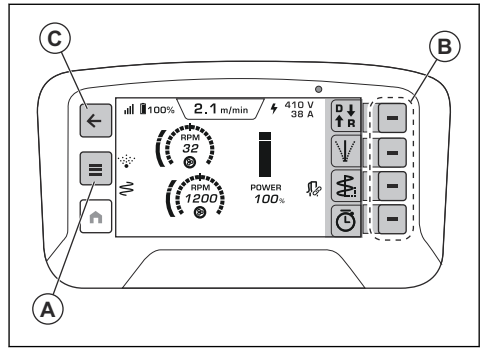


위치	설명
1	이동 방향을 선택하는 빠른 작업입니다.

메뉴 시스템

리모컨의 메뉴 버튼(A)을 선택하여 메뉴 시스템을 엽니다.

빠른 작업 바의 기호는 디스플레이에서 새 선택을 하면 변경됩니다. 빠른 작업 바 옆의 버튼(B)으로 선택합니다. 버튼(C)을 사용하면 메뉴 구조로 돌아갈 수 있습니다.

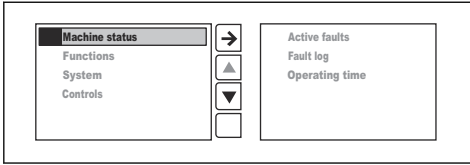


메뉴 개요

- 기계 상태
 - 현재 결함
 - 결함 로그
 - 작동 시간
- 기능
 - 시간 로그
 - 드리프트 설정
 - 진동 설정
 - M2M 설정
 - 페어링/페어링 해제
 - 자동 시작
 - 연삭 속도 단위
 - RPM
 - 1-10 눈금
- 시스템
 - 리모컨 설정
 - 밝기
 - 자동
 - 수동
 - 언어
 - 단위
 - 미터법
 - 야드파운드법
 - 리셋
- 수정
 - 장비
 - 리모컨
- 타사 라이선스
 - 운영 체제 라이선스
 - 애플리케이션 라이선스
- 제어장치
 - 제어 진단
 - 장비 보정
 - 장비 디스크

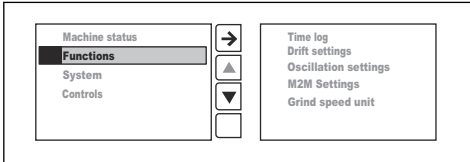
- 장비 헤드

Machine status(장비 상태) 메뉴



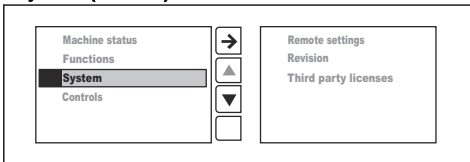
- "Active faults(현재 결함)"는 제품에서 발견한 결함 목록입니다. 목록에는 모든 활성 메시지가 표시됩니다. 최신 메시지는 목록의 맨 위에 옵니다. 자세한 내용은 *고장 수리 페이지의 107* 항목을 참조하십시오.
- "Fault log(결함 로그)" 목록에는 결함 이력이 표시됩니다.
- "Operating time(작동 시간)"은 제품의 총 작동 시간을 표시합니다.

"Functions(기능)" 메뉴



- "Time log(시간 로그)"는 4개의 마지막 레코딩의 메모리가 있는 타이머 기능입니다.
- "Drift settings(드리프트 설정)"는 연삭 공구로 인한 측력 때문에 연삭 중 제품이 직선으로 움직이지 않는 경우 올바른 방향을 유지하는 데 도움이 됩니다.
- "Oscillation setting(진동 설정)"은 연삭 중 급힘과 패임을 줄입니다. 두 가지 옵션이 있습니다.
 - Amplitude(진폭) - 제품이 좌우로 진동할 수 있는 폭을 설정합니다.
 - Frequency(주파수) - 제품이 좌우로 진동할 수 있는 속도를 설정합니다.
- 가능한 경우 "M2M Settings(M2M 설정)"를 통해 장비 간 통신이 활성화됩니다.
 - 집진기와 페어링하거나 페어링을 해제합니다.
 - 집진기의 자동 시작이 활성화 또는 비활성 상태입니다.
- "Grind speed unit(연삭 속도 단위)"는 속도를 실제 RPM 또는 1-10의 눈금으로 설정합니다.

"System(시스템)" 메뉴

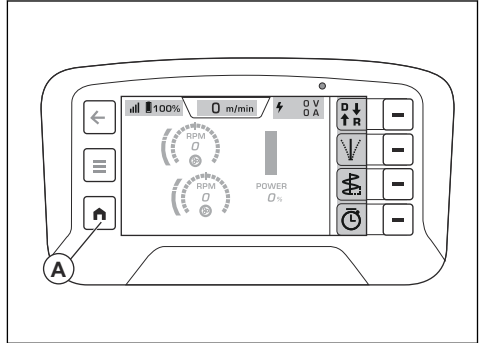


- "Remote settings(리모컨 설정)".
- "Revisions(개정)".
- "Third party licences(제3자 라이선스)".

"Remote settings(리모컨 설정)"

- "Brightness(밝기)"를 사용하여 디스플레이의 밝기를 설정합니다. 밝기에 대한 출고 시 설정은 최대입니다.
- "Language(언어)"를 사용하여 디스플레이의 텍스트 언어를 설정합니다. 출고 시 설정 언어는 영어입니다.

주: 언어 및 밝기를 출고 시 설정으로 되돌리려면 홈 화면으로 돌아가 홈 버튼(A)을 10초 동안 길게 누릅니다.



- "Units(단위)"를 사용하여 디스플레이의 압력, 온도 및 길이 단위를 설정합니다. 단위의 출고 시 설정은 미터법입니다.
- "Reset(재설정)"은 출고 시 설정을 설정합니다.

"Revisions(개정)"

"Revisions(개정)"는 리모컨 및 장비의 현재 소프트웨어 개정을 표시합니다.

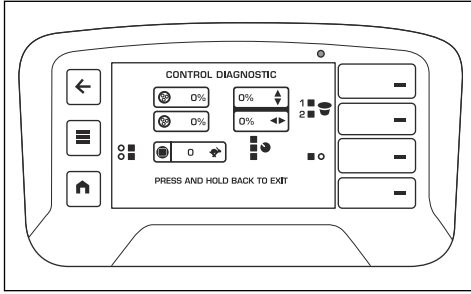
"Third party licenses(타사 라이선스)"

"Third party licenses(타사 라이선스)"에는 운영 체제의 오픈 소스 라이선스 및 리모컨의 앱 라이선스가 표시됩니다. 자세한 내용은 *메뉴 시스템 페이지의 93* 항목을 참조하십시오.

제어 진단

"Control diagnostics(제어 진단)"에서 리모컨의 제어에 대한 기능 테스트를 수행할 수 있습니다. 각 컨트롤은 디스플레이에 표시됩니다. 기능 테스트를 수행할 때 디스플레이의 제어 표시등이 흰색에서 주황색으로 바뀝니다. 리모컨의 컨트롤을 최대로 작동합니다. 컨트롤 표시기가 중앙

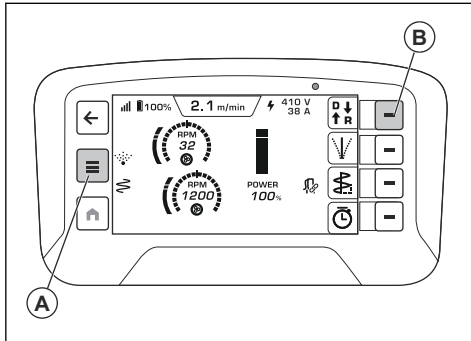
에 0%, 끝 위치에 -100%와 100%로 표시되면 컨트롤이 올바르게 작동하는 것입니다.



제품 보정

밸브 보정 중에 제품을 작게 움직일 수 있습니다.

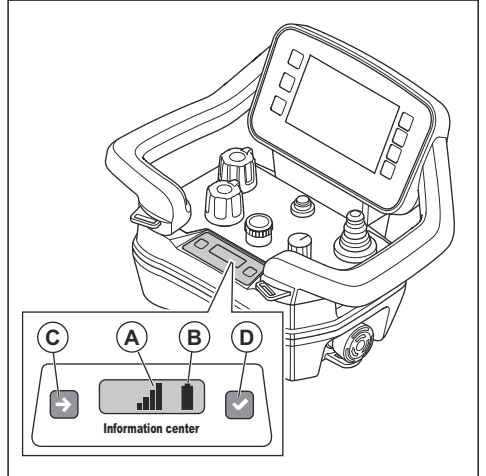
1. 제품을 시동합니다. 자세한 내용은 *리모컨으로 제품을 시동하는 방법 페이지의 99*항목을 참조하십시오.
2. 리모컨의 메뉴 버튼(A)을 누릅니다.



3. 디스플레이의 "Controls(제어)" 메뉴에서 "Machine calibration(장비 보정)"을 선택합니다.
4. "Machine disc(장비 디스크)"를 선택합니다.
5. "Disc minimum(디스크 최소)" 버튼을 누릅니다.
6. 디스크 전위차계를 최대 왼쪽으로 돌리고 승인 버튼(B)을 누릅니다.
7. "Disc center(디스크 센터)" 버튼을 누릅니다.
8. 디스크 전위차계를 중앙 위치로 돌리고 승인 버튼(B)을 누릅니다.
9. "Disc maximum(디스크 최대)" 버튼을 누릅니다.
10. 디스크 전위차계를 최대 오른쪽으로 돌리고 승인 버튼(B)을 누릅니다.
11. "Machine head(장비 헤드)"를 선택합니다
12. "Head minimum(헤드 최소)" 버튼을 누릅니다.
13. 헤드 전위차계를 최대 왼쪽으로 돌리고 승인 버튼(B)을 누릅니다.
14. "Head center(헤드 센터)" 버튼을 누릅니다.
15. 헤드 전위차계를 중앙 위치로 돌리고 승인 버튼(B)을 누릅니다.

16. "Head maximum(헤드 최대)" 버튼을 누릅니다.
17. 헤드 전위차계를 최대 오른쪽으로 돌리고 승인 버튼(B)을 누릅니다.

정보 센터 디스플레이





리모컨의 정보 센터 디스플레이에는 리모컨에 대한 다음 정보가 표시됩니다.

- 리모컨이 켜져 있거나 꺼져 있는 경우.
- 결함 코드. 자세한 내용은 *고장 수리 페이지의 107*항목을 참조하십시오.
- 리모컨과 제품 간의 페어링 작업. 자세한 내용은 *리모컨과 제품 간 페어링 방법 페이지의 97*항목을 참조하십시오.
- 리모컨과 제품 사이의 무선 신호 강도(A). 디스플레이의 상단 바에도 동일한 기호가 표시됩니다. 자세한 내용은 *디스플레이의 상단 바에 있는 기호 페이지의 76*
- 배터리 상태(B). 디스플레이의 상단 바에도 동일한 기호가 표시됩니다. 자세한 내용은 *디스플레이의 상단 바에 있는 기호 페이지의 76*항목을 참조하십시오.

무선 신호	기호
무선 신호 강도에는 4단계가 있습니다.	
무선 신호가 대기 모드에 있습니다. 리모컨이 올바르게 작동하지 않습니다. 리모컨을 사용했을 때 리모컨의 모든 컨트롤이 중앙 위치에 있는지 확인합니다.	
무선 신호 없음.	

충전 상태	기호
배터리의 충전량에는 5단계가 있습니다.	

충전 상태	기호
배터리 결합.	
리모컨과 제품 간의 케이블 연결.	

정보 센터 디스플레이에는 2개의 버튼이 있습니다. 좌측 버튼(C)을 사용하면 디스플레이의 다음 기호로 이동합니다. 우측 버튼(D)을 사용하면 선택합니다.

리모컨 배터리



경고: 리모컨 배터리와 충전기를 사용하기 전에 반드시 **일반 안전 지침 페이지의 78 및 배터리 안전 페이지의 81**항목을 참조하십시오.

주: 리모컨을 처음 사용하기 전에 배터리를 충전해야 합니다.

주: 배터리가 5일 동안 작동하지 않으면 배터리가 운송 모드로 전환됩니다. 배터리가 운송 모드인 경우 운송 모드를 종료하려면 충전기에 연결해야 합니다.

주: 배터리가 절전 모드인 경우 배터리를 충전기에 약 15초 동안 넣어두면 배터리가 시작됩니다.

디스플레이 및 정보 센터 디스플레이에는 배터리에 대한 충전 상태 기호가 표시됩니다. **디스플레이의 상단** 바에 있는 **기호 페이지의 76** 및 **정보 센터 디스플레이 페이지의 95**항목을 참조하십시오. 리모컨 배터리의 충전 상태가 너무 낮으면 리모컨을 작동할 수 없습니다.

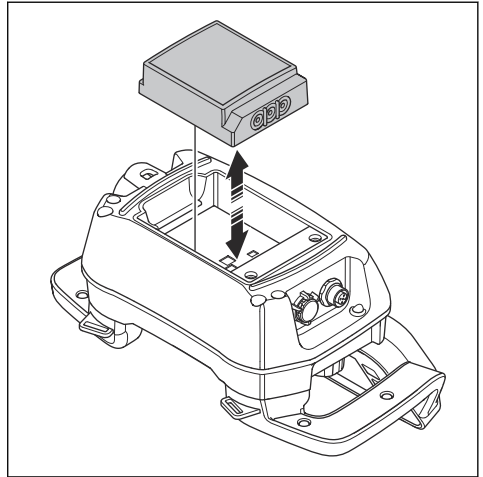
완전히 충전된 리모컨 배터리의 작동 시간은 약 12시간입니다. 날씨가 추우면 작동 시간이 줄어들 수 있습니다.

배터리 품질을 유지하려면 6개월마다 리모컨 배터리를 충전하십시오.

리모컨의 리모컨 배터리를 제거 및 설치하는 방법

1. 배터리가 있는 후면에 접근할 수 있도록 리모컨을 돌립니다.

2. 리모컨 배터리를 제거 또는 설치합니다.



기타 소프트웨어 조절

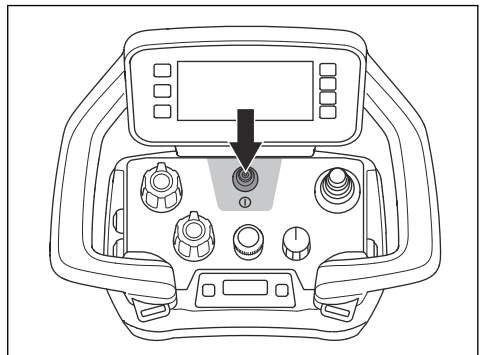
제품을 작동하기 전에 다음 조절을 수행하십시오.

주: 자세한 내용은 **매뉴 시스템 페이지의 93**항목을 참조하십시오.

- 올바른 표시 언어를 설정합니다. "SYSTEM(시스템)" 및 "REMOTE SETTINGS(리모컨 설정)" 메뉴를 선택한 다음 "LANGUAGE(언어)"를 설정합니다.
- 필요한 측정 단위를 설정합니다. "SYSTEM(시스템)" 및 "REMOTE SETTINGS(리모컨 설정)" 메뉴를 선택한 다음 "UNITS(단위)"를 선택합니다.
- 밝기 수준을 설정합니다. "SYSTEM(시스템)" 및 "REMOTE SETTINGS(리모컨 설정)" 메뉴를 선택한 다음 "BRIGHTNESS(밝기)"를 선택합니다.

리모컨을 시동하는 방법

1. ON/OFF 버튼을 눌러 리모컨을 시작합니다. 모터가 꺼져 있을 때는 디스플레이에 **출 보기**가 표시됩니다. 자세한 내용은 **출 보기, 모터 꺼짐 페이지의 93**항목을 참조하십시오.



무선 통신 시스템

연결된 전동 공구를 작동하려면 먼저 리모컨과 제품 간에 페어링 작업을 수행해야 합니다.

리모컨은 연결된 제품만 제어할 수 있습니다.

제공된 리모컨을 교체한 경우 리모컨과 제품 간에 페어링 작업을 다시 수행해야 합니다.

2개의 그라인더 간에 리모컨을 교환해야 하는 경우 상호 교환된 리모컨과 제품 간에 페어링 작업을 수행해야 합니다.

리모컨으로 제품을 작동하는 방법

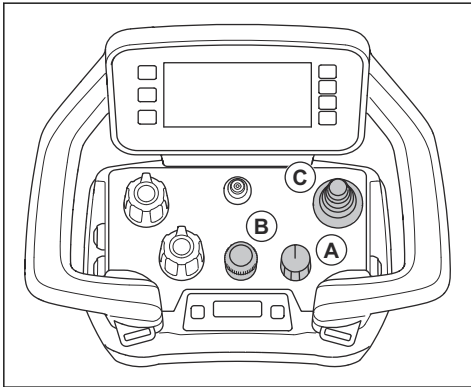


경고: 리모컨을 사용하여 제품을 작동할 때는 항상 제품을 볼 수 있어야 합니다. 리모컨의 작동 범위는 제품을 볼 수 없을 때도 제품이 움직일 수 있습니다. 부상 및 손상 위험이 있습니다.

리모컨으로 제품을 작동하는 방법

제품이 배터리 전원을 사용하는 경우 연삭할 수 없습니다.

1. 제품을 3상 전원 공급 장치에 연결합니다. 자세한 내용은 *제품을 전원에 연결하는 방법 페이지의 88*항목을 참조하십시오.
2. 노브(A)가 정지 위치에 있는지 확인하십시오. 'Select transport mode with 3 position rotary switch to enable joystick(조이스틱을 활성화하려면 3단계 회전 스위치로 이동 모드를 선택하십시오)'이라는 메시지가 표시됩니다.
3. 리모컨을 시동합니다. 자세한 내용은 *리모컨을 시동하는 방법 페이지의 96*항목을 참조하십시오.
4. 노브를 이동 위치에 놓습니다. 메뉴의 기호는 회색으로 표시됩니다.



a) 인코더(B)로 이동 속도를 조정합니다.



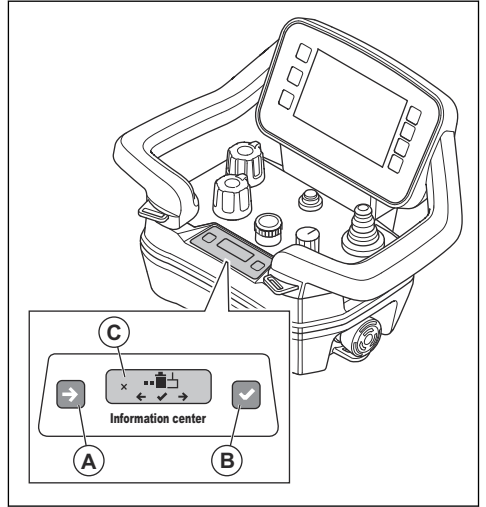
주: 노브(A)가 이동 위치에 있으면 연삭 속도를 조정할 수 있습니다. 노

브(A)를 연삭 위치로 설정할 때까지 제품이 연삭을 시작하지 않습니다.

- b) 전위차계를 사용하여 디스크 및 헤드의 회전 각을 설정합니다.
 - c) 조이스틱(C)을 밀어 제품을 이동합니다. 제품을 정지하려면 조이스틱을 해제합니다.
5. 노브를 연삭 위치로 설정합니다. 메뉴의 기호는 주황색과 녹색으로 표시됩니다. 제품이 연삭을 시작하면 작동 모드 탭이 주황색으로 표시됩니다.

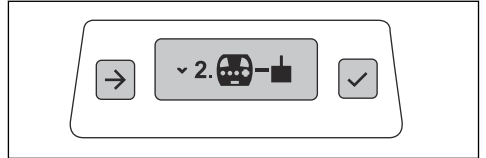
리모컨과 제품 간 페어링 방법

1. 로드된 배터리가 리모컨에 설치되었는지 확인합니다.
2. 제어판을 시작합니다. 자세한 내용은 *제어판을 사용하여 제품을 시동하는 방법 페이지의 90*항목을 참조하십시오.
3. 리모컨을 시동합니다. 자세한 내용은 *리모컨을 시동하는 방법 페이지의 96*항목을 참조하십시오.
4. 정보 센터 디스플레이에서 (A)와 (B)를 동시에 짧게 누릅니다.

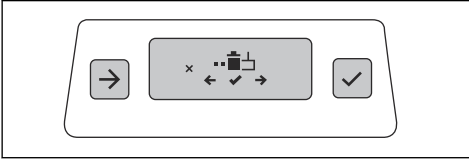


주: (A)와 (B)를 동시에 누르면 정보 센터 디스플레이의 모드가 변경됩니다.

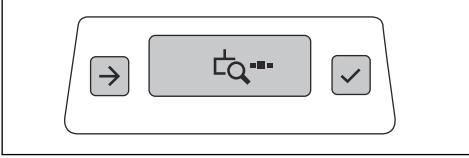
5. (A)를 짧게 눌러 선택 항목 "2"를 표시합니다.



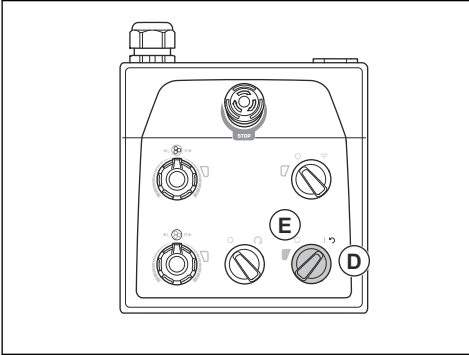
6. (B)를 짧게 눌러 "2"를 선택합니다. 기호(C)가 정보 센터 디스플레이에 표시됩니다.



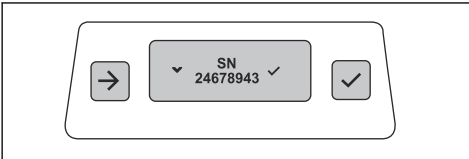
7. (A)와 (B)를 동시에 3초 동안 길게 누릅니다.



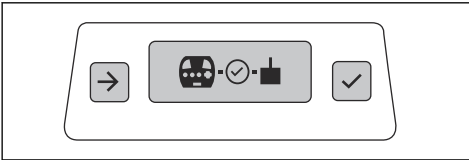
8. 제어판을 꺾다가 켭니다.
9. 온/오프 스위치(D)를 화살표 위치로 돌리고 12초 동안 누릅니다. LED(E)가 깜박이면 페어링이 완료된 것입니다.



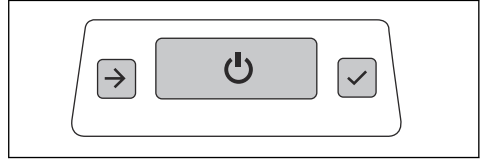
10. 리모컨의 정보 센터 디스플레이에 수신기 일련번호가 표시되면 정보 센터 디스플레이(B)의 오른쪽에 있는 버튼을 누릅니다.



페어링 확인 기호가 2초 동안 표시됩니다.



11. 정보 센터 디스플레이에 온/오프 기호가 표시되면 리모컨을 다시 시작합니다. 자세한 내용은 "Remote settings(리모컨 설정)" 페이지의 94항목을 참조하십시오.



12. 제어판을 다시 시작합니다. 자세한 내용은 제어판을 사용하여 제품을 재설정하는 방법 페이지의 91항목을 참조하십시오.

페어링이 활성 상태인지 제어하는 방법

1. 리모컨을 시동합니다. 자세한 내용은 리모컨을 시동하는 방법 페이지의 96항목을 참조하십시오.
2. 제어판을 시작합니다. 자세한 내용은 제어판을 사용하여 제품을 시동하는 방법 페이지의 90항목을 참조하십시오.
3. 무선 기호가 HMI 디스플레이에 표시되고 리모컨으로 제품을 조작할 수 있는 경우 페어링은 계속 활성화되어 있는 것입니다.

CAN 버스 케이블로 연결된 리모컨으로 제품을 작동하는 방법

특정 상황에서는 반드시 CAN 버스 케이블을 연결하여 제품을 작동해야 합니다. 자세한 내용은 Husqvarna 서비스 센터에 문의하십시오.

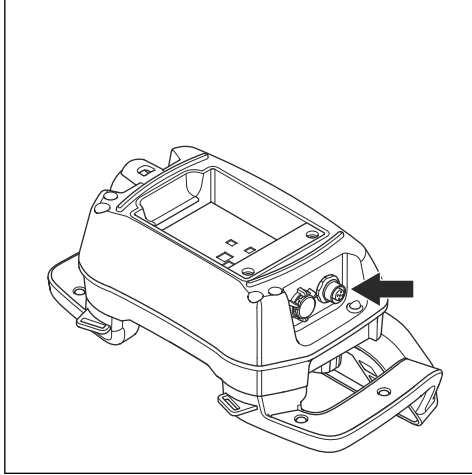
CAN 버스 케이블을 연결한 상태에서 리모컨과 제품 간에 페어링 작업을 수행합니다. 자세한 내용은 리모컨과 제품 간 페어링 방법 페이지의 97항목을 참조하십시오.

무선 신호 전송은 리모컨이 CAN 버스 케이블이 연결되면 중지됩니다.

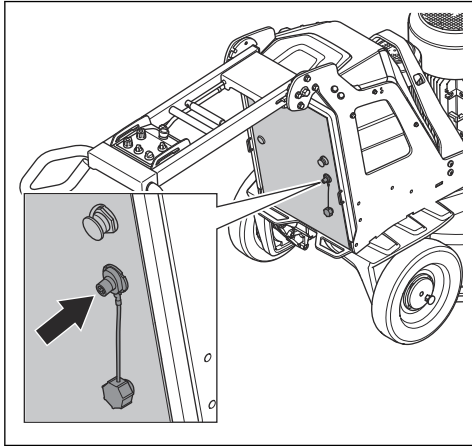
- 리모컨과 제품 사이에 CAN 버스 케이블을 연결합니다. 자세한 내용은 CAN 버스 케이블을 사용하여 리모컨을 제품에 연결하는 방법 페이지의 99항목을 참조하십시오.

CAN 버스 케이블을 사용하여 리모컨을 제품에 연결하는 방법

1. CAN 버스 케이블의 한쪽 끝을 리모컨의 커넥터에 꽂습니다.



2. CAN 버스 케이블의 다른 쪽 끝을 전기함 도어의 커넥터에 끼웁니다.



3. CAN 버스 케이블용 커넥터 나사를 손으로 조입니다.

리모컨으로 제품을 시동하는 방법



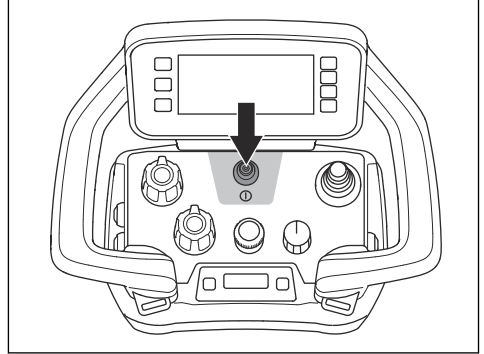
주의: 그라인딩 헤드가 켜져 있는 동안 제품을 항상 움직이십시오. 제품을 움직이지 않으면 표면이 거칠어질 수 있습니다.

1. 잠금 핀의 핀이 노치와 정렬될 때까지 왼쪽과 오른쪽 휠의 잠금 핀을 돌립니다. 자세한 내용은 **휠의 잠금 핀을 점검하는 방법 페이지의 83**항목을 참조하십시오.



경고: 잠금 핀 2개가 올바르게 정렬되었는지 확인하십시오. 잠금 핀이 1개만 체결되면 제품 시동 시 부상 및 손상 위험이 있습니다.

2. 리모컨의 ON/OFF 버튼을 누릅니다.



3. 제어판의 ON/OFF 스위치를 화살표 위치로 돌려 제품을 시동하십시오. 온/오프 스위치 옆에 있는 LED가 켜집니다.
4. 리모컨 작동을 위해 제어판의 리모컨/수동 작동 스위치를 시계 방향으로 돌립니다. 리모컨/수동 작동 스위치 옆에 있는 LED가 깜박입니다.
5. 리모컨의 STOP/TRANSPORT/GRIND(정지/이동/연삭) 스위치를 돌려 작동을 시작합니다. 5초 미만에 제품이 공전 속도로 작동합니다. 소형 모터는 약 2초 후에 시동이 걸립니다.
6. 조이스틱을 이동하여 제품을 조정합니다.



주의: 조이스틱을 조심스럽게 움직입니다. 조이스틱을 힘이 가해 움직인다고 제품이 더 잘 작동하는 것은 아닙니다. 조이스틱을 너무 세게 작동하면 손상될 수 있습니다.



주의: 조이스틱으로 리모컨을 들어 올리지 마십시오.

주: 연마성이 있는 표면에서는 다이아몬드 공구의 표면 마찰을 줄이기 위해 조이스틱을 앞으로 밀어야 할 수 있습니다.

리모컨으로 제품을 정지하는 방법

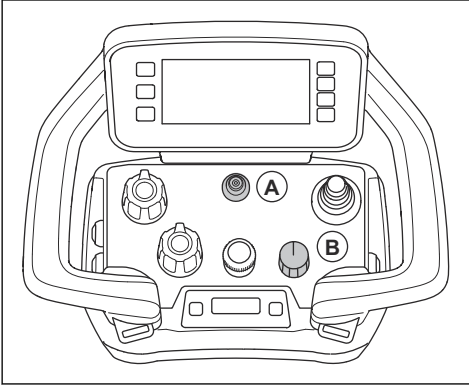


주의: 모터를 정지할 때 표면에서 그라인딩 헤드를 들어 올리지 마십시오. 모터가 정지된 후에도 공구판은 얼마 동안 회전합니다. 먼지가 공기 중으로 들어갈 수 있고 표면이 손상될 수 있습니다.



주의: 공구판이 완전히 정지할 때까지 제품을 움직이지십시오.

1. 리모컨을 정지하려면 온/오프 버튼(A)을 누르거나 스위치를 정지 위치(B)로 돌립니다. 온/오프 버튼을 눌러야 디스플레이가 꺼집니다.



2. 공구판이 완전히 정지할 때까지 표면에 대고 있으십시오.

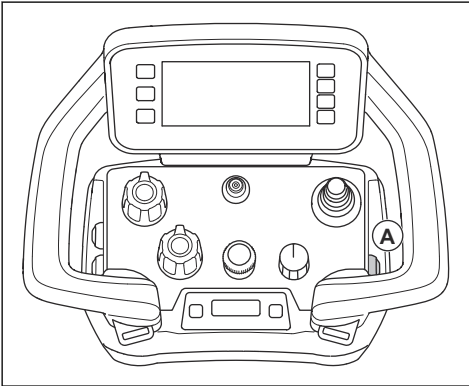


주의: 접착성 아스팔트, 페인트 또는 이와 동등한 물질을 그라인딩하는 경우 제품이 접착성 표면에 붙을 수 있습니다. 공구판이 완전히 멈춘 직후 그라인딩 헤드의 앞을 약간 들어올리십시오.

3. 제어판의 온/오프 스위치를 0으로 돌려 제품을 정지하십시오. 온/오프 스위치 옆의 LED가 꺼집니다.
4. 전원 플러그를 분리합니다.

진공 청소기 시동 및 정지 방법

1. 버튼(A)을 눌러 진공 청소기를 시작합니다.

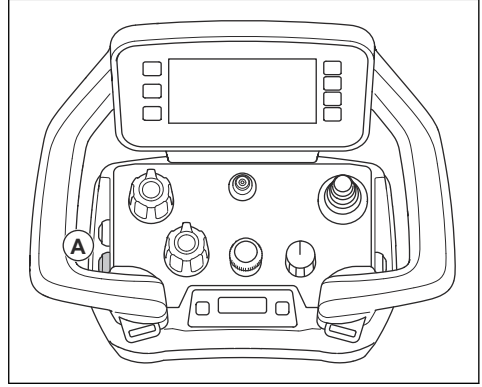


2. 디스플레이에 기호가 표시됩니다. 자세한 내용은 디스플레이의 작동 모드 탭에 있는 기호 페이지의 77항목을 참조하십시오.

3. 버튼(A)을 다시 눌러 진공 청소를 정지합니다.

진동 기능 시작 및 정지 방법

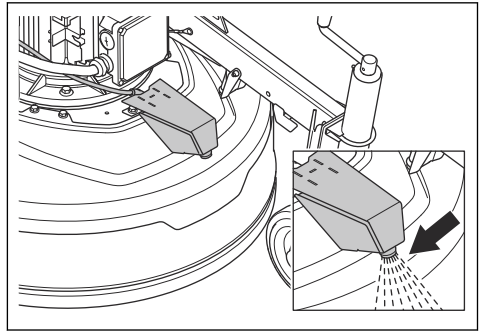
1. 버튼(A)을 눌러 진동 기능을 시작합니다.



2. 디스플레이에 기호가 표시됩니다. 자세한 내용은 디스플레이의 작동 모드 탭에 있는 기호 페이지의 77항목을 참조하십시오.
3. 버튼(A)을 다시 눌러 진동 기능을 정지합니다.

연무 냉각기 시스템

연무 냉각기 시스템은 연삭 디스크 공구의 온도를 낮추고 제품 성능을 향상시킵니다. 연무 냉각기 시스템은 물탱크의 물을 사용합니다. 연무 냉각기 시스템의 노즐은 표면에 물을 공급합니다. 유수량 수준은 캐비닛 도어의 스위치를 사용하여 조정합니다. 유수량 수준이 낮으면 스위치의 LED가 노란색으로 깜박입니다.



주의: 해당 장비를 사용하여 물탱크를 채우십시오. 물탱크에서 물이 유출되지 않도록 주의하십시오.

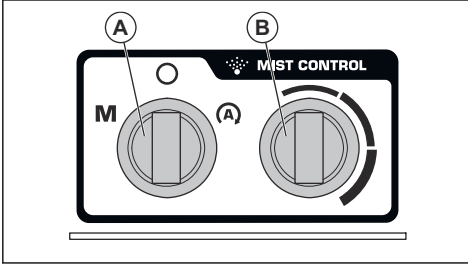
연무 냉각기 시스템은 수동 또는 자동 모드로 설정할 수 있습니다. 리모컨 없이 제품 작동 시 수동 모드가 항상 켜져 있습니다. 리모컨이 연결된 경우 리모컨의 버튼을 누르면 연무 기능이 시작됩니다. 연삭이 정지되면 60초 후에 연무 기능이 정지됩니다. 자동 모드에서 연무 기능은 연마와 함께 시작하고 정지합니다.

연무 기능 시작 및 정지 방법

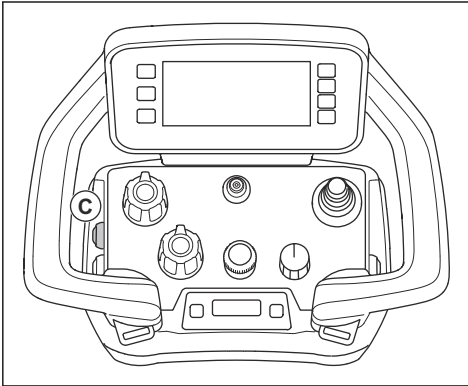


주의: 제품의 연무 노출이 전기 부품을 향하지 않도록 하십시오.

1. 캐비닛 도어의 연무 제어 스위치(A)를 돌려 연무 기능 모드를 설정합니다.



- 연무 제어 스위치를 M 기호로 돌리면 수동 모드로 설정됩니다.
 - 연무 제어 스위치를 A 기호로 돌리면 자동 모드로 설정됩니다.
2. 스위치(B)를 돌려 유수량 수준을 높이거나 낮춥니다.
 3. 리모컨의 버튼(C)을 눌러 연무 기능을 시작합니다.

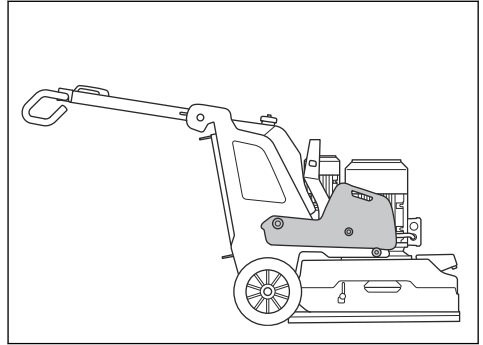


4. 디스플레이에 기호가 표시됩니다. 참조: *디스플레이의 작동 모드 탭에 있는 기호 페이지의 77.*
5. 버튼(C)을 다시 눌러 연무 기능을 정지합니다.

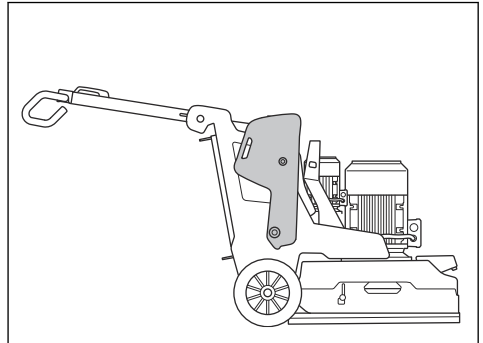
추

제품의 각 측면에 추가 1개 있습니다. 제품을 작동할 때 무거우면 추를 조절하여 그라인딩 헤드에 대한 압력을 변경하십시오. 추는 오른쪽과 왼쪽에서 같은 위치로 조절해야 합니다. 추에는 3가지 위치가 있습니다.

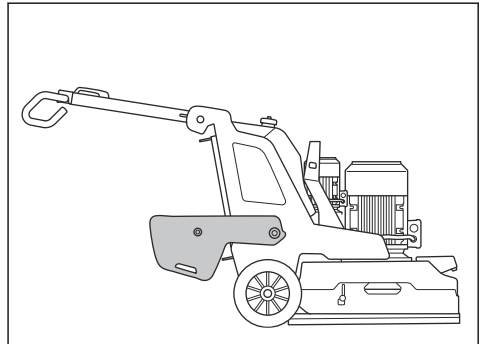
- 1번 위치: 그라인딩 헤드에 대한 최대 압력. 이 위치는 작동 효과를 높입니다. 이 위치는 제품을 이동 위치로 설정할 때도 사용됩니다.



- 2번 위치: 그라인딩 헤드에 대한 표준 압력.



- 3번 위치: 그라인딩 헤드에 대한 최소 압력. 이 위치는 제품을 서비스 위치로 기울일 때도 사용됩니다.



추 조절 방법



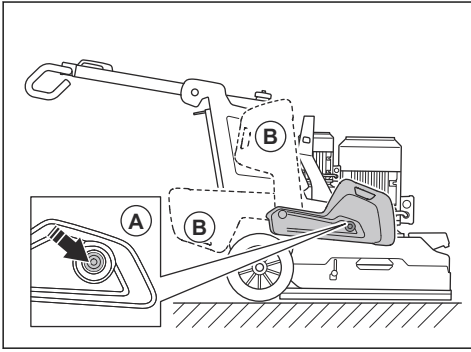
경고: 추를 조절할 때는 주의하십시오. 움직이는 부품에 부상을 입을 수 있습니다.



경고: 추를 선택한 위치에 놓을 때 추 잠금 이 올바르게 잠기는지 항상 확인하십시오.

1. 추 잠금(A)을 누르고 추 핸들을 사용하여 선택한 위치(B)로 추를 이동하십시오. 자세한 내용은 추 페이지의 101항목을 참조하십시오.

2. 추 잠금을 해제하여 선택한 위치에 추를 잠그십시오.



유지 보수

서문



경고: 유지 보수를 수행하기 전에 '안전' 장을 읽고 이해해야 합니다.

제품의 모든 서비스 및 수리 작업을 위해서는 특수 교육이 필요합니다. 당사는 전문 수리 및 서비스 제공을 보장합니다. 판매점이 서비스 대리점이 아닌 경우 판매점에 가까운 서비스 대리점에 대한 정보를 문의하십시오.

보다 자세한 정보는 www.husqvarnacp.com을(를) 참조하십시오.

유지 보수 전에 수행해야 할 작업

- 개인 보호 장구를 사용하십시오. 개인 보호 장구 페이지의 79을(를) 참조하십시오.
- 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오. 제품에서 발생하는 먼지는 건강에 해롭습니다.

- 제품을 평평한 표면에 파킹하십시오.
- 유지 보수 중에 실수로 시동이 걸리지 않도록 모터를 정지하고 전원 플러그를 분리하십시오.
- 제품 주변에서 오일과 오물로부터 청소합니다. 필요 없는 물체를 제거합니다.
- 행인이 볼 수 있도록 유지 보수 진행 중이라는 분명한 경고 표지를 세우십시오.
- 소화기, 의료 용품 및 비상 전화기를 가까운 곳에 둡니다.

유지 보수 일정

* = 작업자가 수행하는 일반적인 유지 보수입니다. 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있지 않습니다.

X = 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있습니다.

O = 지침은 이 사용자 설명서에 나와 있지 않습니다. 승인된 서비스 센터에 요청하여 유지 보수를 수행하십시오.

유지 보수	매일	매주	6개월마다	12~36개월마다
제어판의 온/오프 스위치를 점검하십시오.	*			
리모컨의 STOP/TRANSPORT/GRIND(정지/이동/연삭) 스위치를 점검하십시오.	*			
제어판의 비상 정지 버튼을 점검하십시오.	X			
리모컨의 비상 정지 버튼을 점검하십시오.	X			
부착 지점과 핸들 잠금 기능을 점검하십시오.			*	
부착 지점과 추 잠금 기능을 점검하십시오.			*	
제품의 외부 표면을 청소하십시오.	X			
제품의 내부 구성품을 청소하십시오.			O	

유지 보수	매일	매주	6개월마다	12~36개월마다
일반적인 검사를 수행하십시오.	X			
연삭 디스크를 점검하십시오.	X			
그라인딩 헤드용 구동 시스템의 기능을 점검하십시오.		X		
연삭 디스크용 구동 시스템에 대한 서비스를 수행하십시오.				O
새시와 그라인딩 헤드 사이의 연결 상태를 점검하십시오.		*		
배터리 잠금장치가 올바르게 작동하는지 확인하십시오.	*			

리모컨 유지 보수



경고: 유지 보수를 시작하기 전에 전원 공급 장치에서 리모컨을 분리합니다.



주의: 고압 세척기를 사용하여 리모컨을 청소하지 마십시오. 고압으로 인해 밀봉이 손상되고 리모컨에 물과 먼지가 들어갈 수 있습니다.

리모컨을 매일 청소하는 방법



주의: 전기 구성품에 물을 직접 사용하지 마십시오.

- 젖은 천으로 리모컨의 바깥 부분을 청소하십시오.

리모컨을 검사하는 방법

1. 리모컨의 균열 및 기타 손상 여부를 육안으로 검사합니다.
2. 모든 밀봉, 커플링, 연결부 및 케이블의 상태가 양호하고 손상되지 않았는지 확인하십시오.
3. 스위치 및 제어장치의 손상 여부를 검사합니다.
4. 손상이 있거나 리모컨이 제대로 작동하지 않는 경우 공인 서비스 대리점에 문의하십시오.

매주 리모컨을 청소하는 방법

- 제어판을 청소하고 인쇄된 내용을 명확하게 읽을 수 있는지 확인합니다.
- 배터리 단자와 배터리 함의 단자 및 배터리 충전기를 청소합니다. 부드럽고 마른 천을 사용하십시오.

리모컨 배터리 충전 방법

리모컨 배터리 충전 방법에 대한 자세한 내용은 *제품 배터리 페이지의 104* 항목을 참조하십시오.

제품 정비 방법

- 공인 Husqvarna 대리점에서 서비스를 받으십시오. 제품의 안전을 유지하려면 순정 예비 부품만 사용하십시오.

- 100시간 동안 작업을 하고 나면 "Time for servicing"이라는 메시지가 디스플레이에 표시됩니다. 공인 Husqvarna 대리점에서 서비스를 받으십시오.
- 제품이 1년 후 100시간 동안 작동하지 않으면 공인 Husqvarna 대리점에서 제품을 확인하도록 하십시오.

유지 보수 후 할 일

1. 유지 보수 완료 후 테스트 작업을 수행하십시오.



경고: 부상 및 손상 위험이 있습니다. 리모컨, 케이블 또는 호스를 잘못 장착하면 제품의 움직임에 원하지 않는 영향을 미칠 수 있습니다.

2. 결함이 있는 경우 즉시 제품을 정지합니다. 자세한 내용은 *제어판이 있는 제품 사용 방법 페이지의 90* 항목을 참조하십시오.

제품을 청소하는 방법



주의: 공기 흡입구가 막히면 제품의 성능이 감소하며 모터가 너무 뜨거워질 수 있습니다.

- 모든 공기 통풍구에서 막힘을 제거하십시오. 제품의 온도는 항상 적당히 낮아야 합니다.
- 청소하기 전에 항상 주 전원 콘센트에서 전원 플러그를 분리하십시오.
- 화학물질을 사용하여 제품을 청소하지 마십시오.
- 전기 구성품을 물로 청소하지 마십시오.
- 하루의 작업이 끝날 때 항상 모든 장비를 청소하십시오.
 - a) 핸들바가 바닥에 닿을 때까지 제품을 기울이십시오.
 - b) 다이아몬드 공구를 제거하고 가장 느린 속도로 짧은 시간 동안 제품을 작동하십시오. 제품을 작동하여 연삭 헤드 상단 표면의 먼지 양을 줄이십시오.
 - c) 고압 와셔로 그라인딩 헤드 바닥 표면의 구성품을 청소하십시오.



주의: 고압 와서가 밀봉 또는 연결 지점에 직접 닿지 않게 하십시오.

배터리 및 배터리 충전기 청소

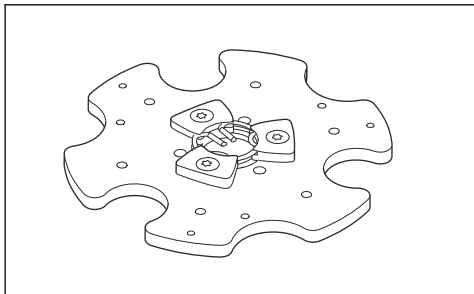


주의: 배터리 또는 배터리 충전기를 물로 청소하지 마십시오.

- 배터리를 배터리 충전기에 연결하기 전에 배터리 및 배터리 충전기가 청결하고 건조한지 확인하십시오.
- 압축 공기나 부드러운 마른 천을 사용하여 배터리 단자를 청소하십시오.
- 부드럽고 마른 천으로 배터리 및 배터리 충전기의 표면을 청소하십시오.

일반적인 점검 방법

- 전원 코드와 연장 케이블의 상태가 양호하고 손상되지 않았는지 확인하십시오.
- 너트와 나사가 단단히 조여졌는지 확인합니다.
- 스킷트 상태가 양호하고 작업하기에 안전한지 확인합니다.
- 커버가 자유롭게 움직이고 바닥으로부터 올바른 위치에 있는지 확인합니다.
- 공구판의 중앙 잠금 장치가 깨끗하고 쉽게 회전하는지 확인합니다.



그라인딩 헤드용 구동 시스템

그라인딩 헤드용 구동 시스템은 폐쇄형 시스템입니다. 그라인딩 헤드의 구동 시스템에 문제가 있는 경우 Husqvarna 서비스 대리점에게 문의하십시오.

제품 배터리

제품 배터리는 리모컨을 사용해 운송 차량에서 작업 구역으로 제품을 이동하는 용도로만 사용됩니다. 제품 배터리는 제품 작동에 사용되지 않습니다. 작동 중에는 제품을 전원에 연결해야 합니다.

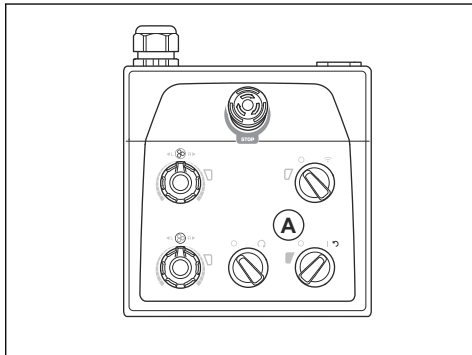
제품을 처음 사용하기 전에 배터리를 충전해야 합니다.

배터리가 완전히 충전되면 작동 시간은 약 1시간입니다. 외부 온도와 휠 모터 사용 빈도는 작동 시간을 줄일 수 있습니다.

3상 전원을 통해 제품 배터리를 충전하는 방법

제품이 3상 전원에 연결되어 있고 작동 중일 때 제품 배터리가 충전됩니다. 방전된 제품 배터리의 충전 시간은 약 3~4시간입니다.

1. 0°C~40°C(32°F~104°F)의 주변 온도에서 배터리를 충전하십시오.
2. 제품을 3상 전원 공급 장치에 연결합니다. 자세한 내용은 **제품을 전원에 연결하는 방법 페이지의 88항목**을 참조하십시오. 배터리가 충전되면 제어판의 전원과 제품 배터리 충전 상태 표시등(A)이 깜박입니다.

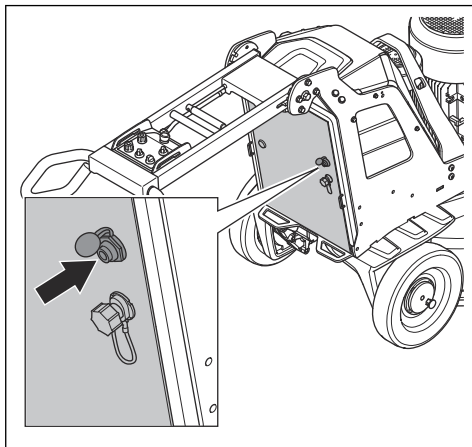


3. 배터리가 완전히 충전되면 전원과 제품 배터리 충전 상태 표시등이 꺼집니다.

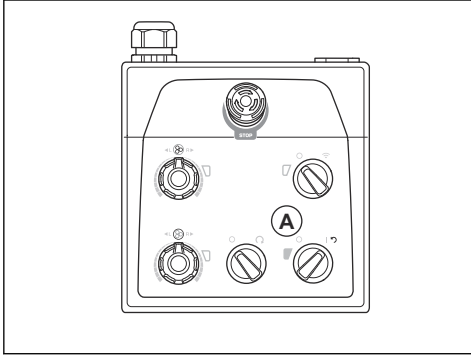
1상 연결을 통해 제품 배터리를 충전하는 방법

방전된 제품 배터리의 충전 시간은 약 3~4시간입니다.

1. 0°C~40°C(32°F~104°F)의 주변 온도에서 배터리를 충전하십시오.
2. 1상 충전 케이블을 전기함 도어의 배터리 충전기 커넥터에 연결합니다.



- 1상 충전 케이블의 다른 쪽 끝을 주전원 콘센트에 연결합니다. 배터리가 충전되면 제어판의 전원과 제품 배터리 충전 상태 표시등(A)이 깜박입니다.



4. 배터리가 완전히 충전되면 전원과 제품 배터리 충전 상태 표시등이 꺼집니다.

리모컨 배터리

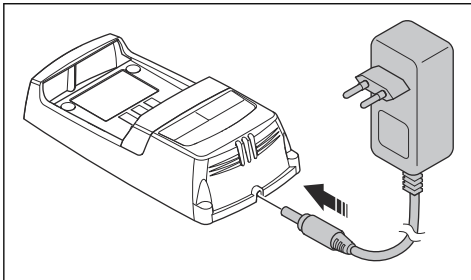
리모컨 배터리가 완전히 충전되면 작동 시간은 약 10~12 시간입니다. 디스플레이를 자주 사용하면 작동 시간이 줄어들 수 있습니다.

리모컨을 처음 사용하기 전에 배터리를 충전해야 합니다.

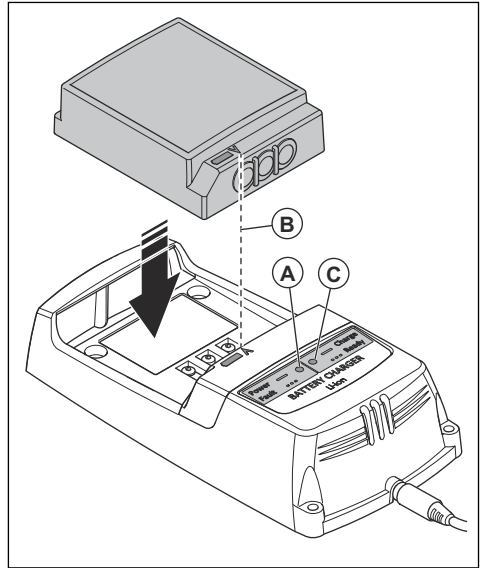
배터리 충전기로 리모컨 배터리를 충전하는 방법

방전된 리모컨 배터리의 충전 시간은 배터리 충전기를 사용했을 때 약 3시간입니다. 리모컨 배터리를 충전할 때 온도는 10°C~45°C(50°F~113°F) 사이여야 합니다. 충전기는 공칭 24VDC(9~36V)용 DC 충전기입니다.

1. 리모컨에서 빈 리모컨 배터리를 탈거합니다. 자세한 내용은 *리모컨의 리모컨 배터리를 제거 및 설치하는 방법 페이지의 96*항목을 참조하십시오.
2. 어댑터를 배터리 충전기에 연결합니다. 충전기에는 두 가지 어댑터가 함께 제공됩니다.



3. 배터리 충전기를 전원 콘센트에 연결합니다. 배터리의 전원 표시등(A)이 빨간색으로 바뀝니다. 자세한 내용은 *배터리 충전기 페이지의 105*항목을 참조하십시오.



4. 리모컨 배터리를 배터리 충전기에 연결합니다. 리모컨 배터리의 화살표(B)와 배터리 충전기가 맞는지 확인합니다. 리모컨 배터리가 충전되면 배터리 충전기의 배터리 상태 표시등(C)이 녹색으로 깜박입니다.
5. 리모컨 배터리가 완전히 충전되면 표시등이 녹색으로 바뀝니다. 리모컨 배터리를 배터리 충전기에서 탈거합니다.
6. 주전원 콘센트에서 배터리 충전기를 분리합니다.

배터리 충전기

배터리 상태 표시등은 배터리 충전기에 있는 2개의 LED입니다. 배터리 전원 LED(빨간색) 및 배터리 상태 LED(녹색)입니다.

전원 LED	상태 LED	표시
빨간색 표시등	꺼짐	충전기가 켜져 있습니다. 충전기에 배터리가 없습니다.
빨간색 표시등	초록색 표시등	충전기가 켜져 있습니다. 배터리가 완전히 충전되었습니다.
빨간색 표시등	녹색 표시등이 깜박임	충전기가 켜져 있습니다. 배터리가 충전됩니다.

전원 LED	상태 LED	표시
빨간 색 표시등 이 깜박임	꺼짐	배터리 충전기에 오류가 있거나 온도가 충전 범위를 벗어났습니다.

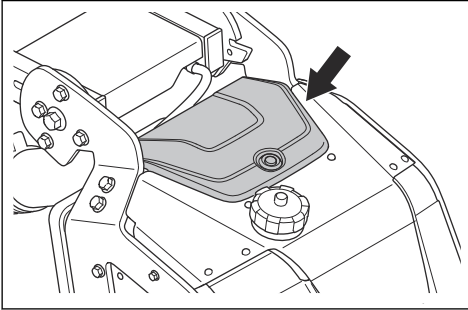
배터리 충전기를 제품에 설치하는 방법



주의: 해당 구역을 청소하고 먼지와 습기가 없는 상태로 유지하십시오. 충전기 커버를 연 상태에서 제품을 시동하지 마십시오.

리모컨 배터리용 충전기는 제품에 설치할 수 있습니다.

1. 전기 캐비닛 상단의 커버를 엽니다.



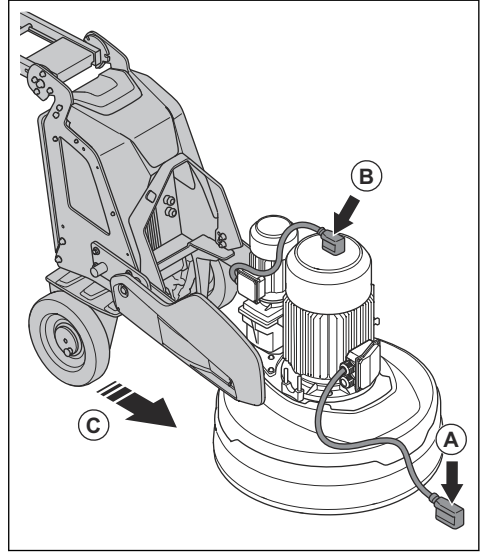
2. 부착 지점을 사용하여 배터리 충전기를 제품에 연결합니다.
3. 제품을 3상 전원에 연결하여 리모컨 배터리를 충전합니다.
4. 배터리 충전기를 사용하여 절전 모드에서 리모컨 배터리를 켭니다.

그라인딩 헤드 설치 및 제거 방법

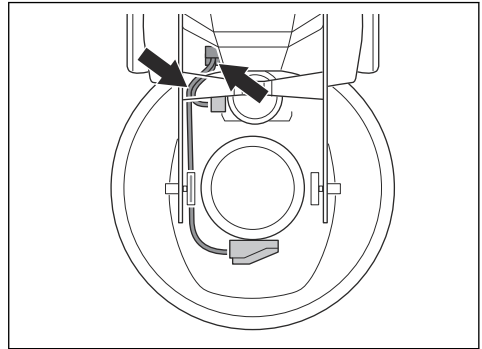


경고: 그라인딩 헤드를 제거하면 새시의 균형이 맞지 않습니다. 새시가 떨어지지 않게 합니다. 부상이나 손상이 발생할 수 있습니다.

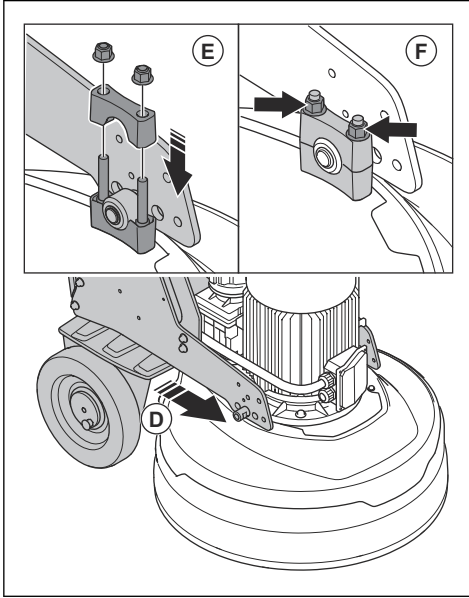
1. 전면 모터 케이블(A)을 연삭 헤드 앞에 놓습니다.



2. 모터 위에 후면 모터 케이블(B)을 놓습니다.
3. 연삭 헤드(C) 근처의 새시를 밀니다.
4. 연삭 헤드와 새시 사이의 슬롯을 통해 모터 케이블을 넣습니다.



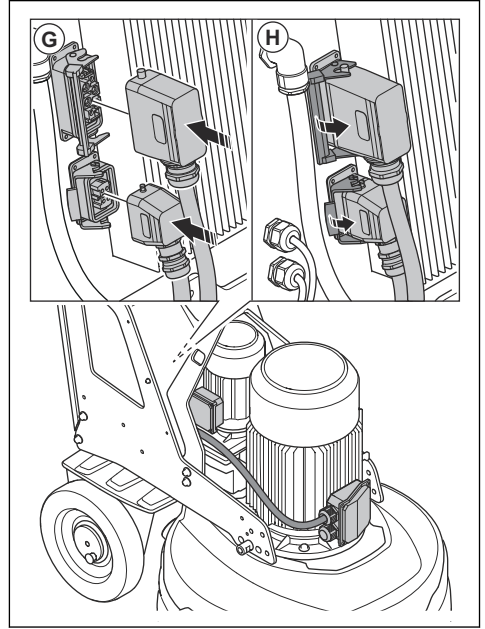
5. 새시를 연삭 헤드(D)에 완전히 밀어 넣습니다. 새시가 그라인딩 헤드의 브래킷에 부착되는지 확인하십시오.



6. 연삭 헤드의 브래킷 상단에 두 번째 브래킷(E)을 설치합니다.

7. 연삭 헤드의 각 측면에 있는 너트(F) 2개를 조입니다.

8. 모터 케이블을 전기함의 전기 콘센트(G)에 연결합니다.



9. 모터 케이블을 전기함의 전기 콘센트(H)에 잠급니다.

10. 그라인딩 헤드를 반대 순서로 제거하십시오.

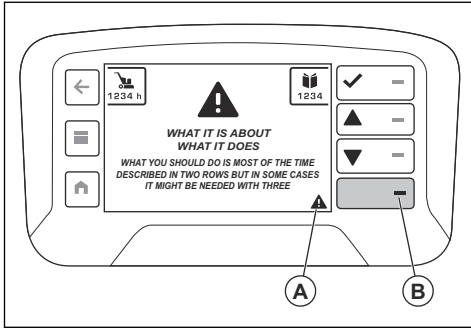
고장 수리

문제	원인	해결책
제품을 시동할 수 없음.	연장 케이블이 분리되었거나 손상되었습니다.	연장 케이블을 연결하거나 필요한 경우 연장 케이블을 교체하십시오.
	비상 정지 버튼이 눌러 있습니다.	제어판 및/또는 리모컨의 비상 정지 버튼을 시계 방향으로 돌려 끕니다.
	전기함에서 안전 스위치가 열려 있습니다.	안전 스위치를 닫아 회로를 완성하십시오.
	그라인딩 드라이브 모터가 작동하지 않습니다.	그라인딩 드라이브 모터가 연결되어 있는지 확인하십시오.
	이 문제는 모터 고장 또는 모터 와이어 고장 때문에 발생할 수 있습니다.	문제가 해결되지 않으면 승인된 서비스 대리점에 문의하십시오.
단상만 제품에 포함됩니다. 제품에서 오류 코드를 수신하지 않고 1A 미만의 모터 전류를 사용합니다. 팬이 천천히 회전합니다.	전원 공급 장치를 점검하십시오.	

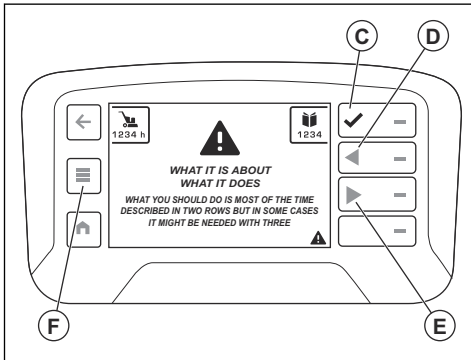
문제	원인	해결책
제품을 유지하기 쉽지 않습니다.	제품에 설치된 다이아몬드 공구의 수가 너무 적습니다.	다이아몬드 공구의 수를 늘려 제품 및 작업자에 대한 부하를 줄이십시오.
	벨트가 파손되었습니다.	벨트가 파손된 경우 서비스 센터에 요청하여 교체하십시오. 그라인딩 디스크 중 하나를 손으로 돌리십시오. 모든 그라인딩 디스크가 함께 회전하면 벨트가 손상되지 않은 것입니다. 그라인딩 디스크 중 하나가 자유 회전하면 벨트가 파손된 것입니다.
	표면 또는 작업에서 제품 용량을 지나치게 많이 사용합니다.	바닥 전체에 걸쳐 모터의 속도 및/또는 제품의 전진 속도를 조절하십시오.
제품에서 불규칙하게 굵은 패턴이 발생합니다.	다이아몬드 공구가 그라인딩 디스크에 올바르게 부착되었거나 높이가 일정하지 않게 부착되었습니다.	모든 다이아몬드 공구가 올바르게 설치되었고 모두 높이가 같은지 확인하십시오.
	다이아몬드 공구 유형이 섞였습니다.	모든 세그먼트에서 다이아몬드 유기와 결합이 동일한지 확인하십시오. 다이아몬드 세그먼트가 거칠면 거친 다이아몬드 세그먼트를 균등한 간격으로 배치하십시오. 모든 세그먼트가 같은 높이가 될 때까지 연마 표면에서 제품을 작동하십시오.
	수지 공구가 섞여 있거나 원치 않게 오염되었습니다.	모든 수지의 다이아몬드 유기와 접촉이 동일하고 오염이 없는지 확인하십시오. 수지 공구를 청소하려면 가볍게 마모성인 표면에서 잠깐 동안 작동하십시오.
	그라인딩 디스크가 마모되었거나 손상되었습니다.	그라인딩 디스크에 깨진 부분이 있거나 움직임이 너무 많은지 점검하십시오.
제품이 원치 않을 때 갑자기 움직입니다.	그라인딩 디스크가 마모되었거나 손상되었습니다.	그라인딩 디스크에서 부품이 손상되었거나 지나치게 많이 움직이는지 검사하십시오.
	다이아몬드 공구가 그라인딩 디스크에 올바르게 부착되었거나 높이가 일정하지 않게 부착되었습니다.	모든 다이아몬드 공구가 올바르게 설치되었고 모두 높이가 같은지 확인하십시오.
내부 회로 차단기가 해제됩니다.	부하가 너무 크거나 전원 공급이 충분하지 않습니다.	전원 공급 장치를 점검하십시오.
		그라인딩 압력을 줄이거나 다이아몬드 공구의 수를 늘리거나 결합의 경도를 늘리십시오.
물의 흐름이 없거나 충분하지 않습니다.	물 탱크가 비어 있습니다.	물 탱크를 채우십시오.
	노즐에 먼지가 있습니다.	공급 호스를 분리하고 노즐을 청소하십시오.
	급수 시스템이 막혔습니다.	공급 호스를 분리하고 깨끗한 물이 나올 때까지 물 탱크를 세척하십시오.

HMI 디스플레이에 표시된 메시지

HMI 디스플레이의 하단 바(A)에서 활성 메시지 또는 오류를 확인할 수 있습니다. 메시지를 표시하려면 버튼(B)을 누릅니다.



승인 버튼(C)을 사용하여 전체 화면에서 경고를 제거합니다. 활성 메시지가 두 개 이상인 경우 화살표 버튼(D 및 E)을 사용하여 디스플레이의 메시지 사이를 이동합니다. "Machine status(장비 상태)"의 "Active faults(활성 결함)"에서 결함 목록을 확인할 수도 있습니다. 자세한 내용은 *Machine status(장비 상태) 메뉴 페이지의 94* 항목을 참조하십시오. "Machine status(장비 상태)" 메뉴에는 "Active faults(활성 결함)" 목록과 "Fault log(결함 로그)" 목록의 두 가지 결함 목록이 있습니다. "Active Faults(활성 결함)" 목록에는 모든 활성 결함이 있고 "Fault log(결함 로그)" 목록에는 결함 이력이 표시됩니다. 두 목록의 타임스탬프는 각 고장 코드의 시간을 표시합니다. 이 시간은 제품의 작동 시간과 관련이 있습니다.



오류 메시지

오류가 있는 경우 오류 코드와 오류 메시지가 리모컨의 디스플레이에 표시됩니다.

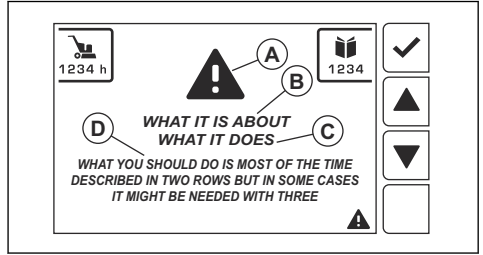
리모컨 HMI 디스플레이 오류 코드

제품이 멈추고 디스플레이에 오류 메시지와 오류 코드가 표시되면 고장이 발생한 것입니다. 메시지가 트랙션 모터 또는 배터리에 적용되는 경우 제품을 수동으로만 작동할 수 있습니다. 공인 서비스 대리점에 문의하십시오. 제품을 계속 작동시키려면 고장을 수리해야 합니다. 고장을 수리하면 리모컨의 정지/이동/연삭(STOP/TRANSPORT/GRIND) 스위치가 STOP(정지)으로 설정되어 있는지 확인하십시오.

리모컨의 경고 기호가 켜지고 제품의 경고등이 빠르게 깜박이면 고장이 발생한 것입니다. 고장을 확인하려면 디스플레이 오른쪽의 하단 버튼을 누르거나 "Machine status menu(장비 상태 메뉴)"를 선택한 다음 "Active faults(활성 결함)"를 선택합니다.

주: HMI 디스플레이에 오류 코드 1>160이 표시되면 그라인더 및 VFD와 관련된 오류입니다.

오류 메시지는 4부분으로 나뉩니다. 이 메시지는 경고 삼각형(A) 1개, 경고에 대한 정보(B), 경고가 수행하는 작업(C) 및 수행해야 할 작업에 대한 정보(D)가 있습니다.



디스플레이에 표시된 절차를 수행하거나 Husqvarna 서비스 센터에 문의하십시오. "OK(확인)" 버튼을 눌러 오류 메시지를 닫습니다.

오류 메시지를 닫고 디스플레이에 다시 표시되지 않으면 제품을 계속 작동할 수 있습니다.

오류 메시지가 다시 나타나면 *고장 수리 페이지의 107* 항목을 참조하거나 Husqvarna 서비스 센터에 문의하십시오. 필요한 경우 제품의 소프트웨어를 업데이트합니다.

이 설명서에 설명되지 않은 오류 메시지가 있는 경우 Husqvarna 서비스 센터에 문의하십시오.

다양한 유형의 오류 메시지

오류 메시지는 4가지 유형이 있습니다.

- 정보 메시지는 제품을 작동하는 방법에 대한 힌트와 도움이 됩니다. 흰색 텍스트 메시지 기호와 함께 정보 메시지가 표시됩니다.
- 주의 메시지는 잘못된 점이 있음을 나타냅니다. 주의 메시지는 노란색 삼각형으로 표시됩니다.
- 경고 메시지는 기계적 손상을 유발할 수 있는 결함 또는 안전 경고를 나타냅니다. 잠시 후 제품이 멈춥니다. 경고는 먼저 빨간색 경고 삼각형과 텍스트가 있는 전체 화면으로 표시됩니다.
- 오류 메시지는 결함 또는 안전 오류로 인해 제품이 중지된 경우에 표시됩니다. 오류 메시지는 흰색 삼각형 및 흰색 텍스트와 함께 빨간색으로 표시됩니다. 오류 메시지를 수락하면 (C) 하단 바에 삼각형 기호가 표시됩니다(A).

주: HMI 디스플레이에 오류 코드 >1000이 표시되면 리모컨과 관련된 오류입니다.

오류 코드	오류 메시지	원인	조치
1001 1101-1116 1201-1216 1301-1316 1401-1408 1501-1504 1701-1702 1801	리모컨 결함	리모컨에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1802	연삭 헤드 회전 전위차계 결함	연삭 헤드 전위차계 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1803	연삭 디스크 회전 전위차계 결함	연삭 디스크 전위차계 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1804-1808	리모컨 결함	리모컨에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1809	조이스틱 Y축 결함	조이스틱 Y축 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1810	조이스틱 X축 결함	조이스틱 X축 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1811	조이스틱 Y축 결함	조이스틱 Y축 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1812	조이스틱 X축 결함	조이스틱 X축 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1813	연삭 헤드 회전 전위차계 결함	연삭 헤드 전위차계 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1814	연삭 디스크 회전 전위차계 결함	연삭 디스크 전위차계 신호에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
1815-1816 1901-1916 2002/2202-2023/2223	리모컨 결함	리모컨에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의 하십시오.
2025/2225	리모컨 온도가 너무 높음	리모컨이 사양을 벗어나는 조건에서 작동됩니다.	리모컨이 식을 때까지 기다리십시오. 문제가 계속되면 Husqvarna 서비스 센터에 문의 하십시오.

오류 코드	오류 메시지	원인	조치
2026/2226	리모컨 온도가 너무 낮음	리모컨이 사양을 벗어나는 조건에서 작동됩니다.	리모컨이 가열될 때까지 기다리십시오. 문제가 계속되면 Husqvarna 서비스 센터에 문의하십시오.
2027/2227-2030/2230 2098/2298-2099/2299	리모컨 결함	리모컨에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
2102/2302-2118/2318	무선 수신기 결함	무선 통신 수신기에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
2119/2319	무선 수신기 온도가 너무 높음	무선 수신기가 사양을 벗어나는 조건에서 작동됩니다.	무선 수신기가 식을 때까지 기다리십시오. 문제가 계속되면 Husqvarna 서비스 센터에 문의하십시오.
2120/2320	무선 수신기 온도가 너무 낮음	무선 수신기가 사양을 벗어나는 조건에서 작동됩니다.	무선 수신기가 가열될 때까지 기다리십시오. 문제가 계속되면 Husqvarna 서비스 센터에 문의하십시오.
2121/2321-2123/2323 2198/2398-2199/2399 3103	무선 수신기 결함	무선 통신 수신기에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
3201	잘못된 배터리	리모컨의 배터리가 잘못되었습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
3202-3204	리모컨 결함	리모컨에 오류가 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
3211	잘못된 배터리 유형	리모컨의 배터리가 잘못되었습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
3212	리모컨 결함	리모컨에 오류가 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
8101-8107	무선 수신기 결함	무선 통신 수신기에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
9001-9002	리모컨 결함	리모컨에 오류가 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
9101-9199 9301-9399	무선 수신기 결함	무선 통신 수신기에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
9401-9499	리모컨 결함	리모컨에 오류가 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.
9501-9505	무선 수신기 결함	무선 통신 수신기에 결함이 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.

오류 코드	오류 메시지	원인	조치
9801-9899	리모컨 결함	리모컨에 오류가 있습니다.	Husqvarna서비스 센터에 문의하십시오.

오류 코드

오류 코드 무선 디스플레이	오류 코드 인버터 디스플레이	설명
1		초기 통신을 설정한 후 연결이 끊어졌습니다.
2		배터리 충전기에서 너무 많은 전류가 소모됩니다. 케이블 또는 배터리 문제일 수 있습니다.
3		배터리가 파손되었으므로 교체해야 합니다.
4		예상 배터리 전압이 23V 미만입니다.
5		배터리 연결을 확인하십시오.
6		휠 및 기어박스에 장애물이 있는지 점검하십시오.
7		케이블 또는 커넥터가 손상되었습니다. 모터 문제.
8		트랙션 모터 스프링을 삽입하십시오.
9		무선 모듈 고장/미장착됨.
10		GCU에 전기적 문제가 있습니다.
11		장비가 식을 때까지 기다리십시오.
12		장비가 너무 차가워서 작동할 수 없습니다.
13		VFD와 통신 오류입니다. 케이블 및 커넥터를 확인하십시오.
14		예기치 못한 오류.
15	Uv2	컨트롤 드라이브 입력 전원에 대한 전압이 너무 낮습니다.
16	Uv1	전압 부족.
17	uV3	충전 결함.
18		IGBT 단락.
19	GF	접지 오류.
20		DC 버스의 전압이 과전압 감지 수준을 초과했습니다.
21	oH	방열판이 과열되었습니다.
22	oC	구동 센서가 지정된 과전류 레벨보다 큰 출력 전류를 감지했습니다.
23		과속(PG와의 단순 V/f)
24	oL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
25	oL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
26		내장된 동적 제동 트랜지스터에 장애가 발생했습니다.
27		제동 저항 과열/제동 저항 보호가 트리거되었습니다.
28	oH1	방열판이 과열되었습니다.

오류 코드 무선 디스플레이	오류 코드 인버터 디스플레이	설명
29	FbL	PID 피드백 입력이 사전 설정된 레벨보다 낮습니다.
30	UL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
31	UL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
32	oL7	하이 슬립 브레이크 작동 중에 출력 주파수가 사전 설정된 시간보다 오래 일정하게 유지되었습니다.
33	oFx	하드웨어 결함.
34	LF2	출력 전류의 위상 중 하나 이상이 손실되었습니다.
35	Sto	모터 풀아웃 또는 스텝 아웃이 발생했습니다. 모터가 풀아웃 토크를 초과했습니다.
36	oL1	전열 센서가 과부하 보호 기능을 작동시켰습니다.
37	oL2	드라이브의 열 센서가 과부하 보호 기능을 트리거했습니다.
38	EF3	외부 고장.
39	EF4	외부 고장.
40	EF5	외부 고장.
41	EF6	외부 고장.
42	EF7	외부 고장.
43	dEv	펄스 입력(RP)에 따르면 속도 편차가 사전 설정된 값보다 큼니다.
44	Pgo	사전 설정된 시간보다 긴 시간 동안 PG 펄스가 수신되지 않습니다.
45	PF	드라이브 입력 전원에 개방 위상이 있거나 위상 간 전압 불균형이 큼니다.
46	LF	드라이브의 출력 측에서 위상 손실.
47	oH3	oH3 - 모터 과열 경보(PTC 입력).
48	oPr	외부 디지털 오퍼레이터 연결 오류.
49	Err	데이터가 기록 중인 EEPROM과 일치하지 않습니다.
50	oH4	모터 과열 오류(PTC 입력).
51		제어 데이터가 2초 동안 올바르게 수신되지 않았습니다.
52		초기 통신을 설정한 후 연결이 끊어졌습니다.
53	CF	토크 제한에 도달했습니다.
54	Pgo	사전 설정된 시간보다 긴 시간 동안 PG 펄스가 수신되지 않습니다.
55	EF1	외부 고장.
56	EF2	외부 고장.
57	oL5	감지 약화.
58	uL5	감지 약화.
59	CoF	전류 오프셋 오류.
60	CPF03	PWM 데이터 오류.
61	Uv	전압 부족.

오류 코드 무선 디스플레이	오류 코드 인버터 디스플레이	설명
62	oV	DC 버스의 전압이 과전압 감지 수준을 초과했습니다.
63	oH	방열판이 과열되었습니다.
64	oH2	드라이브 과열.
65	oL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
66	oL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
67	EF	0.5초 이상 전진 및 후진 실행 모두 동시에 닫힘.
68	EF3	외부 고장.
69	EF4	외부 고장.
70	EF5	외부 고장.
71	EF6	외부 고장.
72	EF7	외부 고장.
73	oS	펄스 입력(RP)은 모터 속도 피드백이 사전 설정 값을 초과했음을 나타냅니다.
74	dEv	펄스 입력(RP)에 따르면 속도 편차가 사전 설정된 값보다 큼.
75	PGo	사전 설정된 시간보다 긴 시간 동안 PG 펄스가 수신되지 않습니다.
76	CE	제어 데이터가 2초 동안 올바르게 수신되지 않았습니다.
77	CALL	통신이 아직 설정되지 않았습니다.
78	oL1	전열 센서가 과부하 보호 기능을 작동시켰습니다.
79	oL2	드라이브의 열 센서가 과부하 보호 기능을 트리거했습니다.
80	CALL2	전송 통신이 아직 설정되지 않았습니다.
81	UL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
82	UL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
83	SE	MEMOBUS/Modbus 통신 테스트 모드 오류.
84	oH3	모터 과열.
85	EF1	외부 고장.
86	EF2	외부 고장.
87	HbbF	안전 비활성화 입력 하드웨어가 손상되었습니다.
88	Hbb	안전 비활성화 입력 채널이 열려 있습니다.
89		예기치 못한 오류.
90	Uv2	컨트롤 드라이브 입력 전원에 대한 전압이 너무 낮습니다.
91	Uv1	DC 버스 저전압.
92	Uv3	돌입 방지 회로에 결함이 발생했습니다.
93	SC	IGBT 단락.
94	GF	접지 오류.
95	ov	DC 버스의 전압이 과전압 감지 수준을 초과했습니다.

오류 코드 무선 디스플레이	오류 코드 인버터 디스플레이	설명
96	oH	방열판 과열
97	oC	구동 센서가 지정된 과전류 레벨보다 큰 출력 전류를 감지했습니다.
98	oS	과속(PG와의 단순 V/f)
99	oL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
100	oL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
101	oH1	방열판이 과열되었습니다.
102	FbL	PID 피드백 입력이 사전 설정된 레벨보다 낮습니다.
103	UL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
104	UL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
105	oL7	하이 슬립 브레이크 작동 중에 출력 주파수가 사전 설정된 시간보다 오래 일정하게 유지되었습니다.
106	oFx	하드웨어 결함.
107	LF2	출력 전류의 위상 중 하나 이상이 손실되었습니다.
108	Sto	모터 풀아웃 또는 스텝 아웃이 발생했습니다. 모터가 풀아웃 토크를 초과했습니다.
109	oL1	전열 센서가 과부하 보호 기능을 작동시켰습니다.
110	oL2	드라이브의 열 센서가 과부하 보호 기능을 트리거했습니다.
111	EF3	외부 고장.
112	EF4	외부 고장.
113	EF5	외부 고장.
114	EF6	외부 고장.
115	EF7	외부 고장.
116	dEv	펄스 입력(RP)에 따르면 속도 편차가 사전 설정된 값보다 큼니다.
117	PGo	사전 설정된 시간보다 긴 시간 동안 PG 펄스가 수신되지 않습니다.
118	PF	드라이브 입력 전원에 개방 위상이 있거나 위상 간 전압 불균형이 큼니다.
119	LF	드라이브의 출력 측에서 위상 손실.
120	oH3	모터 과열 경보(PTC 입력).
121	oH4	모터 과열 오류(PTC 입력).
122	CE	제어 데이터가 2초 동안 올바르게 수신되지 않았습니다.
123	EF1	외부 고장.
124	EF2	외부 고장.
125	Uv	전원 공급 장치를 점검하십시오.
126	ov	DC 버스의 전압이 과전압 감지 수준을 초과했습니다.
127	oH	냉각팬을 점검하십시오.
128	oH2	드라이브 과열 경고.

오류 코드 무선 디스플레이	오류 코드 인버터 디스플레이	설명
129	oL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
130	oL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정된 제한보다 높습니다.
131	EF	0.5초 이상 전진 및 후진 실행 모두 동시에 닫힘.
132	bb	외부 베이스 블록 신호로 인해 드라이브 출력이 중단되었습니다.
133	EF3	외부 고장.
134	EF4	외부 고장.
135	EF5	외부 고장.
136	EF6	외부 고장.
137	EF7	외부 고장.
138	oS	펄스 입력(RP)은 모터 속도 피드백이 사전 설정 값을 초과했음을 나타냅니다.
139	dEv	펄스 입력(RP)에 따르면 속도 편차가 사전 설정된 값보다 큼.
140	PGo	사전 설정된 시간보다 긴 시간 동안 PG 펄스가 수신되지 않습니다.
141	oPr	외부 디지털 오퍼레이터 연결 오류.
142	CE	제어 데이터가 2초 동안 올바르게 수신되지 않았습니다.
143	bUS	초기 통신을 설정한 후 연결이 끊어졌습니다.
144	CALL	통신이 아직 설정되지 않았습니다.
145	oL1	전열 센서가 과부하 보호 기능을 작동시켰습니다.
146	oL2	드라이브의 열 센서가 과부하 보호 기능을 트리거했습니다.
147	rUn	실행 중에 모터 전환 명령이 입력되었습니다.
148	CALL2	전송 통신이 아직 설정되지 않았습니다.
149	UL3	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
150	UL4	구동 출력 전류(또는 OLV의 토크)가 사전 설정 값보다 작습니다.
151	SE	Modbus 테스트 모드 고장.
152	oH3	모터 과열 경보(PTC 입력).
153	FbL	PID 피드백 입력이 사전 설정된 레벨보다 낮습니다.
154	FbH	PID 피드백 입력이 사전 설정 값보다 높습니다.
155	dnE	드라이브 비활성화됨
156	HCA	구동 전류가 과전류 경고 수준(정격 전류의 150%)을 초과했습니다.
157	EF1	외부 고장.
158	EF2	외부 고장.
159	HbbF	안전 비활성화 입력 하드웨어가 손상되었습니다.
160	Hbb	안전 비활성화 입력 채널이 열려 있습니다.

운송, 보관 및 폐기

운송



경고: 운반 중에는 주의하십시오. 제품이 무겁기 때문에 운반 중에 떨어지거나 움직이면 부상이나 손상이 발생할 수 있습니다.

휠을 사용하면 비교적 짧은 거리에서 제품을 이동할 수 있습니다. 비교적 먼 거리에서는 제품을 들어 올려 이동하거나 제품을 차량에 놓습니다.



주의: 차량 뒤에서 제품을 견인하지 마십시오.

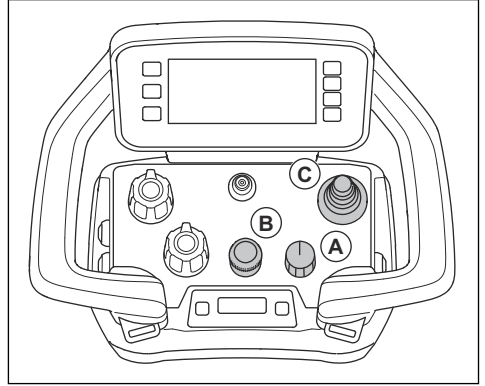
- 제품을 수동으로 이동하거나 경사가 있는 표면에서 이동할 때는 매우 주의해야 합니다. 경사가 작더라도 손으로 제동할 수 없을 정도로 빠르게 움직일 수 있습니다.
- 제품을 안전하게 고정하여 운반하십시오. 움직이지 않는지 확인하십시오.
- 운반 중에는 제품에 어떤 유형의 보호 장치를 놓으십시오. 이 보호 장치는 비와 눈과 같은 자연적인 요소가 제품에 닿지 않게 합니다.
- 제품을 들어올릴 때는 항상 제품의 인양 고리를 사용하십시오.
- 핸들바, 모터, 새시 또는 기타 부품을 사용하여 제품을 들어올리지 마십시오.
- 운반을 할 때는 팔레트를 사용하는 것이 가장 좋습니다.
- 항상 리프트 또는 포크리프트로 제품을 들어올리십시오.
- 제품을 팔레트나 캐리지에 올려놓지 않은 상태에서 포크리프트를 사용하지 마십시오. 그라인딩 디스크 및 기타 내부 구성품이 손상될 수 있습니다.
- 운반 중에는 그라인딩 헤드가 지면에 있어야 합니다. 공구판의 잠금 메커니즘 손상을 방지하려면 공구판의 설치 상태를 유지하십시오.

리모컨으로 제품을 이동하는 방법

3상 전류 또는 배터리 전원이 있을 때 제품을 이동할 수 있습니다.

1. 스위치(A)가 정지 위치에 있는지 확인하십시오. 'Select transport mode with 3 position switch to enable joystick(조이스틱을 활성화하려면 3단계 스위치로 이동 모드를 선택하십시오)'이라는 메시지가 표시됩니다.
2. 리모컨을 시동합니다. 자세한 내용은 *리모컨을 시동하는 방법 페이지의 96*항목을 참조하십시오.

3. 스위치(A)를 이동 위치로 설정합니다. 메뉴의 기호는 회색으로 표시됩니다.



- a) 인코더(B)로 연삭 속도를 조정합니다.

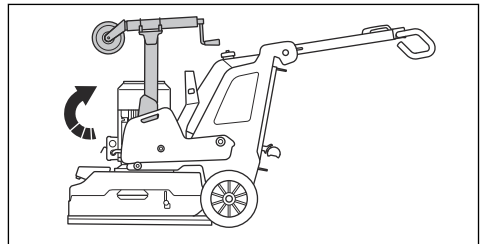


주: 스위치(A)가 이동 위치에 있으면 연삭 속도를 조정할 수 있습니다. 연삭 기능을 설정하기 전에는 제품이 연삭을 시작하지 않습니다.

- b) 전위차계를 사용하여 디스크 및 헤드의 회전 값을 설정합니다.
4. 조이스틱(C)을 밀어 제품을 이동합니다.
5. 제품을 정지하려면 조이스틱을 놓고 스위치(A)를 정지 위치에 놓습니다.

이동 위치에서 제품을 설정하는 방법

- 보조 휠을 접어 똑바로 세운 상태로 안전하게 부착합니다. 참조: *보조 휠을 사용하여 제품을 이동하는 방법 페이지의 118*.



- 핸들을 아래로 접으십시오. 참조: *핸들 및 핸들바 조 절 방법 페이지의 87*.
- 추가 제품에 부착되어 있는 경우 추를 전진 위치로 조 절하십시오. 참조: *추 조 절 방법 페이지의 101*.
- 그라인딩 헤드가 표면에 닿는지 확인하십시오.

보조 휠

보조 휠은 연삭 헤드를 지면에서 약간 들어 올려 짧은 거리를 더 쉽게 운반할 수 있게 합니다.

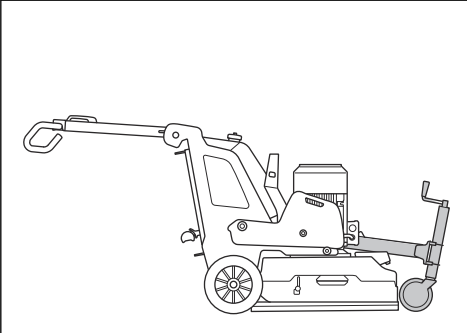


주의: 제품을 짧은 거리만 이동하려면 보조 휠만 사용하십시오. 보조 휠은 작업 영역 또는 운송 차량 안팎에서 사용해야 합니다.

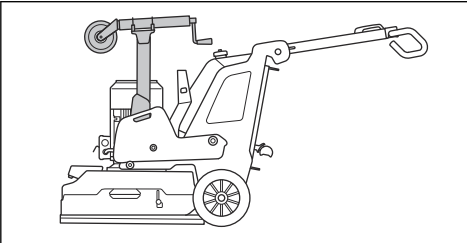


경고: 보조 휠을 설치, 제거 또는 조절할 때 주의하십시오. 움직이는 부품에 부상을 입을 수 있습니다.

- 단거리 운송을 위한 보조 휠 위치입니다. 자세한 내용은 단거리 운송을 위해 보조 휠을 제 위치에 설정하는 방법 페이지의 118항목을 참조하십시오.

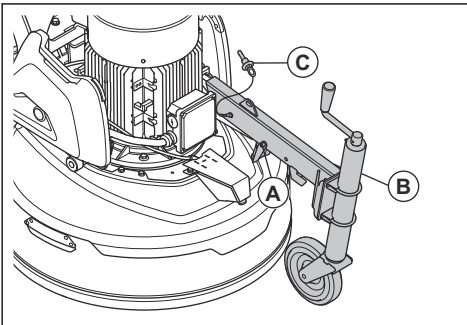


- 제품의 작동 및 장거리 운송을 위한 보조 휠 위치입니다. 자세한 내용은 보조 휠을 사용하여 제품을 이동하는 방법 페이지의 118항목을 참조하십시오.



단거리 운송을 위해 보조 휠을 제 위치에 설정하는 방법

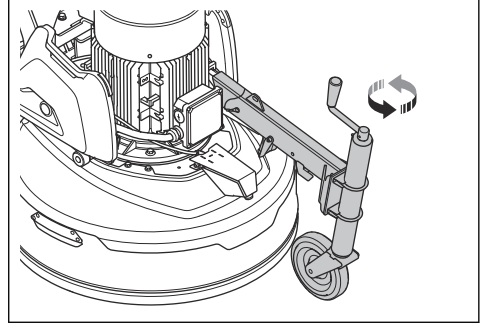
1. 가스 스프링 댐퍼(A)를 펼칩니다.



2. 보조 휠을 똑바로 세운 위치에서 폼니다.
3. 보조 휠 프레임(B)을 아래로 접습니다.
4. 잠금 핀(C)을 제자리에 놓습니다.

보조 휠 각도를 조절하는 방법

1. 단거리 운송을 위해 보조 휠을 제 위치에 설정합니다. 자세한 내용은 단거리 운송을 위해 보조 휠을 제 위치에 설정하는 방법 페이지의 118항목을 참조하십시오.
2. 보조 휠 앞쪽의 핸들을 돌려 보조 휠을 올리거나 내립니다.



보조 휠을 사용하여 제품을 이동하는 방법

1. 단거리 운송을 위해 보조 휠을 제 위치에 설정합니다. 단거리 운송을 위해 보조 휠을 제 위치에 설정하는 방법 페이지의 118을(를) 참조하십시오.
2. 보조 휠을 아래로 내려서 연삭 헤드를 지면 위로 들어 올립니다. 보조 휠 각도를 조절하는 방법 페이지의 118을(를) 참조하십시오.
3. 제품을 수동으로 또는 리모컨으로 옮깁니다.

램프 위/아래로 제품을 이동하는 방법



경고: 모터가 켜진 상태에서 제품을 램프에서 위아래로 움직일 때 각별히 주의하십시오. 제품이 무겁기 때문에 제품이 떨어지거나 너무 빨리 움직일 경우 상해를 입을 위험이 있습니다.



경고: 경사가 급한 램프에서는 항상 원치를 사용하지십시오. 제품 아래에서 걸거나 머무르지 마십시오. 제품 위험 영역에 머물지 마십시오. 작업 영역의 안전 페이지의 79을(를) 참조하십시오.



경고: 리모컨 배터리의 충전 상태가 낮을 때 제품을 램프 위 아래로 움직이지 마십시오. 제품에 갑자기 전기 고장이 발생할 수 있습니다.



경고: 제품을 급한 경사에서 움직이지 마십시오. 최대 경사각에 대한 정보는 제품의 명판을 참조하십시오.

- 제품을 램프 아래로 이동하려면 제품을 천천히 뒤쪽으로 작동하십시오.
- 제품을 램프 위로 이동하려면 제품을 천천히 앞쪽으로 작동하십시오.
- 제품을 램프에서 45° 이상 돌리지 마십시오.

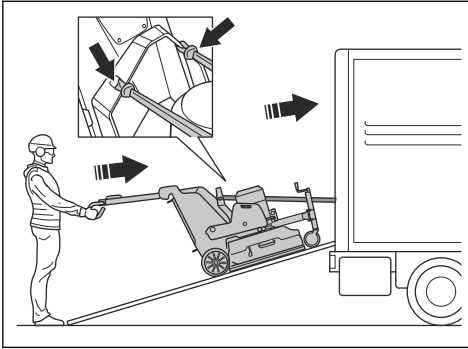
제품을 윈치하는 방법

제품에는 제품을 윈치할 수 있는 구멍이 있습니다.



주의: 고정 끈이 제품의 무게에 맞는 지 확인하십시오.

1. 고정 끈을 구멍에 부착하십시오.



2. 승인된 작업자가 핸들바를 잡고 제품이 안정적인 위치에 있는지 확인하십시오.



경고: 이 제품은 무겁기 때문에 추락할 경우 심각한 부상을 입을 수 있으므로 주의하십시오.

3. 윈치를 사용하여 차량에 제품을 적재하십시오.
4. 운반 중에는 윈치 고정 끈을 사용하여 제품을 부착하지 마십시오. 자세한 내용은 *운반 차량에 제품을 부착하는 방법 페이지의 119*항목을 참조하십시오.

제품을 들어 올리는 방법



경고: 제품을 안전하게 들 수 있는 올바른 사양의 인양 장비가 있는지 확인하십시오. 제품의 명판에 제품의 중량이 표시됩니다.

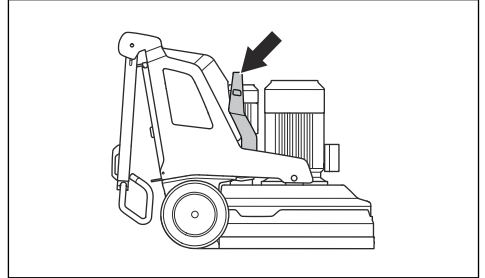


경고: 들어 올린 제품 아래나 근처에서 걸거나 머무르지 마십시오. 구경꾼이 작업 영역에 접근하지 못하도록 하십시오. *작업 영역의 안전 페이지의 79*을(를) 참조하십시오.



경고: 손상된 제품을 들어 올리지 마십시오. 인양 고리가 올바르게 설치되어 있고, 손상되지 않았는지 확인하십시오.

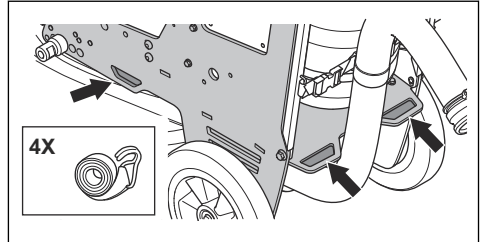
1. 제품을 이동 위치에 설정하십시오. *이동 위치에서 제품을 설정하는 방법 페이지의 117*을(를) 참조하십시오.
2. 인양 고리에 인양 장비를 부착하십시오.



운반 차량에 제품을 부착하는 방법

제품에는 제품을 운반 차량에 부착하기 위한 고정 끈과 함께 사용되는 고정 지점이 있습니다.

1. 고정 끈의 금속 고리를 고정 지점에 연결합니다. 날카로운 가장자리가 고정 끈을 손상시킬 수 있으므로 주의하십시오.



2. 차량에 고정 끈을 부착하고 조이십시오.

보관



주의: 제품을 실외에 보관하지 마십시오. 제품을 항상 실내 보관하십시오.

- 건조하고 서리가 없는 곳에서 제품을 보관하십시오.
- 제품을 보관하기 전에 제품을 세척하고 정비를 완료하십시오.
- 보조 휠을 들어 올리십시오. 연삭 헤드는 반드시 지면에 있어야 합니다.
- 어린이나 승인되지 않은 사람이 접근하지 못하도록 제품을 자물쇠가 있는 장소에 보관하십시오.
- 건조하고 서리가 없는 곳에서 배터리 충전기를 보관하십시오.
- 제품을 6개월 이상 보관할 경우 리모컨에서 리모컨 배터리를 제거하십시오.

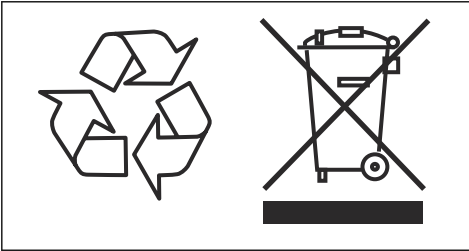
- 제품을 장기간 보관할 경우 6개월마다 제품 배터리를 충전하십시오.

폐기

제품 및 제품 포장의 기호는 본 제품을 가정용 폐기물로 취급해서는 안 됨을 의미합니다. 이 제품은 전자·전자 장비의 회수를 위한 적절한 재활용 처리장에 맡겨야 합니다.

제품을 전원 공급 장치에서 분리하고 리모컨에서 배터리를 분리한 후 적절한 재활용 시설에 제출하십시오. CE 국가의 경우 배터리는 2014/53/EU에 따라 재활용해야 합니다. 재활용 시설에 리튬 이온 배터리가 들어 있다는 사실을 알려야 합니다. 배터리를 적절한 재활용 시설에 제출하십시오.

본 제품을 올바르게 관리하면 환경과 인류에 미칠 수 있는 부정적인 영향을 최소화할 수 있으며 그렇지 못할 경우 본 제품의 폐기물 관리가 잘못될 수 있습니다. 본 제품의 재활용에 관한 자세한 정보는 해당 지자체, 가정용 폐기물 서비스 센터 또는 제품을 구매한 매장에 문의하시기 바랍니다.



기술 정보

기술 정보

	PG 6 DR, PG 8 DR 3x380-415V	PG 6 XR, PG 8 XR 3x380-415V	PG 8 DR 3x380-415V	PG 8 XR 3x380-415V
모터 출력, kW/hp	12.5/17	12.5/17	16.5/22	16.5/22
정격 전류, A	30	30	30	30
정격 전압, V	380-415	380-415	380-415	380-415
상	3상	3상	3상	3상
주파수, Hz	50-60	50-60	50-60	50-60
중량, kg/lbs	591/1303	495/1091	661/1457	645/1422
그라인딩 폭, mm/인치	630/24.8	630/24.8	800/31.5	800/31.5
그라인딩 디스크, mm/인치	3x270/10.5	3x270/10.5	3x270/10.5	3x270/10.5
그라인딩 압력, kg/lbs	228/503	242/534	288/635	302/666
서포트 휠을 포함한 그라인딩 압력, kg/lbs	265/584	279/615	325/717	339/747
위치 1(전방)의 추, kg/lbs	292/644	307/677	348/767	362/798
서포트 휠을 포함한 위치 1(전방)의 추, kg/lbs	329/725	343/756	385/849	399/880
위치 2(수직)의 추, kg/lbs	227/500	237/522	299/659	313/690
서포트 휠을 포함한 위치 2(수직)의 추, kg/lbs	264/582	273/602	336/741	350/772
위치 3(후방)의 추, kg/lbs	185/408	198/437	245/540	259/571
서포트 휠을 포함한 위치 3(후방)의 추, kg/lbs	221/487	235/518	282/622	296/653
그라인딩 디스크 속도, 최소/최대 rpm	441-1470	441-1470	421-1403	421-1403
그라인딩 헤드 속도, 최소/최대 rpm	10-57	10-57	9-47	9-47
회전 방향	연삭 디스크 및 연삭 헤드의 독립적인 CW/CCW 회전 방향			
최대 기울기, 도	10	10	10	10
인클로저, IP	54	54	54	54
배터리 종류	-	리튬 이온	-	리튬 이온
권장되는 집진기 ⁷				
집진기, 부착물, mm/인치	76/3	76/3	76/3	76/3

⁷ 집진기의 기술 정보는 서로 다른 집진기 간 시간 경과에 따른 실제 성능을 확정적으로 설명하는 것은 아닙니다. Husqvarna 제품의 OSHA 객관적인 데이터는 www.husqvarnacp.com/us에서 확인할 수 있습니다.

	PG 6 DR, PG 8 DR 3x380-415V	PG 6 XR, PG 8 XR 3x380-415V	PG 8 DR 3x380-415V	PG 8 XR 3x380-415V
최소 공기 유량, m ³ /h/CFM	600/353	600/353	815/480	815/480
최소 진공, kPa/psi	28/4.1	28/4.1	30/4.4	30/4.4
Bluetooth® 저에너지 기술 전파 스펙트럼⁸				
공구의 주파수 대역, GHz	-	2.402-2.480	-	2.402-2.480
최대 무선 주파수 송신 출력, dBm/mW	-	4/2.5	-	4/2.5

기술 데이터 리모컨 및 충전기

배터리 사양	공칭 7.2V, 5100mAh
배터리	2 x 제품과 함께 제공된 리튬 이온 배터리
작동 시간, 시간	12
충전 시간, 시간	3
충전 사이클	>1000
전송 신호	라디오 신호 전송 또는 케이블.
무선 주파수 대역, GHz	2.4
최대 무선 주파수 송신 출력, dBm	20 ⁹
케이블 컨트롤	옵션
범위, m/ft.	최대 300 / 984
치수 HxWxD, 리모컨, mm/in.	190x280x195/7.5x11.1x7.7
중량, 리모컨(배터리 포함), kg/lb	1.6/3.5
보호 등급, 리모컨	IP67
작동 온도, °C/°F	-20-60 / -4-140
배터리 포함 보관 온도, °C/°F	1개월 미만: -20-50/4-122 3개월 미만: -20-40/4-104 1년 미만: -20-20/4-68
배터리 제외 보관 온도, °C/°F	-40-85/ -40-185
충전 온도, °C/°F	10-45/50-113
치수 HxWxD, 배터리 충전기, mm/in.	47x97x185/1.8x3.8x7.3
중량, 배터리 충전기, kg/lb	0.214/0.47

⁸ 이 부품은 내장형 연결이 제공되는 제품에만 적용됩니다.

⁹ 20dBm이 허용되지 않는 시장의 경우 13dBm

보호 등급, 배터리 충전기	IP21
전원 공급 장치, 배터리 충전기	12/24 VDC. 110-240 VAC

내장형 연결

BLE 기술 전파 스펙트럼	
공구의 주파수 대역, GHz	2.402 - 2.480
최대 무선 주파수 송신 출력, dBm/mW	4 / 2.5

소음 수준

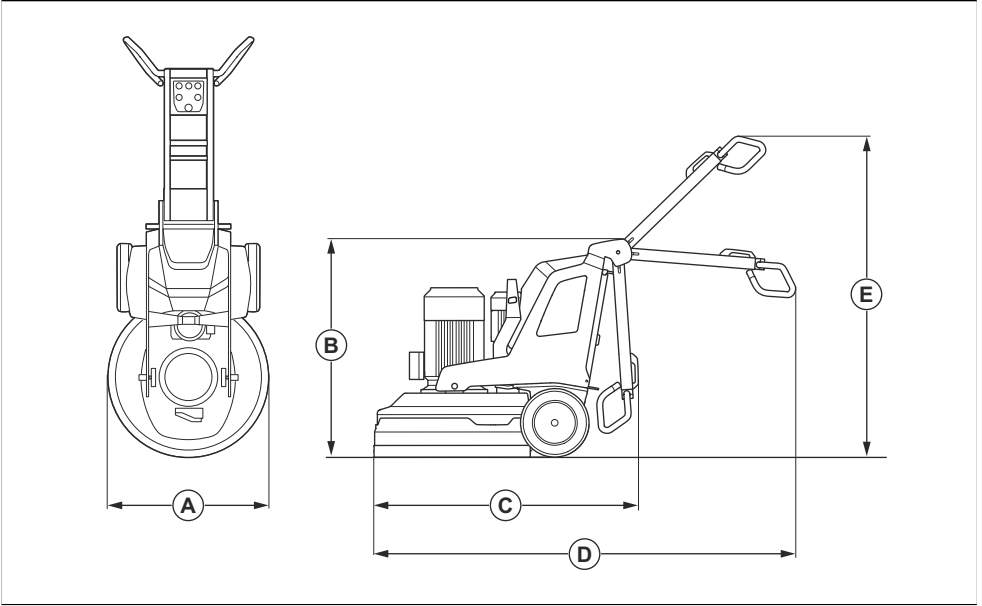
	PG 6 DR, PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 8 DR	PG 8 XR
소음 배출 ¹⁰				
소음 출력 수준, 측정된 L_W (dB(A))	93.7	93.7	95.4	95.4
소음 수준 ¹¹				
작업자 청각에서의 음압 수준, L_p (dB(A))	77.9	77.9	78.7	78.7
진동 수준 ¹²				
오른쪽 핸들, m/s^2	2.2	2.2	1.7	1.7
왼쪽 핸들, m/s^2	2.1	2.1	1.5	1.5

¹⁰ EN 60335-2-72에 의거 소음 출력으로 측정된 소음 환경 방출. 예상 측정 불확실성 2.5dB(A).

¹¹ EN 60335-2-72에 의거한 음압 수준. 예상 측정 불확실성 4dB(A).

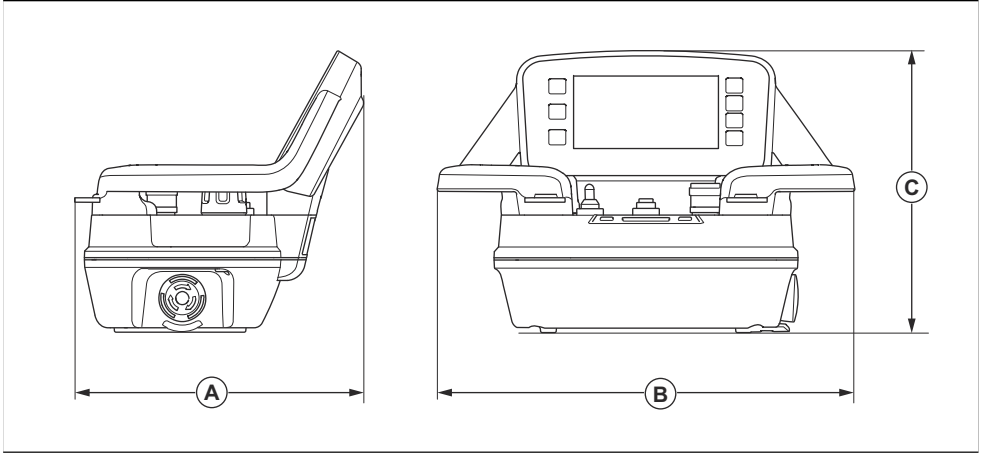
¹² EN 60335-1 및 EN 60335-2-72에 의거한 진동 수준 진동 수준에 대해 보고된 데이터는 일반적인 통계 분산 (표준 편차)인 $1m/s^2$ 입니다. 진동 값은 수동 작동에 유효합니다.

제품 치수



		PG 6 DR, PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 8 DR	PG 8 XR
A	폭, mm/인치	670/26.4	670/26.4	830/32.7	830/32.7
B	최소 총 높이(핸들 접힘), mm/인치	1150/45.3	1155/45.5	1145/45.1	1155/45.5
C	최소 총 길이(핸들 접힘), mm/인치	1300/51.2	1320/52	1550/61	1410/55.5
D	최대 총 길이(핸들 펼쳐짐), mm/인치	2065/81.3	2077/81.8	2215/87.2	2165/85.2
E	최대 총 높이(핸들 펼쳐짐), mm/인치	1755/69.1	1715/67.5	1700/66.9	1715/67.5

제품 치수 리모컨



치수, mm/인치					
A	190/7.5	B	280/11	C	195/7.7

준수 선언문

EU 적합성 선언

당사, Husqvarna AB(SE-561 82 Huskvarna, Sweden, 전화: +46-36-146500)는 당사의 전적인 책임하에 제품의 다음과 같은 내용을 선언합니다.

설명	바닥 그라인더
브랜드	HUSQVARNA
유형/모델	PG 6 DR, PG 6 XR, PG 8 DR, PG 8 XR
식별	2024년도 일련번호부터 그 이후

다음의 EU 지침 및 규정을 모두 준수하고

지침/규정	설명
2006/42/EC	"장비류 관련"
2014/53/EU	"무선 장비 관련"
2011/65/EU	"위험 물질에 관한 제한"

다음과 같은 표준 및/또는 기술 사양이 적용되었음을 선언합니다.

EN ISO 12100:2010
EN 60335-2-72:2012
EN 61000-3-2:2014
EN IEC 61000-3-2:2019+A1:2021
EN 61000-3-3:2013+A1:2019+ A2:2021
EN 61000-6-2:2005/AC:2005
EN IEC 61000-6-2:2019
EN 61000-6-4:2007+A1:2011
EN IEC 61000-6-4:2019
ETSI EN 300 328 V2.2.2
ETSI EN 301 489-1 V2.2.3
ETSI EN 301 489-17 V3.2.4
Partille, 2024-05-24

Martin Huber
R&D 책임자, 콘크리트 표면 및 바닥
Husqvarna AB, 건설사업부
기술 문서 책임자



타사 라이선스

질문용

GPL 및 LGPL이 적용되는 소스 코드에 대한 서면 제안.

특정 라이선스 조건에서 소스 코드에 대한 권한을 부여하는 경우, Husqvarna는 서면 요청 시 라이선스 조건의 범위 내에서 해당 소스 코드를 제공합니다. 문의사항은 HUSQVARNA, 에 직접 문의하시기 바랍니다.

ICU 52.1

Copyright © 1995-2013 및 기타. All rights reserved.

본 소프트웨어 및 관련 문서 파일(이하 "소프트웨어")의 사본을 취득하는 모든 사람에게 소프트웨어의 사본을 사용, 복사, 수정, 병합, 게시, 배포 및/또는 판매할 권리를 포함하되 이에 국한되지 않고 제한 없이 소프트웨어를 취급할 수 있는 권한이 무료로 부여되며, 소프트웨어를 제공받는 사람에게도 위 저작권 고지 및 본 허가 고지가 소프트웨어의 모든 사본에 표시되고 위 저작권 고지 및 본 허가 고지가 지원 문서에 모두 표시되는 경우에 한해 그렇게 할 수 있도록 허용됩니다.

Copyright © 1991-2013 All rights reserved. 의 사용 약관에 따라 배포됩니다.

유니코드 데이터 파일 및 관련 문서(이하 "데이터 파일") 또는 유니코드 소프트웨어 및 관련 문서(이하 "소프트웨어")의 사본을 취득하는 모든 사람에게 데이터 파일 또는 소프트웨어의 사용, 복사, 수정, 병합, 게시, 배포 및/또는 판매 권한을 포함하되 이에 국한되지 않는 제한 없이 데이터 파일 또는 소프트웨어를 취급할 수 있는 권한이 무료로 부여되며 데이터 파일 또는 소프트웨어를 제공받는 사람에게 그렇게 하도록 허용할 수 있는 권한이 부여됩니다. 단, (a) 상기 저작권 고지 및 본 허가 고지가 데이터 파일 또는 소프트웨어의 모든 사본과 함께 표시되고, (b) 상기 저작권 고지 및 본 허가 고지가 관련 문서에 모두 표시되며, (c) 수정된 각 데이터 파일 또는 소프트웨어와 데이터 파일 또는 소프트웨어와 관련된 문서에 데이터 또는 소프트웨어가 수정되었다는 명확한 고지가 있는 경우에 한합니다.

Fontconfig 2.11

Copyright © 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2006, 2007 Keith Packard

Copyright © 2005 Patrick Lam

Copyright © 2007 Dwayne Bailey 및

Copyright © 2009 Roozbeh Pournader

Copyright © 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020

Copyright © 2008 Danilo Šegan

Copyright © 2012

모든 사본에 위의 저작권 고지를 표시하고 해당 저작권 고지 및 본 허가 고지를 증빙 문서에 모두 표시하며, 구체적인 서면 사전 허가 없이 소프트웨어 배포와 관련된 광고 또는 홍보에 저자 이름을 사용하지 않는다는 전제하에

본 소프트웨어 및 해당 설명서를 어떠한 목적으로든 사용, 복사, 수정, 배포, 판매할 수 있는 권한이 수수료 없이 부여됩니다. 작성자는 본 소프트웨어가 어떤 용도로도 적합하다는 어떠한 진술도 하지 않습니다. 이는 명시적 또는 묵시적 보증 없이 "있는 그대로" 제공됩니다.

内容

引言.....	128	运输、存放和废弃处理.....	174
安全性.....	139	技术参数.....	178
操作.....	143	一致性声明.....	183
维护.....	161	开源.....	184
故障排除.....	166		

引言

产品说明

本产品是一款适用于不同硬度表面的地面研磨机。

型号可通过遥控器进行操作。

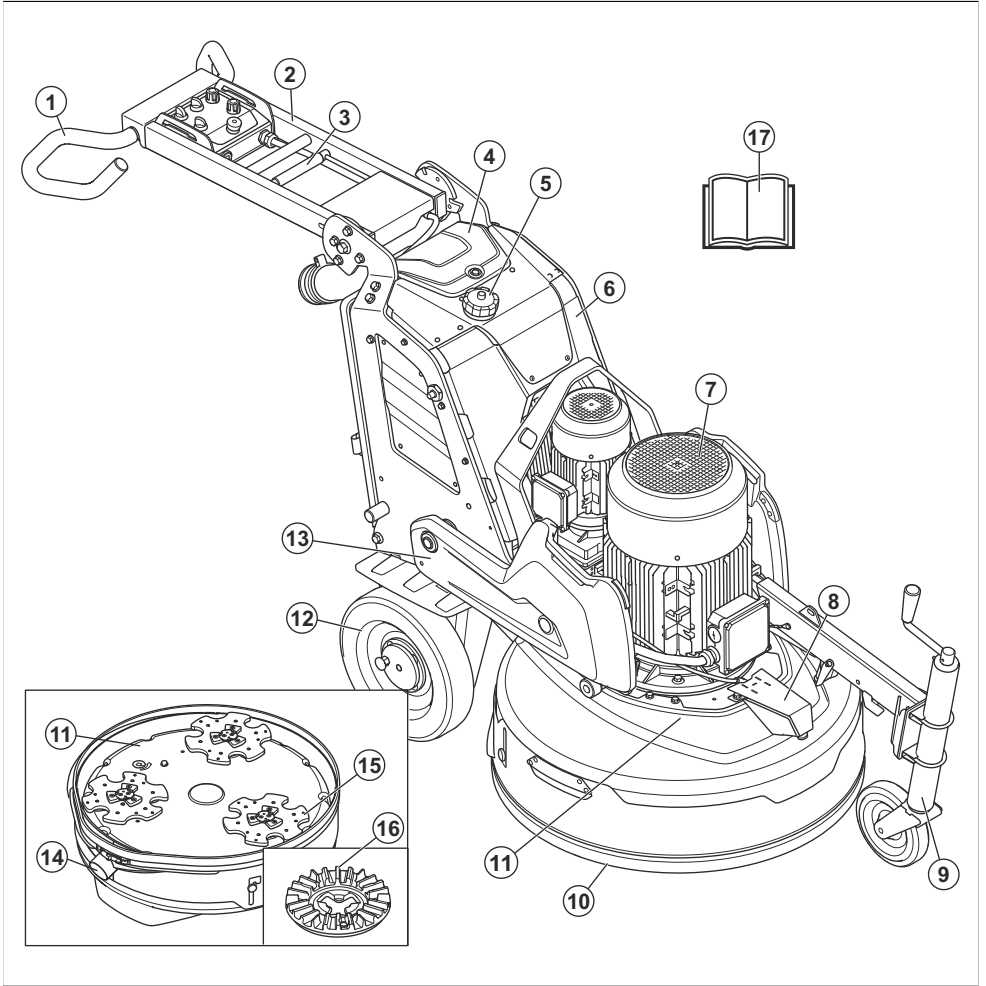
等涂层材料。表面可以是粗糙的，也可以是光滑的。该产品可用于干磨和湿磨。切勿将产品用于其他任务。

该产品由专业操作人员用于商业运营。

预期用途

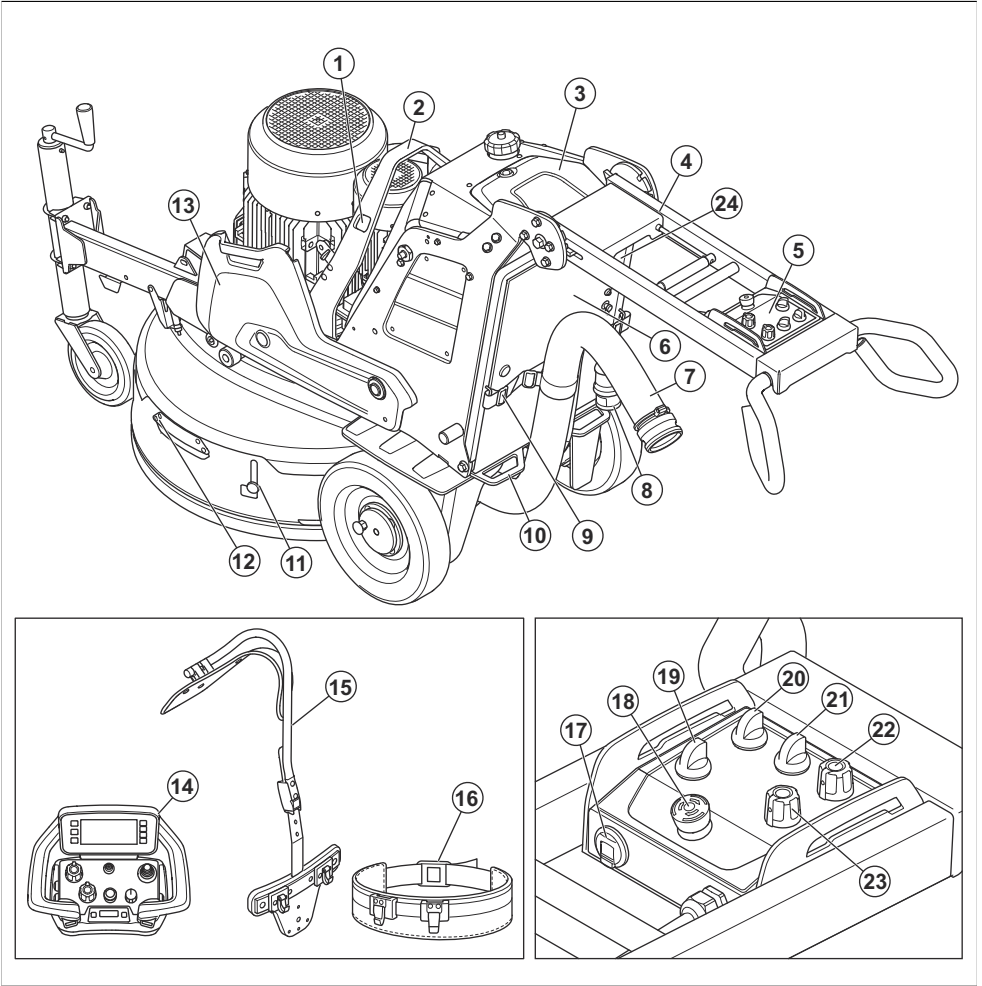
本产品用于研磨具有不同硬度的材料表面，如天然石材、水磨石和混凝土。还可使用该产品研磨环氧树脂和胶粘剂

产品概览，右侧 PG 6 DR, PG 8 DR



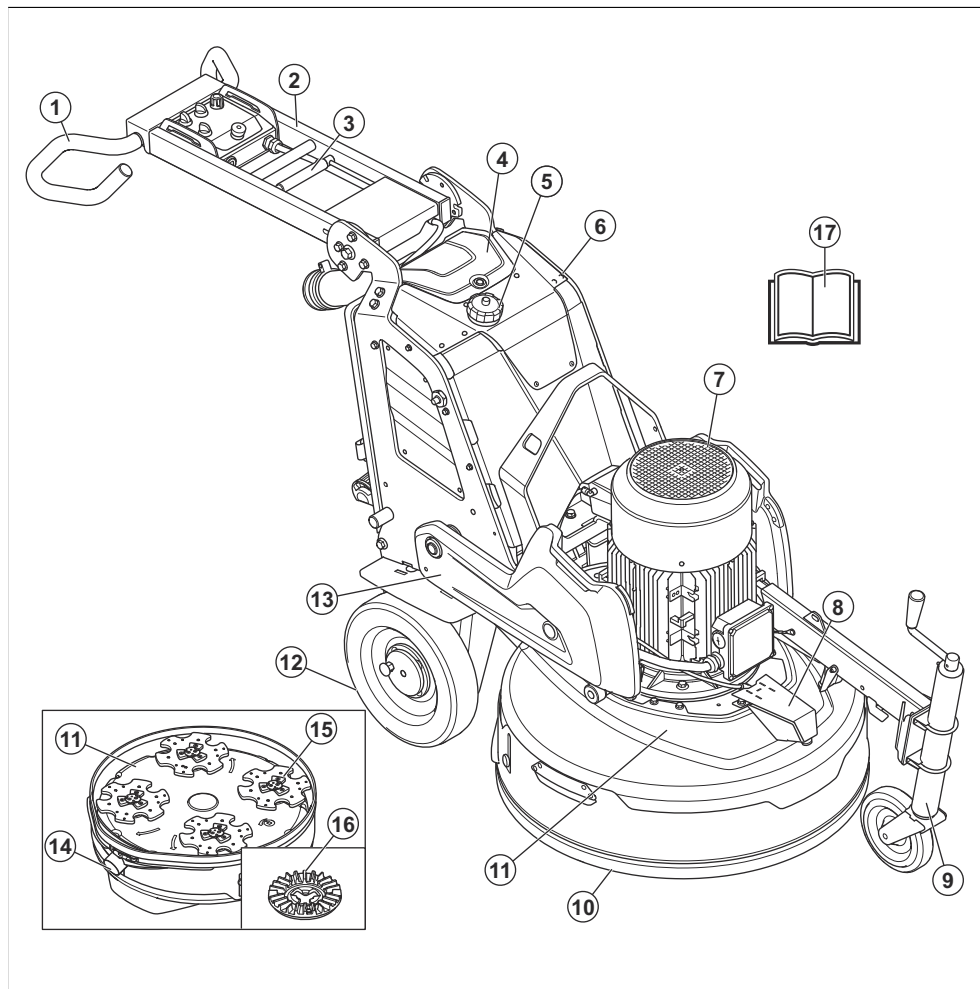
- | | |
|------------|-----------|
| 1. 手柄杆 | 10. 浮动盖 |
| 2. 手柄 | 11. 磨头 |
| 3. 手柄调整锁定杆 | 12. 轮子 |
| 4. 电池充电器护盖 | 13. 配重 |
| 5. 水箱 | 14. 吸尘器接口 |
| 6. 电气外壳 | 15. 研磨盘 |
| 7. 磨头电机 | 16. 磨具板 |
| 8. 喷雾喷嘴 | 17. 操作手册 |
| 9. 支撑轮 | |

产品概览，左侧 PG 6 DR, PG 8 DR



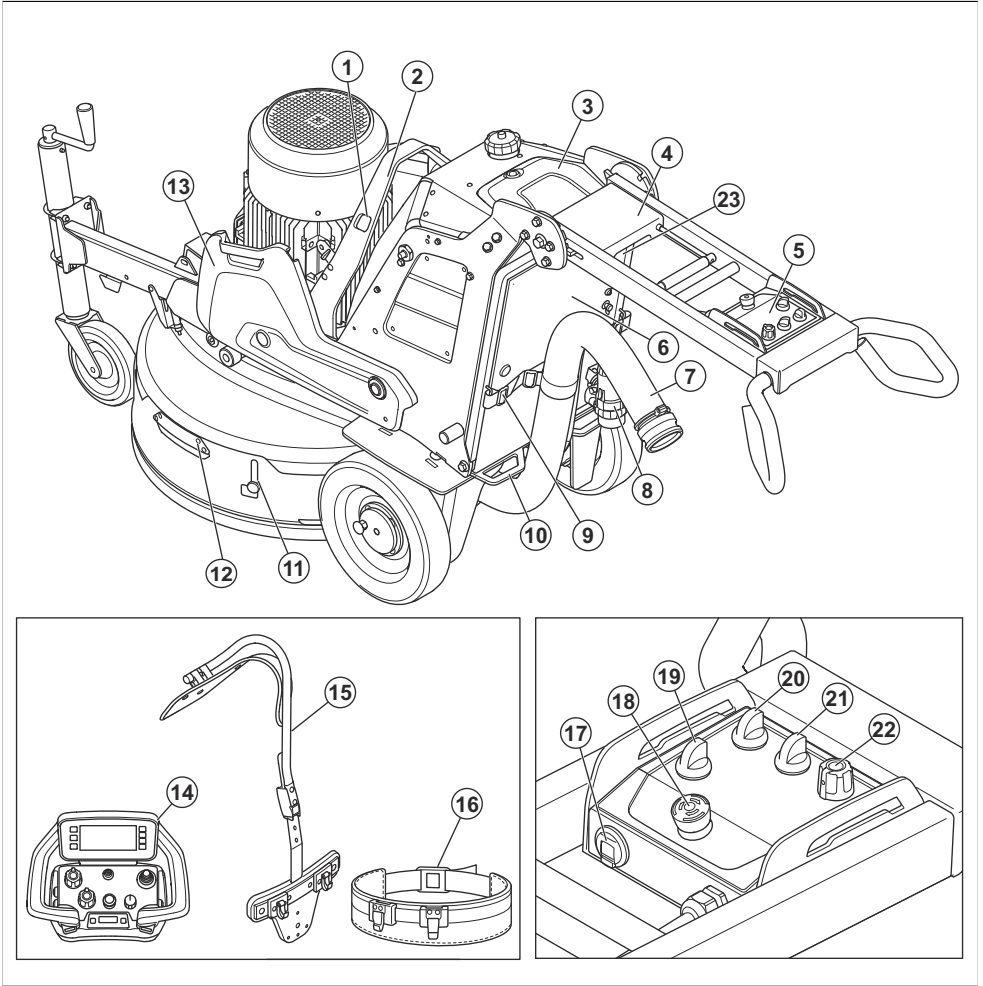
- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 绞车带孔 | 13. 配重 |
| 2. 吊耳 | 14. 遥控器 |
| 3. 电池充电器护盖 | 15. 遥控器背带 (附件) |
| 4. 遥控器支架 (附件) | 16. 皮带 |
| 5. 控制面板 | 17. USB 充电器 |
| 6. 电池充电器接口 | 18. 紧急停止按钮 |
| 7. 吸尘器接口 | 19. 遥控/手动操作开关 |
| 8. 电源线 | 20. ON/OFF [开/关] 开关 |
| 9. 吸尘器软管和电源线的悬挂装置 | 21. “停止/运行”开关 |
| 10. 系紧点 | 22. 研磨盘旋转方向和转速控制旋钮 |
| 11. 浮动盖运输锁 | 23. 研磨头旋转方向和转速控制旋钮 |
| 12. 浮动盖手柄 | 24. 喷雾功能开关 |

产品概览，右侧 PG 6 XR, PG 8 XR



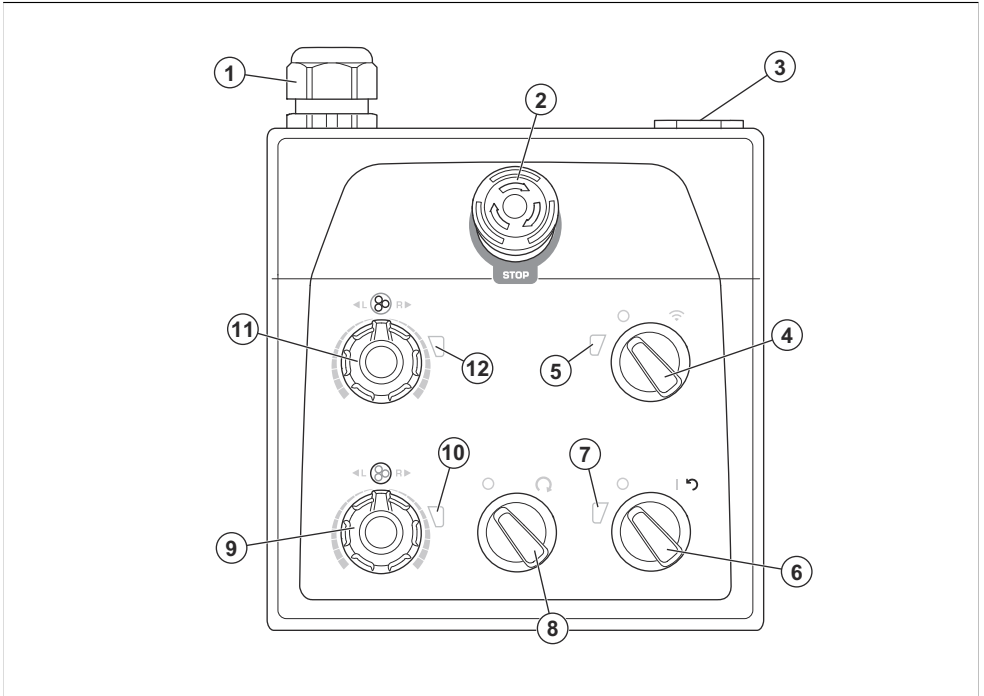
- | | |
|------------|-----------|
| 1. 手柄杆 | 10. 浮动盖 |
| 2. 手柄 | 11. 磨头 |
| 3. 手柄调整锁定杆 | 12. 轮子 |
| 4. 电池充电器护盖 | 13. 配重 |
| 5. 水箱 | 14. 吸尘器接口 |
| 6. 电气外壳 | 15. 研磨盘 |
| 7. 磨头电机 | 16. 磨具板 |
| 8. 喷雾喷嘴 | 17. 操作手册 |
| 9. 支撑轮 | |

产品概览，左侧 PG 6 XR, PG 8 XR



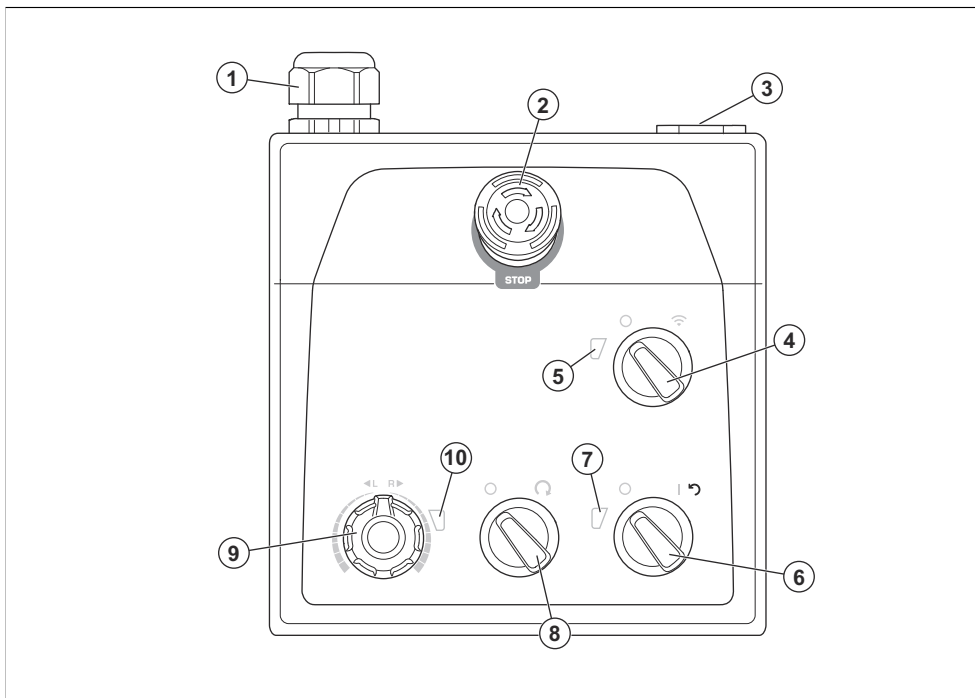
- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 纹车带孔 | 13. 配重 |
| 2. 吊耳 | 14. 遥控器 |
| 3. 电池充电器护盖 | 15. 遥控器背带 (附件) |
| 4. 遥控器支架 (附件) | 16. 皮带 |
| 5. 控制面板 | 17. USB 充电器 |
| 6. 电池充电器接口 | 18. 紧急停止按钮 |
| 7. 吸尘器接口 | 19. 遥控/手动操作开关 |
| 8. 电源线 | 20. ON/OFF [开/关] 开关 |
| 9. 吸尘器软管和电源线的悬挂装置 | 21. “停止/运行”开关 |
| 10. 系紧点 | 22. 研磨头和研磨盘旋转方向和转速控制旋钮 |
| 11. 浮动盖运输锁 | 23. 喷雾功能开关 |
| 12. 浮动盖手柄 | |

控制面板概览 PG 6 DR, PG 8 DR



1. 电缆连接
2. 紧急停止按钮
3. USB 充电器
4. 用于选择遥控操作或手动操作的开关
5. 遥控模式指示灯
6. ON/OFF [开/关] 开关
7. 产品电池电量和充电状态指示灯
8. “停止/运行”开关
9. 研磨盘旋转方向和转速控制旋钮
10. 研磨盘指示灯
11. 研磨头旋转方向和转速控制旋钮
12. 研磨头指示灯

控制面板概览 PG 6 XR, PG 8 XR



1. 电缆连接

2. 紧急停止按钮

3. USB 充电器

4. 用于选择遥控操作或手动操作的开关

5. 遥控模式指示灯

6. ON/OFF [开/关] 开关

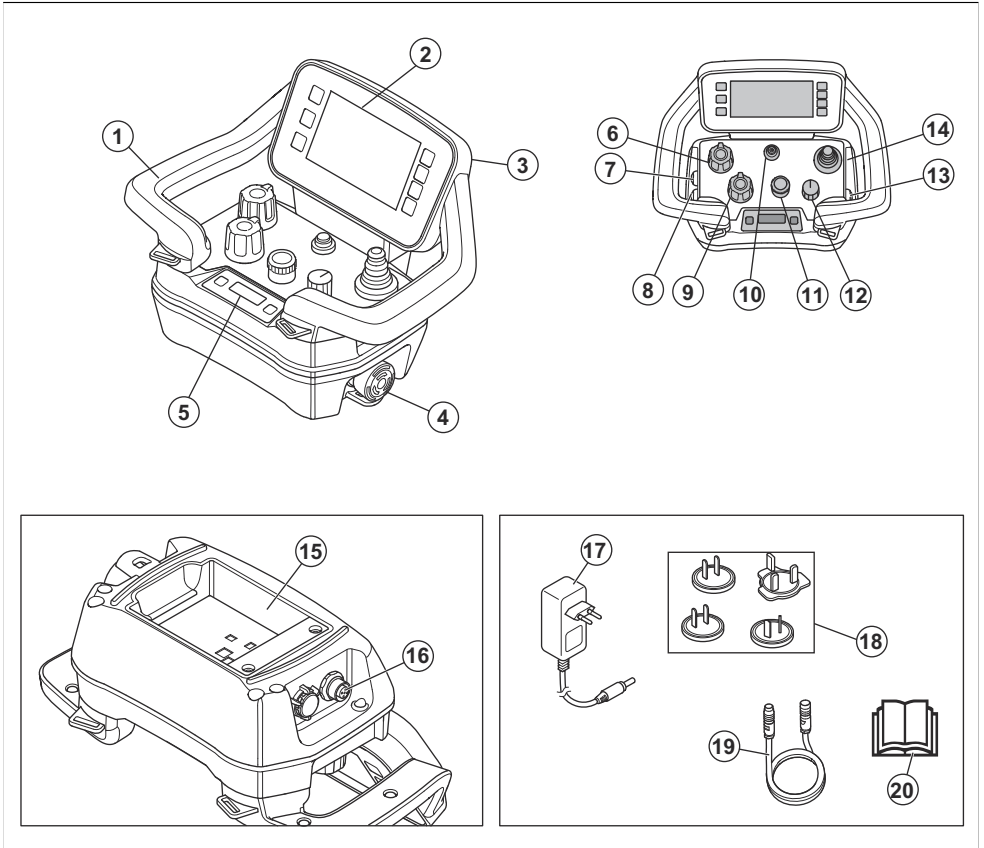
7. 产品电池电量和充电状态指示灯

8. “停止/运行”开关

9. 研磨头和研磨盘旋转方向和转速控制旋钮

10. 研磨头和研磨盘指示灯

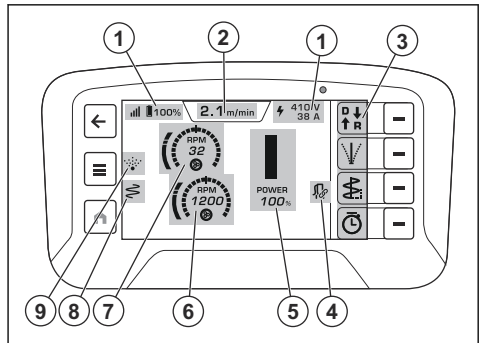
遥控器概览



1. 手柄
2. HMI 显示屏
3. USB 线缆接口
4. 停机按钮
5. 信息中心显示屏
6. 研磨头转速和旋转方向电位器
7. 喷雾按钮 ON/OFF [开/关]
8. 振荡按钮 ON/OFF [开/关]
9. 研磨盘转速和旋转方向电位器 (不适用于 PG 6 XR 和 PG 8 XR)
10. 遥控器 ON/OFF [开/关] 按钮
11. 编码器
12. 停止/运输/研磨开关
13. 真空吸尘器按钮 ON/OFF [开/关]
14. 操纵杆
15. 电池座
16. CAN 总线电缆接头
17. 电池充电器用交流/直流适配器

18. 适用于不同市场的插头
19. CAN 总线电缆 (附件)
20. 操作手册

HMI 显示屏概览



1. 顶栏
2. 操作模式选项卡
3. 快捷键栏
4. 真空吸尘器图标
5. 功率范围
6. 研磨盘转速（不适用于单驱动器）
7. 研磨头转速
8. 振荡图标
9. 喷雾图标

功率范围颜色指示

功率范围有 4 种颜色：

- 灰色 - 可以调整速度，但不工作。
- 绿色 - 产品工作的功率范围低于 100 %
- 黄色 - 产品工作的功率范围介于 101 % - 110 % 之间
- 红色 - 产品工作的功率范围超过 111 %

本产品上的符号



警告：本产品可能会带来危险，会对操作员或其他人员造成严重伤害或死亡。请多加小心，并正确使用本产品。



请认真阅读本手册，确保在充分理解各项说明之后再使用本产品。



使用听觉保护装置、眼睛保护装置和呼吸保护装置。请参阅 *个人防护装备* 在第 140 页上。



灰尘会引起健康问题。请使用获得批准的呼吸保护装备。始终确保通风良好。



始终利用吊耳吊起产品。



使用绑带孔将产品固定到运输车辆上。



本产品不属于生活垃圾。请在获得批准的电气和电子设备回收点进行回收。



本产品符合适用的欧盟指令。



本产品符合适用的英国法规。

本产品符合适用的欧亚关税同盟 (Eurasian Customs Union) 指令。



中国 RoHS 环保使用期限 (EUFP) 符号。



环境噪音排放符合欧盟及英国指令和法规的要求。本产品的保证声功率级在 *技术参数* 在第 178 页上中和此标签上均有注明。

注意： 有关本产品上的其他符号/标识，请参阅适用于某些市场的特殊认证要求。

控制面板和遥控器上的符号



紧急停止。



遥控操作开启。



产品开机和重置产品。



磨头启动。



研磨头的转速和旋转方向。



研磨盘的转速和旋转方向。

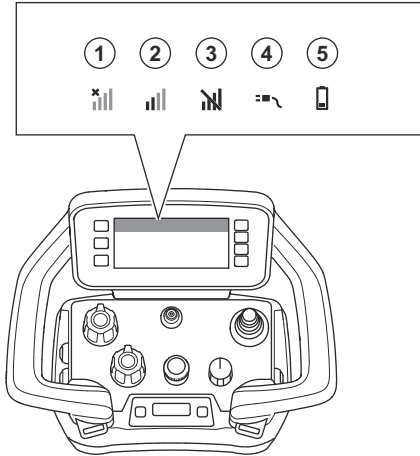


最高转速。



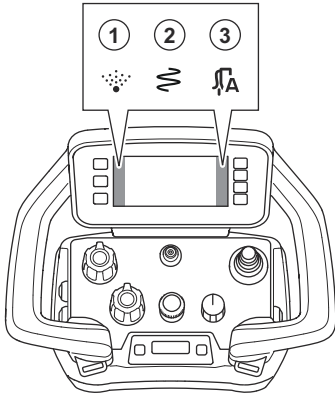
慢速。

显示屏顶栏中的符号



位置	功能
1	没有无线电信号。未连接产品。
2	无线电信号强度。
3	无线电信号受阻。
4	CAN 总线电缆连接在产品 and 遥控器之间。
5	电量。当电池符号呈黄色时，表示电量为 11 – 20 %。当电池符号呈红色时，表示电量低于 10 %。

显示屏上操作模式选项卡中的符号



位置	功能
1	喷雾功能开启。
2	振荡功能开启。
3	真空吸尘器处于自动模式。

产品损坏

对于因下列情况造成的产品损坏，我们概不负责：

- 未正确修理产品。
- 使用非原装零部件或者未获原厂批准的零部件修理产品。
- 产品加装了非原装的或者未获原厂批准的附件。
- 未在授权的保养厂修理产品，或者未由授权的机构修理产品。

Husqvarna Fleet Services™

Husqvarna Fleet Services™ 是一种云解决方案，可为操作员提供所有已连接产品的概览。本产品具有采用 Bluetooth® Low Energy (BLE) 技术的 Husqvarna Fleet Services™ 传感器。Husqvarna Fleet Services™ 传感器可收集产品数据，并允许您连接至 Husqvarna Fleet Services™ 系统。Husqvarna Fleet Services™ 系统会报告运行时间、保养间隔和产品位置等数据。BLE 技术的工作频率为 2.400–2.4835 GHz。

要了解有关 Husqvarna Fleet Services™ 的详细信息，请下载 Husqvarna Fleet Services™ 应用程序或联系您的 Husqvarna 代表。

使用嵌入式互联功能

注意：第一次连接到电源插座时，将启用 Bluetooth® 无线电传输，之后保持开启。

1. 请下载 iOS 版本或 Android 版本的应用程序 Husqvarna Fleet Services。
2. 请访问 <https://fleetservices.husqvarna.com> 以获取更多信息。

Bluetooth® Low Energy (BLE) 模块

在获得批准的市场上，产品具有与 Husqvarna Fleet Services™ 系统相连的 BLE 模块。BLE 模块可收集和传输 Husqvarna Fleet Services™ 系统中使用的产品数据。运行时间、保养间隔和产品位置等数据。

设置嵌入式互联功能

1. 在网站 <https://fleetservices.husqvarna.com/signup> 为 Husqvarna Fleet Services™ 系统设置一个帐户。
2. 将 Husqvarna Fleet Services™ 应用程序下载到移动设备上。
3. 将本产品与电源相连，以使 BLE 模块处于运行状态。
4. 将本产品添加至您的帐户。使用 Husqvarna Fleet Services™ 应用程序。
5. 请遵循 Husqvarna Fleet Services™ 应用程序中的说明。

注意：支持 Fleet 的移动设备必须靠近本产品才能连接。

注意：Bluetooth® 无线电传输在首次连接电源时启用，并在连接后保持启用。

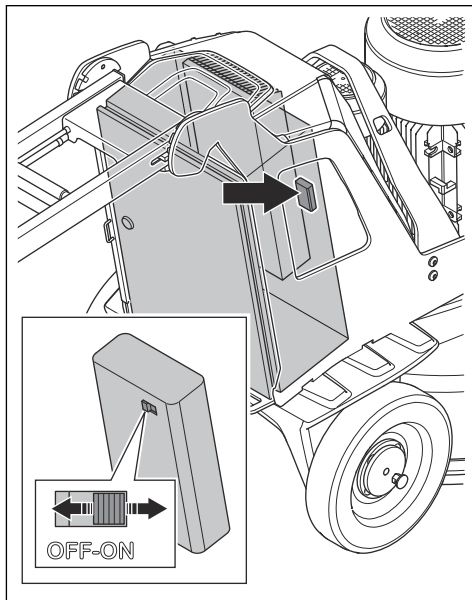


警告： 高电压。动力装置上有无保护的部分。在打开配电箱的箱门之前务必先拔出电源插头。

将本产品置于飞行模式

当本产品处于飞行模式时，BLE 模块会停止传输产品数据。

- 将电池组开关推至“关闭”位置。



安全性

安全定义

本手册使用了“警告”、“小心”和“注意”来指出特别重要的内容。



警告： 当不遵守手册中的说明可能会给操作员或周围人员带来伤害或死亡风险时，会使用此标志。



小心： 当不遵守手册中的说明可能会对产品、其他材料或附近区域造成损坏时，会使用此标志。

注意： 用于提供特定状况下所需的更多信息。

一般安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 如果粗心大意或使用不当，本产品可能会成为危险的工具。本产品可能会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。在使用本产品之前，必须先阅读并理解本操作手册的内容。

- 本产品不适合由身体活动能力、感官能力或智力低下的人员（包括儿童）或缺少经验和相关知识的人员使用。
- 保存所有警告和说明。
- 遵守所有适用的法律和法规。
- 操作员和操作员的雇主必须了解并防止产品操作过程中的风险。
- 除非操作员已阅读并理解操作手册的内容，否则不得操作本产品。
- 除非您在使用前接受了培训，否则请勿操作本产品。确保所有操作员都接受了培训。
- 切勿让儿童操作本产品。
- 只允许经批准的人员操作本产品。
- 操作员将对涉及他人或其财产的事故负责。
- 当您感到疲倦、生病或受到酒精、麻药或药物的影响时，请勿使用本产品。
- 请务必多加小心，并运用常识来判断。
- 本产品在操作期间会产生电磁场。电磁场在某些情况下会干扰有源或无源医疗植入体。为了减少严重伤害或死亡风险，我们建议使用医疗植入体的人员在操作本产品之前先咨询医生以及医疗植入体制造商。
- 请保持产品清洁。确保您可以清楚地阅读标记和标签。
- 切勿使用损坏的产品。
- 请勿改装本产品。
- 如果本产品可能已被他人改装过，请勿进行操作。

操作安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 使用个人防护装备。请参阅 *个人防护装备在第 140 页上*。
- 切勿在电机运转期间离开本产品。
- 在离开本产品之前，请务必断开电源线。
- 请勿拖拉吸尘器的软管。否则本产品可能会翻倒，进而造成伤害或损坏。
- 启动本产品时，磨头必须接触表面。这不适用于检查开关的情况。
- 如果未安装防尘裙，请勿启动本产品。防尘裙必须将本产品与地面之间完全封闭。
- 保持双脚远离 CAN 总线电缆和电源线，以降低因发生摔倒而受伤的风险。
- 请远离本产品在作业中可能导致人身伤害的区域。本产品可能会快速改变位置并撞到您。
- 如果本产品运行不正常，请关停电机。
- 确保服装、长头发和珠宝不会被绞入运动部件中。
- 确保在操作期间处于安全稳定的位置。
- 除非在发生事故后可获得帮助，否则不要使用产品。
- 如果本产品产生振动或发出异常高的噪音，请立即关停本产品。检查本产品是否损坏。维修损坏的部位或请获得授权的保养厂执行维修。
- 血液循环不佳的人受到过度振动时，可能会导致血液循环系统或神经受损。如果您因过度振动而引起以下症状，请就医。这些症状包括：麻木、失去知觉、麻刺、刺痛、疼痛、虚弱、肤色或皮肤状况发生变化。这些症状通常出现在手指、双手或手腕上。
- 请勿将本产品驻停在斜坡上。如果必须将本产品驻停在斜坡上，请确保它不会移动或翻倒。存在造成伤害和损坏的风险。
- 在斜坡上操作时要格外小心。产品很重，如果翻倒，可能会导致严重伤害。
- 请勿在陡坡上移动本产品。要了解有关最大斜坡角度的信息，请查看本产品上的铭牌。
- 务必使用经过批准认证的附件。欲了解更多信息，请联系您的代理商。

个人防护装备



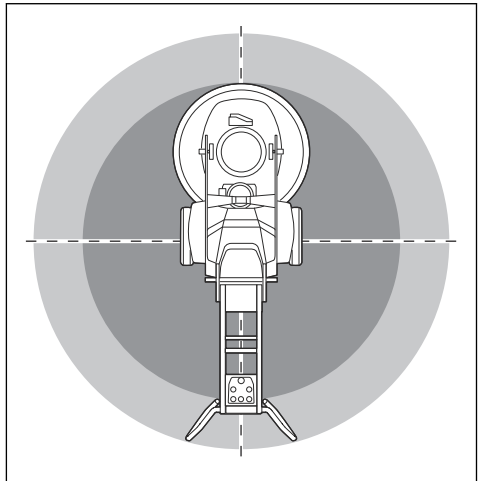
警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 操作产品时务必使用正确的个人防护装备。个人防护装备不会消除伤害风险。如果出现事故，个人防护装备可降低伤害程度。请经销商协助您选择正确的防护装备。
- 操作产品时，务必使用经过批准认证的眼睛保护装备。
- 请勿穿着宽松、厚重和不适合的衣服。穿着能让您自由活动的衣服。
- 请使用经过批准认证的保护手套，确保牢固握持。

- 请使用获得批准的橡胶保护手套，防止湿混凝土对皮肤造成刺激。
- 请使用经过批准认证的保护头盔。
- 操作产品时，务必使用经过批准认证的听觉保护设备。长期接触噪音可能导致噪音引发的听力受损。
- 本产品会产生含有危险化学品粉尘和烟雾。请使用经过批准认证的呼吸保护装备。
- 请穿上带有钢制鞋头与防滑鞋底的靴子。
- 确保急救包就在附近。
- 操作本产品时可能会产生火花。确保灭火器就在附近。

工作区安全

- 操作期间，请让旁观者远离下图中所示的区域。操作期间，操作员在此区域中时必须格外小心。



- 确保工作区域内只有经授权的人员。
- 请勿在有雾、下雨、刮大风、寒冷天气、闪电危险或其他恶劣天气条件下使用本产品。在恶劣天气下或在潮湿的地方使用本产品会对警惕性产生不利影响。恶劣天气可能导致危险的工作条件。
- 留意可能妨碍本产品安全运行的人员、物体和情况。
- 可通过遥控器远距离操作产品。除非您可以清楚看到产品及其危险区，否则不得操作产品。隔离工作区，以防对旁观者造成伤害。
- 保持工作区域有充足的照明。
- 请勿在可能发生火灾或爆炸的区域使用本产品。

电气安全



警告： 存在电气产品导致的电击风险。请勿在恶劣天气条件下使用本产品。请勿触摸避雷装置和金属物体。务必按照本操作手册的规定使用本产品，以防受伤。



警告： 务必使用具有 RCD (漏电保护器) 的电源。RCD 可以降低电击风险。



警告： 高电压。动力装置上有无保护的部件。在打开配电箱门之前务必先拔下电源插头。



小心： 本产品或发电机的供电必须足够且稳定，以确保电机正常运转。电压不正确会导致电机耗电量增加和温度升高，最终导致安全电路跳闸。电源线的规格必须符合国家和地方法规。电源插座的规格必须与本产品的电插座和延长线缆的电流强度相符。

如果电源系统电阻较高，本产品启动后可能会出现短暂的电压下降。这会影响其他产品的操作，例如灯光闪烁。

- 确保电源、保险丝和电源电压均与本产品标牌上所示的电压相同。
- 在拔下电源插头之前，请务必停止本产品。
- 如果电源线或电源插头已损坏，切勿使用本产品。将其交给经过批准认证的服务中心进行维修。损坏的电源线可能会导致重伤和死亡。
- 请正确地使用电源线。请勿使用电源线移动、拉动本产品或断开本产品的电源。抓住电源插头拔下电源线。切勿拽拉电源线。
- 请勿在可导致本产品的设备受潮的水深处操作本产品。否则会损坏设备，并且本产品可能带电，从而导致伤害。
- 不要让进入本产品的的水分超过供水系统提供的水分。不要让本产品淋雨。水进入产品会增加电击的风险。
- 在连接或断开机电缆和电气外壳的连接之前，请始终拔下电源线。
- 请勿将本产品的喷雾喷嘴对准电缆或电气部件。

延长电缆

- 只能使用经过批准的、长度够长的延长电缆。
- 延长电缆上的额定值必须等于或高于本产品标牌上标注的值。
- 使用接地的延长电缆。
- 在室外操作本产品时，请使用适合室外工作的延长电缆。这可以降低电击风险。
- 保持延长电缆接头干燥且离开地面。
- 请使延长电缆远离热源、油液、尖锐边缘或运动部件。电缆损坏会增加电击风险。
- 确保延长电缆状况良好且未损坏。
- 延长电缆发生卷绕时，请勿使用。否则会导致延长电缆过热。
- 使用本产品时，请确保延长电缆位于您和本产品的后面。这可以防止损坏延长电缆。

接地产品说明



警告： 错误连接可能导致电击。如果您不确定电源插座是否正确接地，请联系经批准的电工。

请勿更改电源插头的出厂规格。如果电源插头或电源线损坏或必须更换，请联系

Husqvarna 保养厂。请遵守当地的法规和法律。

如果您不能完全理解有关接地产品的说明，请联系经批准的电工。

只能使用已接地的室外延长电缆，该电缆需具备接地插头和可插接产品电源插头的接地插座。

本产品具有接地电源线和电源插头。始终将本产品连接到接地的电源插座。这可以降低电击风险。

请勿将电源适配器与本产品一起使用。

电池安全



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 仅使用我们为本产品推荐的 电池。
- 仅使用本产品的原装电池，换用错误类型的电池会导致爆炸风险。欲了解更多信息，请联系您的代理商。
- 仅为相关的 Husqvarna 产品使用 可充电电池作为电源。为避免造成伤害，请勿将这些电池作为其他装置的电源。
- 存在发生触电的危险。请勿将电池端子连接到钥匙、螺钉或其他金属，这会导致电池短路。
- 如果电池出现泄漏，不要让电池酸液接触到身体或眼睛。如果接触了电池酸液，请先用大量清水清洗接触部位，然后送医治疗。
- 请勿使用不可充电的电池。
- 请勿改动电池。
- 请勿将异物放入电池的导气槽中。
- 使电池远离阳光、热源或明火。电池可能发生爆炸，并造成烧伤和/或化学灼伤。
- 使电池远离雨水和潮湿条件。
- 使电池远离微波和高压条件。
- 请勿尝试拆解或破坏电池。
- 在 -10 °C / 14 °F 至 40 °C / 104 °F 之间的温度下使用电池。
- 请勿用水清洁电池。请参阅 *清洁电池和电池充电器* 在第 162 页上。
- 请勿使用已损坏或无法正常工作的电池。
- 电池在存放时应远离金属物体，如钉子、螺钉或珠宝。
- 使电池远离儿童。

产品上的安全装置

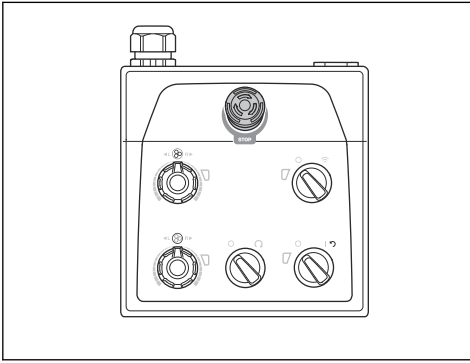


警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 请勿使用安全装置受损或无法正常工作的产品。
- 定期检查安全装置。如果安全装置受损或无法正常工作，请联系您的 Husqvarna 保养厂。
- 切勿改装安全装置。

控制面板上的紧急停止按钮

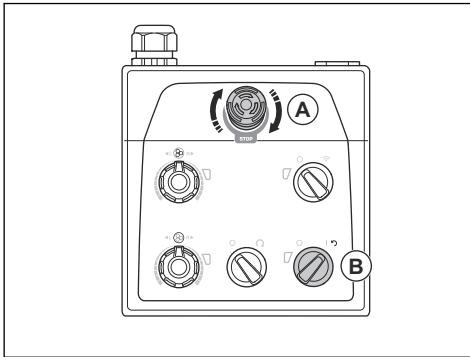
紧急停止按钮用于快速停止电机。紧急停止按钮可以切断主电源。



小心： 请勿将控制面板上的紧急停止按钮用作产品的停止按钮。

检查控制面板上的紧急停止按钮

1. 顺时针转动控制面板上的紧急停止按钮 (A)，确保紧急停止按钮脱开。



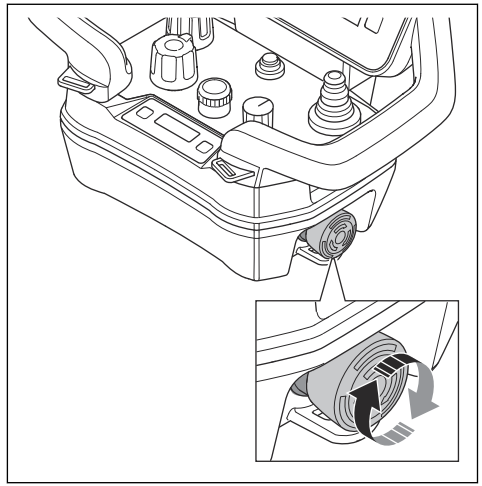
2. 将控制面板上的 ON/OFF [开/关] 开关 (B) 转至箭头位置以启动电机。ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯会亮起。
3. 按下控制面板上的紧急停止按钮。
4. 确保 ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯熄灭。
5. 顺时针转动控制面板上的紧急停止按钮以将其脱开。

遥控器上的停机按钮

停机按钮用于快速停止电动工具。

停机按钮可降低相连电动工具的速度。停机按钮也可用于切断电动工具的供电。

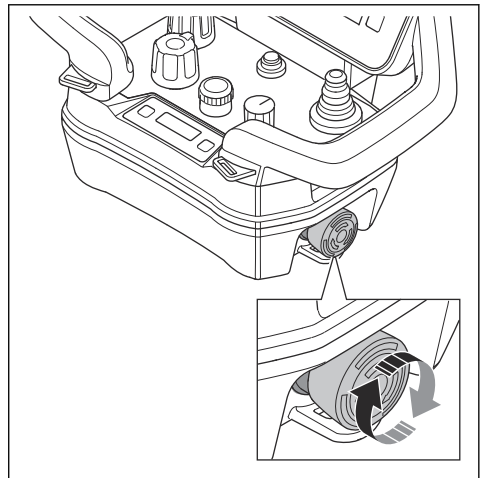
手动操作电动工具时，无法使用停机按钮。



小心： 请勿将遥控器上的停机按钮用作电动工具的停止按钮。

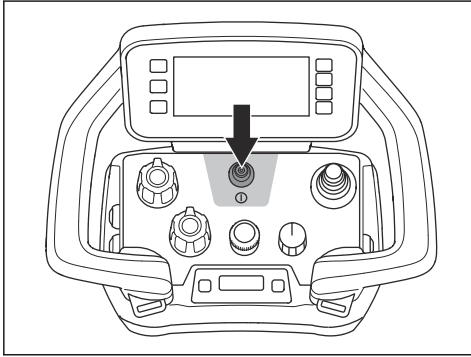
检查遥控器上的停机按钮

1. 顺时针转动控制面板上的紧急停止按钮，确保紧急停止按钮脱开。
2. 顺时针转动遥控器上的停机按钮，确保停机按钮脱开。



3. 将控制面板上的 ON/OFF [开/关] 开关转至 1 以启动电机。ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯会亮起。
4. 顺时针转动控制面板上的遥控操作/手动操作开关以进行遥控操作。遥控操作/手动操作开关旁边的 LED 会闪烁。

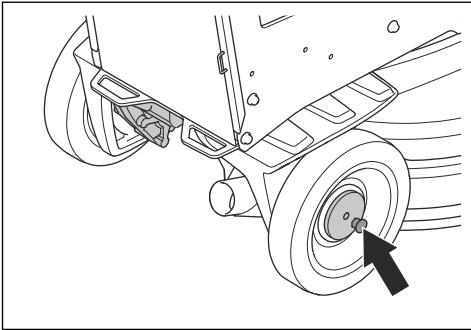
- 按下遥控器上的 ON/OFF [开/关] 按钮。当显示屏亮起时，表示遥控器已开启。



- 按遥控器上的停机按钮。
- 确保电机停止运行。
- 顺时针转动遥控器上的停机按钮以将其脱开。

驱动轮锁定销

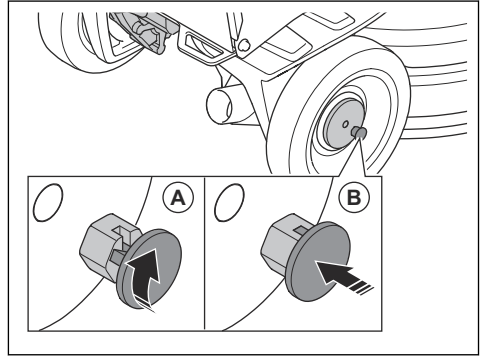
使用遥控器操作产品时，锁定销会将驱动轮锁定至电机。



检查驱动轮锁定销

- 确保锁定销未卡入。
- 将产品稍微向前推，这时会感觉到阻力。

- 转动锁定销 (A)，直至锁定销的销钉与槽口对准。对左、右驱动轮均执行此操作。



- 启动产品。锁定销会进入锁定位置 (B) 并锁定驱动轮电机。
- 将产品稍微向前推，这时会感觉到阻力。锁定销正确卡入时，阻力会比锁定销未卡入时更大。

注意： 对于遥控器操作，如果锁定销未正确卡入，遥控器显示屏上会显示错误消息。

- 要脱开锁定销，请将锁定销直接拔出，然后顺时针或逆时针转动。

维护安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。保存所有警告和说明供以后操作时参考。

- 保持所有部件均处于良好状态，并确保正确上紧所有固定装置。
- 请勿使用已损坏或无法正常工作的产品。按照本说明书中的说明进行安全检查、维护和保养。所有其他维护工作必须由经过批准认证的保养代理商完成。
- 更换金刚石磨具时，请停止本产品并拔下电源插头。将开关按至 0。
- 在电机停止且电源插头断开的情况下进行检查和/或维护。
- 进行维护以确保本产品正常操作。请参阅 *维护时间表* 在第 161 页上。

操作

引言



警告： 在使用本产品之前，您必须阅读并理解安全章节。



警告： 小心安全地将产品从托盘中移出。产品很重，如果翻倒，可能会导致严重伤害。

- 确保包装中包括产品概览中显示的所有物品。请参阅 *产品概览*，右侧 PG 6 DR, PG 8 DR 在第 129 页上。如果在将产品从托盘中移出之前，某个物品丢失或损坏，请联系您的 Husqvarna 经销商。

- 拆下所有包装带和止轮块。
- 确保该区域没有障碍物，并且有足够的空间来移动产品。
- 确保您或产品不存在跌倒或翻倒的风险。
- 利用起重设备或斜坡将产品从托盘中移出。本产品很重。请安全地移动产品。请参阅 *吊升产品* 在第 177 页上。

操作本产品前需要采取的措施

1. 请认真阅读操作手册，确保您充分理解各项说明。
2. 穿戴必要的个人防护装备。请参阅 *个人防护装备* 在第 140 页上。
3. 确保只有经过批准的人员位于工作区内。
4. 执行日常维护。请参阅 *维护时间表* 在第 161 页上。
5. 确保本产品已正确装配且没有损坏。
6. 将本产品置于工作区。在将本产品运输至工作区以及在工作区内移运时，确保采用正确、安全的方式。请参阅 *运输* 在第 174 页上。
7. 确保磨具板上有金刚石磨具，并且金刚石磨具和磨具板紧密连接。
8. 将吸尘器连接至本产品。请参阅 *连接吸尘器* 在第 146 页上。
9. 将手柄和手柄杆调节至合适的操作高度。请参阅 *调整手柄和手柄杆* 在第 147 页上。
10. 确保先将机电缆连接至电气柜，然后再将产品连接至电源插座。请参阅 *产品概览*，右侧 PG 6 DR, PG 8 DR 在第 129 页上。
11. 将本产品与电源相连。请参阅 *将本产品与电源相连* 在第 148 页上。
12. 顺时针转动控制面板上的紧急停止按钮，确保紧急停止按钮脱离。
13. 使用 Piranhas 等具有规定旋转方向的金刚石工具时，请确保了解研磨头和研磨盘的旋转方向。
14. 将支撑轮置于操作位置。请参阅 *将支撑轮置于短途运输位置* 在第 176 页上。

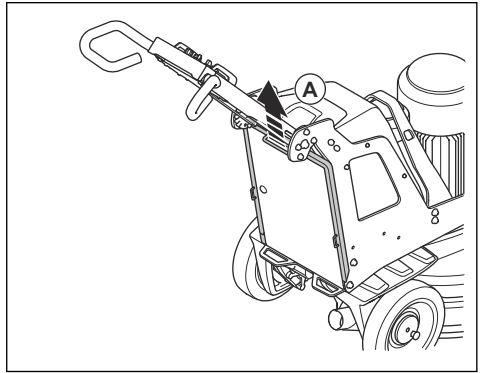
打开和收起支撑架

本产品具有使其能够向后倾斜的支撑架。此外，支撑架还可用作悬挂吸尘器软管和电源线的悬挂装置。

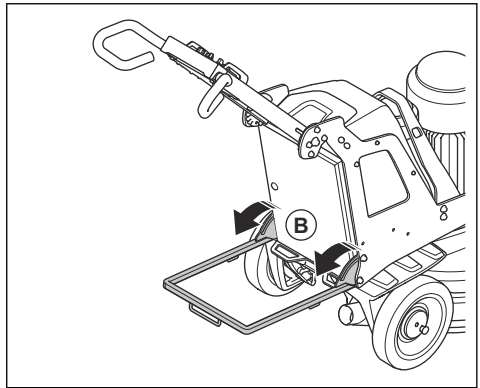


警告： 移动支撑架时要小心。活动件可能会造成伤害。

1. 将支撑架 (A) 抬起一小段距离。



2. 降低支撑架 (B)。



3. 按相反顺序收起支撑架。

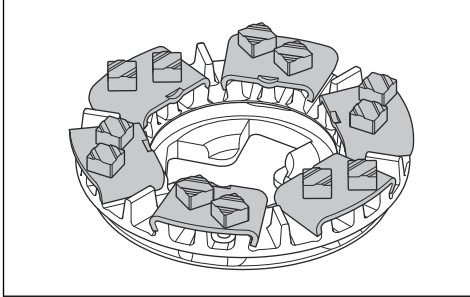
金刚石工具

本产品有多种类型和配置的金刚石磨具。金属胶合金刚石磨具用于磨除材料，而树脂胶合金刚石磨具用于抛光表面。为待处理的表面选择正确的金刚石磨具。请联系您的 Husqvarna 经销商或转至 www.husqvarnacp.com 获得支持，以选择正确的磨具。

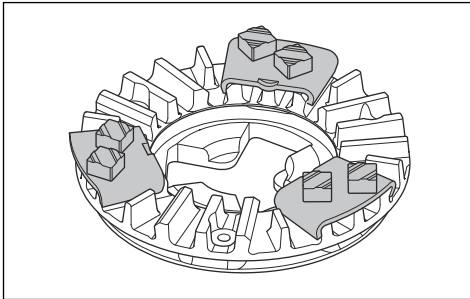
全套和半套金刚石磨具

金刚石磨具切割齿的配置会影响表面的最终质量。此配置还会影响产品的运转率。

- 全套金刚石磨具：此配置适用于地面表层平坦的情况。



- 半套金刚石磨具：此配置适用于无需地面表层平坦的情况。



更换金刚石磨具



警告： 更换金刚石磨具之前，请务必断开电源插头，以防止意外启动。



警告： 使用防护手套。金刚石磨具可能会变得非常烫，当提起浮动盖时可能会烫伤手。



警告： 更换金刚石磨具时，请使用获得批准的呼吸保护装置。磨头下方的灰尘对您的健康有害。



警告： 更换金刚石磨具时，请使用吸尘器。吸尘器可减少可能导致健康问题的灰尘。

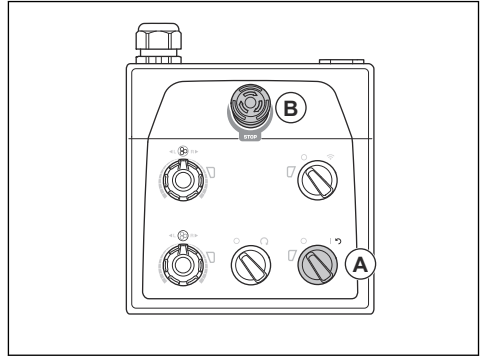


警告： 当产品处于倾斜或保养位置时，请勿调整配重。



小心： 所有磨盘必须始终具有相同数量和类型的金刚石。所有磨盘上金刚石的高度必须相同。

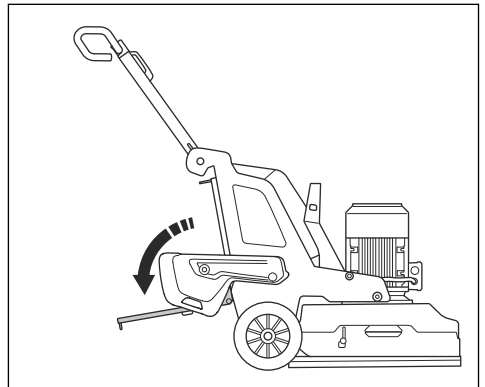
1. 将控制面板上 ON/OFF [开/关] 开关 (A) 转至 0。ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯熄灭。



2. 按下控制面板上的紧急停止按钮 (B)。
3. 将手柄置于保养位置。请参阅 *操作手柄的位置在第 147 页上*。
4. 如果安装了配重，请将配重调整至向后位置。请参阅 *调整配重在第 160 页上*。
5. 戴上保护手套。
6. 提起并旋转浮动盖。

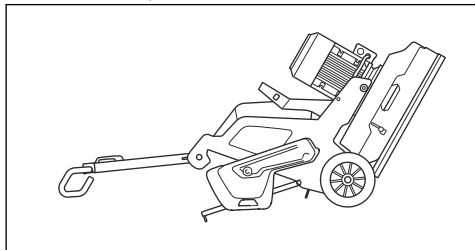
注意： 当您提起盖子时，可以更容易地使用金刚石磨具。

7. 使用浮动盖的运输锁来锁定盖子。
8. 打开支撑架。请参阅 *打开和收起支撑架在第 144 页上*。

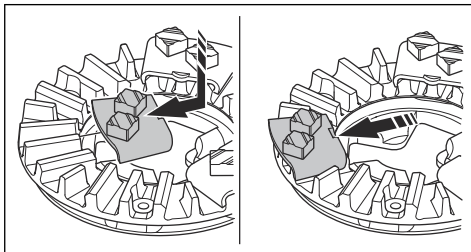


9. 检查浮动盖上的锁。在倾斜产品前，请先更换损坏或缺失的锁。

10. 握住手柄杆，将一只脚踏在支撑架上，向后倾斜产品。倾斜产品，直至手柄杆位于地面上。

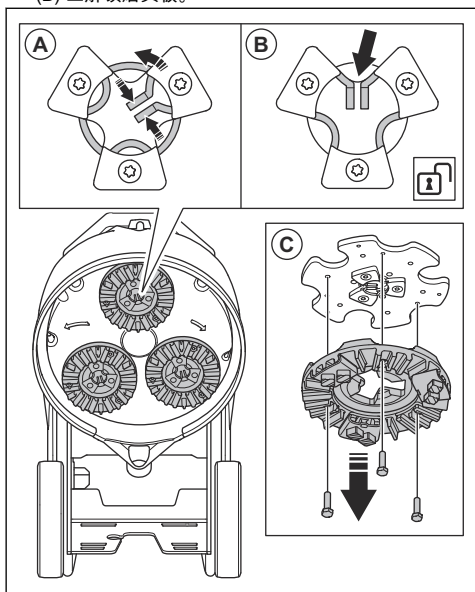


14. 使用锤子轻轻敲打新金刚石磨具以将其装到磨具板上。



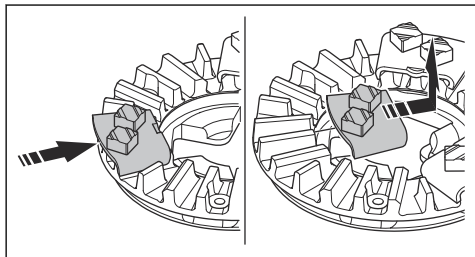
警告： 在更换金刚石工具之前，确保产品处于稳定的位置。

11. 将中心卡舌推到一起，然后逆时针旋转 (A)，从磨盘 (B) 上解锁磨具板。

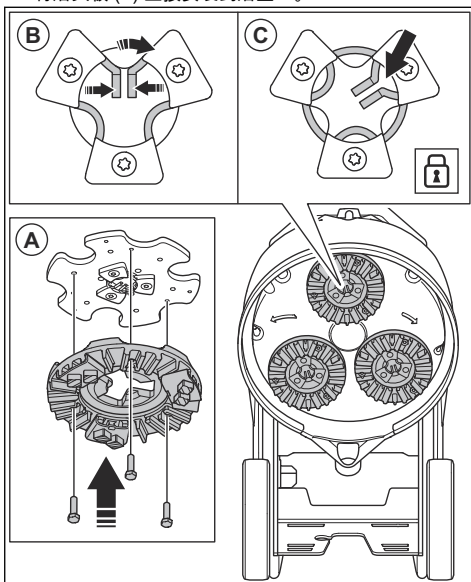


12. 将磨具板直接拉出 (C) 以将其从磨盘上拆下。

13. 使用锤子从磨具板上拆下金刚石磨具。



15. 将磨具板 (A) 直接安装到磨盘上。



16. 将中心卡舌推到一起，然后顺时针旋转 (B)，将磨具板锁定到磨盘 (C) 上。

17. 小心地将产品提升至操作位置。使用手柄杆和支撑架进行支撑。

18. 收起支撑架。

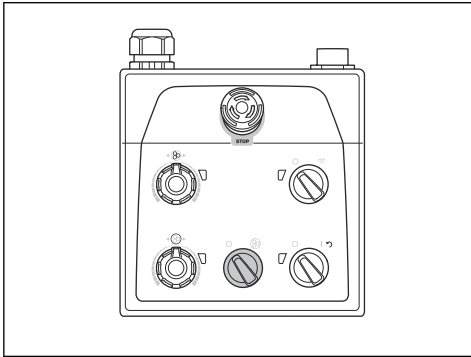
连接吸尘器



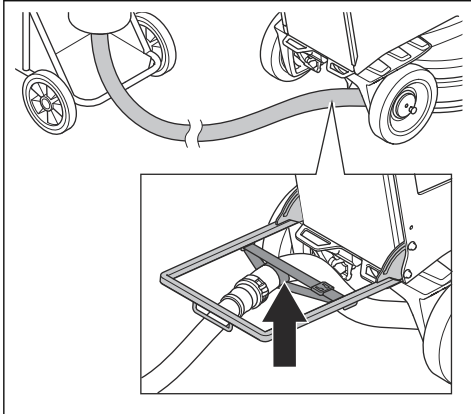
警告： 如果吸尘器软管已损坏，请勿使用吸尘器。否则会增加您吸入有害健康的灰尘的风险。请使用获得批准的呼吸保护装置。

1. 检查吸尘器软管是否损坏。
2. 确保吸尘器中的过滤器清洁且没有损坏。

3. 确保将控制面板上的“停止/运行”开关转至 0。



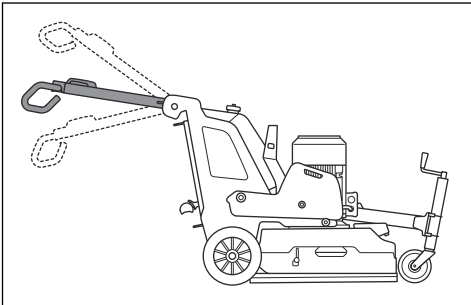
4. 将吸尘器软管连接至产品。
5. 打开支撑架。请参阅 **打开和收起支撑架** 在第 144 页上。
6. 将吸尘器软管悬挂在支撑架上的悬挂装置上，以防止吸尘器软管拉紧。



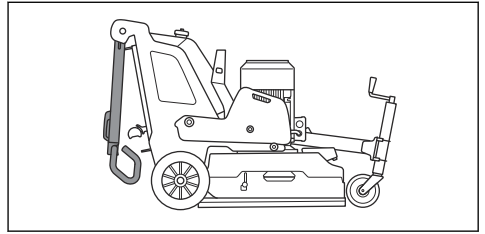
7. 收起支撑架。

操作手柄的位置

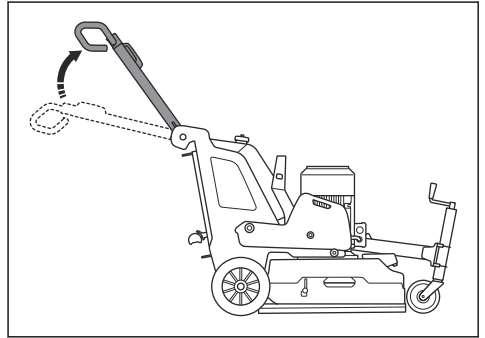
- 手柄的操作位置：



- 手柄的运输位置：



- 手柄的保养位置：



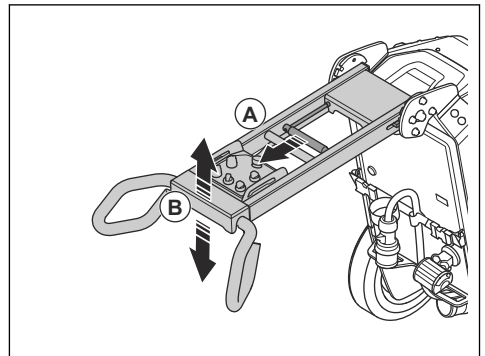
调整手柄和手柄杆



警告： 调整手柄和手柄杆时要小心。确保手柄和手柄杆均锁定到位。活动件可能会造成伤害。

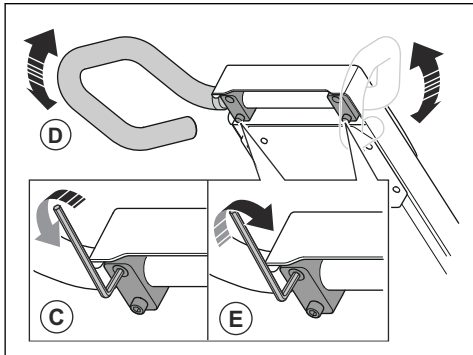
将手柄高度设置为尽可能地接近操作员臀部的高度。在操作过程中，产品可能会被拉向一侧。操作员的臀部有助于阻止这种侧移。

1. 朝控制面板方向拉动手柄上的锁定杆 (A)，并将其保持在该位置。



2. 将手柄 (B) 调整至适当的操作高度。
3. 松开手柄上的锁定杆以锁定手柄位置。

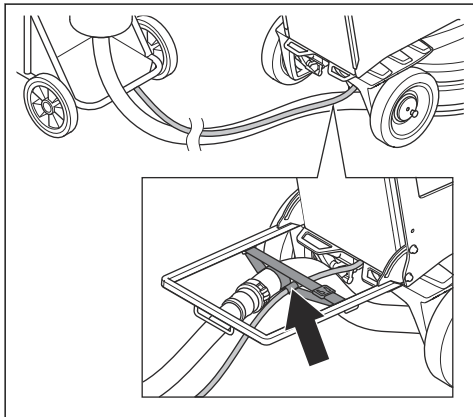
4. 拧松手柄杆上的 4 颗螺丝 (C)。



5. 将手柄杆 (D) 调整至适当的操作高度。
6. 拧紧手柄杆上的 4 颗螺丝 (E) 以锁定手柄杆位置。

将本产品与电源相连

1. 将本产品的电源插头连接至延长电缆。
2. 将延长电缆连接至电源插座。
3. 打开支撑架。请参阅 *打开和收起支撑架* 在第 144 页上。
4. 将电源线悬挂在支撑架上的悬挂装置上，以防止电源线拉紧。



5. 收起支撑架。



小心：当产品与吸尘器相连时，必须将吸尘器连接至三相电源。

控制面板上的 USB 充电器

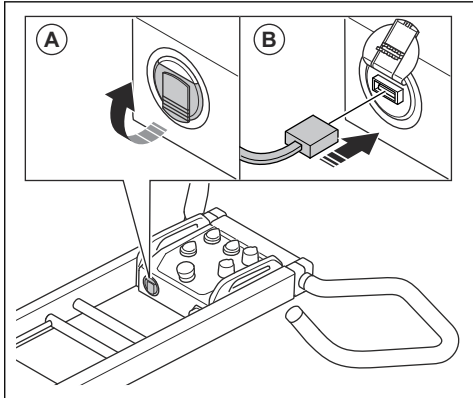
控制面板上的 USB 充电器可用于为移动设备充电。

- 仅当产品连接至三相电源时，才能通过 USB 充电器充电。
- 产品停止运行或紧急停止按钮接合时，移动设备可继续充电。

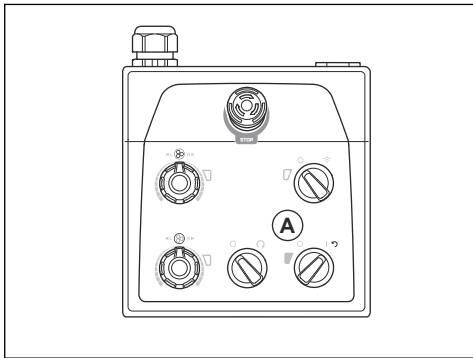
- 关于为移动设备充电的时长限制，本产品上未作相应的设置。请按照移动设备制造商的建议为移动设备充电。
- USB 充电器提供最高 10W 的输出。

为移动设备充电

1. 将产品与三相电源相连。请参阅 *将本产品与电源相连* 在第 148 页上。
2. 移开控制面板 (A) 上 USB 充电器的保护盖。



3. 将移动设备连接至 USB 充电器 (B)。
4. 确保控制面板上的产品电池 (A) 电量和充电状态指示灯闪烁。



将产品连接至三相电源时，USB 充电器可在电机关闭后继续充电。产品电池充满电后，将停止为 USB 充电器供电。

旋转速度和方向

本产品采用了 Dual Drive technology。Dual Drive technology 意味着磨头和磨盘使用不同的电机运行。可单独为磨头和磨盘设置转速和旋转方向。要单独设置转速和旋转方向，可增加操作产品的不同表面类型的范围。如需了解更多信息，请联系您的 Husqvarna 代理商或访问 www.husqvarnacp.com。

运行速度

如果产品在新的表面类型上运行，请先将速度设置为70%。当操作员了解表面类型时，可以调节速度。

磨头和磨盘的旋转方向

从产品上方观察，旋转方向如下：

- “R”：顺时针
- “L”：逆时针

当磨头和磨盘的旋转方向相同时，操作效果最好。

在操作过程中，产品可能会被拉向侧面。拉动方向与旋转方向有关。当旋转方向被设置为“L”时，产品将被拉向右侧。当旋转方向被设置为“R”时，产品将被拉向左侧。

例如，侧拉可帮助您在墙壁附近操作产品。设置旋转方向以沿墙壁方向拉动。



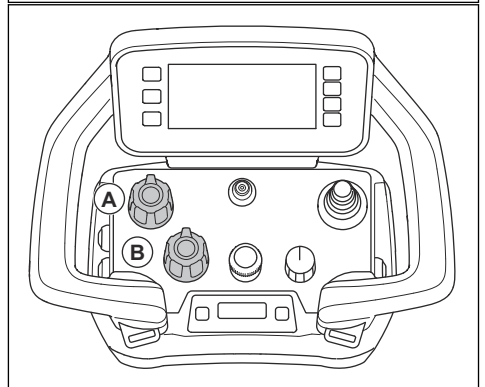
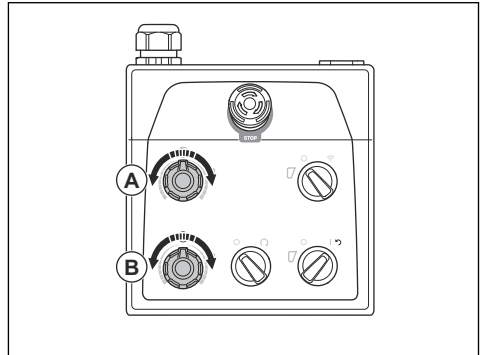
小心： 将产品小心地转向。确保产品仅轻轻地接触墙壁。产品很重，有可能造成伤害。

更改电机的转速和旋转方向

定期更改旋转方向，以延长金刚石磨具的使用寿命和增强其锋利度。磨具的金刚石节块要均匀地使用，并且接触面要继续保持尽可能大。

- 要设置磨头的转速和旋转方向，请转动电位计 (A)。

- 要设置研磨盘的转速和旋转方向，请转动电位计 (B)。

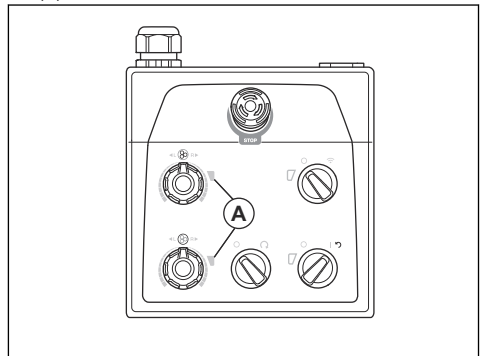


控制面板

使用手柄杆中的控制面板手动操作产品。有关控制面板按钮的概览，请参阅**控制面板概览 PG 6 XR, PG 8 XR** 在第134页上。

使用控制面板操作产品

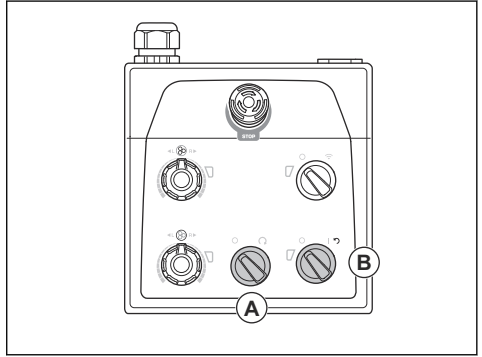
- 在操作过程中，查看研磨头和研磨盘逆变器指示灯 (A) 的颜色变化。



- 绿灯：产品运行正常。

- 橙色指示灯：研磨头和/或研磨盘过载。在不超过 10 秒的时间内降低功率输出，以防发生故障。
- 红色指示灯：逆变器出现故障，操作停止。需要重置产品请参阅 *使用控制面板重置产品* 在第 150 页上。

1. 将控制面板上的“停止/运行”开关 (A) 逆时针转至 0 以停止磨头。



2. 使磨具板紧贴地面，直至其完全停止。

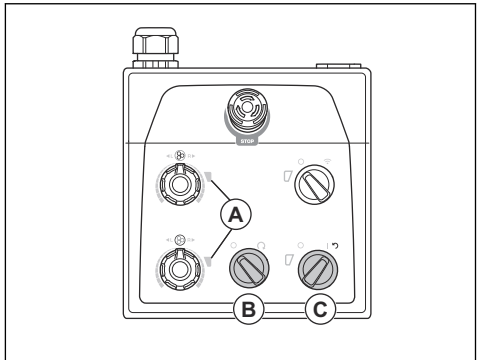


小心： 如果您是研磨粘性沥青、油漆或同等材料，本产品可能会附着在粘性表面上。磨具板完全停止后，立即将磨头前部提起一小段距离。

3. 将控制面板上的 ON/OFF [开/关] 开关 (B) 转至 0 以停止产品。ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯熄灭。
4. 切断电源插头。

使用控制面板重置产品

如果检测到故障，可将 ON/OFF [开/关] 开关用作重置开关。当与研磨头和/或研磨盘故障相关的指示灯 (A) 呈红色亮起时，重置产品。



1. 将“停止/运行”开关 (B) 逆时针转至 0，确保磨头关闭。
2. 将 ON/OFF [开/关] 开关 (C) 转至箭头位置以重置产品。在纠正了故障后，研磨头和研磨盘的逆变器指示灯会呈绿色亮起。
3. 顺时针转动控制面板上的“停止/运行”开关以再次启动磨头。

遥控器

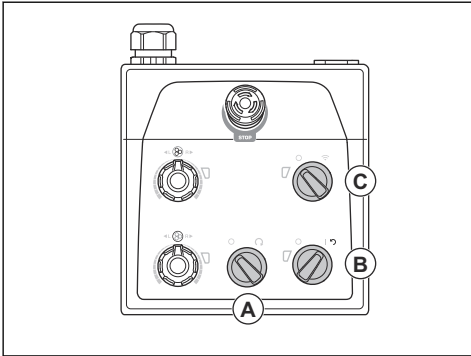
该产品是通过遥控器操作的。

使用控制面板启动产品



小心： 当磨头启动时要一直移动产品。如果不移动产品，地面可能会变得粗糙。

1. 确保行走轮的锁定销已脱开。请参阅 *检查驱动轮锁定销* 在第 143 页上。
2. 稍稍按下手柄杆，将磨头从表面上提起。这将释放金刚石磨具的表面摩擦力。操作期间，请勿将磨头从表面上完全提起。
3. 将控制面板上的“停止/运行”开关 (A) 逆时针转至 0，以确保磨头关闭。



4. 将控制面板上的 ON/OFF [开/关] 开关 (B) 转至箭头位置以启动产品。ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯会亮起。
5. 将控制面板上的遥控操作/手动操作开关 (C) 逆时针转至 0 以进行手动操作。
6. 顺时针转动控制面板上的“停止/运行”开关以启动磨头。在不到 5 秒的时间内，本产品以急速运行。小型电机会在约 2 秒钟后启动。

使用控制面板停止产品



小心： 关停电机时，请勿将磨头从地面上提起。电机停止后，磨具板将继续旋转一段时间。灰尘会进入空气中，并且可能会损坏地面。



小心： 在磨具板完全停止之前，请勿让产品静止不动。

可通过无线电信号传输操作遥控器。如果传输中存在干扰，则频率会自动更改。产品与遥控器之间的配对操作出厂时已完成。如果更换了遥控器或产品之间互换了遥控器，则需要重新配对操作。请参阅 *在遥控器和产品之间进行配对操作* 在第 156 页上。

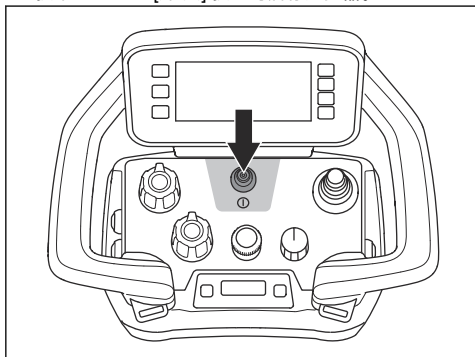
另外也可以通过连接在遥控器和产品之间的 CAN 总线电缆（附件）操作遥控器。例如，当遥控器电池的电量不足或未安装遥控器电池时，可以使用 CAN 总线电缆进行操作。有关如何通过电缆将遥控器连接至产品的说明，请参阅 *通过 CAN 总线电缆将遥控器连接至产品* 在第 158 页上。

遥控器具有操作产品所需的所有控件。遥控器具有带菜单系统的数字显示屏。请参阅 *菜单系统* 在第 153 页上。

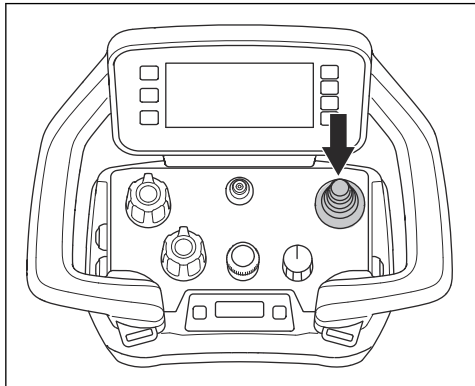
操作遥控器

产品由遥控器进行控制。遥控器通过无线电连接至机器。

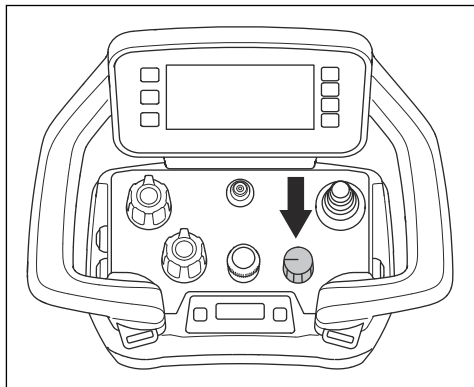
- 按下 ON/OFF [开/关] 按钮可启停遥控器。



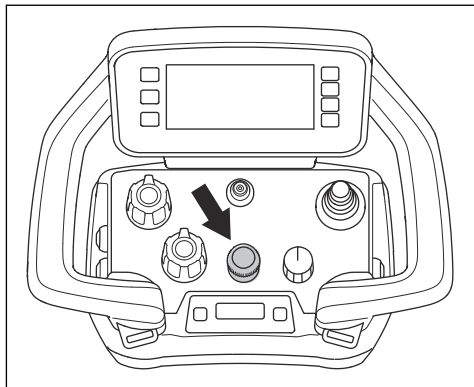
- 推动操纵杆可移动产品。要停止产品，请松开操纵杆。



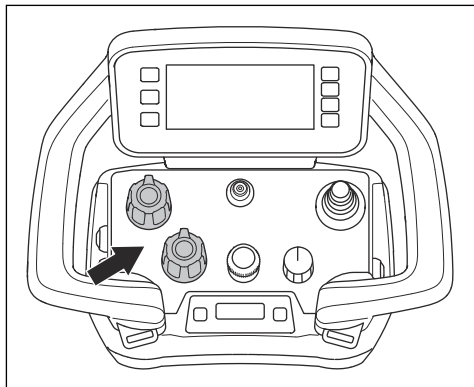
- 该开关有 3 项功能：停止、运输和研磨。将旋钮设至停止位置可停止产品。将旋钮设至运输位置可调整速度并移动产品。将旋钮设至研磨位置可开始研磨。



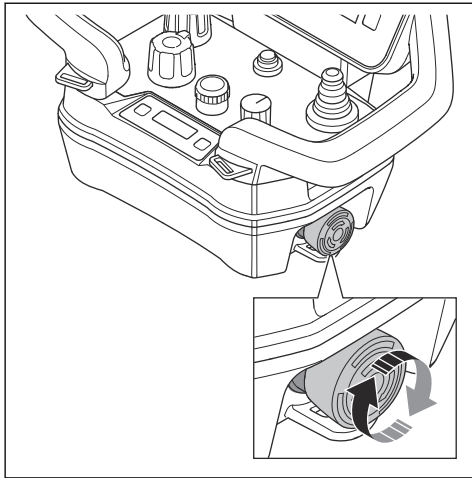
- 转动编码器可调整打磨机的行进速度。



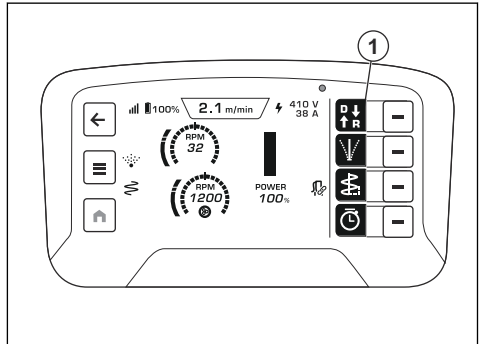
- 转动电位器可设置研磨盘和研磨头的转速和旋转方向。



- 如果发生紧急情况，请使用停机按钮停止产品。

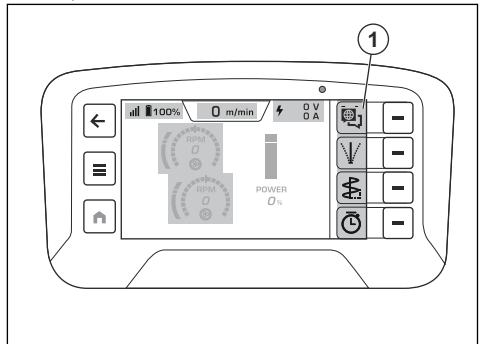


主视图，电机开启



位置	描述
1	用于选择语言菜单的快捷键。

主视图，电机关闭

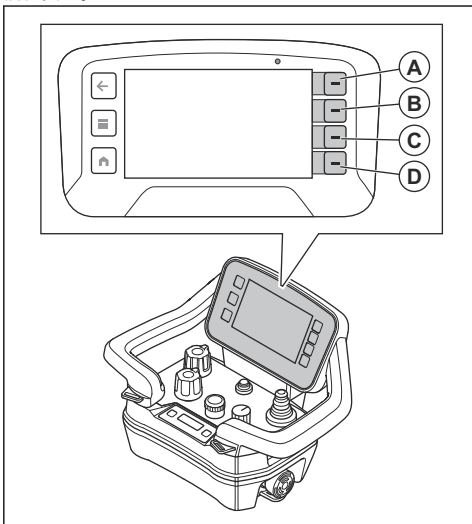


位置	描述
1	用于选择行进方向的快捷键。

主视图

显示屏有 2 个主视图。电机关闭时显示 1 个主视图。请参阅 *主视图，电机关闭* 在第 152 页上。电机开启时则显示另一个主视图。请参阅 *主视图，电机开启* 在第 152 页上。

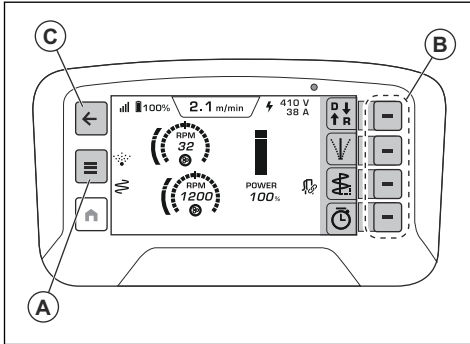
快捷键栏中的符号 (A、B、C、D) 会随着电机的关闭或开启而更改。



菜单系统

选择遥控器上的 menu [菜单] 按钮 (A) 可打开菜单系统。

如果在显示屏上进行了新的选择，则快捷键栏中的符号会发生改变。通过快捷键栏旁的按钮 (B) 进行选择。按钮 (C) 用于在菜单结构中进行返回操作。



菜单概览

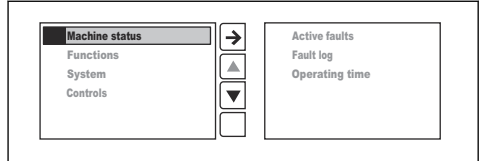
- 机器状态
 - 当前故障
 - 故障记录
 - 运行时间
- 功能
 - 时间日志
 - 漂移设置
 - 振荡设置
 - M2M 设置
 - 配对/取消配对
 - 自动启动
 - 研磨速度单元
 - RPM
 - 1 - 10 级
- 系统
 - 远程设置
 - 亮度
 - 自动
 - 手动
 - 语言
 - 单位
 - 公制
 - 英制
 - 重置
 - 版本
 - 机器
 - 遥控器
 - 第三方许可证
 - 操作系统许可证

- 应用程序许可证

• 控件

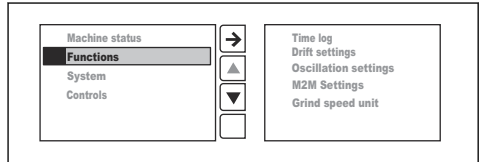
- 控件诊断
- 机器校准
 - 机器研磨盘
 - 机器研磨头

“机器状态”菜单



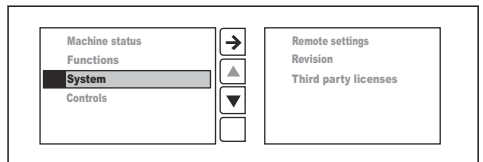
- “活动故障”列出的是产品发现的各种故障。该列表显示了所有活动的消息。最新消息位于列表顶部。请参阅故障排除在第 166 页上。
- “Fault log”[故障记录] 列表显示故障历史记录。
- “运行时间”显示产品的总运行时间。

“Functions”[功能] 菜单



- “Time log”[时间日志] 是一种时间表功能，存储最近 4 次记录。
- 在研磨时，“Drift settings”[漂移设置] 有助于使产品在因研磨工具导致的侧向力而无法直线移动时保持正确方向。
- “Oscillation setting”[振荡设置] 可减少研磨时的划痕和凹痕。有 2 个选项：
 - Amplitude [振幅] - 设置产品可左右振荡的宽度。
 - Frequency [频率] - 设置产品可左右振荡的速度。
- “M2M Settings”[M2M 设置] 可启用机器对机器的通信（如果可用）。
 - 与吸尘器配对或取消配对。
 - 自动启动吸尘器启用或停用。
- “Grind speed unit”[研磨速度单元] 用于设置速度，采用实际 RPM 或 1 - 10 级。

“系统”菜单

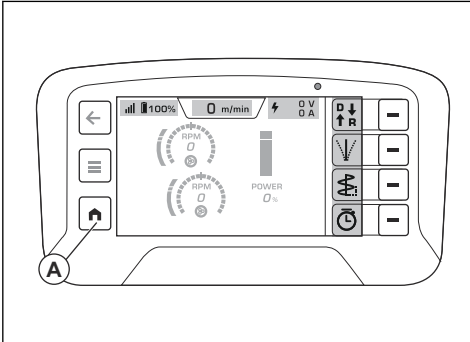


- “Remote settings”[远程设置]。
- “Revisions”[版本]。
- “Third party licences”[第三方许可证]。

“Remote settings”[远程设置]

- “Brightness”[亮度] 用于设置显示屏亮度。亮度的出厂设置为最大值。
- “Language”[语言] 用于设置显示屏上的文本语言。语言的出厂设置为英语。

注意：要将语言和亮度恢复为出厂设置，请返回主屏幕并按住 home [主页] 按钮 (A) 10 秒钟。



- “Units”[单位] 用于设置显示屏中的压力、温度和长度单位。单位的出厂设置为公制。
- “Reset”[重置] 用于设置出厂设置。

“版本”

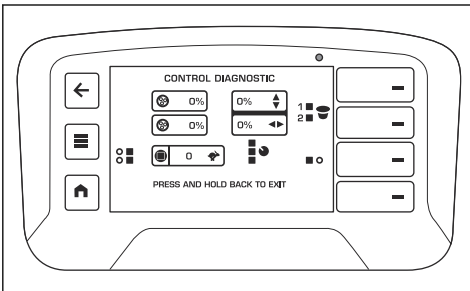
“Revisions”[版本] 用于显示遥控器和机器的当前软件版本。

“第三方许可证”

“第三方许可证”用于显示操作系统的开源许可证和遥控器中的应用程序许可证。请参阅 *菜单系统* 在第 153 页上了解更多信息。

控件诊断

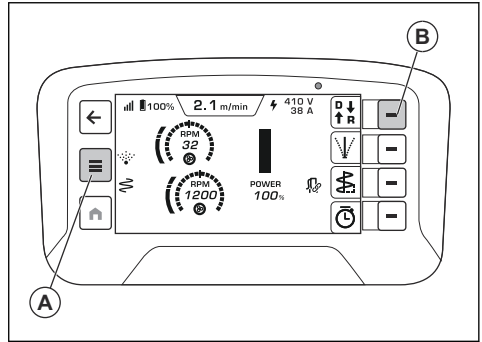
在“Control diagnostics”[控件诊断]中，您可以对遥控器上的控件进行功能测试。每个控件均显示在显示屏中。执行功能测试时，显示屏中的控件指示器会从白色变为橙色。将遥控器上的控件操作至最大值。当控件指示器在中间位置显示 0%，在末端位置显示 -100% 或 100% 时，表示控件运行正常。



校准产品

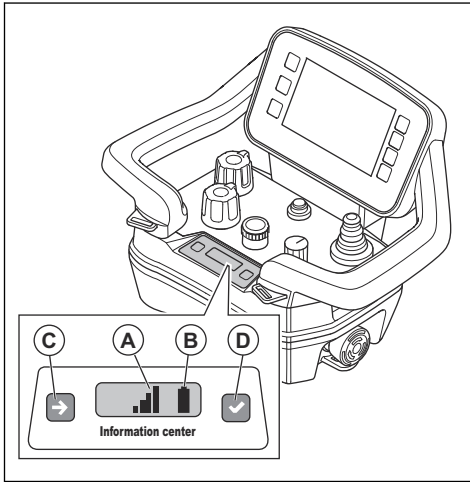
在阀校准过程中，产品可能会进行小幅移动。

1. 启动本产品。请参阅 *使用遥控器启动产品* 在第 158 页上。
2. 按下遥控器上的菜单按钮 (A)。



3. 在显示屏上的“Controls”[控件] 菜单中，选择“Machine calibration”[机器校准]。
4. 选择“Machine disc”[机器研磨盘]。
5. 按“Disc minimum”[研磨盘最小转速] 按钮。
6. 将研磨盘电位器左转到底，然后按 accept [接受] 按钮 (B)。
7. 按“Disc center”[研磨盘中间转速] 按钮。
8. 将研磨盘电位器转至中间位置，然后按 accept [接受] 按钮 (B)。
9. 按“Disc maximum”[研磨盘最大转速] 按钮。
10. 将研磨盘电位器右转到底，然后按 accept [接受] 按钮 (B)。
11. 选择“Machine head”[机器研磨头]。
12. 按“Head minimum”[研磨头最小转速] 按钮。
13. 将研磨头电位器左转到底，然后按 accept [接受] 按钮 (B)。
14. 按“Head center”[研磨头中间转速] 按钮。
15. 将研磨头电位器转至中间位置，然后按 accept [接受] 按钮 (B)。
16. 按“Head maximum”[研磨头最大转速] 按钮。
17. 将研磨头电位器右转到底，然后按 accept [接受] 按钮 (B)。

信息中心显示屏



遥控器上的信息中心显示屏用于显示有关遥控器的以下信息：

- 遥控器是否打开或关闭。
- 故障代码。请参阅 [故障排除](#) 在第 166 页上。
- 在遥控器和产品之间进行配对操作。请参阅 [在遥控器和产品之间进行配对操作](#) 在第 156 页上。
- 遥控器和产品之间的无线电信号强度 (A)。相同的符号也显示在显示屏的顶栏中。请参阅 [显示屏顶栏中的符号](#) 在第 137 页上

无线电信号	符号
无线电信号强度有 4 个级别。	
无线电信号处于待机模式。遥控器工作不正常。启动遥控器时，确保遥控器上的所有控件均处于空档位置。	
没有无线电信号。	

- 电池状态 (B)。相同的符号也显示在显示屏的顶栏中。请参阅 [显示屏顶栏中的符号](#) 在第 137 页上。

电量状态	符号
电池有 5 个电量级别。	
电池故障。	
遥控器与产品之间的电缆连接。	

信息中心显示屏有 2 个按钮。左侧按钮 (C) 用于移至显示屏上的下一个符号。右侧按钮 (D) 用于进行选择。

遥控器电池



警告： 使用遥控器电池和充电器之前，您必须阅读并理解 [一般安全须知](#) 在第 139 页上和 [电池安全](#) 在第 141 页上。

注意： 首次使用遥控器之前，必须为电池充电。

注意： 如果电池 5 天不工作，它将进入装运模式。当电池处于装运模式时，您必须将其与充电器连接才能退出装运模式。

注意： 如果电池处于睡眠模式，将电池放在充电器中大约 15 秒钟后可激活电池。

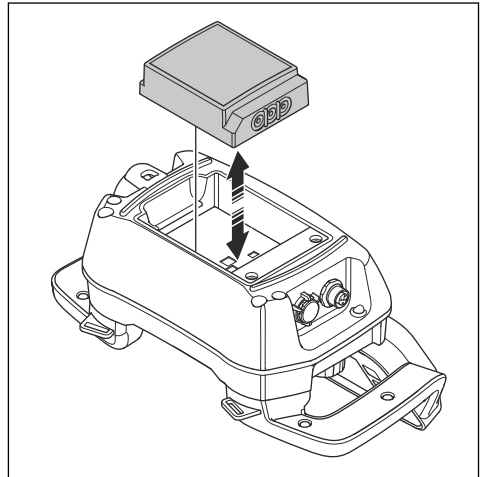
显示屏和信息中心显示屏上均有电池电量符号，请参阅 [显示屏顶栏中的符号](#) 在第 137 页上和 [信息中心显示屏](#) 在第 155 页上。如果遥控器电池的电量过低，则无法操作遥控器。

遥控器电池充满电后可使用大约 12 小时。寒冷天气会缩短电池的工作时间。

请每 6 个月为遥控器电池充电一次，以保持电池的质量。

拆装遥控器中的电池

1. 转动遥控器以便接触到电池所在的背面。
2. 拆装遥控器电池。



其他软件调整

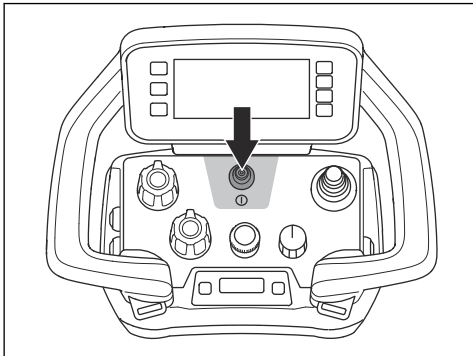
在操作本产品之前，请先进行以下调整：

注意： 请参阅 [菜单系统](#) 在第 153 页上了解更多信息。

- 设置正确的显示语言。选择“SYSTEM”[系统] 和“REMOTE SETTINGS”[遥控器设置] 菜单，然后选择“LANGUAGE”[语言]。
- 设置必要的度量单位。选择“SYSTEM”[系统] 和“REMOTE SETTINGS”[远程设置] 菜单，然后选择“UNITS”[单位]。
- 设置亮度级别。选择“SYSTEM”[系统] 和“REMOTE SETTINGS”[远程设置] 菜单，然后选择“BRIGHTNESS”[亮度]。

启动遥控器

1. 按下 ON/OFF [开/关] 按钮以启动遥控器。显示屏会显示电机关闭时的主视图。请参阅 *主视图*，电机关闭在第 152 页上。



无线电通信系统

您必须先 在遥控器和产品之间执行配对操作，然后才能操作相连的电动工具。

遥控器只能控制相连的产品。

如果更换了随附的遥控器，则必须再次在遥控器和产品之间执行配对操作。

如果必须在 2 台打磨机之间互换遥控器，则必须在互换后的遥控器和产品之间执行配对操作。

使用遥控器操作产品



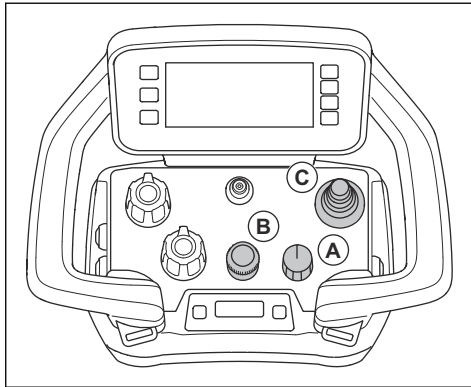
警告： 使用遥控器操作产品时，确保您始终能看到产品。遥控器的工作范围使您在看不到产品时也可以移动产品。存在造成伤害和损坏的风险。

使用遥控器操作产品

产品使用电池供电时无法研磨。

1. 将产品与三相电源相连，请参阅 *将本产品与电源相连* 在第 148 页上。
2. 确保旋钮 (A) 处于停止位置。将显示消息“Select transport mode with 3 position rotary switch to enable joystick”[使用 3 位旋转开关选择运输模式以启用操纵杆]。
3. 启动遥控器。请参阅 *启动遥控器* 在第 156 页上。

4. 将旋钮设至运输位置。菜单中的符号呈灰色显示。



- a) 用编码器 (B) 调整运输速度。

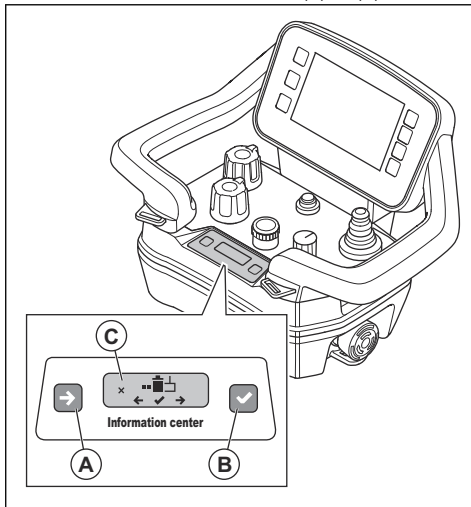


注意： 如果旋钮 (A) 处于运输位置，则可调整研磨速度。在将旋钮 (A) 设至研磨位置之前，产品不会开始研磨。

- b) 使用电位器设置研磨盘和研磨头的旋转值。
 - c) 推动操纵杆 (C) 可移动产品。要停止产品，请松开操纵杆。
5. 将旋钮设至研磨位置。菜单中的符号呈橙色和绿色显示。产品开始研磨时，操作模式选项卡呈橙色显示。

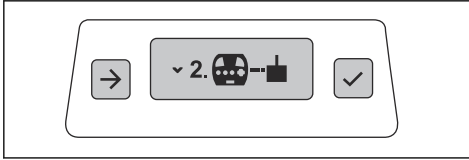
在遥控器和产品之间进行配对操作

1. 确保遥控器中装有充满电的电池。
2. 启动控制面板。请参阅 *使用控制面板启动产品* 在第 150 页上。
3. 启动遥控器。请参阅 *启动遥控器* 在第 156 页上。
4. 在信息中心显示屏中，同时短按 (A) 和 (B)。

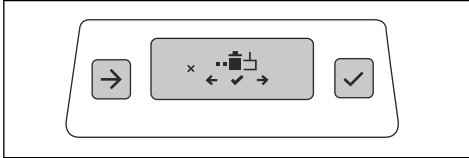


注意： 同时按 (A) 和 (B) 时，信息中心显示屏会更改模式。

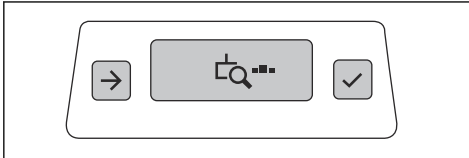
5. 短按 (A) 可查看选项“2”。



6. 短按 (B) 可选择“2”。符号 (C) 显示在信息中心显示屏上。

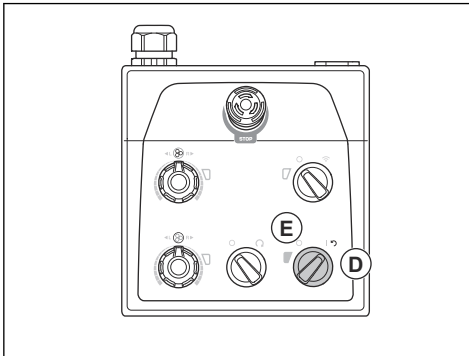


7. 同时按住 (A) 和 (B) 3 秒钟。

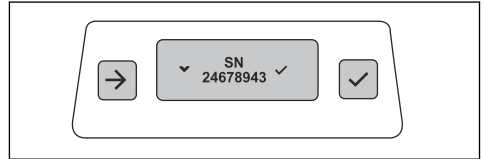


8. 关闭和打开控制面板。

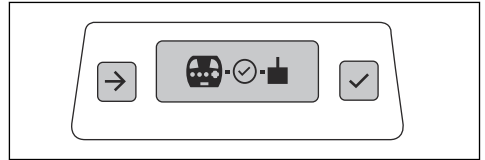
9. 将 ON/OFF [开/关] 开关 (D) 转至箭头位置并保持 12 秒钟。当 LED (E) 闪烁时，表示配对已完成。



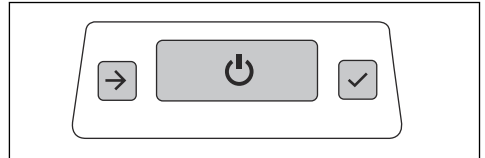
10. 当遥控器的信息中心显示屏上显示接收器序列号时，按下信息中心显示屏右侧的按钮 (B)。



配对确认符号将显示 2 秒钟。



11. 当信息中心显示屏上显示 On/Off [开/关] 符号时，重启遥控器。请参阅“Remote settings”[远程设置]在第 154 页上。



12. 重启控制面板。请参阅 使用控制面板重置产品在第 150 页上。

在配对处于活动状态时进行控制

1. 启动遥控器。请参阅 启动遥控器在第 156 页上。
2. 启动控制面板。请参阅 使用控制面板启动产品在第 150 页上。
3. 如果 HMI 显示屏上显示无线电符号，并且可以通过遥控器操控产品，则表明配对仍处于活动状态。

通过使用 CAN 总线电缆连接的遥控器操作产品

在某些情况下，必须连接 CAN 总线电缆才能操作产品。有关更多信息，请联系您的 Husqvarna 服务中心。

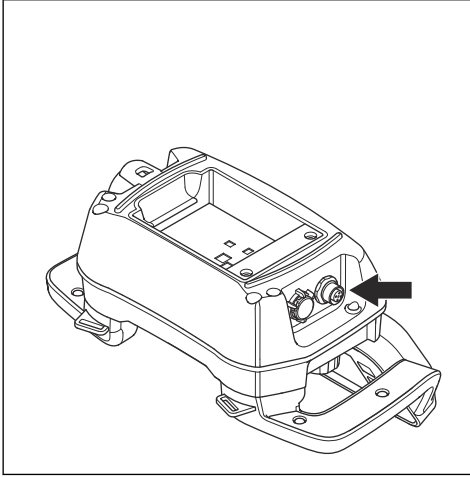
在遥控器和接有 CAN 总线电缆的产品之间执行配对操作。请参阅 在遥控器和产品之间进行配对操作在第 156 页上。

当遥控器与 CAN 总线电缆连接时，无线电信号传输会停止。

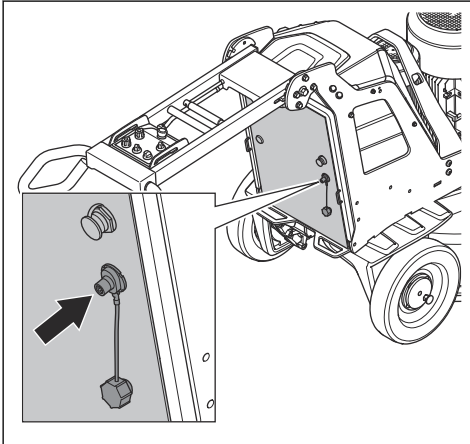
- 在遥控器和产品之间连接 CAN 总线电缆。请参阅 通过 CAN 总线电缆将遥控器连接至产品在第 158 页上。

通过 CAN 总线电缆将遥控器连接至产品

1. 将 CAN 总线电缆的一端接入遥控器上的接头中。



2. 将 CAN 总线电缆的另一端接入配电箱门上的连接器中。



3. 用手拧紧 CAN 总线电缆的接头螺丝。

使用遥控器启动产品



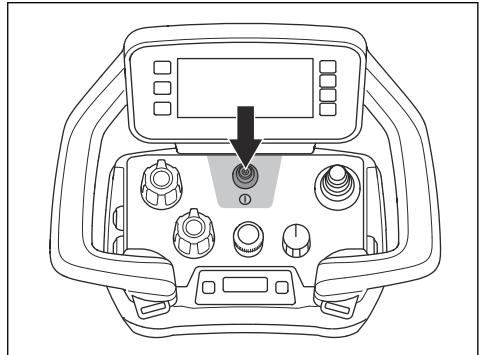
小心：当磨头启动时要一直移动产品。如果不移动产品，地面可能会变得粗糙。

1. 转动左、右行走轮上的锁定销，直至锁定销的销钉与槽口对准。请参阅 [检查驱动轮锁定销在第 143 页上](#)。



警告：确保 2 个锁定销均正确对准。如果只有 1 个锁定销卡入，则在产品启动时可能会造成伤害和损坏。

2. 按下遥控器上的 ON/OFF [开/关] 按钮。



3. 将控制面板上的 ON/OFF [开/关] 开关转至箭头位置以启动产品。ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯会亮起。
4. 顺时针转动控制面板上的遥控操作/手动操作开关以进行遥控操作。遥控操作/手动操作开关旁边的 LED 会闪烁。
5. 转动遥控器上的 STOP/TRANSPORT/GRIND [停止/运输/研磨] 开关以启动操作。在不到 5 秒的时间内，本产品会以怠速运行。小型电机会在约 2 秒钟后启动。
6. 移动操纵杆可使产品转向。



小心：小心地移动操纵杆。用力移动操纵杆不会使产品性能更出色。用力过大可能会损坏操纵杆。



小心：请勿利用操纵杆提起遥控器。

注意：在磨蚀性表面上，可能有必要向前推动操纵杆以消除金刚石工具的表面摩擦力。

使用遥控器停止产品

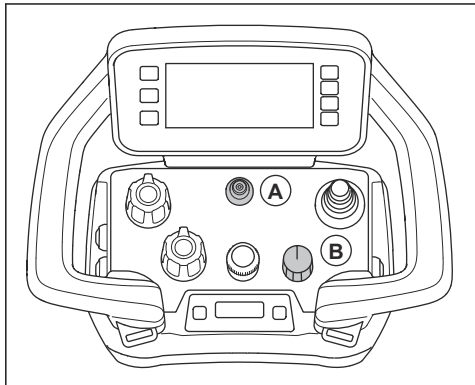


小心：关停电机时，请勿将磨头从地面上提起。电机停止后，磨具板将继续旋转一段时间。灰尘会进入空气中，并且可能会损坏地面。



小心：在磨具板完全停止之前，请勿让产品静止不动。

1. 要停止遥控器，请按下 ON/OFF [开/关] 按钮 (A) 或将开关转至停止位置 (B)。仅当按下 ON/OFF [开/关] 按钮时，显示屏才会熄灭。



2. 使磨具板紧贴地面，直至其完全停止。

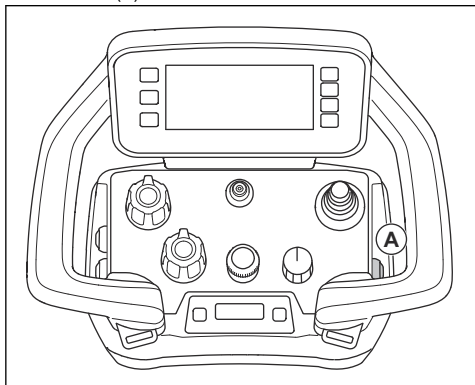


小心： 如果您是研磨粘性沥青、油漆或同等材料，本产品可能会附着在粘性表面上。磨具板完全停止后，立即将磨头前部提起一小段距离。

3. 将控制面板上的 ON/OFF [开/关] 开关转至 0 以停止产品。ON/OFF [开/关] 开关旁边的指示灯熄灭。
4. 切断电源插头。

启动和停止真空吸尘器

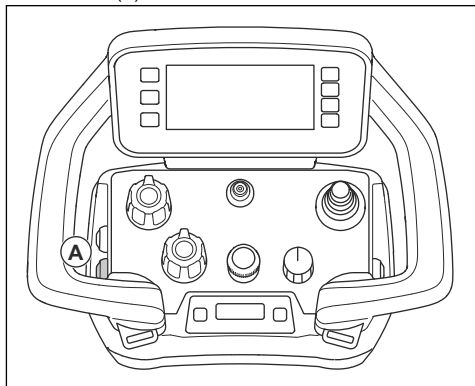
1. 按下按钮 (A) 可启动真空吸尘器。



2. 显示屏上会显示相应的符号。请参阅 *显示屏上操作模式选项卡* 中的符号在 *第 138 页* 上。
3. 再次按下按钮 (A) 可停止真空吸尘器。

启动和停止振荡功能

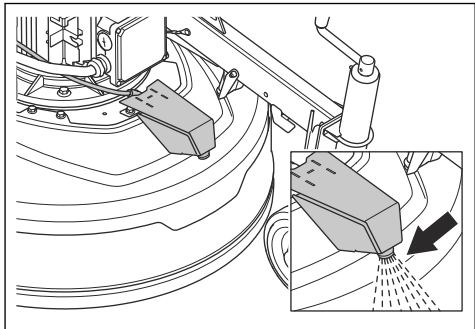
1. 按下按钮 (A) 可启动振荡功能。



2. 显示屏上会显示相应的符号。请参阅 *显示屏上操作模式选项卡* 中的符号在 *第 138 页* 上。
3. 再次按下按钮 (A) 可停止振荡功能。

Mist Cooler System

Mist Cooler System 可降低研磨盘工具的温度，并提高产品的性能。Mist Cooler System 使用水箱中的水。Mist Cooler System 的喷嘴可为表面供水。可通过电气箱门上的开关调节水流量。当水流量较低时，开关上的 LED 呈黄色闪烁。



小心： 使用合适的设备向水箱注水。请勿让水从水箱中溢出。

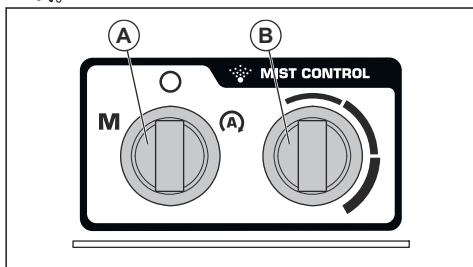
Mist Cooler System 可设置为手动或自动模式。在不使用遥控器操作产品时，手动模式始终打开。如果遥控器已连接，遥控器上的按钮可启动喷雾功能。如果研磨停止，喷雾功能将在 60 秒后停止。自动模式下的喷雾功能将随着研磨启动与停止。

启动和停止喷雾功能

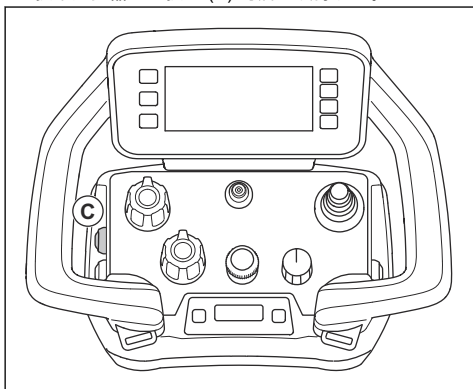


小心：切勿将产品的喷雾喷嘴指向电气部件。

1. 转动电气箱门上的喷雾控制开关 (A) 设置喷雾功能模式。



- 将喷雾控制开关转至符号 M 可设置手动模式。
 - 将喷雾控制开关转至符号 A 可设置自动模式。
2. 转动开关 (B) 可增加或减少水流量。
 3. 按下遥控器上的按钮 (C) 可启动喷雾功能。

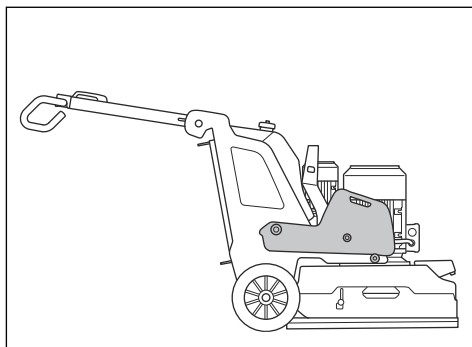


4. 显示屏上会显示相应的符号。请参阅 *显示屏上操作模式选项卡* 中的符号在 *第 138 页* 上。
5. 再次按下按钮 (C) 可停止喷雾功能。

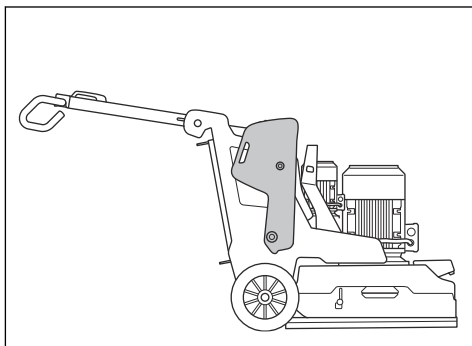
配重

产品每侧都有 1 个配重。如果产品因太重而难以操作，请调整配重以改变磨头承受的压力。必须将左、右两侧的配重调整到相同位置。配重有 3 个位置：

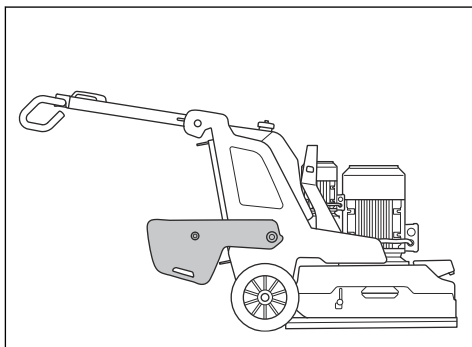
- 位置 1：磨头承受最大压力。此位置能提升操作效果。当您产品置于运输位置时，也可使用此位置。



- 位置 2：磨头承受标准压力。



- 位置 3：磨头承受最小压力。当您产品倾斜到保养位置时，也可使用此位置。



调整配重

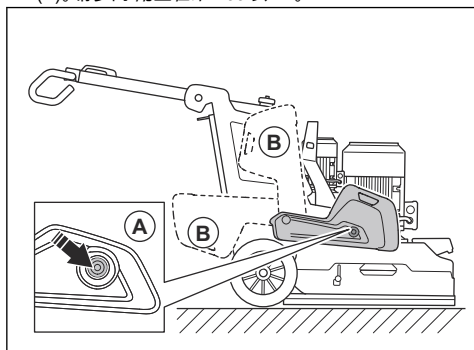


警告：调整配重时要小心。活动件可能会造成伤害。



警告：将配重置于选定位置时，始终确保正确锁定配重锁。

1. 按入配重锁 (A) 并使用配重手柄将配重移至选定位置 (B)。请参阅 **配重** 在第 160 页上。
2. 松开配重锁以将配重锁定在选定位置。



维护

简介



警告： 进行维护之前，您必须先阅读并理解安全须知章节。

要对本产品执行任何保养和维修工作，都需要经过专门培训。我们承诺提供专业的维修和保养。如果您的经销商不是保养代理商，请联系该经销商以获取离您最近的保养代理商的信息。

有关更多详细信息，请参阅 www.husqvarnacp.com。

维护前需要采取的措施

- 使用个人防护装备。请参阅 **个人防护装备** 在第 140 页上。
- 请使用获得批准的呼吸保护装置。产品产生的灰尘对您的健康有害。

- 将产品驻停在平坦表面上。
- 关停马达并断开电源插头，以防止其在维护期间意外启动。
- 清洁产品周围区域的油和污垢。清除不需要的物品。
- 设立明显的标志以警告旁观者此处正在进行维护作业。
- 请将灭火器、医药用品和紧急电话放在附近。

维护时间表

* = 由操作员进行的一般维护。本操作手册中未提供相关说明。

X = 本操作手册中提供了相关说明。

O = 本操作手册中未提供相关说明。让获得授权的保养厂进行维护。

维护	每天	每周	每 6 个月	每 12 - 36 个月
检查控制面板上的 ON/OFF [开/关] 开关。	*			
检查遥控器上的 STOP/TRANSPORT/GRIND [停止/运输/研磨] 开关。	*			
检查控制面板上的紧急停止按钮。	X			
检查遥控器上的紧急停止按钮。	X			
检查手柄的连接点和锁定功能。		*		
检查配重的连接点和锁定功能。		*		
清洁产品的外表面。	X			
清洁产品的内部组件。			O	
执行一般性检查。	X			
检查研磨盘。	X			

维护	每天	每周	每 6 个月	每 12 - 36 个月
对研磨头的驱动系统进行功能检查。		X		
对研磨盘的驱动系统进行保养。				O
检查机架和研磨头之间的连接。		*		
确保电池锁操作正常。	*			

对遥控器进行维护



警告： 开始维护之前，应先断开遥控器的电源



小心： 请勿使用高压清洗机清洁遥控器。高压会导致密封件损坏，并导致水和污垢进入遥控器。

每天清洁遥控器



小心： 请勿直接用水清洁电气组件。

- 用湿布清洁遥控器的外部。

检查遥控器

1. 目视检查遥控器是否有裂纹和其他损坏。
2. 确保所有密封件、接头、连接和电缆均状况良好且未损坏。
3. 检查开关和控件是否损坏。
4. 如有任何损坏或遥控器无法正常工作，请联系获得授权的保养厂。

每周清洁遥控器

- 清洁控制面板，确保您可以清晰地读取印刷内容。
- 清洁电池端子和电池盒中的端子及电池充电器。使用柔软干布清洁这些部位。

为遥控器电池充电

为遥控器电池充电，请参阅 *产品电池* 在第 163 页上。

对产品进行保养

- 让授权的 Husqvarna 经销商进行保养。只能使用原装备件以保证产品的安全性。
- 运行 100 小时后，显示屏上将显示“需要保养”消息。让授权的 Husqvarna 经销商进行保养。
- 如果产品在 1 年后未运行 100 小时，则让授权的 Husqvarna 经销商检查产品。

维护后需执行的操作

1. 维护完成后需执行测试操作。



警告： 存在造成伤害和损坏的风险。遥控器、电缆或软管安装不正确会对产品的移动产生不良影响。

2. 如果出现故障，请立即停止产品。请参阅 *使用控制面板停止产品* 在第 150 页上。

清洁本产品



小心： 空气吸入口堵塞会降低本产品的性能，并且可能导致电机过热。

- 清除所有通风口的堵塞物。本产品必须始终具有足够的冷却温度。
- 清洁之前，请务必断开电源插头与电源插座的连接。
- 请勿使用化学品清洁产品。
- 请勿用水清洁电气元件。
- 务必在每天工作结束后清洁所有设备。
 - a) 倾斜产品，直至手柄杆位于地面上。
 - b) 拆下金刚石工具，然后以最低转速短暂操作产品。操作产品，以减少磨头上表面上的灰尘量。
 - c) 使用高压清洗机清洁磨头底面的组件。



小心： 请勿将高压清洗机直接指向密封件或连接点。

清洁电池和电池充电器



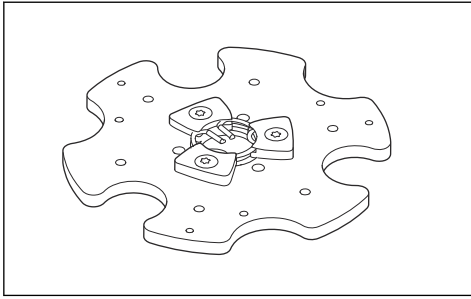
小心： 切勿用水清洁电池或充电器。

- 在将电池接入电池充电器之前，确保电池和电池充电器清洁、干燥。
- 请使用压缩空气或软干布清洁电池端子。
- 请使用软干布清洁电池和电池充电器的表面。

进行一般性检查

- 确保电源线和延长电缆状况良好且未损坏。
- 确保螺母和螺丝已拧紧。
- 确保防尘裙状态良好，可安全工作。
- 确保护盖可自由移动，并处于正确位置，紧靠地面。

- 确保模具板的中心锁干净且容易转动。



磨头驱动系统

磨头驱动系统是封闭系统。如果磨头的驱动系统出现问题，请联系您的 Husqvarna 保养厂。

产品电池

产品电池仅用于通过遥控器将产品从运输车辆上移至工作区域。产品电池不能用于操作产品。产品在操作过程中必须连接电源。

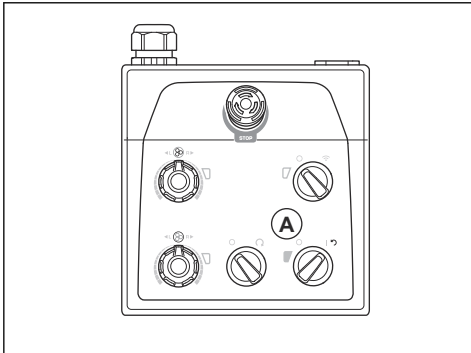
首次使用产品之前，需要为电池充电。

电池充满电后，使用时间大约为 1 小时。具体使用时间受环境温度和驱动轮电机的使用频率影响。

通过三相电源为产品电池充电

当产品连接三相电源并且运行时，产品电池会充电。对于电量耗尽的产品电池，充满电约需 3 - 4 小时。

1. 在 0 °C / 32 °F 至 40 °C / 104 °F 的环境温度下为电池充电。
2. 将产品与三相电源相连。请参阅 *将本产品与电源相连* 在第 148 页上。电池充电时，控制面板上的产品电量和充电状态指示灯 (A) 会闪烁。

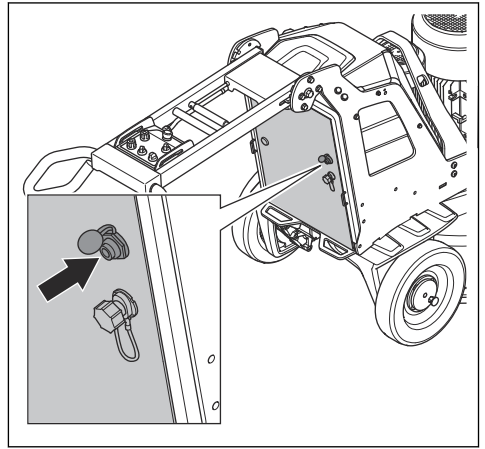


3. 电池充满电后，产品电池的电量 and 充电状态指示灯会熄灭。

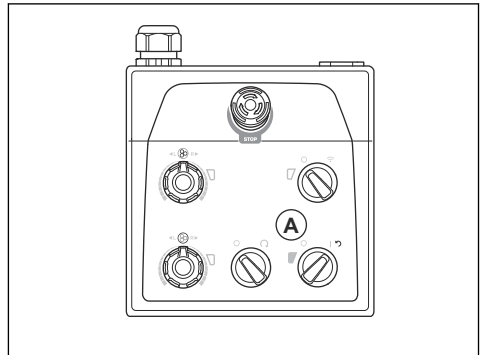
通过单相连接为产品电池充电

对于电量耗尽的产品电池，充满电约需 3 - 4 小时。

1. 在 0 °C / 32 °F 至 40 °C / 104 °F 的环境温度下为电池充电。
2. 将单相充电电缆连接至配电箱门上的电池充电器接口。



3. 将单相充电电缆的另一端连接至电源插座。电池充电时，控制面板上的产品电量和充电状态指示灯 (A) 会闪烁。



4. 电池充满电后，产品电池的电量 and 充电状态指示灯会熄灭。

遥控器电池

遥控器电池充满电后，遥控器的工作时间约为 10 - 12 小时。如果经常使用显示屏，则工作时间会缩短。

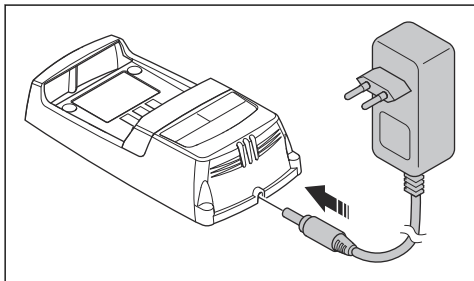
首次使用遥控器之前，需要为电池充电。

使用电池充电器为遥控器电池充电

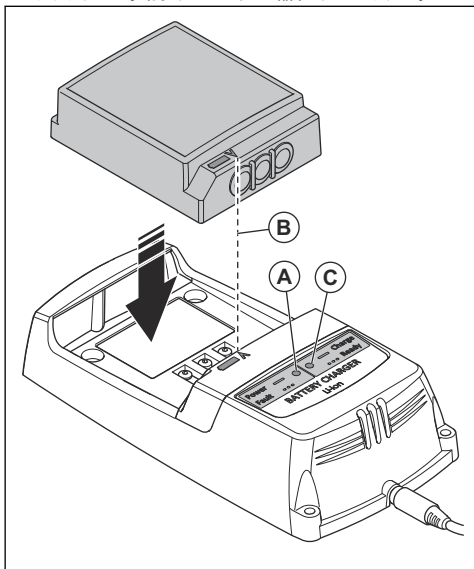
遥控器电池电量耗尽时，电池充电器约需 3 小时才能为其充满电。为遥控器电池充电时，温度必须介于 10 °C / 50 °F 和 45 °C / 113 °F 之间。充电器是额定电压为 24 VDC (9 - 36 V) 的直流充电器。

1. 从遥控器中取出电量耗尽的电池。请参阅 *拆装遥控器中的电池* 在第 155 页上。

2. 将适配器连接到电池充电器。充电器随附 2 种不同的适配器。



3. 将电池充电器连接到电源插座。电池电量指示灯 (A) 会变为红色。请参阅 [电池充电器](#) 在第 164 页上。



4. 将遥控器电池连接至电池充电器。确保遥控器电池和电池充电器上的箭头 (B) 对齐。当遥控器电池充电时，电池充电器上的电池状态指示灯 (C) 会呈绿色闪烁。
5. 遥控器电池充满电后，指示灯将变为绿色。从电池充电器中取出遥控器电池。
6. 断开电池充电器与电源插座的连接。

电池充电器

电池充电器上的 2 个 LED 是电池状态指示灯：电池电量 LED (红色) 和电池状态 LED (绿色)。

电量 LED	状态 LED	指示
红灯	关闭	充电器已打开。充电器中没有电池。
红灯	绿灯	充电器已打开。电池已充满电。

电量 LED	状态 LED	指示
红灯	绿灯闪烁	充电器已打开。电池充电。
红灯闪烁	关闭	电池充电器出错，或温度超出充电温度范围。

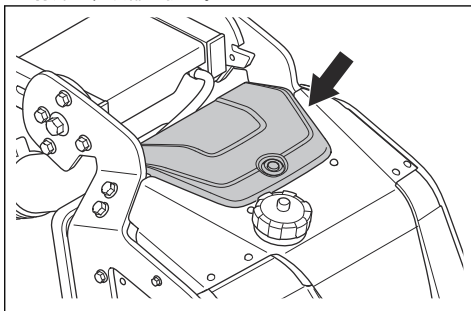
将电池充电器安装到产品上



小心： 保持该区域干净、无尘、无湿气。请勿在充电器护盖打开的情况下启动产品。

可将遥控器电池的充电器安装在产品上。

1. 打开电柜顶部的护盖。



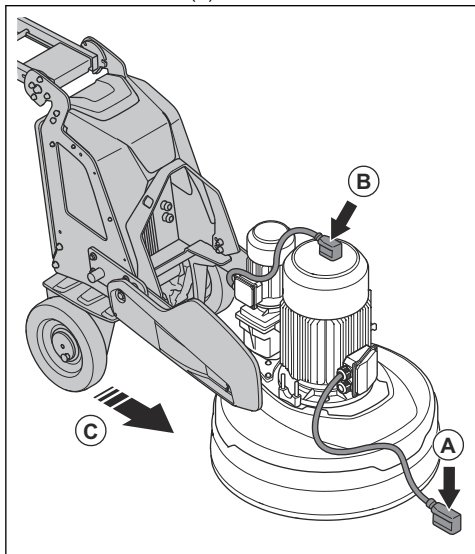
2. 使用连接点将电池充电器连接至产品。
3. 将产品连接至三相电源，为遥控器电池充电。
4. 使用电池充电器将遥控器电池从睡眠模式唤醒。

安装和拆卸磨头

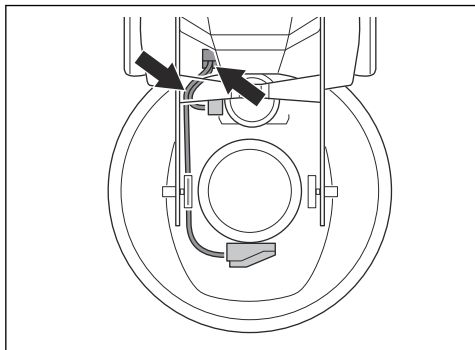


警告： 拆卸磨头后机架会处于不平衡状态。确保机架不会翻倒。否则可能会导致伤害或损坏。

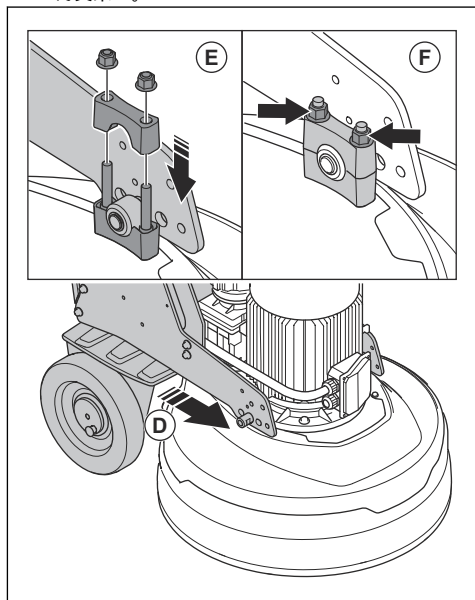
1. 将前面的电机电缆 (A) 置于磨头前面。



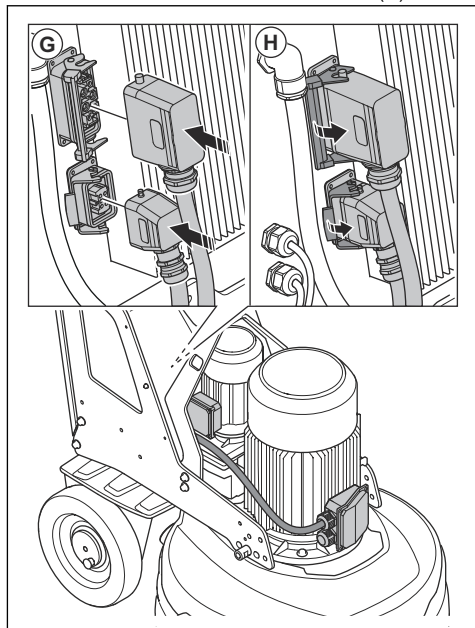
2. 将后面的电机电缆 (B) 置于电机顶部。
3. 将机架推至磨头 (C) 附近。
4. 将电机电缆穿过磨头和机架之间的槽。



5. 将机架完全推到磨头 (D) 上。确保将机架连接至磨头上的支架上。



6. 将第二个支架 (E) 安装在磨头上的支架顶部。
7. 拧紧磨头两侧的 2 颗螺母 (F)。
8. 将电机电缆连接至电气外壳上的电源插座 (G)。



9. 将电机电缆锁定至电气外壳上的电源插座 (H)。

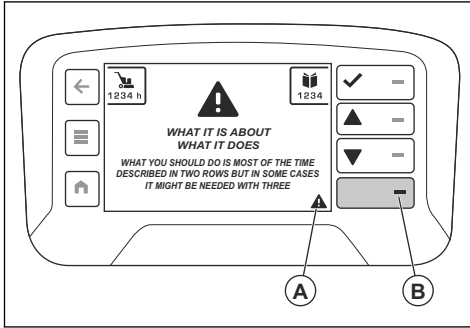
10. 按照相反的顺序拆下磨头。

故障排除

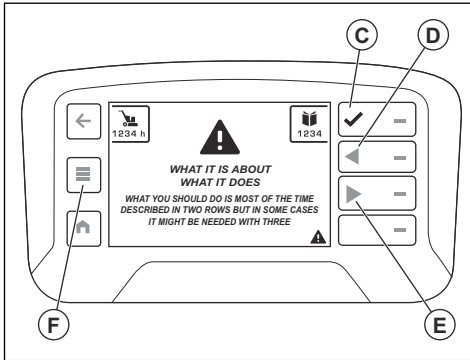
问题	原因	解决方案
产品不能启动。	延长电缆已断开或损坏。	连接延长电缆，或在必要时更换延长电缆。
	紧急停止按钮已接合。	顺时针转动控制面板和/或遥控器上的紧急停止按钮以将其脱开。
	电气外壳中的安全开关已断开。	闭合安全开关以接通电路。
	研磨驱动电机不工作。	确保研磨驱动电机已连接。
	这可能是由电机故障或电机接线故障造成的。	如果问题仍然存在，请联系经授权的保养厂。
本产品难以保持在一个位置。	本产品上安装的金刚石磨具太少。	增加金刚石磨具的数量，以减少产品和操作员承受的负荷。
	皮带断裂。	如果皮带断裂，请维修中心进行更换。 用手转动其中一个磨盘。如果所有磨盘一起旋转，则表明皮带未损坏。如果一个磨盘自由旋转，则表明皮带断裂。
	表面或操作占用了过多的产品容量。	调整电机速度和/或产品在地面上的前进速度。
产品形成不规则的刮擦图案。	金刚石磨具可能安装不正确或者研磨盘安装高度不同。	确保所有金刚石磨具均安装正确且高度相同。
	金刚石磨具为混合型磨具。	检查以确保所有节块均具有相同的金刚石磨粒和结合剂。如果金刚石节块粗糙，则使粗糙的金刚石节块均匀间隔开。在磨蚀性地面操作产品，直到所有节块均具有相同的高度。
	混用了树脂磨具，或树脂磨具可能存在有害的污染物。	确保所有树脂磨具均具有相同的金刚石磨粒和结合剂，并且无污染物。要清洁树脂磨具，请将其在轻度磨蚀性地面短时间操作。
	研磨盘磨损或损坏。	检查研磨盘是否有断口或过度移动。
产品突然出现不受控的移动。	研磨盘磨损或损坏。	检查研磨盘是否有部件损坏和过度移动。
	金刚石磨具可能安装不正确或者研磨盘安装高度不同。	确保所有金刚石磨具均安装正确且高度相同。
内部断路器跳闸。	负载过高或供电不足。	检查电源。
		减小研磨压力，增加金刚石磨具的数量或增加粘结硬度。
没有水流或者水流不够。	水箱没有水。	加注水箱。
	喷嘴里有灰尘。	断开供应软管，然后清洁喷嘴。
	水系统堵塞。	断开供应软管，冲洗水箱直到可以看见干净的水。

HMI 显示屏上的消息

在 HMI 显示屏的底栏 (A) 中，可以看到当前消息或故障。要显示消息，请按下按钮 (B)。



使用“接受”按钮 (C) 可消除警告的全屏显示。如果有多条当前消息，可使用箭头按钮 (D 和 E) 在显示屏中的消息之间切换。您还可以在“Machine status”[机器状态] 的“Active faults”[当前故障] 中找到故障列表。请参阅“机器状态”菜单在第 153 页上。“Machine status”[机器状态] 菜单中有两个故障列表 - “Active faults”[当前故障] 列表和“Fault log”[故障记录] 列表。“Active faults”[当前故障] 列表包含所有当前故障，“Fault log”[故障记录] 列表显示故障历史记录。两个列表的时间戳均显示产品工作期间检测到每个故障代码的时间。它与产品的工作时间有关。



遥控器 HMI 显示屏上的错误代码

当产品停止运行且显示屏上显示错误消息和错误代码时，表示出现故障。如果消息与牵引电机或电池相关，则只能手动操作产品。请联系经授权的保养厂。要继续操作产品，必须先排除故障。排除故障后，确保将遥控器上的 STOP/TRANSPORT/GRIND [停止/运输/研磨] 开关转至 STOP [停止] 位置。

当遥控器上的警告符号亮起且产品上的警告灯快速闪烁时，表示出现故障。要查看故障，请按显示屏右侧的底部按钮，或选择“机器状态菜单”，然后选择“当前故障”。

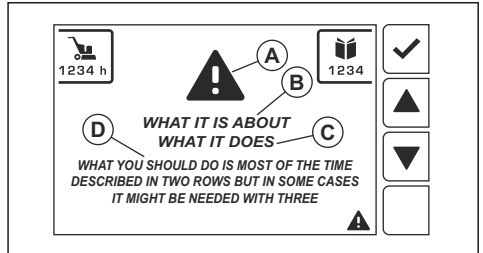
注意： 如果 HMI 显示屏显示错误代码 1>160，则表明错误与打磨机和 VFD 有关。

注意： 如果 HMI 显示屏显示错误代码 >1000，则表明错误与遥控器有关。

错误消息

如果存在错误，则遥控器显示屏上会显示错误代码和错误消息。

错误消息包含 4 个部分。消息中有一个警告三角形 (A)、警告相关信息 (B)、警告的用意 (C) 以及应执行的操作的相关信息 (D)。



执行显示屏上显示的步骤，或联系您的 Husqvarna 服务中心。按“OK”[确定] 按钮可关闭错误消息。

如果您关闭了错误消息，并且其不再显示在显示屏上，则可以继续操作产品。

如果错误消息再次显示，请参阅 [故障排除在第 166 页上](#) 或联系您的 Husqvarna 服务中心。必要时，可更新产品的软件。

如果出现本手册中未说明的错误消息，请联系您的 Husqvarna 服务中心。

不同类型的错误消息

有 4 种不同类型的错误消息：

- 信息类消息用于提供帮助以及有关如何操作产品的提示。信息类消息显示时带有一个白色文本消息符号。
- 小心类消息表明某些情况不太对。小心类消息会显示一个黄色三角形。
- 警告类消息表明存在可导致机械损坏的故障或安全警告。产品将在短时间内停止。警告首先以全屏显示，带有红色警告三角形和文本。
- 当产品因故障或安全错误而停止时，会显示错误消息。错误消息以红色显示，带有白色三角形和白色文本。接受 (C) 错误消息后，底栏中会显示三角形符号 (A)。

错误代码	错误消息	原因	措施
1001 1101-1116 1201-1216 1301-1316 1401-1408 1501-1504 1701-1702 1801	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1802	Grinding head rotation Potentiometer faulty [研磨头旋转电位器有故障]	研磨头电位器信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1803	Grinding disc rotation Potentiometer faulty [研磨盘旋转电位器有故障]	研磨盘电位器信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1804-1808	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1809	Joystick Y-axis faulty [操纵杆 Y 轴有故障]	操纵杆 Y 轴信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1810	Joystick X-axis faulty [操纵杆 X 轴有故障]	操纵杆 X 轴信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1811	Joystick Y-axis faulty [操纵杆 Y 轴有故障]	操纵杆 Y 轴信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1812	Joystick X-axis faulty [操纵杆 X 轴有故障]	操纵杆 X 轴信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1813	Grinding head rotation Potentiometer faulty [研磨头旋转电位器有故障]	研磨头电位器信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1814	Grinding disc rotation Potentiometer faulty [研磨盘旋转电位器有故障]	研磨盘电位器信号存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
1815-1816 1901-1916 2002/2202-2023/2223	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
2025/2225	Remote control Temperature too high [遥控器温度过高]	遥控器在超出规格的条件下工作。	等待遥控器冷却。如果问题仍然存在, 请联系 Husqvarna 服务中心。

错误代码	错误消息	原因	措施
2026/2226	Remote control Temperature too low [遥控器温度过低]	遥控器在超出规格的条件下工作。	等待遥控器升温。如果问题仍然存在，请联系 Husqvarna 服务中心。
2027/2227-2030/2230 2098/2298-2099/2299	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
2102/2302-2118/2318	Radio receiver Faulty [无线电接收器有故障]	无线电通信接收器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
2119/2319	Radio receiver Temperature too high [无线电接收器温度过高]	无线电接收器在超出规格的条件下工作。	等待无线电接收器冷却。如果问题仍然存在，请联系 Husqvarna 服务中心。
2120/2320	Radio receiver Temperature too low [无线电接收器温度过低]	无线电接收器在超出规格的条件下工作。	等待无线电接收器升温。如果问题仍然存在，请联系 Husqvarna 服务中心。
2121/2321-2123/2323 2198/2398-2199/2399 3103	Radio receiver Faulty [无线电接收器有故障]	无线电通信接收器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
3201	Battery Invalid [电池无效]	遥控器中的电池无效。	请联系 Husqvarna 服务中心。
3202-3204	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在错误。	请联系 Husqvarna 服务中心。
3211	Battery Invalid type [电池类型无效]	遥控器中的电池无效。	请联系 Husqvarna 服务中心。
3212	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在错误。	请联系 Husqvarna 服务中心。
8101-8107	Radio receiver Faulty [无线电接收器有故障]	无线电通信接收器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
9001-9002	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在错误。	请联系 Husqvarna 服务中心。
9101-9199 9301-9399	Radio receiver Faulty [无线电接收器有故障]	无线电通信接收器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
9401-9499	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在错误。	请联系 Husqvarna 服务中心。
9501-9505	Radio receiver Faulty [无线电接收器有故障]	无线电通信接收器存在故障。	请联系 Husqvarna 服务中心。
9801-9899	Remote control Faulty [遥控器有故障]	遥控器存在错误。	请联系 Husqvarna 服务中心。

错误代码

无线电相关错误代码显示	逆变器相关错误代码显示	描述
1		建立初始通信后，连接中断。
2		电池充电器消耗电流过多。电缆或电池可能有问题。
3		电池损坏，必须更换。
4		估计电池电压低于 23 V。
5		检查电池连接。
6		检查轮子和齿轮箱是否被障碍物阻挡。
7		电缆或接头损坏。电机有问题。
8		插入牵引电机弹簧。
9		无线电模块有故障/未安装。
10		GCU 出现电气问题。
11		等待机器冷却。
12		机器温度太低，无法运行。
13		与 VFD 通信时出错。检查电缆和接头。
14		意外错误。
15	Uv2	控件驱动器输入电源的电压过低。
16	Uv1	欠压。
17	uV3	充电故障。
18		IGBT 短路。
19	GF	接地故障。
20		直流总线电压已超过过压检测水平。
21	oH	散热器过热。
22	oC	驱动传感器检测到输出电流大于规定的过电流强度。
23		超速（简单电压/频率和 PG）。
24	oL3	驱动输出电流（或 OLV 中的转矩）大于预设限值。
25	oL4	驱动输出电流（或 OLV 中的转矩）大于预设限值。
26		内置动态制动晶体管出现故障。
27		制动电阻器过热/制动电阻器保护已触发。
28	oH1	散热器过热。
29	FbL	PID 反馈输入低于预设水平。
30	UL3	驱动器输出电流（或 OLV 中的转矩）小于预设值。
31	UL4	驱动器输出电流（或 OLV 中的转矩）小于预设值。
32	oL7	在高滑率制动过程中，输出频率保持恒定的时间长于预设时间。

无线电相关错误代码显示	逆变器相关错误代码显示	描述
33	oFx	硬件故障。
34	LF2	输出电流缺 1 相或多相。
35	Sto	发生电机牵出或失调。电机已超过其牵出转矩。
36	oL1	电热传感器触发了过载保护。
37	oL2	驱动器的热传感器触发了过载保护。
38	EF3	外部故障。
39	EF4	外部故障。
40	EF5	外部故障。
41	EF6	外部故障。
42	EF7	外部故障。
43	dEv	根据脉冲输入 (RP)，速度偏差大于预设值。
44	Pgo	未接收 PG 脉冲的时间长于预设时间。
45	PF	驱动器输入电源缺相或相间电压严重不平衡。
46	LF	驱动器输出侧缺相。
47	oH3	oH3 - 电机过热警报 (PTC 输入)。
48	oPr	外部数字操作器连接故障。
49	Err	数据与正在写入的 EEPROM 不匹配。
50	oH4	电机过热故障 (PTC 输入)。
51		两秒钟内未正确接收控制数据。
52		建立初始通信后，连接中断。
53	CF	已达到转矩限值。
54	Pgo	未接收 PG 脉冲的时间长于预设时间。
55	EF1	外部故障。
56	EF2	外部故障。
57	oL5	衰减检测。
58	uL5	衰减检测。
59	CoF	电流偏移故障。
60	CPF03	PWM 数据故障。
61	Uv	欠压。
62	oV	直流总线电压已超过过压检测水平。
63	oH	散热器过热。
64	oH2	驱动器过热。
65	oL3	驱动输出电流 (或 OLV 中的转矩) 大于预设限值。
66	oL4	驱动输出电流 (或 OLV 中的转矩) 大于预设限值。

无线电相关错误代码显示	逆变器相关错误代码显示	描述
67	EF	正向运行和反向运行同时关闭的时间超过 0.5 s。
68	EF3	外部故障。
69	EF4	外部故障。
70	EF5	外部故障。
71	EF6	外部故障。
72	EF7	外部故障。
73	oS	脉冲输入 (RP) 指示电机速度反馈超过预设值。
74	dEv	根据脉冲输入 (RP)，速度偏差大于预设值。
75	PGo	未接收 PG 脉冲的时间长于预设时间。
76	CE	两秒钟内未正确接收控制数据。
77	CALL	尚未建立通信。
78	oL1	电热传感器触发了过载保护。
79	oL2	驱动器的热传感器触发了过载保护。
80	CALL2	尚未建立变速箱通信。
81	UL3	驱动器输出电流 (或 OLV 中的转矩) 小于预设值。
82	UL4	驱动器输出电流 (或 OLV 中的转矩) 小于预设值。
83	SE	MEMOBUS/Modbus 通信测试模式错误。
84	oH3	电机过热。
85	EF1	外部故障。
86	EF2	外部故障。
87	HbbF	安全禁用输入硬件已损坏。
88	Hbb	安全禁用输入通道已打开。
89		意外错误。
90	Uv2	控件驱动器输入电源的电压过低。
91	Uv1	直流总线欠压。
92	Uv3	防涌流电路出现故障。
93	SC	IGBT 短路。
94	GF	接地故障。
95	ov	直流总线电压已超过过压检测水平。
96	oH	散热器过热
97	oC	驱动传感器检测到输出电流大于规定的过电流强度。
98	oS	超速 (简单电压/频率和 PG)。
99	oL3	驱动输出电流 (或 OLV 中的转矩) 大于预设限值。
100	oL4	驱动输出电流 (或 OLV 中的转矩) 大于预设限值。

无线电相关错误代码显示	逆变器相关错误代码显示	描述
101	oH1	散热器过热。
102	FbL	PID 反馈输入低于预设水平。
103	UL3	驱动器输出电流 (或 OLV 中的转矩) 小于预设值。
104	UL4	驱动器输出电流 (或 OLV 中的转矩) 小于预设值。
105	oL7	在高滑率制动过程中, 输出频率保持恒定的时间长于预设时间。
106	oFx	硬件故障。
107	LF2	输出电流缺 1 相或多相。
108	Sto	发生电机牵出或失调。电机已超过其牵出转矩。
109	oL1	电热传感器触发了过载保护。
110	oL2	驱动器的热传感器触发了过载保护。
111	EF3	外部故障。
112	EF4	外部故障。
113	EF5	外部故障。
114	EF6	外部故障。
115	EF7	外部故障。
116	dEv	根据脉冲输入 (RP), 速度偏差大于预设值。
117	PGo	未接收 PG 脉冲的时间长于预设时间。
118	PF	驱动器输入电源缺相或相间电压严重不平衡。
119	LF	驱动器输出侧缺相。
120	oH3	电机过热警报 (PTC 输入) 。
121	oH4	电机过热故障 (PTC 输入) 。
122	CE	两秒钟内未正确接收控制数据。
123	EF1	外部故障。
124	EF2	外部故障。
125	Uv	检查输入电源。
126	ov	直流总线电压已超过过压检测水平。
127	oH	检查冷却风扇。
128	oH2	驱动器过热警告。
129	oL3	驱动输出电流 (或 OLV 中的转矩) 大于预设限值。
130	oL4	驱动输出电流 (或 OLV 中的转矩) 大于预设限值。
131	EF	正向运行和反向运行同时关闭的时间超过 0.5 s。
132	bb	外部基块信号指示驱动器输出中断。
133	EF3	外部故障。
134	EF4	外部故障。

无线电相关错误代码显示	逆变器相关错误代码显示	描述
135	EF5	外部故障。
136	EF6	外部故障。
137	EF7	外部故障。
138	oS	脉冲输入 (RP) 指示电机速度反馈超过预设值。
139	dEv	根据脉冲输入 (RP), 速度偏差大于预设值。
140	PGo	未接收 PG 脉冲的时间长于预设时间。
141	oPr	外部数字操作器连接故障。
142	CE	两秒钟内未正确接收控制数据。
143	bUS	建立初始通信后, 连接中断。
144	CALL	尚未建立通信。
145	oL1	电热传感器触发了过载保护。
146	oL2	驱动器的热传感器触发了过载保护。
147	rUn	运行过程中输入了切换电机的命令。
148	CALL2	尚未建立变速箱通信。
149	UL3	驱动器输出电流 (或 OLV 中的转矩) 小于预设值。
150	UL4	驱动器输出电流 (或 OLV 中的转矩) 小于预设值。
151	SE	Modbus 测试模式故障。
152	oH3	电机过热警报 (PTC 输入)。
153	FbL	PID 反馈输入低于预设水平。
154	FbH	PID 反馈输入高于预设值。
155	dnE	驱动器已禁用
156	HCA	驱动电流超过过电流警告水平 (额定电流的 150 %)。
157	EF1	外部故障。
158	EF2	外部故障。
159	HbbF	安全禁用输入硬件已损坏。
160	Hbb	安全禁用输入通道已打开。

运输、存放和废弃处理

运输



警告： 运输过程中要小心。本产品很重，如果在运输过程中翻倒或移动，则可能会造成伤害或损坏。



小心： 请勿将本产品置于车辆后方进行拖拽。

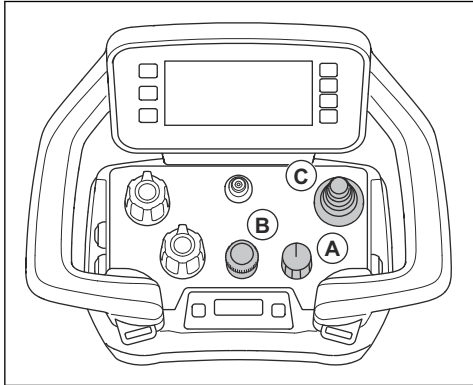
通过运输轮可以短距离移动本产品。如果距离较长，请吊起本产品来移动它或将其置于车辆上。

- 手动移动产品或在斜面上移动产品时，请务必小心。小斜坡会导致无法用手制动的快速移动。
- 在运输过程中要安全地固定产品。确保产品不会移动。
- 在运输过程中对本产品采取一些保护措施。这些保护措施要使本产品免受雨、雪等自然因素的影响。
- 始终利用产品的吊耳吊起产品。
- 请勿通过手柄杆、电机、机架或其他部件吊起产品。
- 最好在托盘上进行运输。
- 请始终使用升降机或叉车吊升产品。
- 如果未将产品放在托盘或托架上，请勿使用叉车。否则可能会损坏磨盘及其他内部组件。
- 在运输过程中，磨头必须在地面上。为防止损坏磨具板的锁定机构，始终将磨具板保持在安装状态。

在使用遥控器的情况下运输产品

当有三相电流或电池供电时，可以运输产品。

1. 确保开关 (A) 处于停止位置。将显示消息“Select transport mode with 3 position switch to enable joystick”[使用 3 位开关选择运输模式以启用操纵杆]。
2. 启动遥控器。请参阅 *启动遥控器* 在第 156 页上。
3. 将开关 (A) 设于运输位置。菜单中的符号呈灰色显示。



a) 使用编码器 (B) 调整研磨速度。

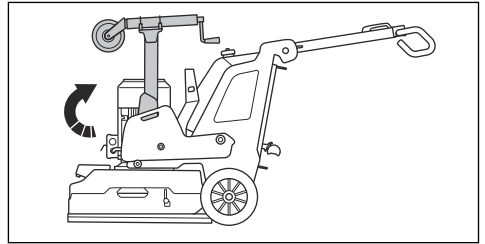


注意： 如果开关 (A) 处于运输位置，则可以调整研磨速度。在您设置研磨功能之前，产品不会开始研磨。

- b) 使用电位器设置研磨盘和研磨头的旋转值。
4. 推动操纵杆 (C) 可移动产品。
 5. 要停止产品，请松开操纵杆并将开关 (A) 置于停止位置。

将本产品设置到运输位置

- 折叠支撑轮，并将其安全地固定在直立位置。请参阅 *利用支撑轮移动产品* 在第 176 页上。



- 向下折叠手柄。请参阅 *调整手柄和手柄杆* 在第 147 页上。
- 如果配重已连接至产品，请将配重调整至向前位置。请参阅 *调整配重* 在第 160 页上。
- 确保磨头接触表面。

支撑轮

支撑轮会将研磨头从地面上提起一小段距离，使短途运输更容易。

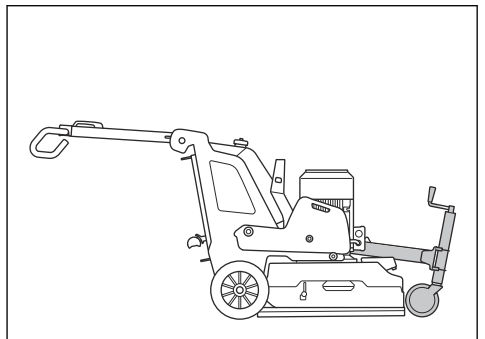


小心： 仅使用支撑轮短途移动产品。只能在工作区域内或在运输车辆上装卸产品时使用支撑轮。

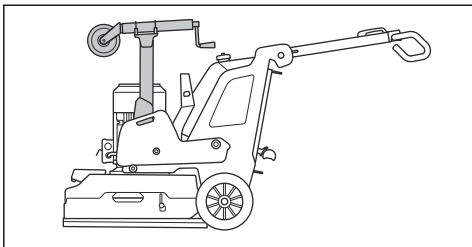


警告： 拆装或调整支撑轮时要小心。活动件可能会造成伤害。

- 短途运输时支撑轮的位置。请参阅 *将支撑轮置于短途运输位置* 在第 176 页上。

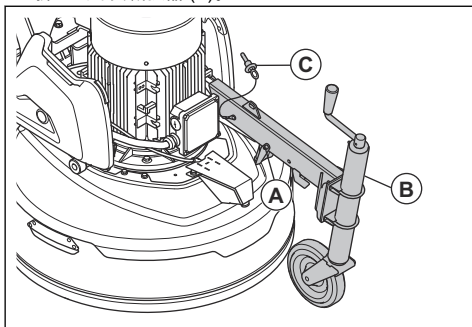


- 操作和长途运输产品时支撑轮的位置。请参阅 *利用支撑轮移动产品* 在第 176 页上。



将支撑轮置于短途运输位置

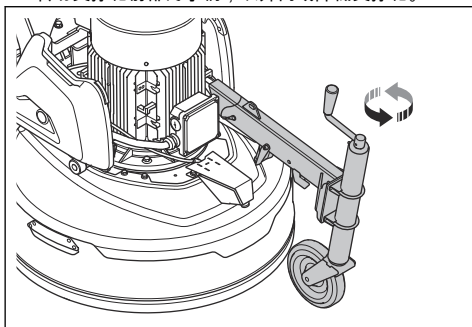
1. 折叠气弹簧减振器 (A)。



2. 将支撑轮从直立位置松开。
3. 向下折叠支撑轮架 (B)。
4. 将锁定销 (C) 放到位。

调整支撑轮高度

1. 将支撑轮置于短途运输位置。请参阅 *将支撑轮置于短途运输位置* 在第 176 页上。
2. 转动支撑轮前部的手柄，以升高或降低支撑轮。



利用支撑轮移动产品

1. 将支撑轮置于短途运输位置。请参阅 *将支撑轮置于短途运输位置* 在第 176 页上。

2. 降低支撑轮以将磨头从地面上提起。请参阅 *调整支撑轮高度* 在第 176 页上。
3. 手动或利用遥控器移动产品。

在坡道上上下移动产品



警告： 在电机启动的情况下，移动产品上下坡道时要格外小心。产品很重，如果产品翻倒或移动速度过快，则存在造成伤害的风险。



警告： 对于具有陡坡的坡道，请务必使用绞车。请勿在产品下方行走或停留。请勿停留在产品危险区域。请参阅 *工作区安全* 在第 140 页上。



警告： 当遥控器电池电量不足时，请勿移动产品上下坡道。产品可能会突然断电。



警告： 请勿在陡坡上移动本产品。要了解有关最大斜坡角度的信息，请查看本产品上的铭牌。

- 要将产品沿坡道向下移动，请缓慢向后操作产品。
- 要将产品沿坡道向上移动，请缓慢向前操作产品。
- 请勿在超过 45° 的坡道上转动产品。

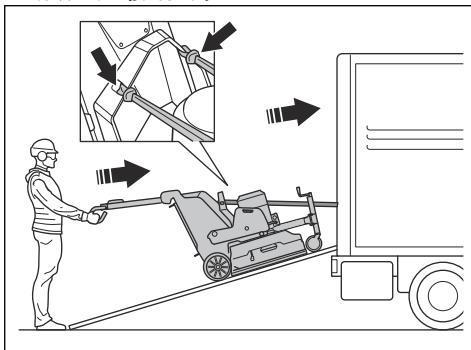
用绞车把产品吊起来

本产品有绞车带孔，可以把产品吊起来



小心： 确保绞车带能承受产品的重量。

1. 将绞车带连接到孔中。



2. 确保经过批准的人握住手柄杆，以保持产品稳定。



警告： 请注意，产品很重，如果翻倒，可能会导致严重伤害。

- 启动绞车，将产品装载到车辆上。
- 在运输过程中，请勿使用绞车带固定产品。请参阅 *将产品固定在运输车辆上* 在第 177 页上。

升吊产品



警告： 确保起重设备具有正确的规格，能确保安全地吊起产品。有关产品的重量，请参见产品上的铭牌。

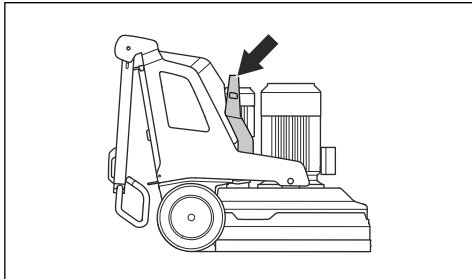


警告： 请勿在吊起的产品下方或附近行走或停留。让旁观者远离危险区域。请参阅 *工作区安全* 在第 140 页上。



警告： 请勿起吊损坏的产品。确保吊耳已正确安装且未损坏。

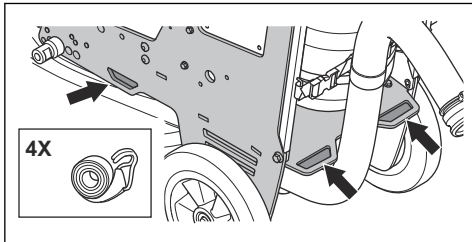
- 将产品置于运输位置。请参阅 *将本产品设置到运输位置* 在第 175 页上。
- 通过吊耳连接起重设备。



将产品固定在运输车辆上

产品上有很多用于捆绑系紧带的孔，通过系紧带将产品固定在运输车辆上。

- 将系紧带的金属挂钩固定到系紧点。请注意，锋利的边缘可能会损坏系紧带。



- 将系紧带连接到车辆上并拉紧。

存放



小心： 请勿将产品存放在室外。始终将产品放在室内。

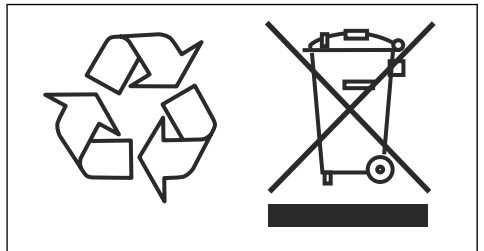
- 将本产品存放在干燥、防冻的区域。
- 在存放本产品之前，应清洁本产品并进行全面的保养。
- 升起支撑轮。磨头必须靠在地面上。
- 将产品放在上锁的区域，以防止儿童或他人擅自触碰。
- 将电池充电器存放在干燥、防冻的区域。
- 如果存放产品的时间将超过 6 个月，请从遥控器中取出遥控器电池。
- 长期存放产品时，每 6 个月要为产品电池充一次电。

废弃处理

本产品或其包装上的符号指示不能将本产品当作生活垃圾进行处理。必须将其送交相应的回收站以回收利用电气和电子设备。

在送交相应的回收站之前，请确保断开产品电源并从遥控器中取出电池。对于 CE 国家/地区，必须按照 2014/53/EU 回收电池。确保告知回收站产品中装有锂电池。将电池送交相应的回收站。

对本产品进行不当的废物管理可能会对环境和人身造成负面影响，请确保正确处理本产品，避免发生此类问题。有关回收本产品的详细信息，请与当地相关管理部门、生活垃圾服务机构或销售本产品的商店联系。



技术参数

技术参数

	PG 6 DR, PG 8 DR 3x380-415 V	PG 6 XR, PG 8 XR 3x380-415 V	PG 8 DR 3x380-415 V	PG 8 XR 3x380-415 V
电机功率, kW/hp	12.5 / 17	12.5 / 17	16.5 / 22	16.5 / 22
额定电流, A	30	30	30	30
额定电压, V	380-415	380-415	380-415	380-415
相位	三相	三相	三相	三相
频率, Hz	50-60	50-60	50-60	50-60
重量, kg/lbs	591 / 1303	495 / 1091	661 / 1457	645 / 1422
研磨宽度, mm/in.	630 / 24.8	630 / 24.8	800/31.5	800/31.5
磨盘, mm/in.	3x270 / 10.5	3x270 / 10.5	3x270 / 10.5	3x270 / 10.5
研磨压力, kg/lbs	228 / 503	242 / 534	288 / 635	302 / 666
研磨压力 (带支撑轮), kg/lbs	265 / 584	279 / 615	325 / 717	339 / 747
配重处于位置 1 (向前), kg/lbs	292 / 644	307 / 677	348 / 767	362 / 798
配重处于位置 1 (向前) (带支撑轮), kg/lbs	329 / 725	343 / 756	385 / 849	399 / 880
配重处于位置 2 (垂直), kg/lbs	227 / 500	237 / 522	299 / 659	313 / 690
配重处于位置 2 (垂直) (带支撑轮), kg/lbs	264 / 582	273 / 602	336 / 741	350 / 772
配重处于位置 3 (向后), kg/lbs	185 / 408	198 / 437	245 / 540	259 / 571
配重处于位置 3 (向后) (带支撑轮), kg/lbs	221 / 487	235 / 518	282 / 622	296 / 653
磨盘转速, 最小/最大转速	441-1470	441-1470	421-1403	421-1403
磨头转速, 最小/最大转速	10-57	10-57	9-47	9-47
旋转方向	研磨盘和研磨头可单独顺时针/逆时针旋转。			
最大爬坡, 度 (°)	10	10	10	10
外壳, IP	54	54	54	54
电池类型	-	锂电池	-	锂电池
建议使用的吸尘器¹³				
吸尘器附件, mm/in.	76 / 3	76 / 3	76 / 3	76 / 3
最小气流量, m ³ /h /CFM	600 / 353	600 / 353	815/480	815/480

¹³ 吸尘器的技术数据并不是对不同吸尘器在长期使用中实际性能的确切描述。有关 Husqvarna 产品的 OSHA 目标数据, 请访问 www.husqvarnacp.com/us。

	PG 6 DR, PG 8 DR 3x380-415 V	PG 6 XR, PG 8 XR 3x380-415 V	PG 8 DR 3x380-415 V	PG 8 XR 3x380-415 V
最低真空度, kPa/psi	28 / 4.1	28 / 4.1	30/4.4	30/4.4
Bluetooth® Low Energy 技术无线电频谱¹⁴				
钻具使用的频段, GHz	-	2.402-2.480	-	2.402-2.480
射频最大传输功率, dBm / mW	-	4 / 2.5	-	4 / 2.5

遥控器和充电器的技术数据

电池规格	标称 7.2V, 5100 mAh
电池	产品随附 2 节锂电池。
运行时间, h	12
充电时间, h	3
充电次数	>1000
信号传输	无线电信号传输或电缆。
射频频段, GHz	2.4
发射的最大射频功率, dBm	20 ¹⁵
电缆控制	选装
范围, m / ft.	最远 300 / 984
遥控器尺寸 (高 x 宽 x 深), mm / in.	190 x 280 x 195 / 7.5 x 11.1 x 7.7
重量, 遥控器 (含电池), kg / lb	1.6 / 3.5
遥控器防护等级	IP67
工作温度, °C / °F	-20-60 / -4-140
存放温度 (含电池), °C/°F	不到 1 个月: -20-50 / 4-122 不到 3 个月: -20-40 / 4-104 不到 1 年: -20-20 / 4-68
存放温度 (不含电池), °C/°F	-40-85 / -40-185
充电温度, °C / °F	10-45 / 50-113
电池充电器尺寸 (高 x 宽 x 深), mm / in.	47 x 97 x 185 / 1.8 x 3.8 x 7.3
电池充电器重量, kg / lb	0.214 / 0.47
电池充电器防护等级	IP21

¹⁴ 此部分仅适用于具有嵌入式互联功能的产品。

¹⁵ 13dBm, 适用于不接受 20dBm 的市场。

电池充电器电源	12/24 VDC。110 - 240 VAC
---------	-------------------------

嵌入式互联

BLE 技术无线电频谱	
钻具使用的频段, GHz	2.402 - 2.480
射频最大传输功率, dBm/mW	4 / 2.5

声压级

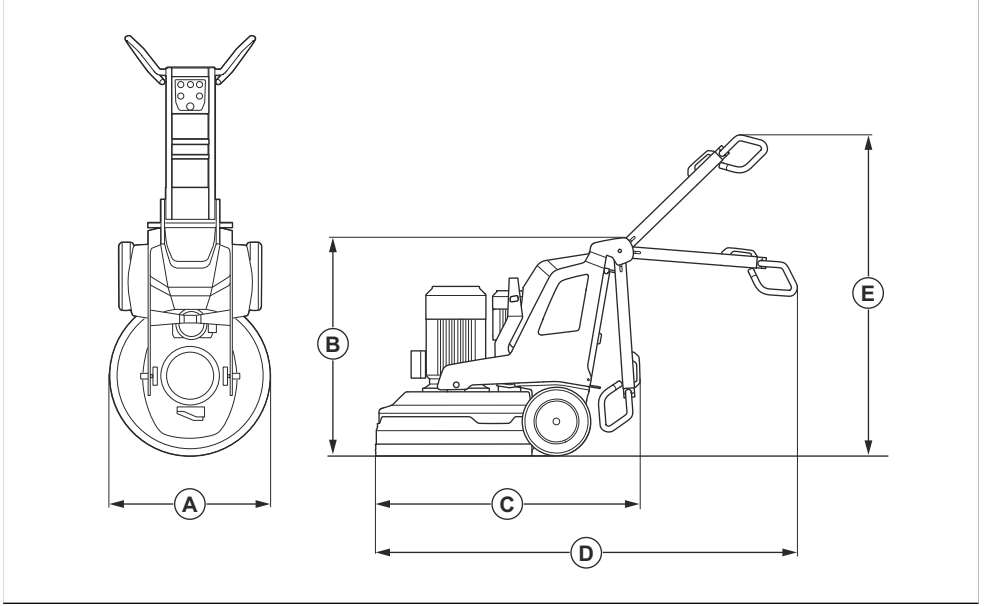
	PG 6 DR, PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 8 DR	PG 8 XR
噪音排放 ¹⁶				
声功率级 (测量值), L_W (dB(A))	93.7	93.7	95.4	95.4
声压级 ¹⁷				
操作员耳旁的声压级, L_p (dB(A))	77.9	77.9	78.7	78.7
振级 ¹⁸				
右侧手柄, m/s^2	2.2	2.2	1.7	1.7
左侧手柄, m/s^2	2.1	2.1	1.5	1.5

¹⁶ 环境噪音排放依据 EN 60335-2-72 标准测量, 以声功率表示。预计的测量不确定度为 2.5 dB(A)。

¹⁷ 声压级符合 EN 60335-2-72 标准。预计的测量不确定度为 4 dB(A)。

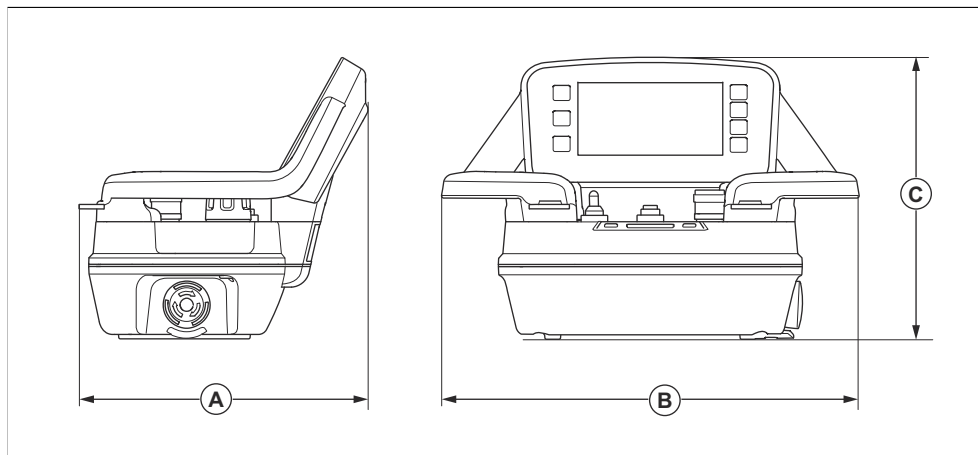
¹⁸ 振级按照 EN 60335-1 和 EN 60335-2-72 进行测量。振级的报告数据中具有一个 $1 m/s^2$ 的典型统计离差 (标准偏差)。振动值针对手动操作。

产品尺寸



		PG 6 DR, PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 8 DR	PG 8 XR
A	宽度, mm/in	670/26.4	670/26.4	830/32.7	830/32.7
B	最小总高度 (手柄折叠), mm/in.	1150/45.3	1155/45.5	1145/45.1	1155/45.5
C	最小总长度 (手柄折叠), mm/in.	1300/51.2	1320/52	1550/61	1410/55.5
D	最大总长度 (手柄伸出), mm/in.	2065/81.3	2077/81.8	2215/87.2	2165/85.2
E	最大总高度 (手柄伸出), mm/in.	1755/69.1	1715/67.5	1700/66.9	1715/67.5

产品尺寸 - 遥控器



尺寸, mm / in.

A	190 / 7.5	B	280 / 11	C	195 / 7.7
----------	-----------	----------	----------	----------	-----------

一致性声明

欧盟一致性声明

我们 (Husqvarna AB , SE-561 82 Huskvarna , Sweden , 电话 : +46-36-146500) 谨此声明 , 对本产品负有唯一的责任 :

描述	地面研磨机
品牌	HUSQVARNA
类型/型号	PG 6 DR, PG 6 XR, PG 8 DR, PG 8 XR
标识	2024 及以后的序列号

完全符合以下欧盟指令和法规的要求 :

指令/法规	描述
2006/42/EC	"关于机械"
2014/53/EU	"关于无线电设备"
2011/65/EU	"关于限制有害物质"

并适用以下标准和/或技术规格 ;

EN ISO 12100:2010

EN 60335-2-72:2012

EN 61000-3-2:2014

EN IEC 61000-3-2:2019+A1:2021

EN 61000-3-3:2013+A1:2019+ A2:2021

EN 61000-6-2:2005/AC:2005

EN IEC 61000-6-2:2019

EN 61000-6-4:2007+A1:2011

EN IEC 61000-6-4:2019

ETSI EN 300 328 V2.2.2

ETSI EN 301 489-1 V2.2.3

ETSI EN 301 489-17 V3.2.4

Partille, 2024-05-24

Martin Huber

混凝土表面和地面研发总监

Husqvarna AB , Construction 事业部

技术文档负责人



第三方许可证

如有疑问

可书面提供 GPL 和 LGPL 所涵盖的源代码。

在特定许可条款授权您使用源代码的情况下，Husqvarna 富世华将在许可条款范围内根据书面请求提供适用的源代码。请将咨询直接发送至 HUSQVARNA。

ICU 52.1

版权所有 © 1995-2013 年 及其他。保留所有权利。

对于获得本软件及相关文档文件（“本软件”）副本的任何人员，特此免费向其授予无限制处理本软件的许可，包括但不限于使用、复制、修改、合并、发布、分发和/或销售本软件副本的权利，以及允许本软件的接受方这样做的权利，前提是上述版权声明和本许可声明载于本软件的所有副本中，并且上述版权声明和本许可声明均载于支持文档中。

版权所有 © 1991-2013 年 保留所有权利。根据 中的使用条款发布。

对于获得 Unicode 数据文件及任何相关文档（“数据文件”）或 Unicode 软件及任何相关文档（“软件”）的副本的人员，特此免费向其授予无限制处理数据文件或软件的许可，包括但不限于使用、复制、修改、合并、发布、分发和/或销售数据文件或软件副本的权利，以及允许数据文件或软件的接受方这样做的权利，前提是 (a) 上述版权声明和本许可声明随数据文件或软件的所有副本一起出现，(b) 上述版权声明和本许可声明均载于相关文档中，并且 (c) 在每个修改的数据文件中或本软件中以及与数据文件或软件相关的文档中都有明确的声明，表明数据或软件已被修改。

Fontconfig 2.11

版权所有 © 2000 年、2001 年、2002 年、2003 年、2004 年、2006 年、2007 年 Keith Packard

版权所有 © 2005 年 Patrick Lam

版权所有 © 2007 年 Dwayne Bailey 和

版权所有 © 2009 年 Roozbeh Pournader

版权所有 © 2008 年、2009 年、2010 年、2011 年、2012 年、2013 年、2014 年、2015 年、2016 年、2017 年、2018 年、2019 年、2020 年

版权所有 © 2008 年 Danilo Šegan

版权所有 © 2012 年

特此免费授予出于任何目的使用、复制、修改、分发和销售本软件及其文档的许可，前提是上述版权声明载于所有副本中，并且该版权声明和本许可声明均载于支持文档中；如果未事先获得明确的书面许可，不得在与软件分发相关的广告或宣传中使用作者的姓名。作者对本软件的特定适用性不作任何陈述。它按“原样”提供，不作任何明示或暗示保证。

المحتويات

235	النقل والتخزين وطريقة التخلص من المنتج	185	مقدمة
239	البيانات الفنية	196	السلامة
244	بيان التوافق	201	التشغيل
245	المصدر المفتوح	220	الصيانة
		225	استكشاف الأخطاء وإصلاحها

مقدمة

المنتج لتجليخ مواد التغطية مثل الإيبوكسي والغراء. وقد تكون اللمسة النهائية للسطح خشنة أو ناعمة. يمكن استخدام المنتج لتجليخ الجاف والتجليخ الرطب. لا تستخدم المنتج لأداء المهام الأخرى.

يتم استخدام المنتج في استخدامات تجارية من قبل مشغلين محترفين.

وصف المنتج

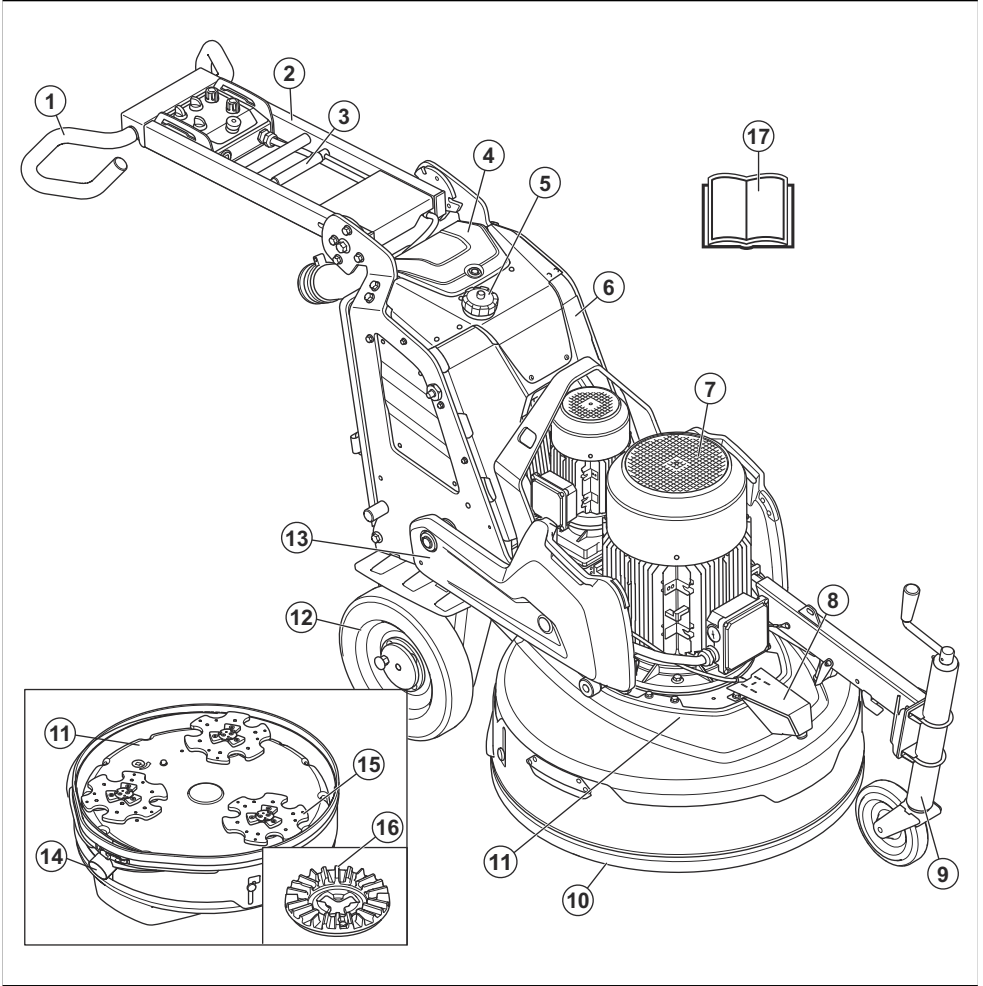
المنتج عبارة عن جلاخة أرضية للأسطح ذات درجات الصلابة المختلفة.

يمكن تشغيل الطرازات بوحدة تحكم عن بُعد.

الغرض من الاستخدام

يُستخدم المنتج لتجليخ أسطح المواد ذات درجات الصلابة المختلفة مثل الحجر الطبيعي وبلاط التيرازو والخرسانة. يمكن أيضاً استخدام

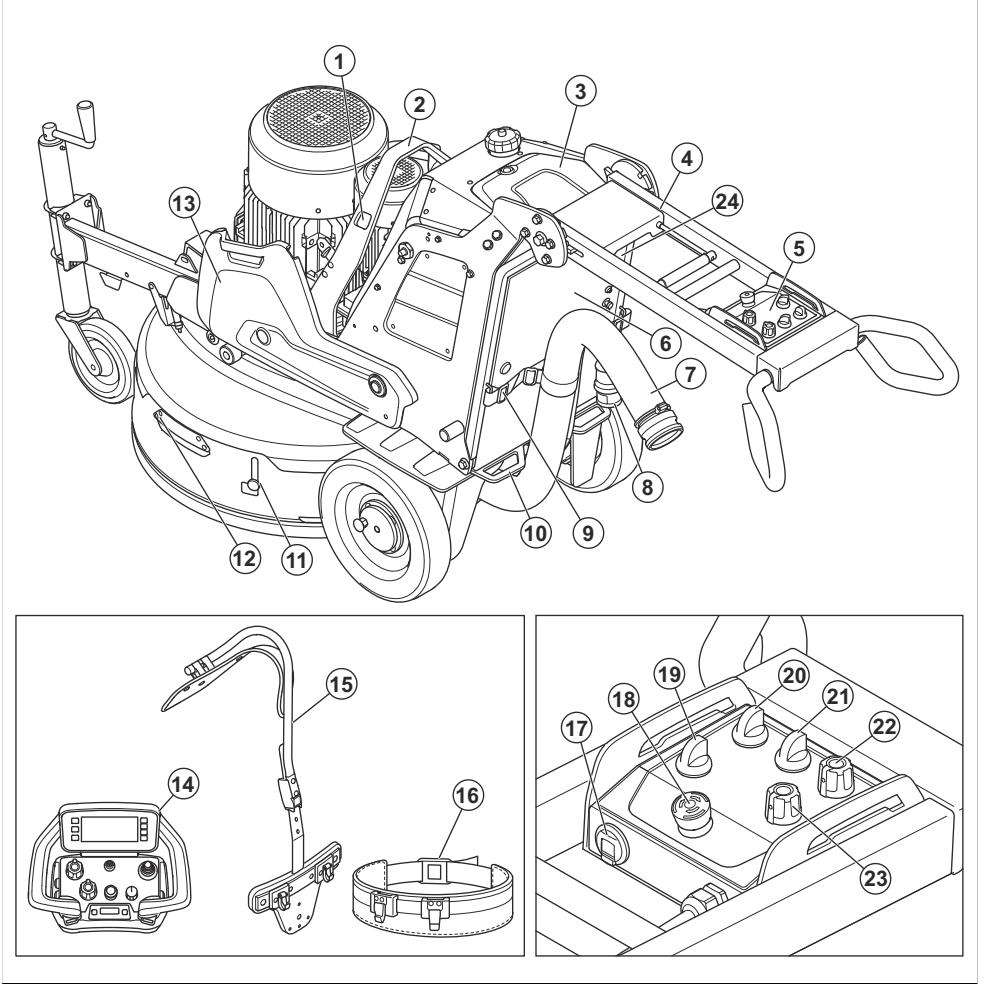
نظرة عامة على المنتج، من الجانب الأيمن



10. الغطاء العائم
11. رأس التخليخ
12. العجلة
13. الأوزان
14. وصلة لوحدة إزالة الغبار
15. قرص التخليخ
16. لوحة الأدوات
17. دليل المشغل

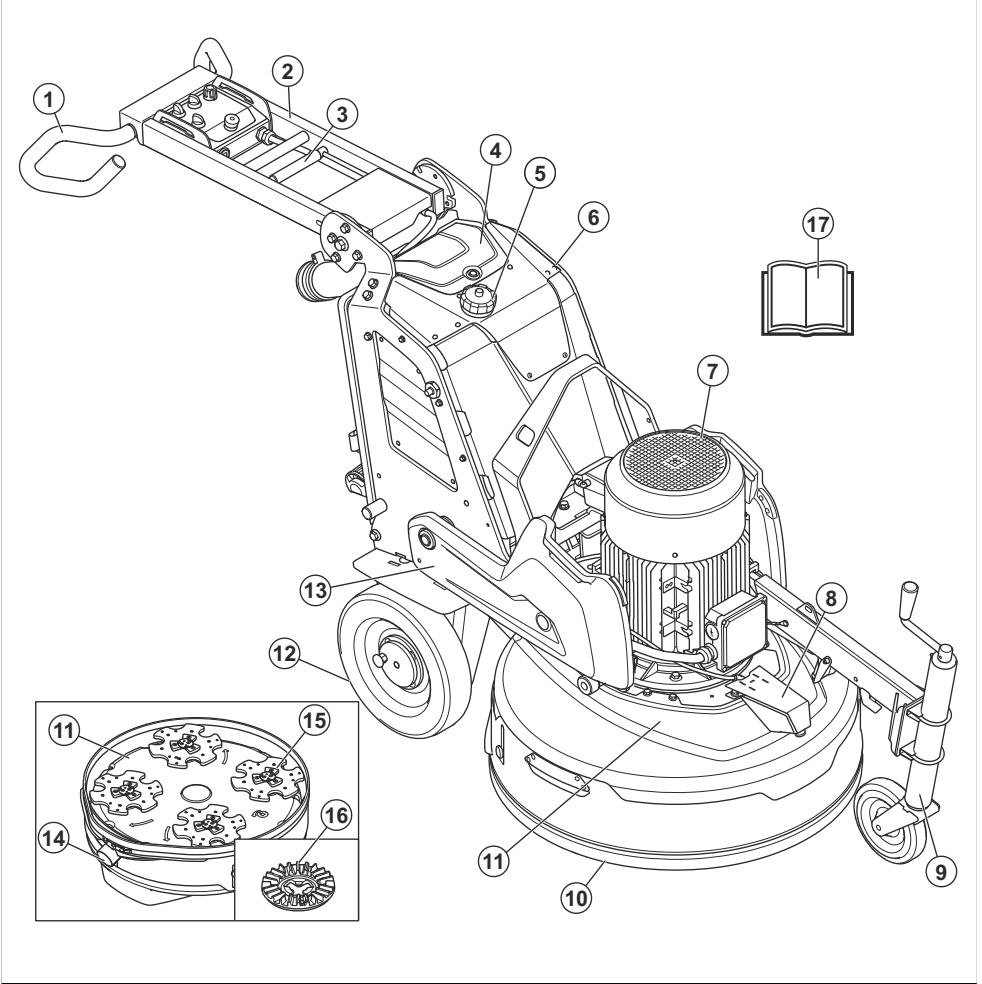
1. المقود
2. المقبض
3. ذراع تثبيت لضبط المقبض
4. غطاء شاحن البطارية
5. خزان المياه
6. الحاوية الكهربائية
7. موتور رأس التخليخ
8. فوهة الضباب
9. عجلة الدعم

نظرة عامة على المنتج، من الجانب الأيسر PG 6 DR, PG 8 DR



- | | |
|--|--|
| 13. الأوزان | 1. فتحات أحزمة الرفع |
| 14. وحدة التحكم عن بُعد | 2. فتحة الرفع |
| 15. حزام وحدة التحكم عن بُعد (ملحق) | 3. غطاء شاحن البطارية |
| 16. سير | 4. حامل وحدة التحكم عن بُعد (ملحق) |
| 17. شاحن USB | 5. لوحة التحكم |
| 18. زر الإيقاف في حالات الطوارئ | 6. موصل شاحن البطارية |
| 19. مفتاح لوحدة التحكم عن بُعد/ التشغيل اليدوي | 7. وصلة وحدة إزالة الغبار |
| 20. مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل | 8. سلك الطاقة |
| 21. مفتاح الإيقاف/التشغيل | 9. جهاز تعليق لخرطوم وحدة إزالة الغبار وسلك الطاقة |
| 22. مقبض لتوجيه الدوران والسرعة، قرص التخليج | 10. نقطة ربط بعروات |
| 23. مقبض لتوجيه الدوران والسرعة، رأس التخليج | 11. قفل نقل للغطاء العائم |
| 24. مفاتيح وظيفة الرذاذ | 12. مقبض الغطاء العائم |

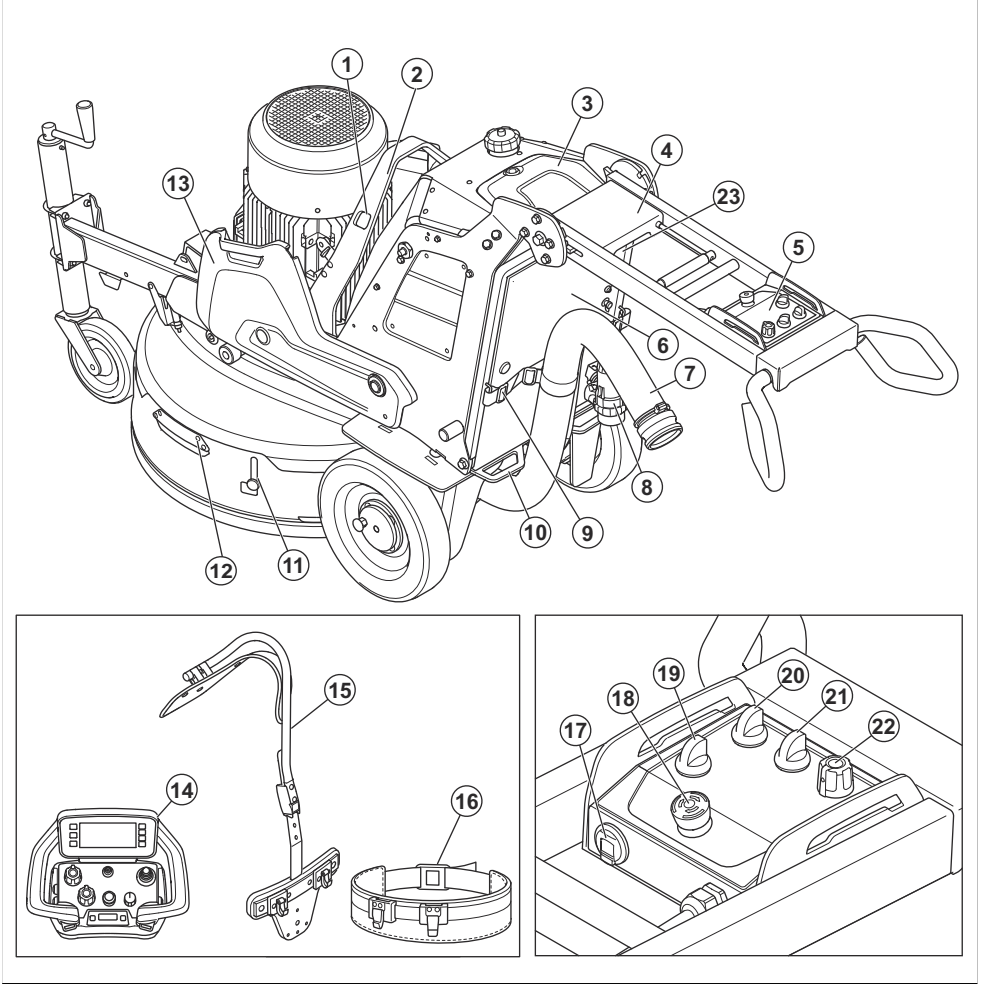
نظرة عامة على المنتج، من الجانب الأيمن



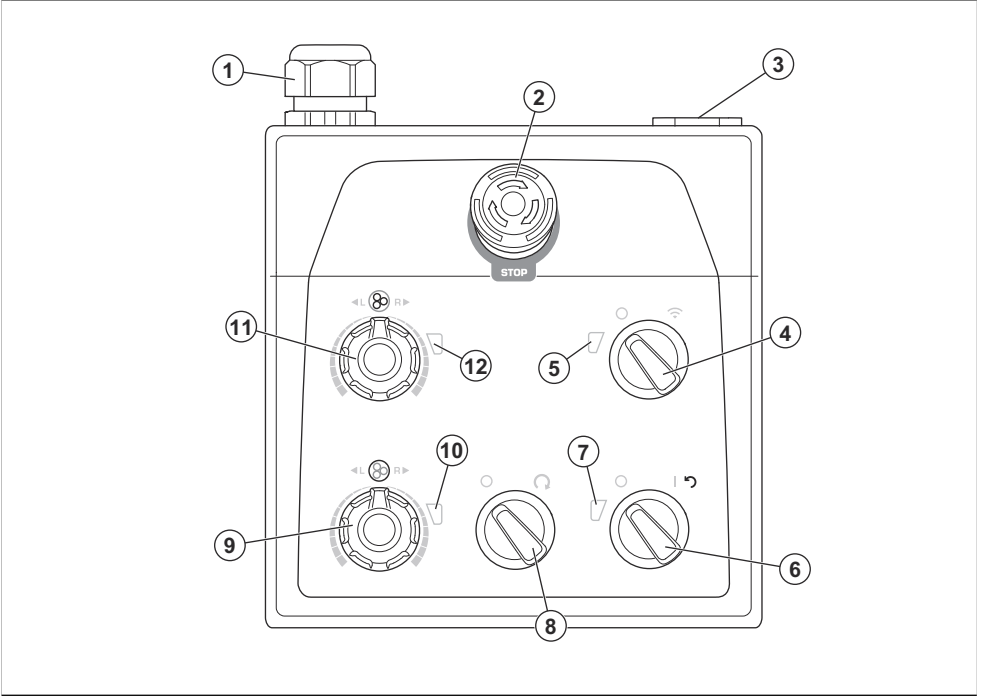
- 10. الغطاء العائم
- 11. رأس التخليج
- 12. العجلة
- 13. الأوزان
- 14. وصلة لوحدة إزالة الغبار
- 15. قرص التخليج
- 16. لوحة الأدوات
- 17. دليل المشغل

- 1. المقود
- 2. المقبض
- 3. ذراع تثبيت لضبط المقبض
- 4. غطاء شاحن البطارية
- 5. خزان المياه
- 6. الحاوية الكهربائية
- 7. موتور رأس التخليج
- 8. فوهة الضباب
- 9. عجلة الدعم

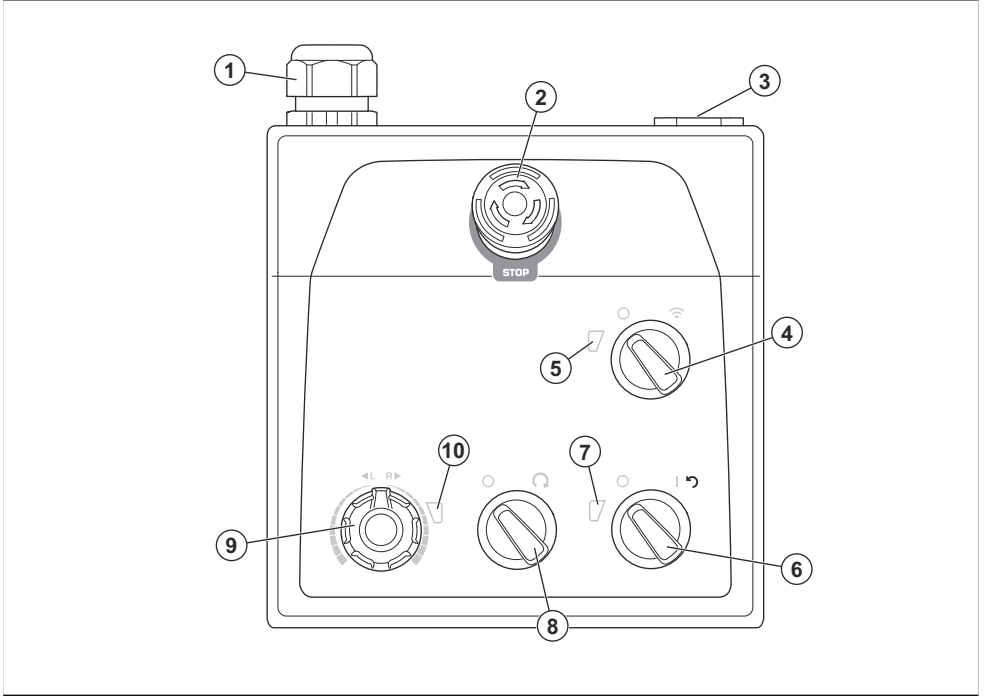
نظرة عامة على المنتج، من الجانب الأيسر PG 6 XR, PG 8 XR



- | | |
|---|--|
| 13. الأوزان | 1. فتحات أحزمة الرفع |
| 14. وحدة التحكم عن بُعد | 2. فتحة الرفع |
| 15. حزام وحدة التحكم عن بُعد (ملحق) | 3. غطاء شاحن البطارية |
| 16. سير | 4. حامل وحدة التحكم عن بُعد (ملحق) |
| 17. شاحن USB | 5. لوحة التحكم |
| 18. زر الإيقاف في حالات الطوارئ | 6. موصل شاحن البطارية |
| 19. مفتاح لوحة التحكم عن بُعد/ التشغيل اليدوي | 7. وصلة وحدة إزالة الغبار |
| 20. مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل | 8. سلك الطاقة |
| 21. مفتاح الإيقاف/التشغيل | 9. جهاز تعليق لخرطوم وحدة إزالة الغبار وسلك الطاقة |
| 22. مقبض لتوجيه الدوران والسرعة لرأس التجليخ وقرص التجليخ | 10. نقطة ربط بعروات |
| 23. مفاتيح وظيفية الرذاذ | 11. قفل نقل للغطاء العائم |
| | 12. مقبض الغطاء العائم |

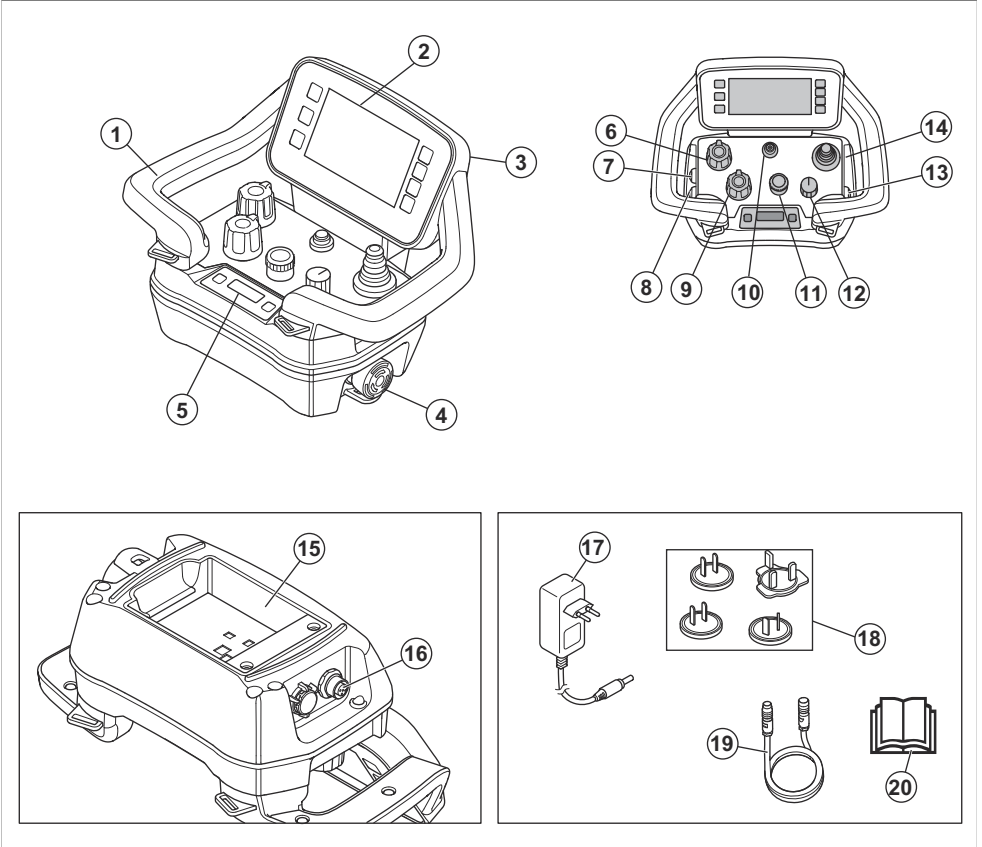


- | | |
|---|---|
| 1. وصلة الكابل | 7. مؤشر للطاقة وحالة شحن بطارية المنتج |
| 2. زر الإيقاف في حالات الطوارئ | 8. مفتاح الإيقاف/التشغيل |
| 3. شاحن USB | 9. مقبض لتوجيه الدوران والسرعة، قرص التجلخ |
| 4. مفتاح لتحديد تشغيل وحدة التحكم عن بُعد أو التشغيل اليدوي | 10. مؤشر لقرص التجلخ |
| 5. مؤشر لوضع وحدة التحكم عن بُعد | 11. مقبض لتوجيه الدوران والسرعة، رأس التجلخ |
| 6. مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل | 12. مؤشر لرأس التجلخ |



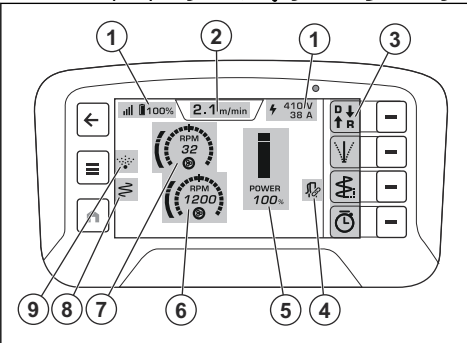
- | | |
|---|--|
| 1. وصلة الكابل | 6. مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل |
| 2. زر الإيقاف في حالات الطوارئ | 7. مؤشر للطاقة وحالة شحن بطارية المنتج |
| 3. شاحن USB | 8. مفتاح الإيقاف/التشغيل |
| 4. مفتاح لتحديد تشغيل وحدة التحكم عن بُعد أو التشغيل اليدوي | 9. مقبض لتوجيه الدوران والسرعة، رأس التجليل وقرص التجليل |
| 5. مؤشر لوضع وحدة التحكم عن بُعد | 10. مؤشر لرأس التجليل وقرص التجليل |

نظرة عامة حول وحدة التحكم عن بُعد



18. قوايس المأخذ لأسواق مختلفة
19. كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) (ملحق)
20. دليل المشغل

نظرة عامة حول شاشة واجهة الإنسان والآلة (HMI)



1. المقبض
2. شاشة واجهة الإنسان والآلة (HMI)
3. موصل لكابل USB
4. زر إيقاف الماكينة
5. شاشة مركز المعلومات
6. مقياس فرق الجهد لسرعة الدوران واتجاهه، رأس التجليخ
7. زر التشغيل/إيقاف التشغيل للضباب
8. زر التشغيل/إيقاف التشغيل للتذبذب
9. مقياس فرق الجهد لسرعة الدوران واتجاهه، قرص التجليخ (لا يُستخدم لـ PG 6 XR و PG 8 XR)
10. زر التشغيل/إيقاف التشغيل لوحدة التحكم عن بُعد
11. المشغل
12. مفتاح الإيقاف/النقل/التجليخ
13. زر التشغيل/إيقاف التشغيل للمكنسة الكهربائية
14. عصا تحكم
15. حامل البطارية
16. موصل كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN)
17. محول تيار متردد/تيار مستمر لشاحن البطارية

يتوافق هذا المنتج مع لوائح المملكة المتحدة المعمول بها.



يتوافق المنتج مع توجيهات الاتحاد الجمركي الأوروبي الآسيوي المعمول بها.

رمز فترة الاستخدام الصديقة للبيئة (EUEP) المتوافقة مع اللائحة الصينية لقيود استخدام المواد الخطيرة (China RoHS)



ملصق انبعاث الضوضاء إلى البيئة وفق توجيهات ولوائح الاتحاد الأوروبي والمملكة المتحدة. تتم الإشارة إلى مستوى طاقة الصوت المضمون البيانات الفنية في الصفحة 239 في الملصق.



ملاحظة: تشير الرموز/الملصقات الأخرى الموجودة على المنتج إلى متطلبات اعتماد خاصة لبعض الأسواق.

الرموز الموجودة على لوحة التحكم ووحدة التحكم عن بعد

الإيقاف في حالة الطوارئ.



تم تفعيل تشغيل وحدة التحكم عن بُعد.



تشغيل المنتج وإعادة ضبطه.



تشغيل رأس التخليخ.



سرعة الدوران واتجاهه، رأس التخليخ.



سرعة الدوران واتجاهه، قرص التخليخ.



الحد الأقصى للسرعة.



بطيء.



1. الشريط العلوي
2. علامة تويب أوضاع التشغيل
3. شريط الإجراءات السريعة
4. أيقونة المكثفة الكهربائية
5. نطاق الطاقة
6. سرعة الدوران، قرص التخليخ (لا يُستخدَم للدفع الفردي)
7. سرعة الدوران، رأس التخليخ
8. أيقونة التذبذب
9. أيقونة الصباب

مؤشرات لون نطاق الطاقة

ثمة 4 ألوان لنطاق الطاقة:

- الرمادي: يمكن ضبط السرعة، لكن المنتج لا يعمل.
- الأخضر: يعمل المنتج بنطاق طاقة أقل من 100%.
- الأصفر: يعمل المنتج بنطاق طاقة يتراوح بين 101% و110%.
- الأحمر: يعمل المنتج بنطاق طاقة يزيد على 111%.

الرموز الموجودة على المنتج

تحذير: من الممكن أن يكون هذا المنتج خطراً وقد يسبب إصابة جسيمة أو الوفاة للمشغل أو الآخرين. كن حذراً واستخدم المنتج بشكل صحيح.



اقرأ الدليل بعناية وتأكد من فهم الإرشادات قبل استخدام المنتج.



استخدم معدات حماية السمع وحماية العين وحماية الجهاز التنفسي. راجع معدات الوقاية الشخصية في الصفحة 197.



يمكن أن يتسبب الغبار في مشكلات صحية. استخدم معدات معتمدة لحماية الجهاز التنفسي. تأكد دائماً من وجود تدفق جيد للهواء.



احرص دائماً على رفع المنتج من فتحة الرفع.



استخدم فتحات أحزمة ربط ذات عروات شد لتثبيت المنتج في مركبة النقل.

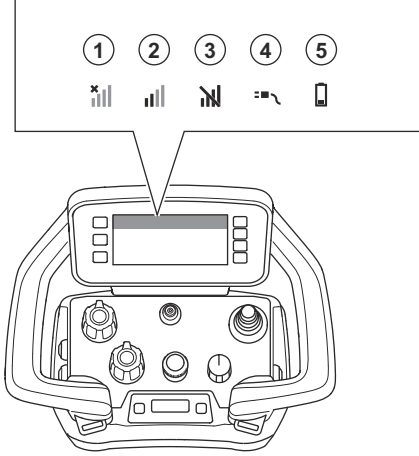


ليس المنتج نفايات منزلية، لذلك احرص على إعادة تدويره في موقع معتمد للتخلص من المعدات الكهربائية والإلكترونية.

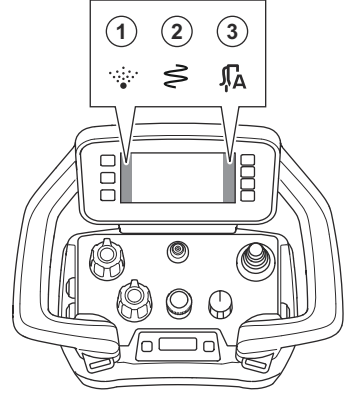


هذا المنتج متوافق مع توجيهات المجموعة الأوروبية المعمول بها.





الموضع	الوظيفة
1	لا توجد إشارة اتصال لاسلكي. لا يوجد اتصال بالمنتج.
2	قوة إشارة الاتصال اللاسلكي.
3	إشارة الاتصال اللاسلكي محجوبة.
4	كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) يصل المنتج بوحدة التحكم عن بُعد.
5	نسبة الشحن. عندما يكون رمز البطارية أصفر، تكون نسبة الشحن 11-20%. وعندما يكون رمز البطارية أحمر، تكون نسبة الشحن أقل من 10%.



الرمز	الوظيفة
1	وظيفة الصاب مشغلة.
2	وظيفة التذبذب مشغلة.
3	المكنسة الكهربائية في الوضع التلقائي.

لاستخدام الوصلة المضمنة

ملاحظة: سيتم تمكين الإرسال اللاسلكي بواسطة Bluetooth® في أول مرة يتم فيها التوصيل بالمآخذ الرئيسي وسيظل قيد التشغيل بعد ذلك.

1. نزل تطبيق Husqvarna Fleet Services لنظام التشغيل iOS أو Android.
2. انتقل إلى <https://fleetservices.husqvarna.com> للحصول على مزيد من المعلومات.

وحدة Bluetooth® منخفضة الطاقة (BLE)

في الأسواق المعتمدة، يحتوي المنتج على وحدة BLE متصلة بنظام Husqvarna Fleet Services™. تجمع وحدة BLE بيانات المنتج التي يتم استخدامها في نظام Husqvarna Fleet Services™ وترسلها، ومن أمثلة هذه البيانات، وقت التشغيل والفواصل الزمنية للصيانة وموقع المنتج.

إعداد الوصلة المضمنة

1. قم بإعداد حساب لنظام Husqvarna Fleet Services™ على موقع الويب / <https://fleetservices.husqvarna.com> signup.
2. قم بتنزيل تطبيق Husqvarna Fleet Services™ على الجهاز المحمول.
3. قم بتوصيل المنتج بمصدر طاقة لتشغيل وحدة BLE.
4. أضف المنتج إلى حسابك. استخدم تطبيق Husqvarna Fleet Services™.

الضرب الملحق بالمنتج

نحن غير مسؤولين عن الأضرار التي تلحق بمنتجاتنا في الحالات التالية:

- إصلاح المنتج بطريقة خاطئة.
- إصلاح المنتج باستخدام أجزاء ليست من إنتاج الشركة المصنعة أو غير معتمدة منها.
- استخدام المنتج مع ملحق ليس من إنتاج الشركة المصنعة أو غير معتمد منها.
- عدم إصلاح المنتج في مركز خدمة معتمد أو بواسطة جهة معتمدة.

Husqvarna Fleet Services™

Husqvarna Fleet Services™ عبارة عن حل سحابي يوفر للمشغل نظرة عامة على جميع المنتجات المتصلة. يحتوي هذا المنتج على مستشعر Husqvarna Fleet Services™ مع تقنية Bluetooth® منخفضة الطاقة (BLE). ويجمع مستشعر Husqvarna Fleet Services™ بيانات المنتج وينتج لك الاتصال بنظام Husqvarna Fleet Services™. وسجل نظام Husqvarna Fleet Services™ بيانات مثل وقت التشغيل والفواصل الزمنية للصيانة وموقع المنتج. تعمل تقنية BLE عند النطاق 2.4835-2.400 جهازت.

لمزيد من المعلومات حول Husqvarna Fleet Services™، قم بتنزيل تطبيق Husqvarna Fleet Services™ أو تحدث إلى ممثل Husqvarna لديك.

ملاحظة: يجب أن يكون الجهاز المحمول الممكن لنظام Fleet قريباً من المنتج للاتصال به.

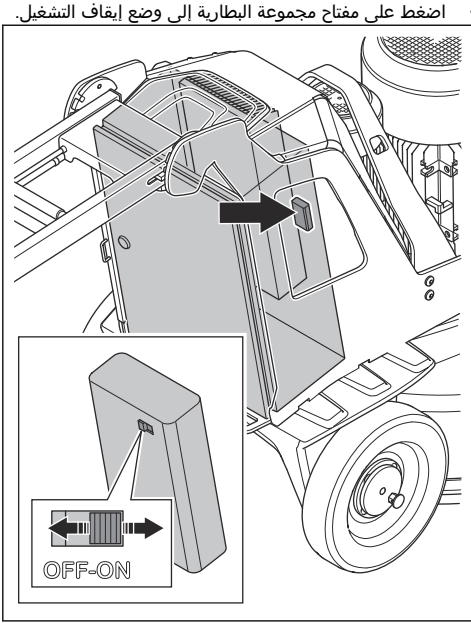
ملاحظة: يتم تمكين الإرسال اللاسلكي عبر Bluetooth® عند أول اتصال بمصدر الطاقة، وبظل قيد التشغيل بعد ذلك.

تحذير: الفولطية عالية. ثمة أجزاء غير محمية في وحدة الطاقة. افصل قابس الطاقة دائماً قبل فتح باب الصندوق الكهربائي.



وضع المنتج في وضع الطيران

عندما يكون المنتج في وضع الطيران، تتوقف وحدة BLE عن إرسال بيانات المنتج.



السلامة

تعريفات السلامة

تُستخدم التحذيرات والتنبيهات والملاحظات للإشارة إلى أجزاء مهمة للغاية من الدليل.

تحذير: يُستخدم إذا ثمة احتمال تعرّض المشغل أو المارة للإصابة أو الوفاة إذا لم يتم اتباع الإرشادات الواردة في الدليل.



تنبيه: يُستخدم إذا ثمة احتمال تلف المنتج أو المواد الأخرى أو المنطقة المجاورة إذا لم يتم اتباع الإرشادات الواردة في الدليل.



ملاحظة: تُستخدم لإعطاء المزيد من المعلومات اللازمة في حالة معينة.

إرشادات السلامة العامة

تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.



إن هذا المنتج عبارة عن أداة خطيرة إذا لم تُؤخذ الحذر أو إذا كنت تستخدمه بشكل غير صحيح. يمكن أن يتسبب المنتج في تعرّض المشغل أو الآخرين لإصابات جسيمة، أو قد يصل الأمر إلى الوفاة. قبل استخدام المنتج، يجب عليك قراءة محتويات دليل المشغل هذا وفهمها.

• اضغط على مفتاح مجموعة البطارية إلى وضع إيقاف التشغيل.

- هذا المنتج غير مخصّص ليستخدمه أشخاص (بما في ذلك الأطفال) ذوو قدرات بدنية أو حسية أو عقلية منخفضة أو يفقرون إلى الخبرة والمعرفة.
- احتفظ بكل التحذيرات والإرشادات.
- امثل لكل القوانين واللوائح المعمول بها.
- يجب على المشغلّ وجهة عمله معرفة المخاطر التي تنشأ في أثناء تشغيل المنتج وتجنّبها.
- لا تسمح لشخص بتشغيل المنتج ما لم يقرأ محتويات دليل المشغلّ وفهمها.
- تجنّب تشغيل المنتج ما لم تتلقّ تدريباً قبل الاستخدام. تأكد من تلقى جميع المشغلين التدريب.
- لا تسمح للأطفال بتشغيل المنتج.
- لا تسمح إلا للأشخاص المعتمدين بتشغيل المنتج.
- يتحمل المشغلّ مسؤولية الحوادث التي تحدث للأشخاص الآخرين أو ممتلكاتهم.
- لا تستخدم المنتج إذا كنت تشعر بالتعب أو إذا كنت مريضاً أو تحت تأثير الكحول أو المخدرات أو الأدوية.
- احرص دوماً على توجّي الحذر واستخدام المنطق السليم.
- يولد هذا المنتج مجالاً كهرومغناطيسياً أثناء تشغيله. وقد يتداخل هذا المجال، في بعض الظروف، مع الأجهزة الطبية المزروعة النشطة أو الكامنة. للحد من خطر التعرض لإصابات خطيرة أو الوفاة، نوصي الأشخاص الذين زرعت فيهم غرسات طبية بالتحدث إلى طبيههم والشركة المصنعة للغرسات الطبية قبل تشغيل هذا المنتج.
- حافظ على نظافة المنتج. وتأكد من أنك تستطيع قراءة اللافئات والملصقات بوضوح.
- لا تستخدم المنتج إذا كان متضرراً.
- لا تجر تعديلات على هذا المنتج.

- لا تقم بتشغيل المنتج إذا كان من المحتمل أن يكون أشخاص آخرون قد قاموا بإجراء تعديلات عليه.

إرشادات السلامة المتعلقة بالتشغيل

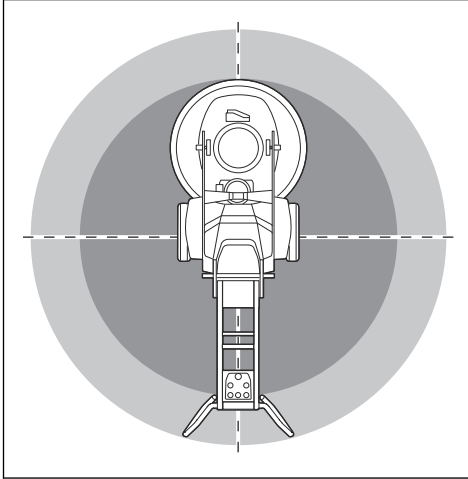


تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.

- استخدم دائماً معدات الوقاية الشخصية المناسبة عند تشغيل المنتج. يبد أن معدات الوقاية الشخصية لا تقضي على خطورة الإصابة، لكنها تقلل من درجة الإصابة في حالة وقوع حادث. دع الوكيل يساعدك في اختيار المعدات المناسبة.
- استخدم معدات معتمدة لحماية العين أثناء تشغيل المنتج.
- لا تستخدم ملابس فضفاضة وثقيلة وغير مناسبة. استخدم الملابس التي تتيح لك التحرك بحرية.
- استخدم قفازات واقية معتمدة تمكّنك من الإمساك بإحكام.
- استخدم قفازات واقية من المطاط تقي من تهيج الجلد الناتج عن الخرسانة الرطبة.
- استخدم خوذة واقية معتمدة.
- استخدم دائماً معدات معتمدة لحماية السمع أثناء تشغيل المنتج. قد يؤدي الضجيج لفترة طويلة إلى فقدان السمع نتيجة الضجيج.
- ينتج عن المنتج غبار وأبخرة تتضمن مواد كيميائية خطيرة.
- استخدم معدات معتمدة لحماية النفس.
- استخدم أحذية بأغطية فولاذية لأصابع القدم ونعل غير منزلقة.
- تأكد من وجود طقم الإسعافات الأولية بالقرب منك.
- يمكن أن يحدث الشرر عند تشغيل المنتج. تأكد من وجود مطفأة حريق بالقرب منك.

السلامة في منطقة العمل

- في أثناء التشغيل، أبعد المارة عن المنطقة الموضحة في الرسم التوضيحي أدناه. ويجب أن يتوخى المشغل الحذر جيداً في هذه المنطقة خلال التشغيل.



- تأكد من وجود الأشخاص المصرح لهم فقط في منطقة العمل.
- لا تستخدم المنتج في الضباب أو المطر أو الريح القوية أو الطقس البارد، أو عند خطر حدوث برق أو غير ذلك من حالات الطقس. فقد يؤثر استخدام المنتج في الطقس السيئ أو في المواقع الرطبة تأثيراً سلبياً في قدرتك على الانتباه. ويمكن أن يؤدي الطقس السيئ إلى ظروف عمل خطيرة.
- إبّحت عن الأشخاص والأشياء والموافق التي يمكن أن تحول دون التشغيل الآمن للمنتج.
- يمكنك تشغيل المنتج باستخدام وحدة تحكم عن بُعد لمسافات طويلة. لكن لا تشغّل المنتج إلا إذا كان بإمكانك مراقبة المنتج ومنطقة الخطر الخاصة به بوضوح. طوق منطقة العمل لمنع إصابة المارة.

- استخدم معدات الوقاية الشخصية. راجع معدات الوقاية الشخصية في الصفحة 197.
- لا تتعد عن المنتج عندما يكون الموتور قيد التشغيل.
- افصل دائماً سلك الطاقة قبل الابتعاد عن المنتج.
- لا تسحب خرطوم وحدة إزالة الغبار حيث يمكن أن يسقط المنتج ويتسبب في حدوث إصابة أو تلف.
- يجب أن يلمس رأس التخليخ السطح عند بدء تشغيل المنتج. وهذا لا ينطبق عند إجراء فحص لمفتاح التشغيل/الإيقاف التشغيل.
- لا تبدأ تشغيل المنتج من دون تركيب طوق الغبار. حيث يجب إحكام إغلاق طوق الغبار تماماً بين المنتج والأرضية.
- أبعد قدميك عن كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) وسلك الطاقة للحد من خطر تعرضك للسقوط.
- ابتعد عن المناطق التي يمكن أن يتسبب فيها المنتج في حدوث إصابة. حيث يمكن أن يغير المنتج موضعه بسرعة ويصطدم بك.
- إذا كان المنتج لا يعمل بشكل صحيح، فإوقف تشغيل المواتير. تأكد من عدم تعلق الملابس والشعر الطويل والمجوهرات بالأجزاء المتحركة.
- تأكد من وجودك في وضع آمن ومستقر في أثناء التشغيل.
- لا تقم بتشغيل المنتج إلا إذا كنت تستطيع الحصول على المساعدة في حالة وقوع حادث.
- إذا حدث اهتزازات في المنتج أو كان مستوى الضوضاء الصادر عن المنتج عالياً بشكل غير عادي، فإوقف تشغيل المنتج فوراً. افحص المنتج بحثاً عن أي تلفيات. أصلح التلفيات أو استعن بوكيل خدمة معتمد للقيام بأعمال الإصلاح.
- يمكن أن يتسبب التعرض المفرط للاهتزاز في الإضرار بالدورة الدموية أو تلف الأعصاب لدى الأشخاص الذين يعانون من قصور في الدورة الدموية. يرجى الحصول على مساعدة طبية إذا كنت تعاني من أعراض التعرض المفرط للاهتزاز. وتشمل هذه الأعراض الخدر وفقدان الإحساس والشعور بوخز خفيف والوخز والألم وفقدان القوة وحدوث تغيرات في لون البشرة أو حالتها. وعادة ما تظهر هذه الأعراض في الأصابع أو اليدين أو الرسغين.
- لا تقم بإيقاف المنتج على منحدر. وإذا كان من الضروري إيقاف المنتج على منحدر، فتأكد من عدم إمكانية تحركه أو سقوطه. فئمة خطر الحطرت إصابة وتلف.
- توخّ الحذر الشديد في أثناء التشغيل على المنحدرات. المنتج ثقيل، ويمكن أن يسبب إصابة خطيرة في حال سقوطه.
- لا تحرك المنتج على المنحدرات شديدة الانحدار. انظر إلى لوحة التصنيف الموجودة على المنتج للحصول على معلومات حول زاوية الميل القصوى.
- لا تستخدم سوى الملحقات المعتمدة دائماً. تحدث إلى الوكيل الخاص بك للحصول على مزيد من المعلومات.

معدات الوقاية الشخصية



تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.

- أبق منطقة العمل مضاعة بدرجة كافية.
- لا تستخدم المنتج في المناطق التي يمكن أن تتدلع فيها حرائق أو تحدث بها انفجارات.

السلامة الكهربائية



تحذير: يوجد دائماً خطر التعرض للصدمة من المنتجات الكهربائية. تجنّب استخدام المنتج في الأحوال الجوية السيئة. لا تلمس مانعات الصواعق والأجسام المعدنية. احرص دائماً على استخدام المنتج وفق الإرشادات الموضحة في دليل المشغل هذا لتجنب التعرض للإصابة.



تحذير: استخدم دائماً مصدر طاقة مزود بقواطع التيار المتبقي (RCD). يقلل قاطع التيار المتبقي خطر التعرض لصدمة كهربائية.



تحذير: الفولطية عالية. ثمة أجزاء غير محمية في وحدة الطاقة. أفضل قايس الطاقة دائماً قبل فتح باب الصندوق الكهربائي.



تنبيه: يجب أن يكون الإمداد بالطاقة من المنتج أو المولّد كافياً وثابتاً للتأكد من أن المحرك يعمل من دون مشكلات. يؤدي الجهد غير الصحيح إلى زيادة استهلاك الطاقة ودرجة حرارة الموتور حتى يتم فتح دائرة السلامة. يجب أن يتوافق بُعد سلك الطاقة مع اللوائح الوطنية والمحلية. يجب أن يتوافق بُعد المقبس الرئيسي مع شدة تيار المقبس الكهربائي وكابل تمديد المنتج.

إذا كان مصدر التيار الرئيسي لديه مقاومة أعلى للنظام، فقد يحدث انخفاض قصير في الجهد عند بدء تشغيل المنتج. قد يؤثر هذا في تشغيل المنتجات الأخرى، مثل تذبذب الأضواء.

- تأكد من أن جهد الطاقة والمصهر والمصدر الرئيسي هو نفسه الموضح على لوحة القيم المقدرة الخاصة بالمنتج.
- احرص دائماً على إيقاف تشغيل المنتج قبل فصل قايس الطاقة.
- تجنّب استخدام المنتج إذا كان سلك الطاقة أو قايس الطاقة تالفاً. وقم بتسليمه إلى مركز خدمة معتمد للإصلاح. قد يتسبب سلك الطاقة التالف في التعرض لإصابة خطيرة أو الوفاة.
- استخدم سلك الطاقة بشكل صحيح. تجنّب استخدام سلك الطاقة لتحريك المنتج أو سحبه أو فصله عن الطاقة. اسحب قايس الطاقة من المآخذ عند فصل سلك الطاقة، وتجنّب سحب السلك الكهربائي.
- تجنّب تشغيل المنتج في منطقة توجد بها مياه عميقة تعرّض معدات المنتج لليل. حيث يمكن أن تلف المعدات ويصبح المنتج مكهرباً ومن ثم يتسبب في حدوث إصابة.
- احرص على عدم دخول رطوبة إلى المنتج أكثر من المياه التي يوفرها نظام المياه. أبق المنتج بعيداً عن المطر. تزيد المياه التي تدخل إلى المنتج من خطر التعرض لصدمة كهربائية.
- أفضل سلك الطاقة دائماً قبل توصيل وصلة كابل الموتور وحماية المكونات الكهربائية أو فصلها.
- لا توجّه فوهة صباب المنتج نحو الكابلات الكهربائية أو المكونات الكهربائية.

كابلات التمديد

- استخدم كابلات التمديد المعتمدة فقط وبالطول الكافي.
- يجب أن تكون القيمة المقدّرة لكابل التمديد مساوية للقيمة الموضحة على لوحة تقدير المنتج أو أعلى منها.
- استخدم كابلات التمديد المورّضة.
- عندما تُشغّل المنتج في مكان خارجي، استخدم كابل تمديد يناسب التشغيل في الأماكن الخارجية. يقلل هذا من خطر التعرض لصدمة كهربائية.
- احرص على أن تكون الوصلة إلى كابل التمديد جافة وبعيدة عن الأرض.
- حافظ على كابل التمديد بعيداً عن الحرارة والزيت والحواف الحادة والأجزاء المتحركة. حيث يزيد الكابل التالف من خطر التعرض لصدمة كهربائية.
- تأكد من أن كابل التمديد في حالة جيدة وغير تالف.
- لا تستخدم كابل التمديد وهو مفلوف. حيث يمكن أن يتسبب ذلك في أن يصبح كابل التمديد ساخناً جداً.
- تأكد من وجود كابل التمديد خلفك وخلف المنتج عند استخدام المنتج. فذلك يحمي كابل التمديد من التلف.

إرشادات المنتج المورّض



تحذير: قد يؤدي التوصيل غير الصحيح إلى حدوث صدمة كهربائية. استشر كهربائياً معتمداً إذا لم تكن متأكدًا من تاربيض مآخذ التيار الرئيسي بشكل صحيح. لا تقوم بإجراء تعديلات على قايس الطاقة من شأنها أن تُغيّر مواصفات التصنيع. إذا كان قايس الطاقة أو سلك الطاقة تالفاً أو يلزم استبداله، فاستشر وكيل خدمة Husqvarna الذي تتعامل معه. والترم بالقوانين واللوائح المحلية.

إذا لم تفهم إرشادات المنتج المورّض بالكامل، فاستشر كهربائياً معتمداً.

استخدم فقط كابلات تمديد خارجية موزّضة ذات مقابض تاربيض ومنفذ تاربيض يقبل قايس الطاقة الخاص بالمنتج.

المنتج مزود بسلك طاقة وقايس طاقة موزّضين. احرص دائماً على توصيل المنتج بمآخذ تيار رئيسي موزّض. يقلل هذا من خطر التعرض لصدمة كهربائية.

وتجنّب استخدام مهابيات كهربائية مع المنتج.

سلامة البطارية



تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.

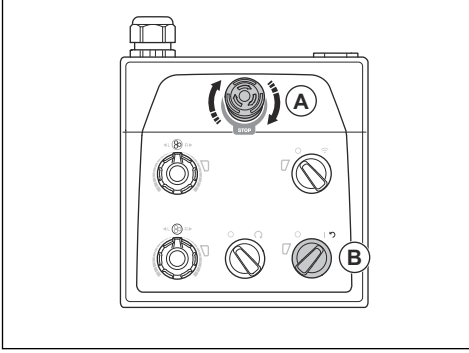
- لا تستخدم إ بطاريات التي نوصي بها للمنتج الخاص بك.
- لا تستخدم سوى البطاريات الأصلية في هذا المنتج. فثمة خطر لحدوث انفجار إذا تم استبدال البطاريات ببطارية أخرى من نوع غير مناسب. تحدث إلى الوكيل الخاص بك للحصول على مزيد من المعلومات.
- استخدم بطاريات القابلة لإعادة الشحن كمصدر طاقة لمنتجات Husqvarna ذات الصلة فقط. ولمنع وقوع إصابات، لا تستخدم البطارية كمصدر طاقة لأجهزة أخرى.
- خطر التعرض لصدمة كهربائية. لا تقم بتوصيل أطراف البطارية بمفاتيح أو براغي أو أي معادن أخرى. فقد يتسبب هذا في حدوث قصر في الدائرة في البطارية.

تنبيه: لا تستخدم زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم لإيقاف تشغيل المنتج.



لفحص زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم

1. أدر زر الإيقاف في حالات الطوارئ (A) الموجود على لوحة التحكم في اتجاه عقارب الساعة للتأكد من فصل زر الإيقاف في حالات الطوارئ.



2. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل (B) الموجود على لوحة التحكم إلى موضع السهم لبدء تشغيل الموتور. حيث بضئء مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل.

3. اضغط على زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم.

4. تأكد من انطفاء مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل.

5. أدر زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم في اتجاه عقارب الساعة لفصله.

- إذا حدث تسرب من البطارية، فلا تدع السائل يلامس جسمك أو عينيك. إذا لامست السائل، فقم بتنظيف المنطقة بكمية كبيرة من الماء واحصل على مساعدة طبية.
- لا تستخدم البطاريات غير القابلة لإعادة الشحن.
- تجنب إجراء تعديلات على البطارية.
- لا تضع أي أجسام في فتحات التهوية الخاصة بالبطارية.
- احتفظ بالبطارية بعيداً عن ضوء الشمس أو الحرارة أو اللهب المكشوف. يمكن أن تتسبب البطارية بحدوث انفجار وحروق أو حروق كيميائية.
- احتفظ بالبطارية بعيداً عن المطر والأجواء الرطبة.
- احتفظ بالبطارية بعيداً عن الموجات الدقيقة والضغط العالي.
- لا تحاول فك البطارية أو كسرها.
- استخدم البطارية في درجات حرارة تتراوح بين -10 درجات مئوية/14 درجة فهرنهايت و40 درجة مئوية/104 درجات فهرنهايت.
- لا تنظف البطارية بالماء. راجع إجراءات تنظيف البطارية وشاحن البطارية في الصفحة 222.
- لا تستخدم بطارية تالفة أو لا تعمل بشكل صحيح.
- أبق البطاريات في مكان بعيد عن الأجسام المعدنية مثل المسامير أو البراغي أو المجوهرات.
- أبق البطارية في مكان بعيد عن متناول الأطفال.

أجهزة السلامة الموجودة على المنتج

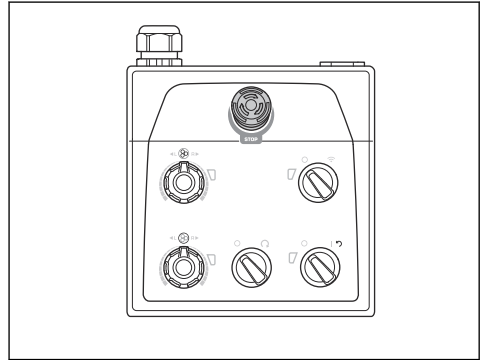
تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.



- لا تستخدم منتجاً تكون أجهزة السلامة فيه تالفة أو لا تعمل بشكل صحيح.
- افحص أجهزة السلامة بانتظام. إذا كانت أجهزة السلامة تالفة أو لا تعمل بشكل صحيح، فتحدث إلى وكيل خدمة Husqvarna لديك.
- تجنب إجراء تعديلات على أجهزة السلامة.

زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم

يستخدم زر الإيقاف في حالات الطوارئ لإيقاف الموتور بسرعة. ويعمل زر الإيقاف في حالات الطوارئ على إيقاف مصدر إمداد الطاقة الرئيسي.



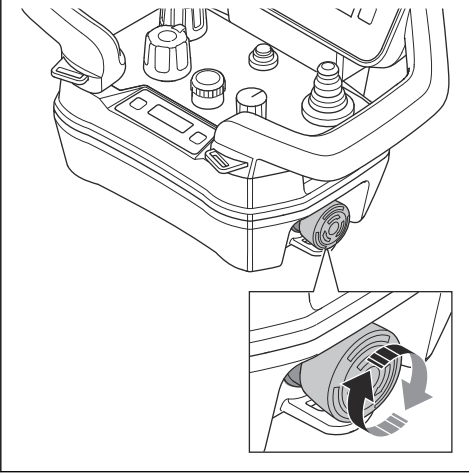
زر إيقاف الماكينة لوحدة التحكم عن بُعد

يُستخدم زر إيقاف الماكينة لإيقاف الأداة الكهربائية بسرعة.

يعمل زر إيقاف الماكينة على تقليل سرعة الأداة الكهربائية المتصلة. كما أن زر إيقاف الماكينة يفصل الأداة الكهربائية عن مصدر الطاقة.

لا يمكن استخدام زر إيقاف الماكينة عند تشغيل الأداة الكهربائية يدوياً.

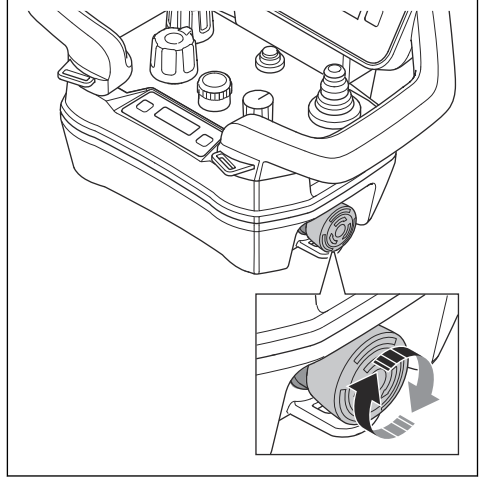
2. أدر زر إيقاف الماكينة الموجود في وحدة التحكم عن بُعد باتجاه عقارب الساعة للتأكد من إلغاء تعشيق زر إيقاف الماكينة.



3. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل الموجود على لوحة التحكم إلى 1 لبدء تشغيل الموتور. حيث يضيء مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل.

4. أدر مفتاح وحدة التحكم عن بُعد/التشغيل اليدوي الموجود على لوحة التحكم باتجاه عقارب الساعة لتشغيل وحدة التحكم عن بُعد. يومض مصباح LED المجاور لمفتاح وحدة التحكم عن بُعد/التشغيل اليدوي.

5. اضغط على زر التشغيل/إيقاف التشغيل الموجود على وحدة التحكم عن بُعد. يتم تشغيل وحدة التحكم عن بُعد عند تشغيل الشاشة.

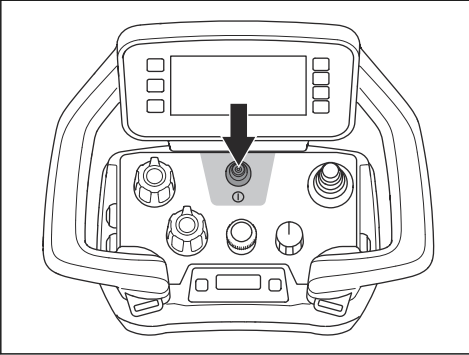


تنبيه: لا تستخدم زر إيقاف الماكينة الموجود في وحدة التحكم عن بُعد لإيقاف تشغيل الأداة الكهربائية.



لفحص زر إيقاف الماكينة الموجود في وحدة التحكم عن بُعد

1. أدر زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم في اتجاه عقارب الساعة للتأكد من فصل زر الإيقاف في حالات الطوارئ.



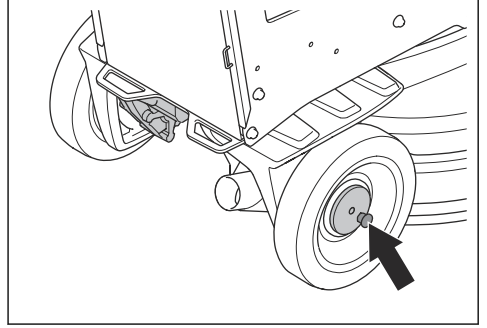
6. اضغط على زر إيقاف الماكينة الموجود في وحدة التحكم عن بُعد.

7. تأكد من توقف المحرك.

8. أدر زر إيقاف الماكينة الموجود على وحدة التحكم عن بُعد باتجاه عقارب الساعة لفصله.

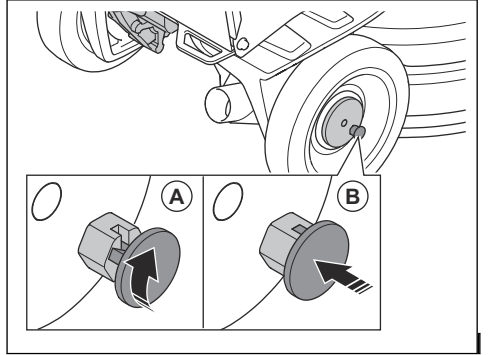
دبابيس قفل العجلات

تعمل دبابيس القفل على تثبيت العجلات بالموتور عند تشغيل المنتج بوحدة التحكم عن بعد.



لفحص دبابيس قفل العجلات

1. تأكد من عدم تعشيق دبابيس القفل.
2. ادفع المنتج برفق إلى الأمام واشعر بالمقاومة.
3. أدر دبابيس القفل (A) حتى يحاذي دبوس القفل الحز. قم بذلك على العجلة اليسرى واليمنى.



4. شغّل المنتج. تنتقل دبابيس القفل إلى وضع القفل (B) وتثبت مواشير العجلات.
5. ادفع المنتج برفق إلى الأمام واشعر بالمقاومة. إذا تم تعشيق دبابيس القفل بشكل صحيح، فستكون هناك مقاومة أكبر مما كانت عليه عند عدم تعشيق دبابيس القفل.

ملاحظة: لتشغيل وحدة التحكم عن بعد، تظهر رسالة خطأ على شاشة وحدة التحكم عن بعد إذا لم يتم تعشيق دبابيس القفل بشكل صحيح.

6. لإلغاء تعشيق دبابيس القفل، اسحب دبابيس القفل بشكل مستقيم إلى الخارج وأدورها باتجاه عقارب الساعة أو عكس اتجاه عقارب الساعة.

إرشادات السلامة المتعلقة بالصيانة

تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج. احتفظ بجميع التحذيرات والإرشادات لاستخدامها في عمليات التشغيل مستقبلاً.



- حافظ على كل الأجزاء في حالة جيدة وتأكد من تثبيت كل التركيبات بصورة صحيحة.
- لا تستخدم منتجاً تالفاً أو لا يعمل بشكل صحيح. قم بإجراء فحوصات السلامة، وأعمال الصيانة والخدمة على النحو الوارد في هذا الدليل. ويجب إجراء كل أعمال الصيانة الأخرى بواسطة وكيل خدمة معتمد.
- أوقف تشغيل المنتج وافصله عن قابس الطاقة عند استبدال الأدوات الماسية. اضغط على مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل واضبطه على 0.
- قم بالفحص أو/أو الصيانة عندما يكون الموتور متوقفاً ومقبس الطاقة مفصلاً.
- قم بإجراء عملية الصيانة للتأكد من أن المنتج يعمل بشكل صحيح. راجع جدول الصيانة في الصفحة 220.

التشغيل

- تأكد من تضمين كافة العناصر المعروضة في النظرة العامة على المنتج. راجع نظرة عامة على المنتج، من الجانب الأيمن PG 6 DR, PG 8 DR في الصفحة 186. تحدث إلى وكيل Husqvarna لديك إذا كان هناك عنصر مفقود أو تالف قبل نقل المنتج من على المنصة النقالة.
- أزل جميع أحزمة العبوة وسنادات العجلات.
- تأكد من أن المنطقة فارغة وأن لديك مساحة كافية لنقل المنتج.
- تأكد من عدم تعرّض أنت أو المنتج لخطر السقوط.
- استخدم معدات الرفع أو المنحدرات لنقل المنتج من على المنصة النقالة. فالمنتج ثقيل، ويمكن أن يسبب إصابة خطيرة. المنتج في الصفحة 237.

الإجراءات الواجب تنفيذها قبل تشغيل المنتج

1. اقرأ دليل المُشغّل بعناية وتأكد من فهم الإرشادات.

مقدمة

تحذير: قبل تشغيل المنتج، عليك قراءة فصل السلامة وفهمه.

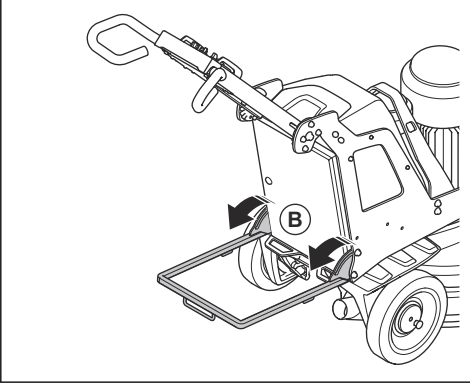


إخراج المنتج من العبوة

تحذير: انقل المنتج من على المنصة النقالة بعناية وأمان. المنتج ثقيل، ويمكن أن يسبب إصابة خطيرة في حال سقوطه.



2. اخفض إطار الدعم (B).



3. قم ببطي إطار الدعم بالتسلسل العكسي.

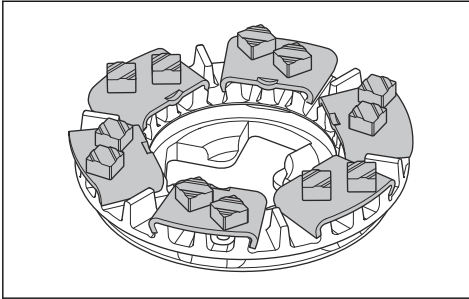
الأدوات الماسية

هناك العديد من الأنواع والتكوينات المختلفة للأدوات الماسية الخاصة بالمنتج. وتستخدم الأدوات الماسية المترابطة بالمعادن لإزالة المواد، وتستخدم الأدوات الماسية المترابطة بالراتنج لتلميع الأسطح. حدد الأدوات الماسية المناسبة للسطح. تحدث إلى وكيل Husqvarna لديك أو انتقل إلى www.husqvarnacp.com للحصول على الدعم لتحديد الأداة المناسبة.

مجموعة كاملة ونصف مجموعة من الأدوات الماسية

يؤثر تكوين أجزاء الأدوات الماسية في الجودة النهائية للسطح. يؤثر التكوين أيضاً في معدل تشغيل المنتج.

- مجموعة كاملة من الأدوات الماسية: ينطبق هذا التكوين على اللمسة النهائية للأرضية المسطحة.



2. ارتد معدات الوقاية الشخصية الضرورية. راجع معدات الوقاية الشخصية في الصفحة 197.

3. تأكد من وجود الأشخاص المصرح لهم فقط في منطقة العمل.

4. أجز الصيانة اليومية. راجع جدول الصيانة في الصفحة 220.

5. تأكد من أن المنتج ممتجم بشكل صحيح وغير تالف.

6. ضغ المنتج في منطقة العمل. وتأكد من أن نقل المنتج إلى منطقة العمل ودخلها يتم بشكل آمن وصحيح. راجع النقل في الصفحة 235.

7. تأكد من وجود الأدوات الماسية على لوحات الأدوات ومن توصيل الأدوات الماسية ولوحات الأدوات بإحكام.

8. قم بتوصيل وحدة إزالة الغبار بالمنتج. راجع إجراءات توصيل وحدة إزالة الغبار في الصفحة 205.

9. اضبط المقبض والمقود حسب ارتفاع التشغيل المناسب. راجع إجراءات ضبط المقبض والمقود في الصفحة 205.

10. تأكد من توصيل كابلات الموتور بالحاوية الكهربائية قبل توصيل المنتج بماخذ تيار رئيسي. راجع نظرة عامة على المنتج، من الجانب الأيمن PG 6 DR, PG 8 DR في الصفحة 186.

11. قم بتوصيل المنتج بمصدر الطاقة. راجع إجراءات توصيل المنتج بمصدر الطاقة في الصفحة 206.

12. أدر زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم في اتجاه عقارب الساعة للتأكد من فصل زر الإيقاف في حالات الطوارئ.

13. تأكد من أنك تعرف اتجاه دوران رأس التجليخ وأقراص التجليخ عند استخدام الأدوات الماسية الخاصة بالانتاج مثل Piranhas.

14. ضغ عجلة الدعم في وضع التشغيل. راجع ضبط عجلة الدعم في وضع النقل مسافات قصيرة في الصفحة 236.

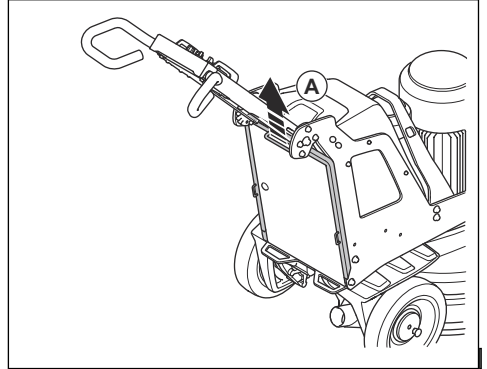
لتعشيق إطار الدعم وفصل تعشيقه

يحتوي المنتج على إطار دعم يستخدم لإزالة المنتج إلى الخلف. ويتم استخدام إطار الدعم أيضاً كجهاز تعليق لتعليق خرطوم وحدة إزالة الغبار وسلك الطاقة.

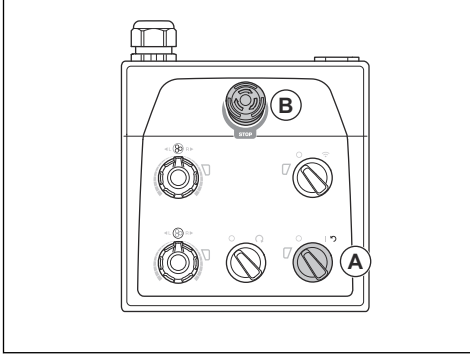
تحذير: كن حذراً عندما تحرك إطار الدعم. فقد تسبب الأجزاء المتحركة الإصابة.



1. ارفع إطار الدعم (A) مسافة صغيرة.



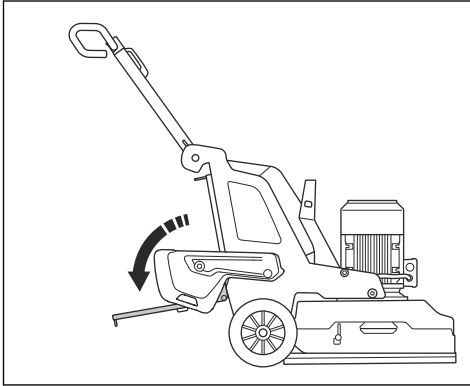
1. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل (A) الموجود على لوحة التحكم إلى 0، حيث ينطفئ مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل.



2. اضغط على زر الإيقاف في حالات الطوارئ (B) الموجود على لوحة التحكم.
3. اضبط المقبض على وضع الصيانة. راجع أوضاع مقبض التشغيل في الصفحة 205.
4. إذا تم تثبيت الأوزان، فاضبط الأوزان على الوضع الخلفي. راجع إجراءات ضبط الأوزان في الصفحة 220.
5. ارتد القفازات الواقية.
6. ارفع الغطاء العائم وأدره.

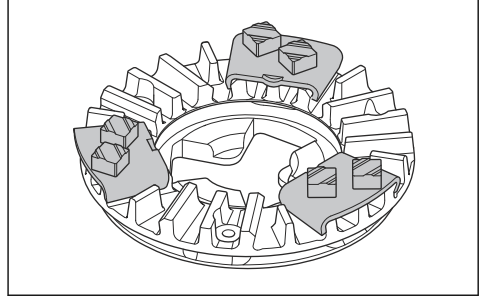
ملاحظة: عند رفع الغطاء، ستمكنك من الوصول إلى الأدوات الماسية بشكل أسهل.

7. اقل الغطاء بقفل نقل الغطاء العائم.
8. قم بتعشيق إطار الدعم. راجع لتعشيق إطار الدعم وفصل تعشيقه في الصفحة 202.



9. تحقق من الأقفال للغطاء العائم. استبدل الأقفال التالفة أو المقفودة قبل إمالة المنتج.

- نصف مجموعة من الأدوات الماسية: ينطبق هذا التكوين عندما لا تكون اللمسة النهائية للأرضية المسطحة ضرورية.



إجراءات استبدال الأدوات الماسية

تحذير: افصل قابس الطاقة دائماً قبل استبدال الأدوات الماسية لمنع بدء التشغيل عن طريق الخطأ.

تحذير: استخدم القفازات الواقية. يمكن أن تصعب الأدوات الماسية ساخنة جداً وقد تؤذي يدك عند رفع الغطاء العائم.

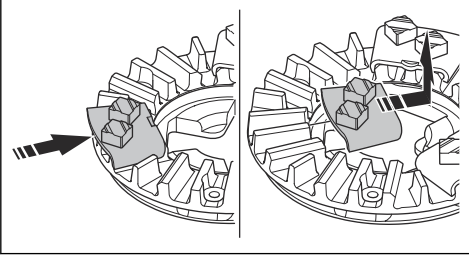
تحذير: استخدم معدات حماية الجهاز التنفسي المعتمدة عند استبدال الأدوات الماسية. حيث يشكل الغبار الموجود أسفل رأس التجليخ خطراً على صحتك.

تحذير: استخدم وحدة إزالة الغبار عند استبدال الأدوات الماسية. حيث إن وحدة إزالة الغبار ستقلل الغبار الذي قد يسبب مشكلات صحية.

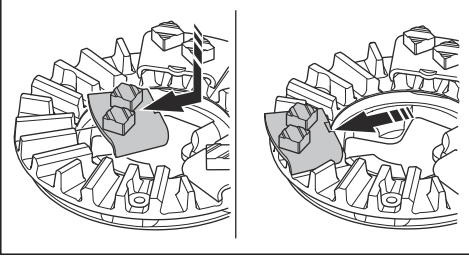
تحذير: لا تقم بضبط الأوزان عندما يكون المنتج مميز بمسمى أو في وضع الصيانة.

تنبيه: يجب أن تحتوي جميع أقراص التجليخ دائماً على عدد القطع الماسية نفسه ونوع القطع الماسية نفسه. ويجب أن يتطابق ارتفاع القطع الماسية على جميع أقراص التجليخ.

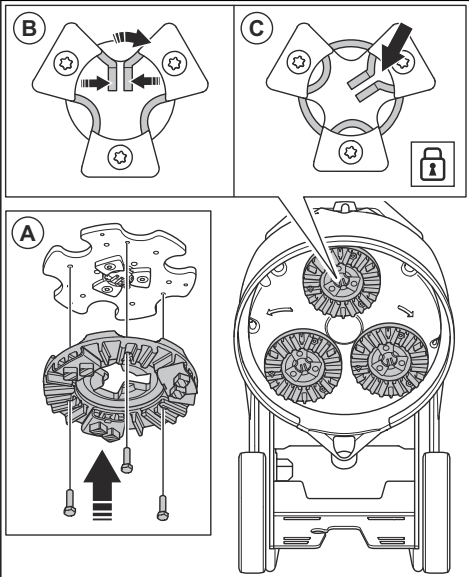
13. استخدم مطرقة لازالة الأدوات الماسية من لوحة الأدوات.



14. قم بتوصيل الأدوات الماسية الجديدة بلوحة الأدوات من خلال ضربة خفيفة باستخدام المطرقة.



15. قم بتوصيل لوحة الأدوات بشكل مستقيم (A) على قرص التخليل.

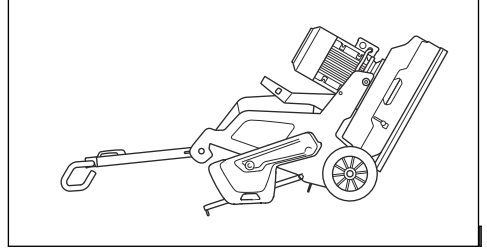


16. اضغط على الألسنة المركزية معاً وأدبرها في عكس اتجاه عقارب الساعة (B) لتثبيت لوحة الأدوات على قرص التخليل (C).

17. ارفع المنتج بعناية إلى وضع التشغيل. استخدم المقود وإطار الدعم لإجراء الدعم.

18. افصل تعشيق إطار الدعم.

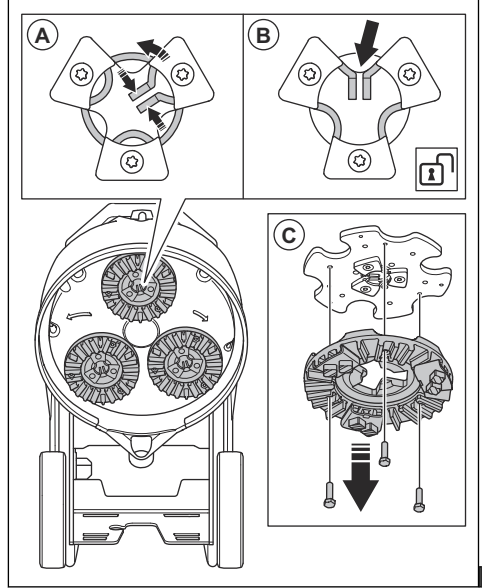
10. أمسك المقود وضع قدمك على إطار الدعم لإمالة المنتج إلى الخلف. قم بإمالة المنتج حتى يصبح المقود على الأرضية.



تحذير: تأكد من أن المنتج في وضع مستقر قبل استبدال الأدوات الماسية.



11. اضغط على الألسنة المركزية معاً وأدبرها في عكس اتجاه عقارب الساعة (A) لإلغاء تثبيت لوحة الأدوات من قرص التخليل (B).



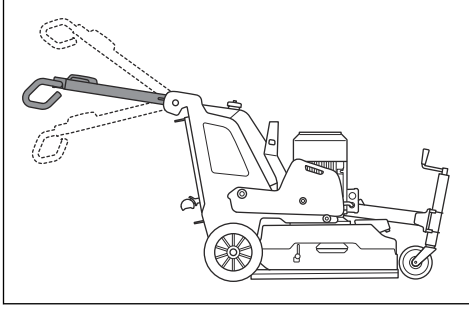
12. اسحب لوحة الأدوات بشكل مستقيم إلى الخارج (C) لازالة لوحة الأدوات من قرص التخليل.

إجراءات توصيل وحدة إزالة الغبار

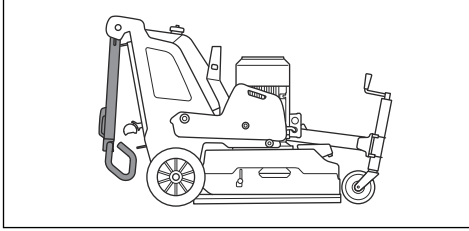
تحذير: لا تستخدم وحدة إزالة الغبار في حال تلف الخرطوم الخاص بها، حيث يزداد خطر استنشاقك الغبار الذي يشكل خطراً على صحتك. استخدم معدة معتمدة لحماية الجهاز التنفسي.



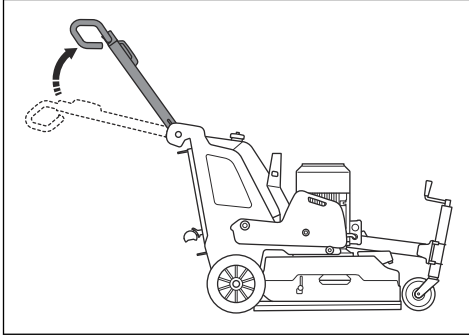
1. افحص خرطوم وحدة إزالة الغبار بحثاً عن أي تلف.
2. تأكد من أن المرشحات الموجودة في وحدة إزالة الغبار نظيفة وغير تالفة.
3. تأكد من ضبط مفتاح الإيقاف/التشغيل الموجود على لوحة التحكم على 0.



• وضع النقل للمقبض:



• وضع الصيانة للمقبض:

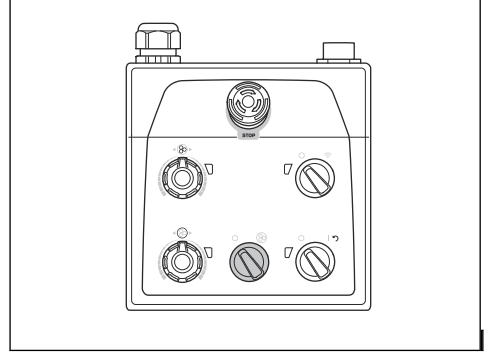


إجراءات ضبط المقبض والمقود

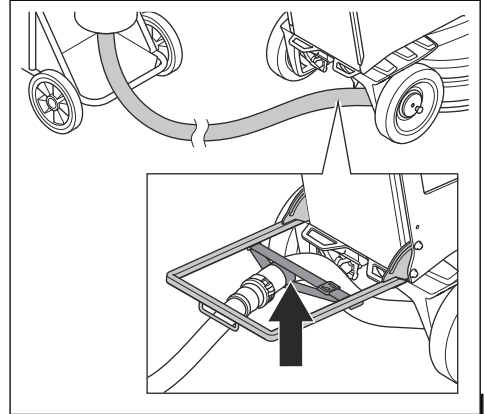
تحذير: كن حذراً عند ضبط المقبض والمقود. وتأكد من تثبيت المقبض والمقود في موضعهما. فقد تسبب الأجزاء المتحركة الإصابة.



اضبط ارتفاع المقبض أقرب ما يمكن إلى ارتفاع فخذ المشغلين. في أثناء التشغيل، يمكن أن ينسحب المنتج إلى الجانب. وقد يساعد الضبط على فخذ المشغل على إيقاف هذه الحركة إلى الجانب.



4. قم بتوصيل خرطوم وحدة إزالة الغبار بالمنتج.
5. قم بتعشيق إطار الدعم. راجع تعشيق إطار الدعم وفصل تعشيقه في الصفحة 202.
6. قم بتعليق خرطوم وحدة إزالة الغبار الموجود على جهاز التعليق على إطار الدعم لمنع الشد في خرطوم وحدة إزالة الغبار.



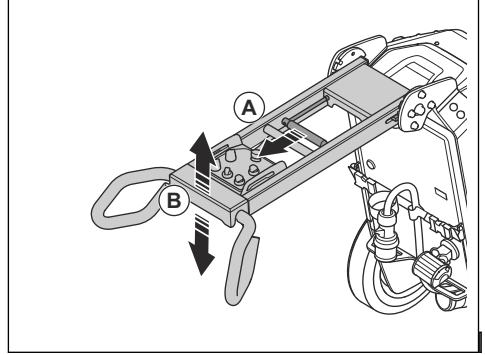
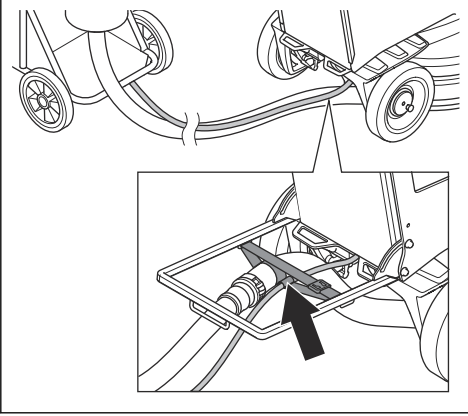
7. افضل تعشيق إطار الدعم.

أوضاع مقبض التشغيل

- وضع التشغيل للمقبض:

4. قم بتعليق سلك الطاقة الموجود على جهاز التعليق على إطار الدعم لمنع الشد في سلك الطاقة.

1. اسحب ذراع التثبيت (A) الموجودة على المقبض في اتجاه لوحة التحكم وثبتها في هذا الوضع.



5. افصل تعشيق إطار الدعم.

2. اضغط المقبض (B) على ارتفاع تشغيل مناسب.

3. حرر ذراع التثبيت الموجودة على المقبض لتثبيت وضع المقبض.

4. قم بفك المسامير الأربعة (C) الموجودة على المقود.

تنبيه: عند توصيل المنتج بوحدة إزالة الغبار، يجب توصيل وحدة إزالة الغبار بمصدر طاقة مكون من 3 مراحل.



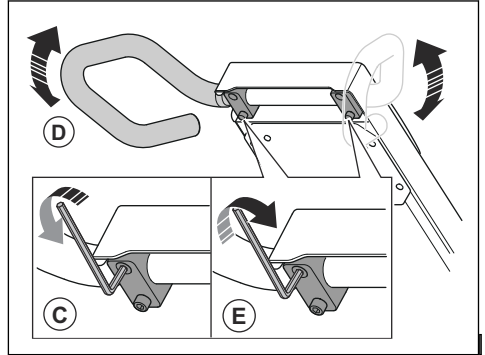
شاحن USB الموجود على لوحة التحكم

يمكن استخدام شاحن USB الموجود على لوحة التحكم لشحن الأجهزة المحمولة.

- لا يمكن الشحن من خلال شاحن USB إلا عندما يكون المنتج متصلاً بمصدر طاقة مكون من 3 مراحل.
- يستمر الجهاز المحمول في الشحن في حالة توقف المنتج أو تشغيل زر الإيقاف في حالات الطوارئ.
- لا يحدد المنتج حداً زمنياً للمدة التي يمكن فيها شحن الجهاز المحمول. اشحن جهازك المحمول وفقاً لما أوصت به الشركة المصنعة للجهاز المحمول.
- يوفر شاحن USB خرج طاقة بحد أقصى 10 وات.

لشحن جهاز محمول

1. قم بتوصيل المنتج بمصدر طاقة مكون من 3 مراحل. راجع إجراءات توصيل المنتج بمصدر الطاقة في الصفحة 206.



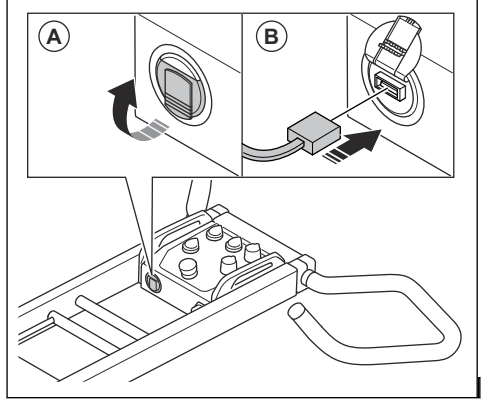
5. اضغط المقود (D) على ارتفاع تشغيل مناسب.

6. أحكم ربط المسامير الأربعة (E) الموجودة على المقود لوقف وضع المقود.

إجراءات توصيل المنتج بمصدر الطاقة

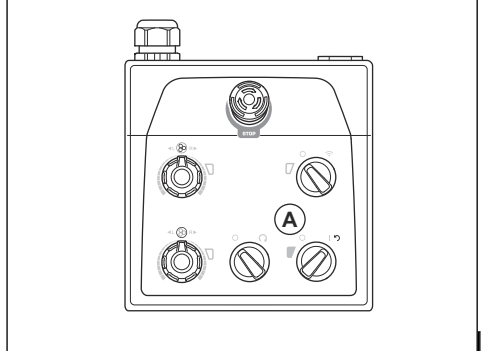
1. قم بتوصيل قابس الطاقة الخاص بالمنتج بكابل التمديد.
2. قم بتوصيل كابل التمديد بمأخذ تيار رئيسي.
3. قم بتعشيق إطار الدعم. راجع لتعشيق إطار الدعم وفصل تعشيقه في الصفحة 202.

2. قم بإزالة الغطاء الواقي لشاحن USB الموجود على لوحة التحكم (A).



3. قم بتوصيل جهازك المحمول بشاحن USB (B).

4. تأكد من وميض مؤشر الطاقة وحالة شحن بطارية المنتج (A) الموجود على لوحة التحكم.



عندما يكون المنتج متصلاً بمصدر طاقة مكون من 3 مراحل، يستمر شاحن USB في الشحن حتى عند إيقاف تشغيل الموتور. يتوقف مصدر الطاقة لشاحن USB عندما يكتمل شحن بطارية المنتج بالكامل.

سرعة الدوران واتجاهه

يحتوي المنتج على Dual Drive technology. تعني Dual Drive technology أن رأس التجليخ وأقراص التجليخ تعمل بموتائر مختلفة. يمكن ضبط سرعة الدوران واتجاهه بشكل مستقل بين رأس الطحن وأقراص الطحن. يؤدي ضبط سرعة الدوران واتجاهه بشكل مستقل إلى زيادة نطاق أنواع الأسطح المختلفة التي يمكن تشغيل المنتج عليها. تحدث إلى وكيل Husqvarna الخاص بك أو انتقل إلى www.husqvarnacp.com للحصول على مزيد من المعلومات.

سرعة التشغيل

إذا تم تشغيل المنتج على نوع سطح جديد، فاضبط السرعة على 70% في البداية. وعندما يتعرف المشغل على نوع السطح، يمكن ضبط السرعة.

اتجاه دوران رأس التجليخ وأقراص التجليخ

من وضع الرقبة من أعلى المنتج، يصبح اتجاه الدوران كما يأتي:

- "R": في اتجاه عقارب الساعة
- "L": في عكس اتجاه عقارب الساعة

تكون نتيجة التشغيل أفضل عندما يدور رأس التجليخ وأقراص التجليخ في الاتجاه نفسه.

في أثناء التشغيل، يمكن أن ينسحب المنتج إلى الجانب. ويرتبط اتجاه السحب باتجاه الدوران. وينسحب المنتج إلى اليمين عند ضبط اتجاه الدوران على "L". وينسحب المنتج إلى اليسار عند ضبط اتجاه الدوران على "R".

يمكن أن يساعدك السحب الجانبي على تشغيل المنتج بالقرب من الجدار على سبيل المثال. ولذا، اضبط اتجاه الدوران للسحب في اتجاه الجدار.

تنبيه: قم بتوجيه المنتج بعناية. وتأكد من أن المنتج يلامس الجدار قليلاً. فالمنتج ثقيل ويمكن أن يتسبب في حدوث تلف.

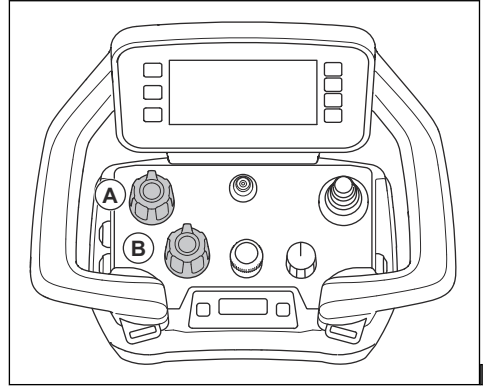
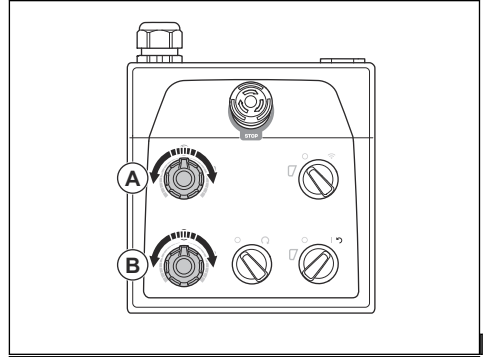


إجراءات تغيير سرعة دوران الموتير واتجاهها

قم بتغيير اتجاه الدوران بانتظام لزيادة العمر الافتراضي للأدوات الماسية وحدتها. وتستخدم أجزاء الأدوات الماسية بالتساوي ويظل سطح التلامس كبيراً قدر الإمكان.

- لضبط سرعة دوران رأس التجليخ واتجاهه، أدر مقاييس فرق الجهد (A).

- لضبط سرعة دوران قرص التجليخ واتجاهه، أدر مقياس فرق الجهد (A).

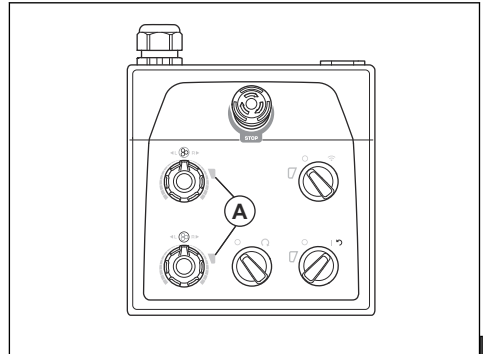


لوحة التحكم

قم بتشغيل المنتج يدوياً باستخدام لوحة التحكم الموجودة في المقود. راجع نظرة عامة على لوحة التحكم PG 6 XR، PG 8 XR في الصفحة 191، للحصول على نظرة عامة حول أضرار لوحة التحكم.

تشغيل المنتج باستخدام لوحة التحكم

- في أثناء التشغيل، ابحث عن تغييرات اللون في المؤشرات (A) للمحول الخاص برأس التجليخ وقرص التجليخ.



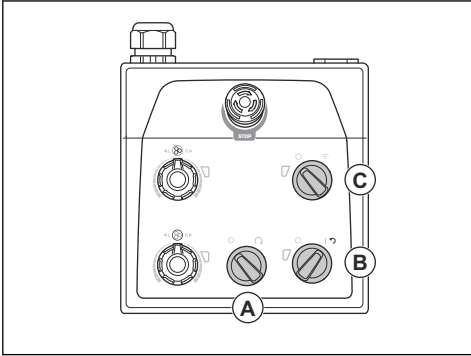
- الضوء الأخضر: المنتج يعمل بشكل صحيح.
- الضوء البرتقالي: يوجد حمل زائد في رأس التجليخ وأو قرص التجليخ. قلّل خرج الطاقة في غضون 10 ثوانٍ أو أقل لمنع حدوث عطل.
- الضوء الأحمر: عطل في المحول وتوقف التشغيل. من الضروري إعادة ضبط المنتج. راجع إعادة ضبط المنتج باستخدام لوحة التحكم في الصفحة 209.

بدء تشغيل المنتج باستخدام لوحة التحكم

تنبيه: حرّك المنتج طوال الوقت في أثناء تشغيل رأس التجليخ. إذا لم تحرك المنتج، فقد يصبح السطح خشناً.



1. تأكد من إزالة تعشيق دبابيس قفل العجلات. راجع لفحص دبابيس قفل العجلات في الصفحة 201.
2. اضغط إلى أسفل على المقود قليلاً لرفع رأس التجليخ من السطح. فهذا يحرر الاحتكاك السطحي للأدوات الماسية، ولا ترفع رأس التجليخ بالكامل من السطح في أثناء التشغيل.
3. أدر مفتاح الإيقاف/التشغيل (A) الموجود على لوحة التحكم في عكس اتجاه عقارب الساعة إلى 0 للتأكد من إيقاف تشغيل رأس التجليخ.



4. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل (B) الموجود على لوحة التحكم إلى موضع السهم لبدء تشغيل المنتج. حيث يضيء مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل.
5. أدر مفتاح وحدة التحكم عن بُعد/التشغيل اليدوي (C) الموجود على لوحة التحكم عكس اتجاه عقارب الساعة إلى 0 للتشغيل اليدوي.
6. أدر مفتاح الإيقاف/التشغيل الموجود على لوحة التحكم في اتجاه عقارب الساعة لبدء تشغيل رأس التجليخ. في أقل من 5 ثوانٍ، يعمل المنتج بسرعة التباطؤ. يبدأ تشغيل الموتور الصغير بعد ثابنتين تقريباً.

إيقاف تشغيل المنتج باستخدام لوحة التحكم

تنبيه: لا ترفع رأس التجليخ من السطح عند إيقاف الموتور. حيث تدور لوحات الأدوات لفترة بعد توقف الموتور. ويمكن أن ينتشر الغبار في الهواء وقد يتلف السطح.





تنبيه: لا تترك المنتج ثابتاً حتى تتوقف لوحات الأدوات بالكامل.

2. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل إلى موضع السهم (C) لإعادة ضبط المنتج. تومض مؤشرات المحول الخاص برأس التجليخ وقرص التجليخ باللون الأخضر عند إعادة ضبط العطل.
3. أدر مفتاح الإيقاف/التشغيل الموجود على لوحة التحكم في اتجاه عقارب الساعة لبدء تشغيل رأس التجليخ من جديد.

وحدة التحكم عن بُعد

يعمل المنتج بوحدة تحكم عن بُعد.

تعمل وحدة التحكم عن بُعد عن طريق إرسال الإشارة اللاسلكي. إذا حدث تداخل في الإرسال، فإن التردد يتغير تلقائياً. يقوم المصنع بإجراء عملية إقران بين المنتج ووحدة التحكم عن بعد. لكن يلزم إجراء عملية إقران جديدة إذا تم استبدال وحدة التحكم عن بعد أو إذا قمت بتبديل وحدات التحكم عن بعد بين المنتجات. راجع إجراء عملية الإقران بين وحدة التحكم عن بعد والمنتج في الصفحة 215.

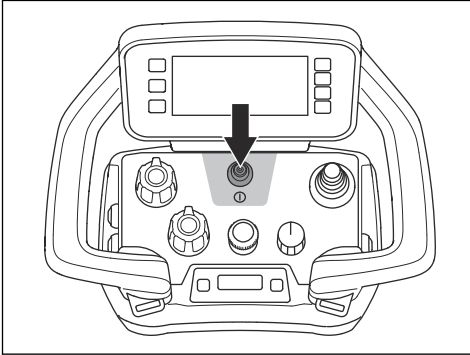
يمكن كذلك تشغيل وحدة التحكم عن بعد باستخدام كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) (ملحق) الذي يوصل بين وحدة التحكم عن بعد والمنتج. على سبيل المثال، يمكن استخدام كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) عندما تكون نسبة شحن بطارية وحدة التحكم عن بعد منخفضة أو عند عدم تركيب بطارية لوحدة التحكم عن بعد. وللحصول على إرشادات حول كيفية توصيل وحدة التحكم عن بعد بالمنتج بواسطة الكابل، راجع إجراءات توصيل وحدة التحكم عن بعد بالمنتج باستخدام كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) في الصفحة 217.

تشتمل وحدة التحكم عن بُعد على كل عناصر التحكم اللازمة لتشغيل المنتج. كما تشتمل وحدة التحكم عن بعد على شاشة رقمية مزودة بنظام قائمة. راجع نظام القائمة في الصفحة 211.

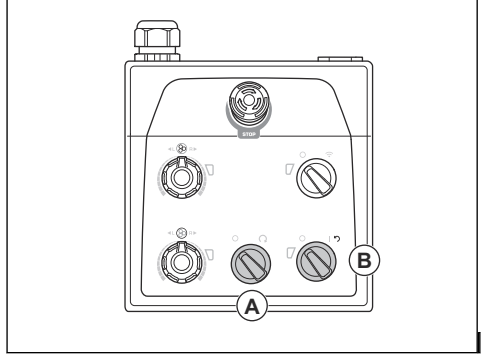
لتشغيل وحدة التحكم عن بُعد

يتم التحكم في المنتج بواسطة وحدة التحكم عن بُعد. ويتم توصيل وحدة التحكم عن بعد بالماكينة من خلال الإرسال اللاسلكي.

- اضغط على زر "ON/OFF" لبدء تشغيل وحدة التحكم عن بُعد وإيقافها.



1. أدر مفتاح الإيقاف/التشغيل (A) الموجود على لوحة التحكم في عكس اتجاه عقارب الساعة إلى 0 لإيقاف تشغيل رأس التجليخ.



2. أبق لوحات الأدوات على السطح حتى تتوقف بالكامل.



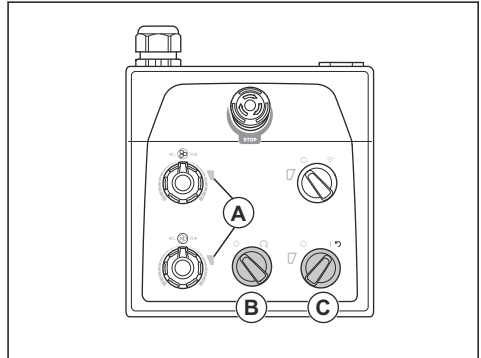
تنبيه: إذا قمت بتجليخ الطلاء أو الأسفلت اللاصق أو مادة مكافئة، فيمكن أن يعلق المنتج على السطح اللاصق. وبعد توقف لوحة الأدوات بالكامل مباشرة، ارفع مقدمة رأس التجليخ لمسافة صغيرة.

3. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل (B) الموجود على لوحة التحكم إلى 0 لإيقاف تشغيل المنتج. حيث تنطفئ مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل.

4. أفضل قابس الطاقة.

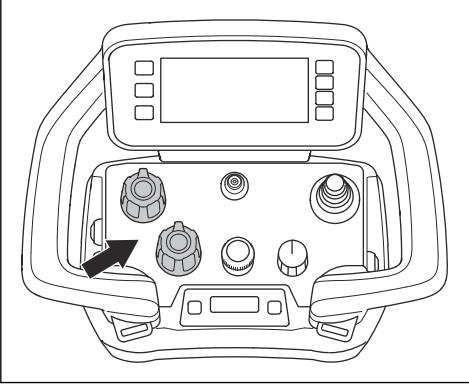
إعادة ضبط المنتج باستخدام لوحة التحكم

يمكن استخدام مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل كمفتاح لإعادة ضبط المنتج إذا تم تحرير المحول. قم بإعادة ضبط المنتج عندما تكون المؤشرات (A) للمحول الخاص برأس التجليخ و/أو قرص الطحن باللون الأحمر.

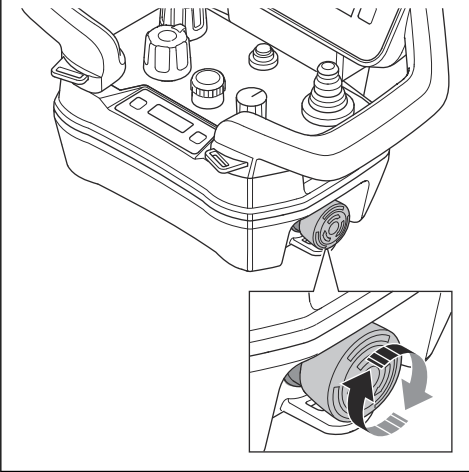


1. أدر مفتاح الإيقاف/التشغيل (B) في عكس اتجاه عقارب الساعة إلى 0 للتأكد من إيقاف تشغيل رأس التجليخ.

- أدر مقاييس فرق الجهد لضبط سرعة الدوران والأقراص ورأس التخليخ وضبط دورانهم.



- في حالة حدوث حالة بطارية، قم بإيقاف المنتج باستخدام زر إيقاف الماكينة.

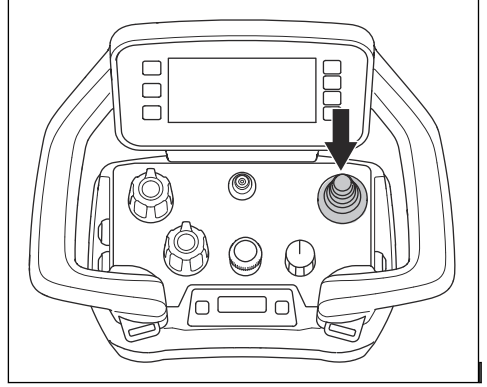


نافذة عرض الشاشة الرئيسية

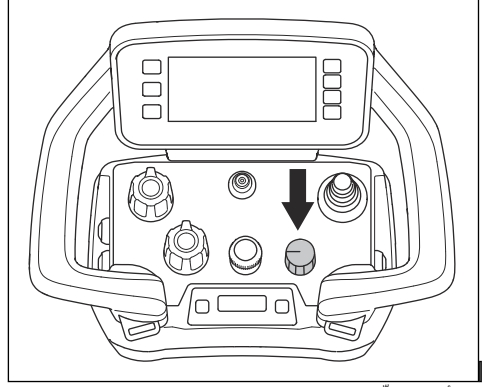
تميز الشاشة بناذتي عرض للشاشة الرئيسية. تظهر إحدى نافذتي عرض الشاشة الرئيسية عند إيقاف تشغيل الموتور. راجع نافذة عرض الشاشة الرئيسية عند إيقاف تشغيل الموتور في الصفحة 211. أما نافذة عرض الشاشة الرئيسية الأخرى فتظهر عند تشغيل الموتور. راجع طريقة عرض الشاشة الرئيسية عند تشغيل الموتور في الصفحة 211.

تتغير الرموز (A, B, C, D) الموجودة في شريط الإجراءات السريعة وفق تشغيل الموتور أو إيقاف تشغيله.

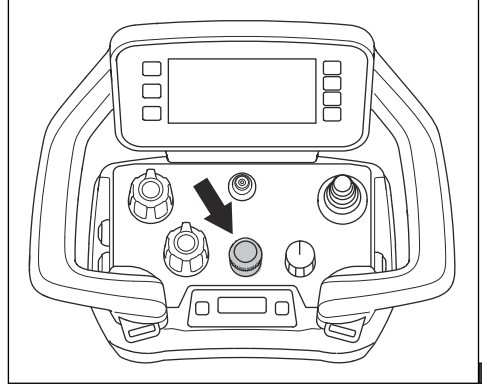
- ادفع عصا التحكم لتحريك المنتج. لإيقاف تشغيل المنتج، حرّر عصا التحكم.



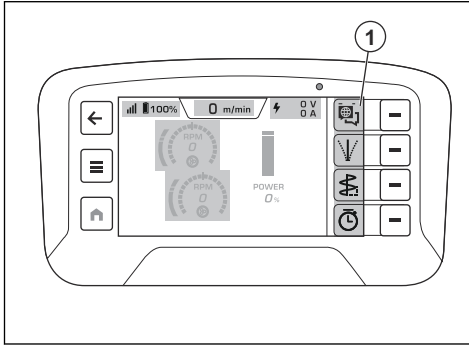
- يحتوي المفتاح على 3 وظائف: الإيقاف والنقل والتخليخ. اضبط المقبض على وضع الإيقاف لإيقاف تشغيل المنتج. اضبط المنتج على وضع النقل لضبط السرعة وتحريك المنتج. اضبط المقبض على وضع التخليخ لبدء التخليخ.



- أدر المشفر لضبط سرعة تقبل الجلاخة.



نافذة عرض الشاشة الرئيسية عند إيقاف تشغيل الموتور

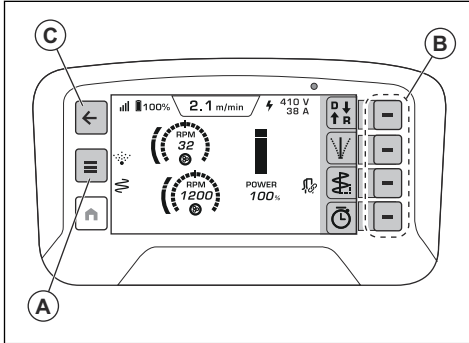


الموقع	الوصف
1	إجراء سريع لتحديد اتجاه التنقل.

نظام القائمة

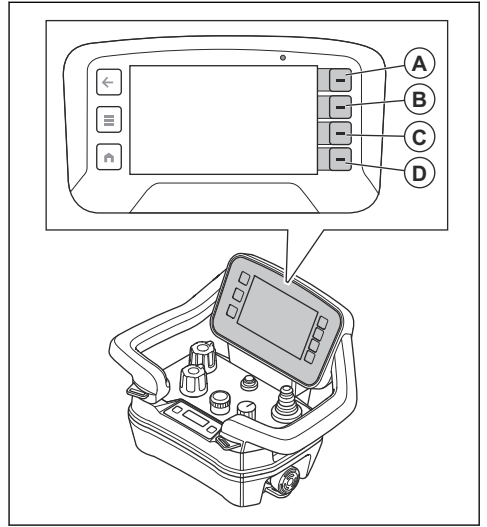
حدّد زر القائمة (A) الموجود في وحدة التحكم عن بُعد لفتح نظام القائمة.

تتغير الرموز الموجودة في شريط الإجراءات السريعة إذا تم إجراء تحديد جديد على الشاشة. تستخدم الأزرار (B) المجاورة لشريط الإجراءات السريعة للتحديد. يتيح لك الزر (C) الرجوع داخل بنية القائمة.

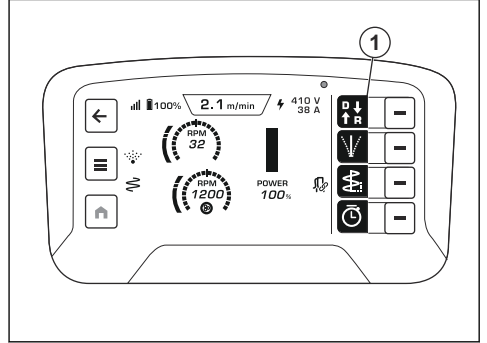


نظرة عامة على القوائم

- حالة الماكينة
- الأعطال النشطة
- سجل الأعطال
- وقت التشغيل
- الوظائف
- سجل الوقت
- إعدادات الانحراف
- إعدادات التذبذب
- إعدادات M2M
- إقران/إلغاء الإقران
- التشغيل التلقائي



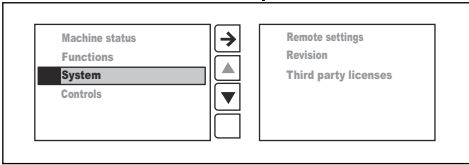
طريقة عرض الشاشة الرئيسية عند تشغيل الموتور



الموقع	الوصف
1	إجراء سريع لتحديد قائمة اللغة.

- وحدة سرعة التخليج
- الدورات في الدقيقة
- مقياس من 1 إلى 10
- النظام
- إعدادات وحدة التحكم عن بُعد
- السطوع
- تلقائي
- يدوي
- اللغة
- الوحدات
- النظام المترى
- النظام الإمبراطوري
- إعادة ضبط
- الإصدارات
- الماكينة
- وحدة التحكم عن بُعد
- تراخيص الجهة الخارجية
- تراخيص نظام التشغيل
- تراخيص التطبيقات
- عناصر التحكم
- تشخيصات عناصر التحكم
- معايرة الماكينة
- قرص الماكينة
- رأس الماكينة

قائمة "System" (النظام)

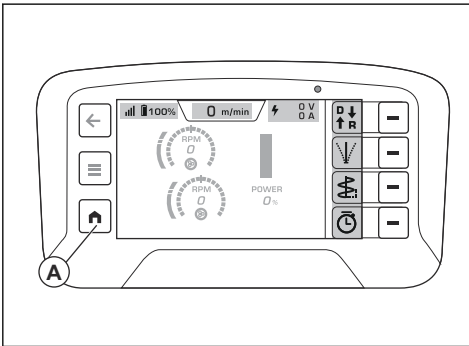


- "Remote settings" (إعدادات وحدة التحكم عن بُعد).
- "Revisions" (الإصدارات).
- "Third party licences" (تراخيص الجهة الخارجية).

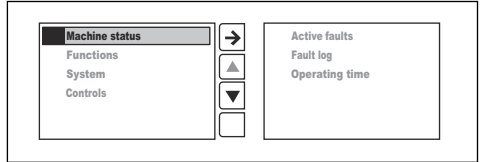
"Remote settings" (إعدادات وحدة التحكم عن بُعد)

- تقوم وظيفة "Brightness" (السطوع) بضبط سطوع الشاشة.
- يكون ضبط المصنع للسطوع عند مستواه الأقصى.
- وتقوم وظيفة "Language" (اللغة) بتعيين لغة النص المعروض على الشاشة. وتكون اللغة الإنجليزية هي لغة ضبط المصنع.

ملاحظة: لاستعادة ضبط المصنع للغة والسطوع، ارجع إلى الشاشة الرئيسية واضغط مطولاً على زر الشاشة الرئيسية (A) مدة 10 ثوانٍ.

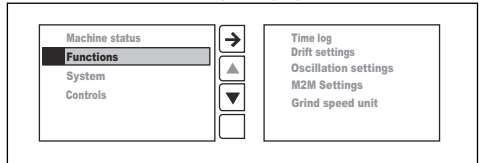


قائمة "Machine status" (حالة الماكينة)



- تعرض قائمة "Active faults" (الأعطال النشطة) الأعطال التي يكتشفها المنتج. تعرض القائمة كل الرسائل النشطة. وتظهر أحدث رسالة في أعلى القائمة. راجع *استكشاف الأخطاء وإصلاحها في الصفحة 225*.
- تعرض قائمة "Fault log" (سجل الأعطال) تاريخ الأعطال.
- تعرض "Operating time" (وقت التشغيل) إجمالي وقت تشغيل المنتج.

قائمة "Functions" (الوظائف)



- "Time log" (سجل الوقت) هو وظيفة مؤقت تحتوي على ذاكرة لأخر 4 تسجيلات.

- تحدد وظيفة "Units" (الوحدات) وحدات الضغط ودرجة الحرارة ووحدة الطول على الشاشة. يكون ضبط المصنع للوحدات بالنظام المتري.
- تضبط "Reset" (إعادة الضبط) إعدادات ضبط المصنع.

"Revisions" (الإصدارات)

تعرض "Revisions" (الإصدارات) إصدارات البرامج الحالية لوحدة التحكم عن بعد والماكينة.

"Third party licenses" (تراخيص الجهة الخارجية)

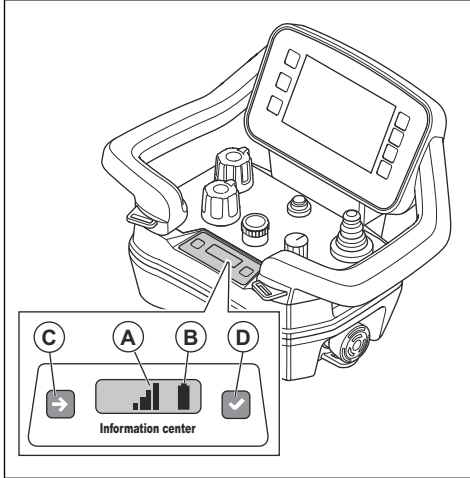
تعرض "Third party licenses" (تراخيص الجهة الخارجية) تراخيص المصدر المفتوح لنظام التشغيل وتراخيص التطبيق في وحدة التحكم عن بعد. راجع نظام القائمة في الصفحة 211 للمزيد من المعلومات.

تشخيصات عناصر التحكم

ضمن وظيفة "Control diagnostics" (تشخيصات عناصر التحكم)، يمكنك إجراء اختبارات الوظائف لعناصر التحكم الموجودة في وحدة التحكم عن بعد. سيظهر كل عنصر تحكم على الشاشة. ويتغير لون مؤشرات التحكم على الشاشة من الأبيض إلى البرتقالي عند إجراء اختبارات الوظائف. قم بتشغيل عنصر التحكم لوحدة التحكم عن بعد إلى أقصى حد. يعمل عنصر التحكم بشكل صحيح عندما يعرض مؤشر عنصر التحكم 0% في المنتصف و-100% أو 100% في الأوضاع النهائية.

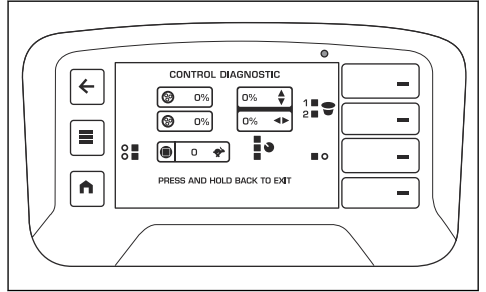
3. حدد وظيفة "Machine calibration" (معايرة الماكينة) من قائمة "Controls" (عناصر التحكم) على الشاشة.
4. حدد "Machine disc" (قرص الماكينة).
5. اضغط على الزر "Disc minimum" (الحد الأدنى للقرص).
6. أدر مقياس فرق الجهد للقرص إلى أقصى اليسار واضغط على زر القبول (B).
7. اضغط على الزر "Disc center" (وسط القرص).
8. أدر مقياس فرق جهد القرص إلى وضع الوسط واضغط على زر القبول (B).
9. اضغط على الزر "Disc maximum" (الحد الأقصى للقرص).
10. أدر مقياس الحد الأقصى لمقياس فرق جهد القرص إلى اليمين واضغط على زر القبول (B).
11. حدد "Machine head" (رأس الماكينة).
12. اضغط على الزر "Head minimum" (الحد الأدنى للرأس).
13. أدر مقياس فرق الجهد للرأس إلى أقصى اليسار واضغط على زر القبول (B).
14. اضغط على الزر "Head center" (وسط الرأس).
15. أدر مقياس فرق جهد الرأس إلى وضع الوسط واضغط على زر القبول (B).
16. اضغط على الزر "Head maximum" (الحد الأقصى للرأس).
17. أدر مقياس فرق الجهد للرأس إلى أقصى اليمين واضغط على زر القبول (B).

شاشة مركز المعلومات



تعرض شاشة مركز المعلومات في وحدة التحكم عن بعد المعلومات الآتية عن وحدة التحكم عن بعد:

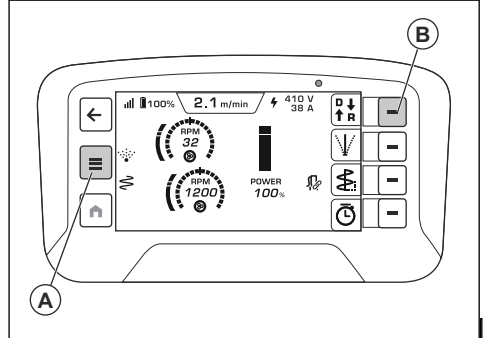
- حالة تشغيل وحدة التحكم عن بعد أو إيقاف تشغيلها.
- أكواد الأعطال. راجع استكشاف الأخطاء وإصلاحها في الصفحة 225.
- عملية الإقران بين وحدة التحكم عن بعد والمنتج. راجع إجراء عملية الإقران بين وحدة التحكم عن بعد والمنتج في الصفحة 215.
- قوة إشارة الاتصال اللاسلكي (A) بين وحدة التحكم عن بعد والمنتج. تظهر هذه الرموز كذلك في الشريط العلوي على



لمعايرة المنتج

خلال معايرة الصمامات، قد يقوم المنتج بحركات بسيطة.

1. شغل المنتج. راجع لبدء تشغيل المنتج باستخدام وحدة التحكم عن بعد في الصفحة 217.
2. اضغط على زر القوائم (A) على وحدة التحكم عن بعد.

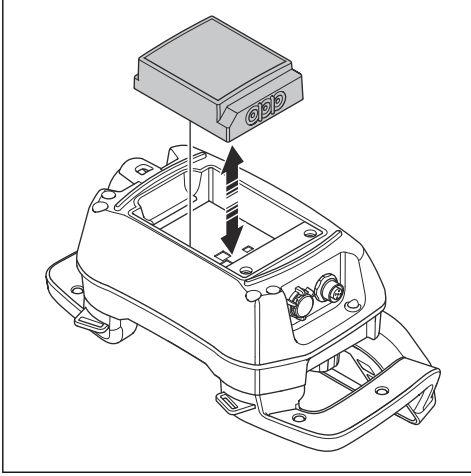


الشاشة. راجع الرموز الموجودة في الشريط العلوي على الشاشة في الصفحة 194

اشحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد كل 6 أشهر للحفاظ على جودتها.

إجراءات إزالة بطارية وحدة التحكم عن بُعد وتركيبها في وحدة التحكم عن بُعد

1. أدر وحدة التحكم عن بُعد للوصول إلى البطارية في الجانب الخلفي.
2. قم بإزالة بطارية وحدة التحكم عن بُعد أو تركيبها.



عمليات الضبط البرمجي الأخرى

قم بإجراء عمليات الضبط التالية قبل تشغيل المنتج:

ملاحظة: راجع نظام القائمة في الصفحة 211 للمزيد من المعلومات.

- ضبط لغة العرض الصحيحة. حدد قائمتي "SYSTEM" (النظام) و"REMOTE SETTINGS" (إعدادات وحدة التحكم عن بُعد) ثم "LANGUAGE" (اللغة).
- ضبط وحدات القياس الضرورية. حدد قائمتي "SYSTEM" (النظام) و"REMOTE SETTINGS" (إعدادات وحدة التحكم عن بُعد) ثم "UNITS" (الوحدات).
- ضبط مستوى السطوع. حدد قائمتي "SYSTEM" (النظام) و"REMOTE SETTINGS" (إعدادات وحدة التحكم عن بُعد) ثم "BRIGHTNESS" (السطوع).

الرمز	إشارة الاتصال اللاسلكي
	توجد 4 مستويات لقوة إشارة الاتصال اللاسلكي.
	إشارة الاتصال اللاسلكي في وضع الاستعداد. وحدة التحكم عن بُعد لا تعمل بشكل صحيح. تأكد من أن كل عناصر التحكم في وحدة التحكم عن بُعد في الوضع المحايد عند بدء تشغيل وحدة التحكم عن بُعد.
	لا توجد إشارة اتصال لاسلكي.

• حالة البطارية (B). تظهر هذه الرموز كذلك في الشريط العلوي على الشاشة. راجع الرموز الموجودة في الشريط العلوي على الشاشة في الصفحة 194.

الرمز	حالة الشحن
	توجد 5 مستويات لشحن البطارية.
	عطل في البطارية.
	توصيل الكابل بين وحدة التحكم عن بُعد والمنتج.

هناك زرّان لشاشة مركز المعلومات. يُستخدم الزر الجانبي الأيسر (C) للانتقال إلى الرمز التالي على الشاشة. ويستخدم الزر الأيمن (D) للتحديد.

بطارية وحدة التحكم عن بُعد

تحذير: قبل استخدام بطارية وحدة التحكم عن بُعد والشاحن، تجب عليك قراءة وفهم إرشادات السلامة العامة في الصفحة 196 و سلامة البطارية في الصفحة 198.



ملاحظة: يتعين عليك شحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد قبل استخدام هذه الأخيرة للمرة الأولى.

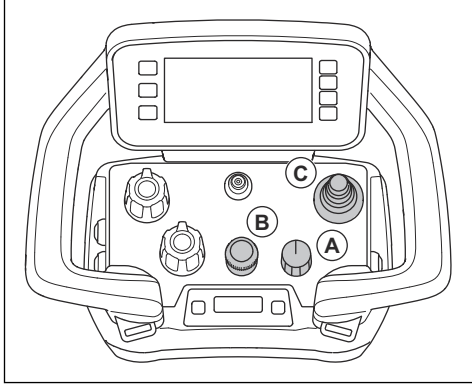
ملاحظة: إذا لم تعمل البطاريات لمدة 5 أيام، فستدخل في وضع الشحن، وعندما تكون البطاريات في وضع الشحن، يجب عليك توصيلها بالشاحن للخروج من وضع الشحن.

ملاحظة: صُنعت البطارية في الشاحن لمدة 15 ثانية تقريباً لبدء تشغيلها إذا كانت في وضع السكون.

تحتوي البطارية على رمز يوضح نسبة شحنها على شاشة العرض وشاشة مركز المعلومات، راجع الرموز الموجودة في الشريط العلوي على الشاشة في الصفحة 194 و شاشة مركز المعلومات في الصفحة 213. لا يمكن تشغيل وحدة التحكم عن بُعد إذا كانت نسبة شحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد منخفضة جداً.

يمكن لبطارية وحدة التحكم عن بُعد المشحونة بالكامل العمل لمدة 12 ساعة تقريباً. ويمكن أن يقلل الطقس البارد من وقت التشغيل.

4. اضبط المقبض على وضع النقل. سيتم عرض الرموز في القائمة باللون الرمادي.



(a) اضبط سرعة النقل باستخدام المشغّر (B).

ملاحظة: إذا كان المقبض (A) في وضع النقل، فيمكنك ضبط سرعة التخليج. لن يبدأ المنتج بالتخليج حتى تضبط المقبض (A) على وضع التخليج.



(b) اضبط قيم الدوران للأقراص والرأس باستخدام مقياس فرق الجهد.

(c) ادفع عصا التحكم (C) لتحريك المنتج. لإيقاف تشغيل المنتج، حرر عصا التحكم.

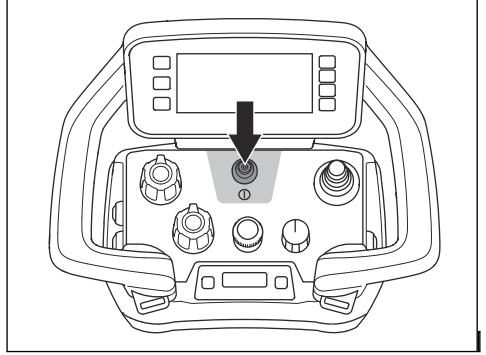
5. اضبط المقبض على وضع التخليج. سيتم عرض الرموز في القائمة باللون البرتقالي والأخضر. يتم عرض علامة تيوب وضع التشغيل باللون البرتقالي عندما يبدأ المنتج بالتخليج.

إجراء عملية الإقران بين وحدة التحكم عن بُعد والمنتج

1. تأكد من تركيب بطارية مشحونة في وحدة التحكم عن بُعد.
2. ابدأ بتشغيل لوحة التحكم. راجع بدء تشغيل المنتج باستخدام لوحة التحكم في الصفحة 208.
3. ابدأ بتشغيل وحدة التحكم عن بُعد. راجع إجراءات بدء تشغيل وحدة التحكم عن بُعد في الصفحة 215.

إجراءات بدء تشغيل وحدة التحكم عن بُعد

1. اضغط على زر "ON/OFF" لبدء تشغيل وحدة التحكم عن بُعد. تُظهر الشاشة طريقة عرض الشاشة الرئيسية عند إيقاف تشغيل الموتور. راجع نافذة عرض الشاشة الرئيسية عند إيقاف تشغيل الموتور في الصفحة 211.



نظام الاتصال اللاسلكي

قبل أن تتمكن من تشغيل الأداة الكهربائية المتصلة، يلزم إجراء عملية إقران بين وحدة التحكم عن بُعد والمنتج.

يمكن لوحدة التحكم عن بُعد التحكم في المنتج المتصل فقط.

إذا تم استبدال وحدة التحكم عن بُعد المرفقة، فيسليزم إجراء عملية إقران بين وحدة التحكم عن بُعد والمنتج مرة أخرى.

في حالة لزوم إجراء تبديل لوحدتي تحكم عن بُعد بين جلاختين، فيسليزم إجراء عملية إقران بين وحدة التحكم عن بُعد المتبادلة والمنتج.

لتشغيل المنتج باستخدام وحدة التحكم عن بُعد

تحذير: تأكد من أنه يمكنك رؤية المنتج في كل الأوقات عند تشغيله بواسطة وحدة التحكم عن بُعد. يسمح نطاق تشغيل وحدة التحكم عن بُعد بتحريك المنتج أيضاً عندما لا تتمكن من رؤيته. خطر حدوث إصابة وتلف.

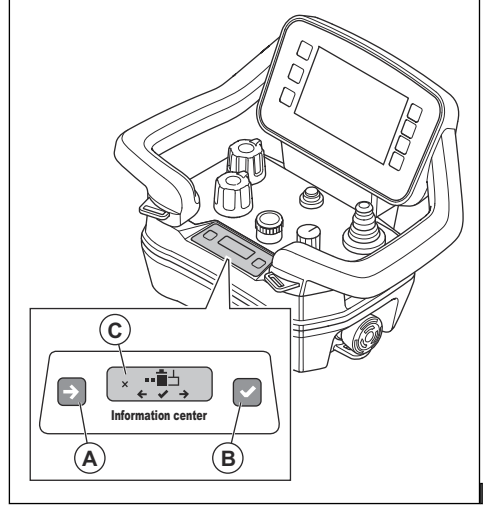


لتشغيل المنتج باستخدام وحدة التحكم عن بُعد

ليس من الممكن التخليج إذا كان المنتج يستخدم طاقة البطارية.

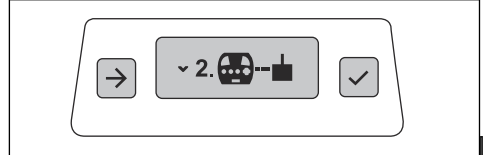
1. قم بتوصيل المنتج بمصدر طاقة مكون من 3 مراحل، راجع إجراءات توصيل المنتج بمصدر الطاقة في الصفحة 206.
2. تأكد من أن المقبض (A) في وضع إيقاف التشغيل. يتم عرض الرسالة "Select transport mode with 3 position rotary switch to enable joystick" (حدد وضع النقل باستخدام مفتاح دوار ثلاثي الأوضاع لتمكين عصا التحكم).
3. ابدأ بتشغيل وحدة التحكم عن بُعد. راجع إجراءات بدء تشغيل وحدة التحكم عن بُعد في الصفحة 215.

4. في شاشة مركز المعلومات، اضغط ضغطة قصيرة على (A) و(B) في الوقت نفسه.

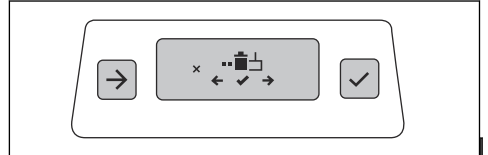


ملاحظة: بتغير وضع شاشة مركز المعلومات إذا تم الضغط على (A) و(B) في الوقت نفسه.

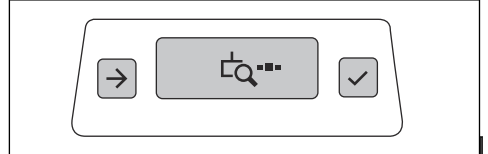
5. اضغط ضغطة قصيرة على (A) لرؤية الاختيار "2".



6. اضغط ضغطة قصيرة على (B) لاختيار "2". وسيظهر الرمز (C) على شاشة مركز المعلومات.

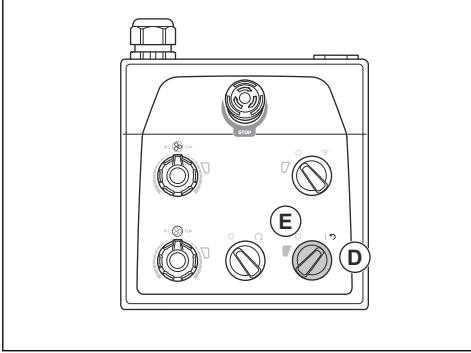


7. اضغط مطولاً على (A) و(B) في الوقت نفسه لمدة 3 ثوان.

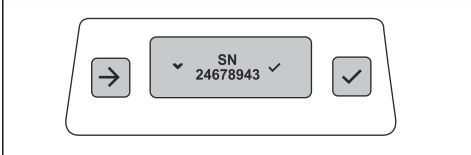


8. أوقف تشغيل لوحة التحكم ثم أعد تشغيلها.

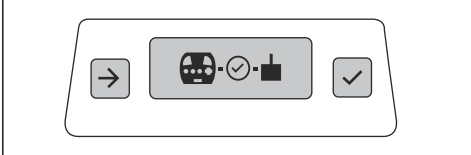
9. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل (D) إلى موضع السهم واستمر في الضغط لمدة 12 ثانية. تكتمل عملية الإقران عندما يومض مصباح LED (E).



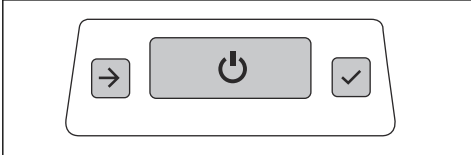
10. عندما يكون الرقم التسلسلي لجهاز الاستقبال مرتباً في شاشة مركز المعلومات على وحدة التحكم عن بعد، اضغط على الزر الموجود على شاشة مركز المعلومات (B).



سيكون رمز تأكيد الإقران مرتباً لمدة ثانيتين.



11. عندما يظهر رمز التشغيل/إيقاف التشغيل في شاشة مركز المعلومات، أعد تشغيل وحدة التحكم عن بعد. راجع "Remote settings" (إعدادات وحدة التحكم عن بعد) في الصفحة 212.

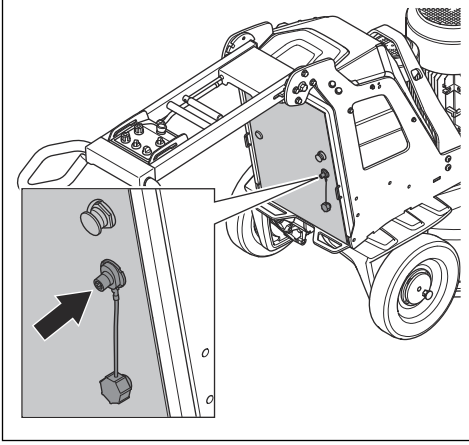


12. أعد تشغيل لوحة التحكم. راجع إعادة ضبط المنتج باستخدام لوحة التحكم في الصفحة 209.

للتحكم في نشاط الإقران من عدمه

1. أبدأ بتشغيل وحدة التحكم عن بعد. راجع إجراءات بدء تشغيل وحدة التحكم عن بعد في الصفحة 215.
2. أبدأ بتشغيل لوحة التحكم. راجع بدء تشغيل المنتج باستخدام لوحة التحكم في الصفحة 208.
3. يظل الإقران نشطاً إذا كان رمز الاتصال اللاسلكي مرتباً على شاشة HMI ويمكن إدارة المنتج من وحدة التحكم عن بعد.

2. ووصل الطرف الآخر من كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) في موصل على باب الصندوق الكهربائي.



3. اربط براغي الموصلات الخاصة بكابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) يدويا.

لبدء تشغيل المنتج باستخدام وحدة التحكم عن بُعد

تنبيه: حرّك المنتج طوال الوقت في أثناء تشغيل رأس التخليخ. إذا لم تُحرّك المنتج، فقد يصبح السطح خشناً.

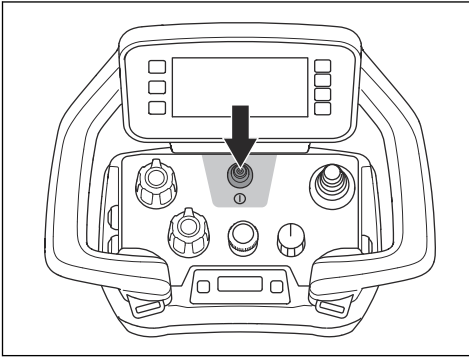


1. أدر دبابيس القفل على العجلة اليسرى واليمنى حتى يحاذي دبوس القفل الحز. راجع لفحص دبابيس قفل العجلات في الصفحة 201.

تحذير: تأكد من محاذاة دبوسيّ القفل بشكل صحيح. في حالة تعشيق دبوس قفل واحد فقط، يكون ثمة خطر حدوث الإصابة وتلف عند بدء تشغيل المنتج.



2. اضغط على زر التشغيل/إيقاف التشغيل الموجود على وحدة التحكم عن بعد.



3. أدر مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل الموجود على لوحة التحكم إلى موضع السهم لبدء تشغيل المنتج. حيث يضيء مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل.

إجراءات تشغيل المنتج باستخدام وحدة التحكم عن بُعد المتصلة بكابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN)

في ظروف معينة، يلزم توصيل كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) لتشغيل المنتج. لمزيد من المعلومات، انصل بمركز خدمة Husqvarna.

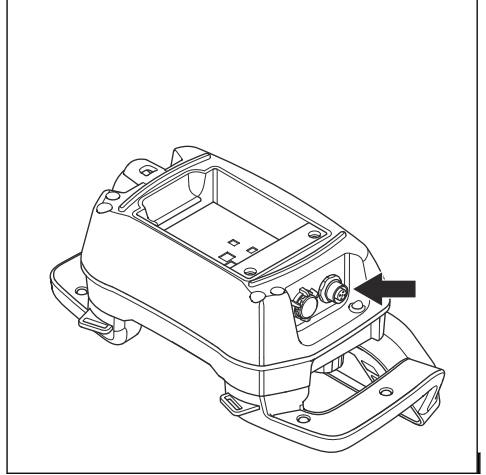
قم بإجراء عملية إقران بين وحدة التحكم عن بُعد والمنتج باستخدام كابل ناقل CAN متصل. راجع إجراء عملية الإقران بين وحدة التحكم عن بعد والمنتج في الصفحة 215.

يتوقف إرسال إشارة الاتصال اللاسلكي عند توصيل وحدة التحكم عن بُعد بكابل ناقل CAN.

• قم بتوصيل كابل ناقل CAN بين وحدة التحكم عن بُعد والمنتج. راجع إجراءات توصيل وحدة التحكم عن بعد بالمنتج باستخدام كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) في الصفحة 217.

إجراءات توصيل وحدة التحكم عن بُعد بالمنتج باستخدام كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN)

1. وصل أحد طرفي كابل ناقل شبكة وحدة التحكم (CAN) في موصل وحدة التحكم عن بعد.



تنبيه: إذا قمت بتجليخ الصلاء أو الأسفلت اللاصق أو مادة مكافئة، فيمكن أن يعلق المنتج على السطح اللاصق. وبعد توقف لوحة الأدوات بالكامل مباشرة، ارفع مقدمة رأس التجليخ لمسافة صغيرة.



4. أدر مفتاح وحدة التحكم عن بُعد/التشغيل اليدوي الموجود على لوحة التحكم باتجاه عقارب الساعة لتشغيل وحدة التحكم عن بُعد. يومض مصباح LED المجاور لمفتاح وحدة التحكم عن بُعد/التشغيل اليدوي.

5. أدر مفتاح STOP/TRANSPORT/GRIND (الإيقاف/النقل/التجليخ) الموجود على جهاز التحكم عن بُعد لبدء التشغيل. في أقل من 5 ثوانٍ، يعمل المنتج بسرعة التباطؤ. يبدأ تشغيل الموتور الصغير بعد ثانيتين تقريباً.

6. حرك عصا التحكم لتوجيه المنتج.

3. أدر مفتاح التشغيل/الإيقاف التشغيل الموجود على لوحة التحكم إلى 0 لإيقاف تشغيل المنتج. حيث تنطفئ مصباح LED المجاور لمفتاح التشغيل/الإيقاف التشغيل.

4. افصل قابس الطاقة.

بدء تشغيل المكبسة الكهربائية وإيقاف تشغيلها

1. اضغط على الزر (A) لبدء تشغيل المكبسة الكهربائية.

تنبيه: حرك عصا التحكم بحذر. لا يؤدي تحريك عصا التحكم بقوة إلى تحسين أداء المنتج. وقد تلف عصا التحكم إذا قمت بتحريكها بقوة كبيرة.



تنبيه: لا ترفع وحدة التحكم عن بُعد من عصا التحكم.



ملاحظة: على الأسطح الكاشطة، قد يلزم دفع عصا التحكم إلى الأمام لتحرير الاحتكاك السطحي للأدوات الماسية.

إيقاف تشغيل المنتج باستخدام وحدة التحكم عن بُعد

تنبيه: لا ترفع رأس التجليخ من السطح عند إيقاف الموتور. حيث تدور لوحات الأدوات لفترة بعد توقف الموتور. ويمكن أن ينتشر الغبار في الهواء وقد يلف السطح.



تنبيه: لا تترك المنتج ثابتاً حتى تتوقف لوحات الأدوات بالكامل.



1. لإيقاف تشغيل وحدة التحكم عن بُعد، اضغط على زر التشغيل/إيقاف التشغيل (A) أو أدر المفتاح إلى وضع الإيقاف (B). لا تنطفئ الشاشة إلا عند الضغط على زر التشغيل/إيقاف التشغيل.

2. يظهر الرمز الموجود على الشاشة. راجع الرموز الموجودة في علامة تنويب أوضاع التشغيل على الشاشة في الصفحة 195.

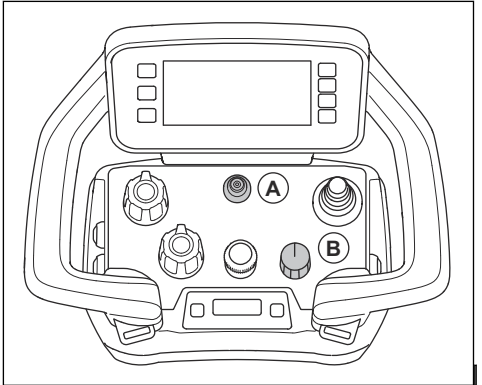
3. اضغط على الزر (A) مرة أخرى لإيقاف تشغيل المكبسة الكهربائية.

تشغيل وظيفة التذبذب وإيقاف تشغيلها

1. اضغط على الزر (A) لبدء تشغيل وظيفة التذبذب.

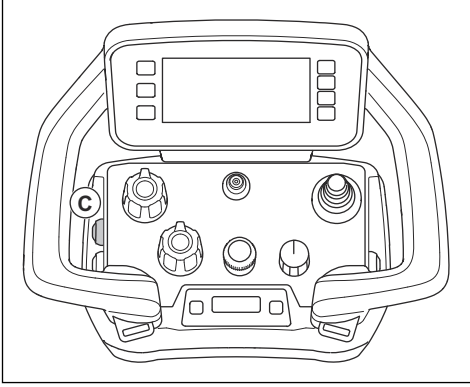
2. يظهر الرمز الموجود على الشاشة. راجع الرموز الموجودة في علامة تنويب أوضاع التشغيل على الشاشة في الصفحة 195.

3. اضغط على الزر (A) مرة أخرى لإيقاف تشغيل وظيفة التذبذب.



2. أبق لوحات الأدوات على السطح حتى تتوقف بالكامل.

3. اضغط على الزر (C) الموجود على جهاز التحكم عن بعد لبدء تشغيل وظيفة الرذاذ.



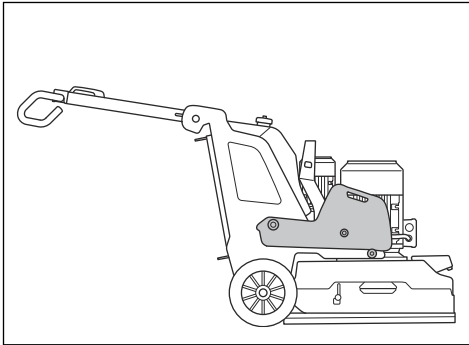
4. يظهر الرمز الموجود على الشاشة. راجع الرموز الموجودة في علامة تبويب أوضاع التشغيل على الشاشة في الصفحة 195.

5. اضغط على الزر (C) لإيقاف تشغيل وظيفة الرذاذ.

الأوزان

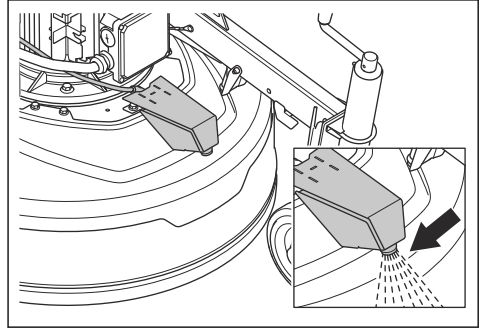
يحتوي المنتج على وزن واحد في كل جانب. وإذا كان تشغيل المنتج ثقيلًا، فاضبط الأوزان لتغيير الضغط على رأس التجليخ. ويجب ضبط الأوزان على الوضع ذاته على الجانب الأيمن والجانب الأيسر. وتتضمن الأوزان 3 أوضاع:

- الوضع 1: أقصى ضغط على رأس التجليخ. يعمل هذا الوضع على زيادة تأثير التشغيل. ويستخدم هذا الوضع أيضًا عند ضبط المنتج في وضع النقل.



نظام التبريد بالضباب

يقلل نظام التبريد بالرذاذ من درجة حرارة أدوات أقراس التجليخ ويحسن أداء المنتج. يستخدم نظام التبريد بالرذاذ المياه الموجودة في خزان المياه. ترش فوهة نظام التبريد بالرذاذ المياه على السطح. يتم ضبط مستوى تدفق المياه بواسطة مفتاح على باب الخزانة، عندما يكون مستوى المياه منخفضًا، يومض مصباح LED الموجود على المفتاح باللون الأصفر.



تنبيه: استخدم معدات مناسبة لملاء خزان المياه. لا تدع المياه تتسرب من خزان المياه.



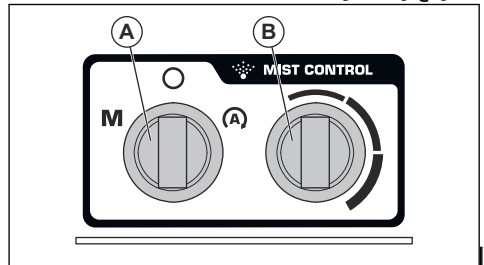
يمكن ضبط نظام مبرد الرذاذ على الوضع اليدوي أو التلقائي. يتم تشغيل الوضع اليدوي دائما عندما يعمل المنتج بدون جهاز التحكم عن بعد. إذا كان جهاز التحكم عن بعد متصلاً، فسيقوم الزر الموجود على جهاز التحكم عن بعد بتشغيل وظيفة الرذاذ. إذا توقف الطحن، فستتوقف وظيفة الرذاذ بعد 60 ثانية. تبدأ وظيفة الرذاذ في الوضع التلقائي وتتوقف مع الطحن.

لتشغيل وظيفة الضباب وإيقاف تشغيلها

تنبيه: لا توجّه فوهة الرذاذ الخاصة بالمنتج على الإطلاق نحو المكونات الكهربائية.



1. قم بتدوير مفتاح التحكم بالرذاذ (A) على باب الخزانة لتعيين وضع وظيفة الرذاذ.



- قم بتدوير مفتاح التحكم بالرذاذ إلى رمز M لتعيين الوضع اليدوي.
 - قم بتدوير مفتاح التحكم بالرذاذ إلى رمز A لتعيين الوضع التلقائي.
2. قم بتدوير المفاتيح (B) لزيادة مستوى تدفق المياه أو خفضه.

إجراءات ضبط الأوزان

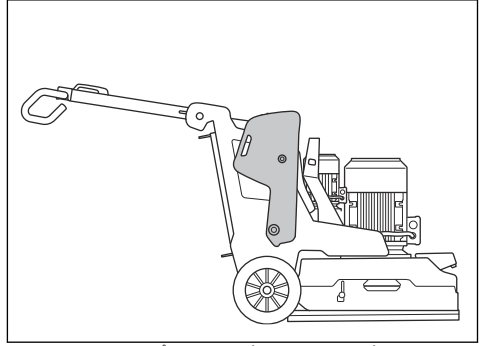
تحذير: كن حذرًا عند ضبط الأوزان. فقد تسبب الأجزاء المتحركة الإصابة.



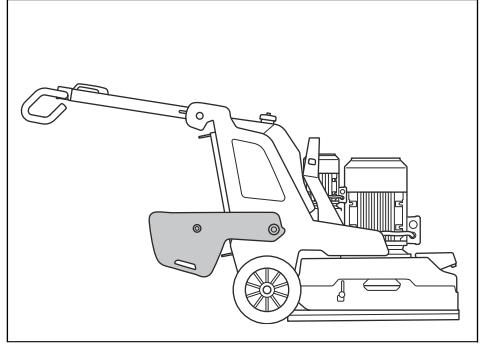
تحذير: تأكد دائمًا من أن تثبيت الوزن يتم بشكل صحيح عند وضع الأوزان في الموضع المحدد.



1. ادفع قفل الوزن (A) وحرك الوزن إلى وضع محدد (B) باستخدام مقبض الوزن. راجع الأوزان في الصفحة 219.



• الوضع 3: أقل ضغط على رأس التجليخ. يُستخدم هذا الوضع أيضًا عند إمالة المنتج إلى وضع الصيانة.



2. حرر قفل الوزن لقفل الوزن في الوضع المحدد.

الصيانة

- أوقف المنتج على سطح مستو.
- أوقف تشغيل الموتور وافصل قابس الطاقة لمنع بدء التشغيل العرضي في أثناء الصيانة.
- نظّف المنطقة المحيطة بالمنتج من الزيت والأوساخ. وأبعد الأغراض غير المرغوب فيها.
- ضع علامات واضحة لتحذير المارة بأنه يتم إجراء أعمال صيانة.
- احتفظ بطفايات الحريق والمستلزمات الطبية وهاتف طوارئ بالقرب منك.

جدول الصيانة

* = صيانة عامة يقوم بها المشغل. الإرشادات غير واردة في دليل المُشغِّل هذا.

X = الإرشادات واردة في دليل المُشغِّل هذا.

O = الإرشادات غير واردة في دليل المُشغِّل هذا. اطلب من وكيل خدمة معتمد إجراء الصيانة.

مقدمة

تحذير: قبل تنفيذ الصيانة، يجب عليك قراءة فصل السلامة وفهمه.



لتنفيذ كل أعمال الصيانة والإصلاح في المنتج، يلزم الحصول على تدريب خاص. نضمن توفر عمليات الإصلاح والصيانة الاحترافية. إذا لم يكن الوكيل لديك يعمل كوكيل خدمة، فتحدث إليه للحصول على معلومات حول أقرب وكيل خدمة.

لمزيد من المعلومات المفصلة، راجع www.husqvarnacp.com.

الإجراءات قبل الصيانة

- استخدم معدات الوقاية الشخصية. راجع معدات الوقاية الشخصية في الصفحة 197.
- استخدم مُعدّة معتمدة لحماية الجهاز التنفسي. يشكل الغبار الناتج عن المنتج خطراً على صحتك.

الصيانة	يوميًا	أسبوعيًا	كل 6 أشهر	كل 12-36 شهرا
افحص مفتاح التشغيل/إيقاف التشغيل الموجود على لوحة التحكم.	*			
افحص مفتاح الإيقاف/النقل/التجليخ الموجود على وحدة التحكم عن بُعد.	*			
افحص زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم.	X			
افحص زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على وحدة التحكم عن بُعد.	X			
افحص نقاط الربط ووظيفة تثبيت المقبض.		*		
افحص نقاط الربط ووظيفة تثبيت الأوزان.		*		
نظّف الأسطح الخارجية للمنتج.	X			
نظّف المكونات الداخلية للمنتج.			○	
قم بإجراء فحص عام.	X			
افحص أقرص التجليخ.	X			
افحص وظيفة نظام تشغيل رأس التجليخ.		X		
قم بصيانة نظام تشغيل أقرص التجليخ.			○	
افحص الاتصال بين الهيكل ورأس التجليخ.		*		
تأكد من أن قفل البطارية يعمل بشكل صحيح.	*			

صيانة وحدة التحكم عن بُعد



تحذير: قم بفصل وحدة التحكم عن بُعد عن أي مصدر للطاقة قبل بدء الصيانة.



تنبيه: لا تستخدم آلة غسل ذات ضغط عالٍ لتنظيف وحدة التحكم عن بُعد. يمكن أن يتسبب الضغط العالي في إتلاف موانع التسرب ويسبب دخول المياه والأوساخ إلى وحدة التحكم عن بُعد.

تنظيف وحدة التحكم عن بُعد يوميًا



تنبيه: تجنب استخدام المياه مباشرةً على المكونات الكهربائية.

• نظّف الأجزاء الخارجية لوحدة التحكم عن بُعد باستخدام قطعة قماش رطبة.

لفحص وحدة التحكم عن بُعد

1. قم بإجراء فحص بصري لوحدة التحكم عن بُعد بحثًا عن وجود شقوق وأي تلف آخر.
2. تأكد من أن كل موانع التسرب والتوصيلات والوصلات والكابلات بحالة جيدة وغير تالفة.
3. افحص المفاتيح ووحدات التحكم بحثًا عن وجود تلف.
4. إذا كان هناك أي تلف أو كانت وحدة التحكم عن بُعد لا تعمل بشكل صحيح، فتحدث إلى وكيل خدمة معتمد.

تنظيف وحدة التحكم عن بُعد أسبوعيًا

- نظّف لوحة التحكم وتأكد من أنه يمكنك قراءة الكتابة عليها بوضوح.
- نظّف أطراف البطارية والمحطات الطرفية في حجرة البطارية وشاحن البطارية. واستخدم لذلك قطعة قماش ناعمة وجافة.

لشحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد

لشحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد، راجع بطارية المنتج في الصفحة 222.

لصيانة المنتج

- دع أحد موزعي Husqvarna المعتمدين يقوم بعملية الصيانة. ولا تستخدم إلا قطع الغيار الأصلية للحفاظ على سلامة المنتج.
- بعد مرور 100 ساعة من التشغيل، تظهر رسالة "وقت الصيانة" على الشاشة. دع أحد موزعي Husqvarna المعتمدين يقوم بعملية الصيانة.
- إذا لم يتم تشغيل المنتج بعد مرور 100 ساعة بعد عام واحد، دع أحد الموزعين Husqvarna المعتمدين بفحص المنتج.

الإجراءات بعد الصيانة

1. قم بإجراء اختبار التشغيل بعد إجراء الصيانة.



تحذير: خطر حدوث إصابة وتلف. يمكن أن ينتج عن التركيب غير الصحيح لوحدة التحكم عن بُعد أو الكابلات أو الخراطيم تأثير غير مرغوب فيه في حركات المنتج.

2. إذا كان هناك عطل، فأوقف تشغيل المنتج على الفور. راجع إيقاف تشغيل المنتج باستخدام لوحة التحكم في الصفحة 208.

نظام تشغيل رأس التجليخ عبارة عن نظام مغلق. إذا كانت لديك مشكلات تتعلق بنظام تشغيل رأس التجليخ، فتحدث إلى وكيل خدمة Husqvarna لديك.

بطارية المنتج

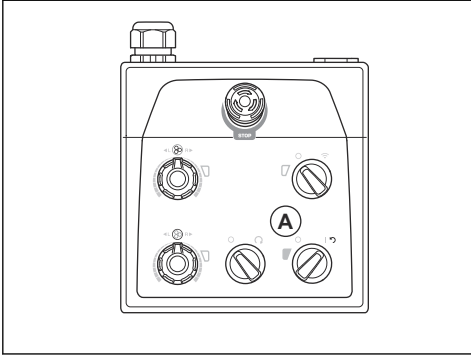
لا تُستخدَم بطارية المنتج إلا لتحريكه باستخدام وحدة التحكم عن بعد من مركبة النقل إلى منطقة العمل. ولا تُستخدَم بطارية المنتج لتشغيله. ويجب توصيل المنتج بمصدر طاقة في أثناء التشغيل. قبل استخدام المنتج لأول مرة، يلزم شحن البطارية.

يبلغ وقت التشغيل التقريبي ساعة واحدة عند شحن البطارية بالكامل. وقد تقلل درجة الحرارة المحيطة وتكرار استخدام محركات العجلات من وقت التشغيل.

شحن بطارية المنتج من خلال مصدر طاقة مكون من 3 مراحل

يتم شحن بطارية المنتج عندما يكون المنتج متصلاً بمصدر طاقة مكون من 3 مراحل ويكون قيد التشغيل. يستغرق وقت شحن بطارية نافذة للمنتج 3-4 ساعات تقريباً.

1. اشحن البطارية في درجات حرارة محببة تتراوح بين 0 درجة مئوية/32 درجة فهرنهايت و40 درجة مئوية/104 درجات فهرنهايت.
2. قم بتوصيل المنتج بمصدر طاقة مكون من 3 مراحل. راجع إجراءات توصيل المنتج بمصدر الطاقة في الصفحة 206. عندما يتم شحن البطارية، يومض مؤشر الطاقة وحالة شحن بطارية المنتج (A) الموجود على لوحة التحكم.



3. عندما يتم شحن البطارية بالكامل، ينطفئ مؤشر الطاقة وحالة شحن بطارية المنتج.

شحن بطارية المنتج من خلال وصلة مكونة من مرحلة واحدة

يستغرق وقت شحن بطارية نافذة للمنتج 3-4 ساعات تقريباً.

1. اشحن البطارية في درجات حرارة محببة تتراوح بين 0 درجة مئوية/32 درجة فهرنهايت و40 درجة مئوية/104 درجات فهرنهايت.



تنبيه: يتسبب انسداد مدخل الهواء في تراجع أداء المنتج ويمكن أن يتسبب في سخونة الموتور الشديدة.

- أزل الانسداد من كل فتحات الهواء. ويجب أن يكون المنتج دائماً بدرجة حرارة باردة بصورة كافية.
- افصل دائماً قابس الطاقة من مأخذ التيار الرئيسي قبل التنظيف.
- لا تستخدم المواد الكيميائية لتنظيف المنتج.
- لا تنظف المكونات الكهربائية بالمياه.
- نظف دائماً كل المعدات في نهاية يوم العمل.
- (a) قم بإزالة الأدوات الماسبة وشغّل المنتج حتى يصبح المقود على الأرضية.
- (b) قم بإزالة الأدوات الماسبة وشغّل المنتج لفترة قصيرة بأقل سرعة. قم بتشغيل المنتج لتقليل كمية الغبار الموجودة على السطح العلوي لرأس التجليخ.
- (c) نظف المكونات الموجودة على السطح السفلي لرأس التجليخ باستخدام آلة الغسل ذات الضغط العالي.



تنبيه: لا توجّه آلة الغسل ذات الضغط العالي مباشرة إلى موانع التسرب أو نقاط الاتصال.

إجراءات تنظيف البطارية وشاحن البطارية

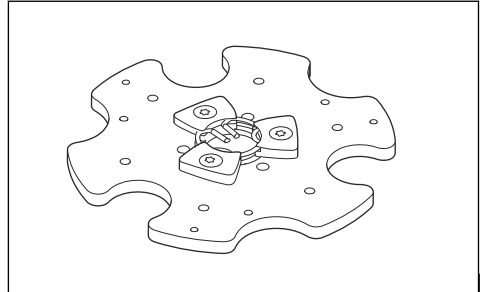


تنبيه: لا تنظف البطارية أو شاحن البطارية بالماء.

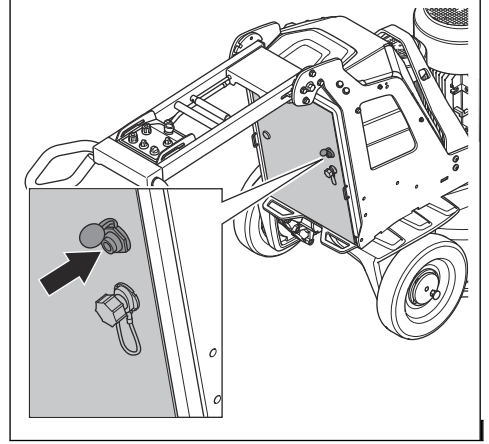
- تأكد من أن البطارية وشاحنها نظيفان وجافان قبل توصيل البطارية بشاحن البطارية.
- نظّف أطراف البطارية بالهواء المضغوط أو استعمل قطعة قماش ناعمة وجافة.
- نظّف أسطح البطارية وشاحن البطارية بقطعة قماش ناعمة وجافة.

لإجراء فحص عام

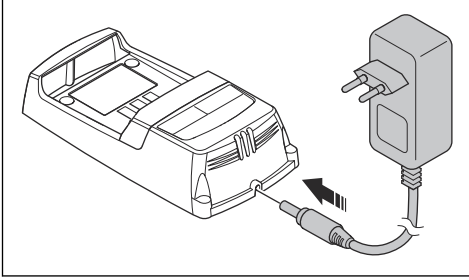
- تأكد من أن سلك الطاقة وكابل التمديد بحالة جيدة وغير تالفين.
- تأكد من إحكام ربط الصواميل والبراغي.
- تأكد من أن الطوق في حالة جيدة وأمن للعمل.
- تأكد من أن الغطاء يتحرك بحرية وأنه في الوضع الصحيح على الأرضية.
- تأكد من أن الغفل المركزي الخاص بلوحة الأدوات نظيف ويدور بسهولة.



2. وصل كابل الشحن المكون من مرحلة واحدة بمتوصّل شاحن البطارية الموجود على باب الصندوق الكهربائي.

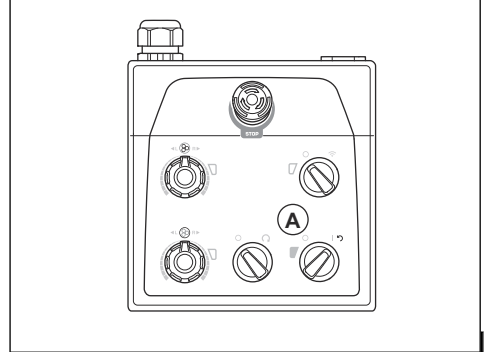


1. أزل بطارية وحدة التحكم عن بُعد الفارغة من وحدة التحكم عن بعد. راجع إجراءات إزالة بطارية وحدة التحكم عن بعد وتركيبها في وحدة التحكم عن بعد في الصفحة 214.
2. قم بتوصيل المحوّل بشاحن البطارية. يأتى الشاحن مع محوّلين مختلفين.



3. قم بتوصيل شاحن البطارية بمقيس طاقة. سيضيء مؤشر الطاقة (A) الخاص بالبطارية باللون الأحمر. راجع شاحن البطارية في الصفحة 223.

3. وصل الطرف الآخر من كابل الشحن المكون من مرحلة واحدة بمأخذ تيار رئيسي. عندما يتم شحن البطارية، يومض مؤشر الطاقة وحالة شحن بطارية المنتج (A) الموجود على لوحة التحكم.



4. عندما يتم شحن البطارية بالكامل، يتطفئ مؤشر الطاقة وحالة شحن بطارية المنتج.

بطارية وحدة التحكم عن بُعد

يبلغ وقت التشغيل التقريبي 10-12 ساعة عند شحن بطارية وحدة التحكم عن بعد بالكامل. وإذا استخدمت شاشة العرض كثيراً، فيمكن أن ينخفض وقت التشغيل.

قبل استخدام وحدة التحكم عن بعد لأول مرة، يلزم شحن البطارية.

إجراءات شحن بطاريات وحدة التحكم عن بُعد باستخدام شاحن البطارية

تستغرق عملية شحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد الفارغة 3 ساعات تقريباً باستخدام شاحن البطارية. عند شحن بطاريات وحدة التحكم عن بعد، يجب أن تكون درجة الحرارة بين 10 درجات مئوية/ 50 درجة فهرنهايت و45 درجة مئوية/ 113 درجة فهرنهايت. الشاحن هو شاحن تيار مستمر بجهد اسمي 24 فولت تيار مستمر (9-36 فولت).

4. وصل بطارية وحدة التحكم عن بُعد بشاحن البطارية. تأكد من محاذاة السهمين (B) الموجودين على بطارية وحدة التحكم عن بعد وشاحن البطارية. يومض المؤشر (C) الخاص بحالة البطارية الموجود على شاحن البطارية باللون الأخضر عند شحن بطارية وحدة التحكم عن بعد.

5. عند شحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد بالكامل، يضيء المؤشر باللون الأخضر. قم بإزالة بطارية وحدة التحكم عن بُعد من شاحن البطارية.

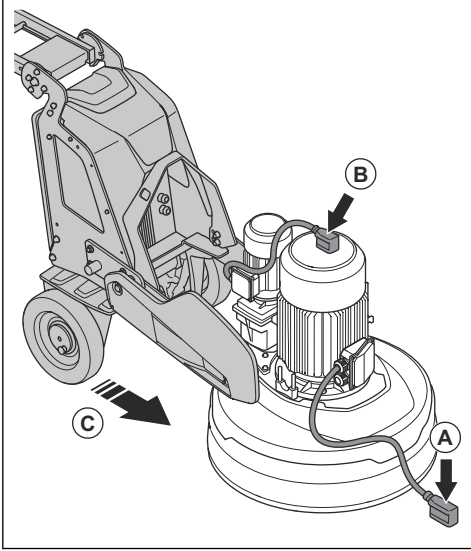
6. أفضل شاحن البطارية عن مأخذ التيار الرئيسي.

شاحن البطارية

يتكوّن مؤشر حالة البطارية من مصباحي LED على شاحن البطارية: مصباح LED لطاقة البطارية (أحمر) ومصباح LED لحالة البطارية (أخضر).

1. ضع كابل الموتور الأمامي (A) أمام رأس التخليج.

الإشارة	مصباح LED للحالة	مصباح LED للتشغيل
	إيقاف التشغيل.	ضوء أحمر
	الشاحن قيد التشغيل. لا توجد بطارية في الشاحن.	ضوء أخضر
	الشاحن قيد التشغيل. البطارية مشحونة بالكامل.	ضوء أحمر
	الشاحن قيد التشغيل. يتم شحن البطارية.	ضوء أحمر باللون الأخضر
	حدث خطأ في شاحن البطارية أو إن درجة الحرارة خارج النطاق المناسب للشحن.	وميض باللون الأحمر



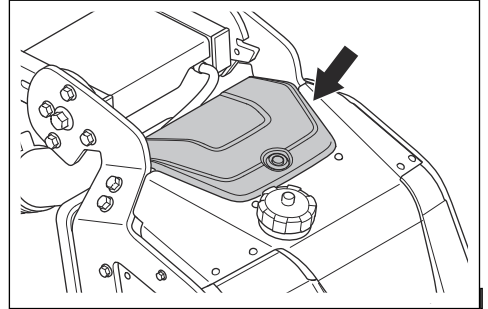
تركيب شاحن البطارية على المنتج

تنبيه: تأكد من أن المنطقة نظيفة وخالية من الغبار والرطوبة. ولا تبدأ بتشغيل المنتج وغطاء الشاحن مفتوح.



يمكن تركيب شاحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد على المنتج.

1. افتح الغطاء الموجود في أعلى خزانة الكهرباء.



2. استخدم نقطة الربط لتوصيل شاحن البطارية بالمنتج.

3. وصل المنتج بمصدر مكون من 3 مراحل لشحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد.

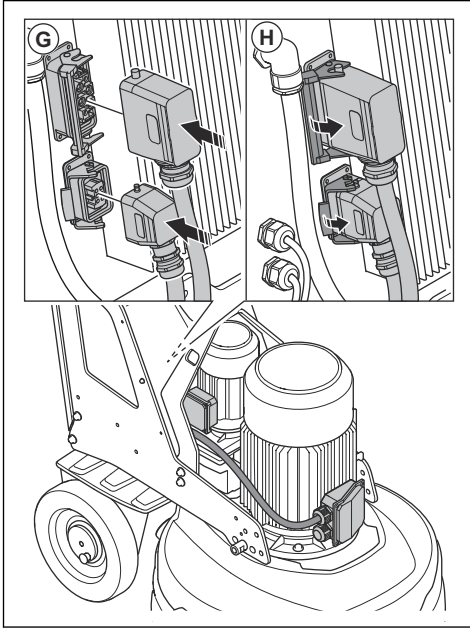
4. استخدم شاحن البطارية لتشغيل بطارية وحدة التحكم عن بُعد من وضع السكون.

إجراءات تركيب رأس التخليج وإزالته

تحذير: يصبح الهيكل غير متوازن عند إزالة رأس التخليج. ولذا، تأكد من أن الهيكل لا يمكن أن يسقط. لأنه قد يتسبب في حدوث إصابة أو تلف.

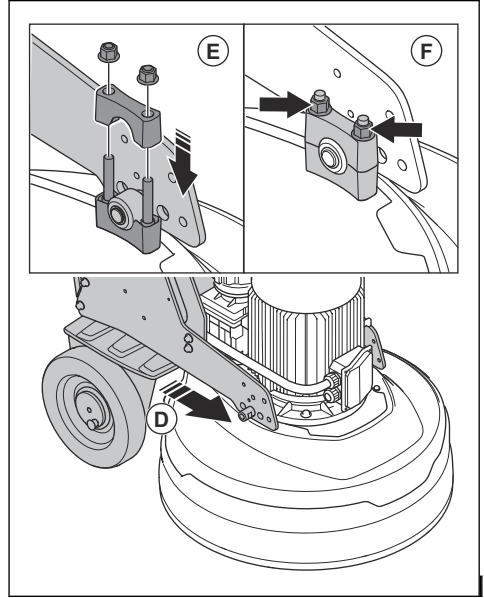


8. قم بتوصيل كابلات الموتور بالمخارج الكهربائية (G) الموجودة على العلبة الكهربائية.



9. قم بقبول كابلات المحرك المتصلة بالمخارج الكهربائية (H) الموجودة على العلبة الكهربائية.
10. قم بإزالة رأس التجليخ بالتسلسل العكسي.

5. اضغط على الهيكل بالكامل باتجاه رأس التجليخ (D). تأكد من أن الهيكل متصل بقوس بالتجليخ.



6. ثبت القوس الثاني (E) أعلى القوس الموجود على رأس التجليخ.
7. اربط الصامولتان (F) على كل جانب من رأس التجليخ.

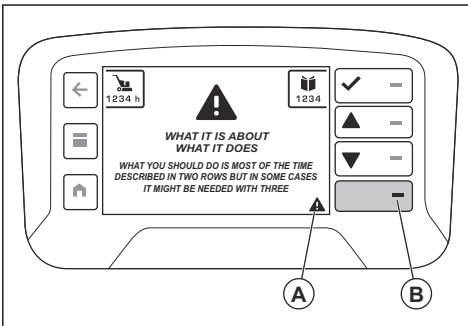
استكشاف الأخطاء وإصلاحها

المشكلة	السبب	الحل
لا يبدأ تشغيل المنتج.	إن كابل التمديد مفصول أو تالف.	قم بتوصيل كابل التمديد أو إذا لزم الأمر، فاستبدل كابل التمديد.
زر الإيقاف في حالات الطوارئ قيد التشغيل.	زر الإيقاف في حالات الطوارئ قيد التشغيل.	أدر زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على لوحة التحكم و/أو على وحدة التحكم عن بعد في اتجاه عقارب الساعة لفصله.
مفتاح السلامة مفتوح في الحاوية الكهربائية.	مفتاح السلامة مفتوح في الحاوية الكهربائية.	أغلق مفتاح السلامة لإكمال الدائرة.
موتور الدفع الخاص بالتجليخ لا يعمل.	موتور الدفع الخاص بالتجليخ لا يعمل.	تأكد من توصيل موتور الدفع الخاص بالتجليخ.
قد يكون ذلك بسبب عطل في الموتور أو عطل في السلك المتصل بالموتور.	قد يكون ذلك بسبب عطل في الموتور أو عطل في السلك المتصل بالموتور.	إذا استمرت المشكلة، فتحدث إلى وكيل خدمة معتمد.
ينطوي المنتج على مرحلة واحدة فقط. لن يتلقى المنتج رمز خطأ وسيستخدم تيار موتور >1 أمبير وتدور المروحة ببطء.	ينطوي المنتج على مرحلة واحدة فقط. لن يتلقى المنتج رمز خطأ وسيستخدم تيار موتور >1 أمبير وتدور المروحة ببطء.	افحص مصدر الطاقة.

المشكلة	السبب	الحل
ليس من السهل تثبيت المنتج.	تركيب عدد قليل جداً من الأدوات الماسية على المنتج.	زيادة عدد الأدوات الماسية لتقليل الحمل على المنتج والمشغل.
	السير مقطوع.	إذا كان السير مقطوعاً، فدع مركز الخدمة يستبدله.
		أدر أحد أقراص التخليخ يدوياً. إذا دارت جميع أقراص التخليخ معاً، فالسير غير تالف. أما إذا دار قرص تخليخ واحد بحرية، فسيكون السير مقطوعاً.
	يستخدم السطح أو عملية التشغيل الكثير من سعة المنتج.	اضبط سرعة الموتور و/أو السرعة إلى الأمام للمنتج على الأرضية.
يقوم المنتج بعمل نمط خدش غير منتظم.	الأدوات الماسية متصلة بشكل غير صحيح أو متصلة على ارتفاعات مختلفة على أقراص التخليخ.	تأكد من تركيب جميع الأدوات الماسية بشكل صحيح وضبطها على الارتفاع ذاته.
	تتضمن الأدوات الماسية أنواعاً مختلفة.	تأكد من أن جميع الأجزاء تحتوي على الرابطة والحيبيات الماسية نفسها. وإذا كانت الأجزاء الماسية خشنة، فأبعد الأجزاء الماسية الخشنة عن بعضها بالتساوي. وقم بتشغيل المنتج على سطح كاشط حتى تصل جميع الأجزاء إلى الارتفاع ذاته.
	الأدوات المصنوعة من الراتنج مختلطة أو تنطوي على تلوث غير مرغوب فيه.	تأكد من أن جميع الأدوات المصنوعة من الراتنج تحتوي على الرابطة والحيبيات الماسية نفسها وأنها لا تنطوي على تلوث. لتنظيف الأدوات المصنوعة من الراتنج، قم بتشغيلها لفترة قصيرة على سطح كاشط قليلاً.
	أقراص التخليخ متآكلة أو تالفة.	افحص أقراص التخليخ بحثاً عن الأقسام المكسورة أو الحركة الزائدة للغاية.
تحدث حركات مفاجئة غير مرغوب فيها في المنتج.	أقراص التخليخ متآكلة أو تالفة.	افحص أقراص التخليخ لاكتشاف الأجزاء التالفة أو الحركة الزائدة للغاية.
	الأدوات الماسية متصلة بشكل غير صحيح أو متصلة على ارتفاعات مختلفة على أقراص التخليخ.	تأكد من تركيب جميع الأدوات الماسية بشكل صحيح وضبطها على الارتفاع ذاته.
يتحرر قاطع الدائرة الداخلية.	هناك حمل عال جداً أو الإمداد بالطاقة غير كافٍ.	افحص مصدر الطاقة.
		احرص على تقليل ضغط التخليخ وزيادة عدد الأدوات الماسية أو زيادة صلابة الرابطة.
لا يوجد تدفق للمياه أو أن التدفق غير كافٍ.	خزان المياه فارغ.	املا خزان المياه.
	ثمة غبار في الفوهة.	افصل خرطوم الإمداد ونظف الفوهة.
	نظام المياه مسدود.	افصل خرطوم الإمداد واغسل خزان المياه حتى تتمكن من رؤية المياه النظيفة.

الرسائل التي تُعرض على شاشة HMI

في الشريط السفلي (A) على شاشة HMI، يمكنك رؤية الرسائل أو الأعطال النشطة. لإظهار الرسالة اضغط على الزر (B).



نُفذّ الإجراء الموضح على شاشة العرض أو تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna. اضغط على زر "OK" لإغلاق رسالة الخطأ.

إذا أغلقت رسالة الخطأ ولم تظهر على شاشة العرض مرة أخرى، فسيتمكّن الاستمرار في تشغيل المنتج.

إذا ظهرت رسالة الخطأ مرة أخرى، فراجع *استكشاف الأخطاء وإصلاحها في الصفحة 225* أو تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna. وإذا لزم الأمر، فحدّث برنامج المنتج.

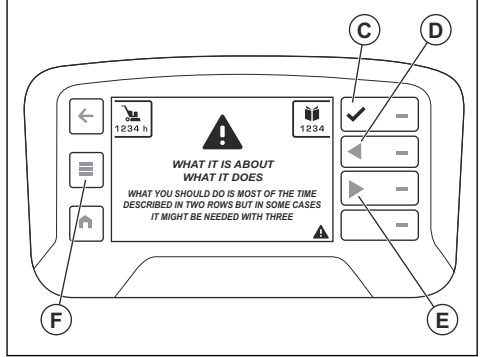
إذا كانت هناك رسائل خطأ لم يتم شرحها في هذا الدليل، فتحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.

الأنواع المختلفة من رسائل الخطأ

هناك 4 أنواع مختلفة من رسائل الخطأ:

- تساعد رسائل المعلومات على كيفية تشغيل المنتج وتُقدّم تعليمات بخصوص ذلك. تظهر رسالة معلومات مصحوبة برمز رسالة نصية أبيض.
- تُظهر رسائل التنبيه أن هناك شيئاً غير صحيح. تُظهر رسالة تنبيه في صورة مثلث أصفر.
- تُظهر رسائل التحذير الأعطال أو تحذيرات أجهزة السلامة التي قد تسبب تلفاً ميكانيكياً. سيتوقف المنتج في وقت قصير. يظهر التحذير لأول مرة في وضع ملء الشاشة مع مثلث تحذير أحمر ونص رسالة التحذير.
- تُظهر رسائل الخطأ عند توقف تشغيل المنتج بسبب عطل أو خطأ في أجهزة السلامة. تظهر رسالة الخطأ باللون الأحمر مع مثلث أبيض ونص باللون الأبيض. عند قبولك (C) رسالة الخطأ، يظهر رمز المثلث في الشريط السفلي (A).

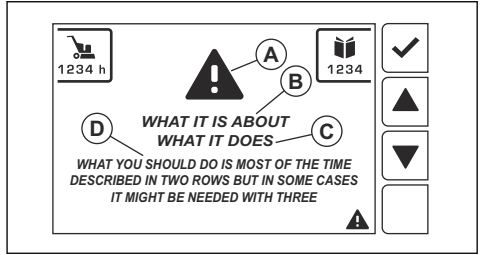
استخدم زر القبول (C) لإزالة التحذير من وضع ملء الشاشة. في حال وجود أكثر من رسالة واحدة نشطة، استخدم زر السهمين (D) (E) للتنقل بين الرسائل الموجودة على الشاشة. يمكنك أيضاً العثور على قائمة الأعطال في "Active faults" (الأعطال النشطة) في "Machine status" (حالة الماكينة). راجع قائمة "Machine status" (حالة الماكينة) في الصفحة 212. توجد قائمتان للأعطال في قائمة "Machine status" (حالة الماكينة) - قائمة "Active faults" (الأعطال النشطة) وقائمة "Fault log" (سجل الأعطال). تحتوي قائمة "Active faults" (الأعطال النشطة) على جميع الأعطال النشطة وتعرض قائمة "Fault log" (سجل الأعطال) تاريخ الأعطال. يظهر الطابع الزمني لكلتا القائمتين وقت كل رمز عطل. ويرتبط بوقت تشغيل المنتج.



رسائل الخطأ

في حال وجود أخطاء، يظهر رمز الخطأ ورسالة الخطأ على شاشة وحدة التحكم عن بعد.

تحتوي رسالة الخطأ على 4 أجزاء. تحتوي الرسالة على مثلث تحذير واحد (A)، ومعلومات حول التحذير (B)، وما يفعله التحذير (C)، وكذلك معلومات حول ما يجب عليك فعله (D).



رموز الخطأ على شاشة HMI لوحدة التحكم عن بُعد

عند توقف المنتج وظهور رسالة خطأ ورمز خطأ على الشاشة، يعني هذا حدوث عطل. إذا كانت الرسائل تنطبق على مواتير الجر أو البطارية، فلا يمكن تشغيل المنتج إلا يدوياً. وتحدث عند ذلك إلى وكيل خدمة معتمد. للاستمرار في تشغيل المنتج، يجب تصحيح العطل. عند تصحيح العطل، تأكد من ضبط مفتاح STOP/TRANSPORT/GRIND (الإيقاف/النقل/التجليخ) الموجود على جهاز التحكم عن بعد على STOP (إيقاف).

عندما يضيء رمز التحذير في وحدة التحكم عن بُعد ويومض مصباح التحذير الموجود على المنتج بسرعة، يعني هذا حدوث عطل. لرؤية العطل، اضغط على الزر السفلي الموجود على الجانب الأيمن من الشاشة أو حدد قائمة "Machine status" (حالة الماكينة) ثم "Active faults" (الأعطال النشطة).

ملاحظة: إذا أظهرت شاشة HMI رمز الخطأ <160، فهذا يشير إلى وجود خطأ في الجلاخة ومحول التردد VFD.

ملاحظة: إذا أظهرت شاشة HMI رموز الخطأ <1000، فهذا يشير إلى وجود خطأ في وحدة التحكم عن بُعد.

رمز الخطأ	رسالة الخطأ	السبب	الإجراء
1001 1101-1116 1201-1216 1301-1316 1401-1408 1501-1504 1701-1702 1801	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بعد معيبة)	هناك عطل في وحدة التحكم عن بعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1802	Grinding head rotation Potentiometer faulty (مقياس فرق الجهد لدوران رأس التخليخ معيب)	هناك عطل في إشارة مقياس فرق الجهد لرأس التخليخ.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1803	Grinding disc rotation Potentiometer faulty (مقياس فرق الجهد لدوران قرص التخليخ معيب)	هناك عطل في إشارة مقياس فرق الجهد لقرص التخليخ.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1804-1808	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بعد معيبة)	هناك عطل في وحدة التحكم عن بعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1809	Joystick Y-axis faulty (التحكم للمحور Y معيبة)	هناك عطل في إشارة المحور Y لعصا التحكم.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1810	Joystick X-axis faulty (التحكم للمحور X معيبة)	هناك عطل في إشارة المحور X لعصا التحكم.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1811	Joystick Y-axis faulty (التحكم للمحور Y معيبة)	هناك عطل في إشارة المحور Y لعصا التحكم.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1812	Joystick X-axis faulty (التحكم للمحور X معيبة)	هناك عطل في إشارة المحور X لعصا التحكم.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1813	Grinding head rotation Potentiometer faulty (مقياس فرق الجهد لدوران رأس التخليخ معيب)	هناك عطل في إشارة مقياس فرق الجهد لرأس التخليخ.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
1814	Grinding disc rotation Potentiometer faulty (مقياس فرق الجهد لدوران قرص التخليخ معيب)	هناك عطل في إشارة مقياس فرق الجهد لقرص التخليخ.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.

رمز الخطأ	رسالة الخطأ	السبب	الإجراء
1815-1816			
1901-1916	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بُعد معيبة)	هناك عطل في وحدة التحكم عن بُعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
2002/2202-2023/2223			
2025/2225	Remote control Temperature too high (درجة حرارة وحدة التحكم عن بُعد مرتفعة للغاية)	يتم تشغيل وحدة التحكم عن بُعد في ظروف خارج المواصفات.	انتظر حتى تبرد وحدة التحكم عن بُعد. إذا استمرت المشكلة، فتحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
2026/2226	Remote control Temperature too low (درجة حرارة وحدة التحكم عن بُعد منخفضة للغاية)	يتم تشغيل وحدة التحكم عن بُعد في ظروف خارج المواصفات.	انتظر حتى تسخن وحدة التحكم عن بُعد. إذا استمرت المشكلة، فتحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
2027/2227-2030/2230			
2098/2298-2099/2299	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بُعد معيبة)	هناك عطل في وحدة التحكم عن بُعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
2102/2302-2118/2318	Radio receiver Faulty (جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي معيب)	يوجد عيب في جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
2119/2319	Radio receiver Temperature too high (درجة حرارة جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي مرتفعة للغاية)	يتم تشغيل جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي في ظروف خارج المواصفات.	انتظر حتى يبرد جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي. إذا استمرت المشكلة، فتحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
2120/2320	Radio receiver Temperature too low (درجة حرارة جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي منخفضة للغاية)	يتم تشغيل جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي في ظروف خارج المواصفات.	انتظر حتى يسخن جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي. إذا استمرت المشكلة، فتحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
2121/2321-2123/2323			
2198/2398-2199/2399	Radio receiver Faulty (جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي معيب)	يوجد عيب في جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
3103			
3201	Battery Invalid (البطارية غير صالحة)	توجد بطارية غير صالحة في وحدة التحكم عن بُعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
3202-3204	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بُعد معيبة)	هناك خطأ في وحدة التحكم عن بُعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
3211	Battery Invalid type (نوع البطارية غير صالح)	توجد بطارية غير صالحة في وحدة التحكم عن بُعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
3212	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بُعد معيبة)	هناك خطأ في وحدة التحكم عن بُعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
8101-8107	Radio receiver Faulty (جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي معيب)	يوجد عيب في جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
9001-9002	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بُعد معيبة)	هناك خطأ في وحدة التحكم عن بُعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.

رمز الخطأ	رسالة الخطأ	السبب	الإجراء
9101-9199	Radio receiver Faulty (جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي معيب)	يوجد عيب في جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
9301-9399	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بعد معيبة)	هناك خطأ في وحدة التحكم عن بعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
9401-9499	Radio receiver Faulty (جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي معيب)	يوجد عيب في جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
9501-9505	Remote control Faulty (وحدة التحكم عن بعد معيبة)	هناك خطأ في وحدة التحكم عن بعد.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.
9801-9899	Radio receiver Faulty (جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي معيب)	يوجد عيب في جهاز استقبال الاتصال اللاسلكي.	تحدث إلى مركز خدمة Husqvarna.

رموز الخطأ

رمز الخطأ على شاشة المحول اللاسلكي	رمز الخطأ على شاشة الاتصال اللاسلكي	الوصف
1		بعد إنشاء الاتصال الأولي، انقطع الاتصال.
2		استهلاك تيار كهربائي زائد على الحد من شاحن البطارية. قد يكون سبب المشكلة عانداً إلى الكابل أو البطارية.
3		البطارية تالفة ويجب استبدالها.
4		يقدر جهد البطارية بأقل من 23 فولت.
5		تحقق من اتصال البطارية.
6		تحقق من العجلة وعلبة التروس بحثاً عن أي عوائق.
7		تلف في الكابل أو الموصل. مشكلة في الموتور.
8		أدخل نوابض موتور الجر.
9		تعطل/فك وحدة الاتصال اللاسلكي
10		مشكلة كهربائية في GCU.
11		انتظر حتى تبرد الماكينة.
12		درجة حرارة الماكينة منخفضة جداً ولا تسمح بالتشغيل.
13		خطأ في الاتصال بمحول التردد VFD. تحقق من الكابل والموصلات.
14		خطأ غير متوقع.
15	Uv2	جهد الدخل لوحدة التحكم منخفض جداً ولا يسمح بالتشغيل.
16	Uv1	الجهد منخفض.
17	uV3	عطل في الشحن.
18		قصر في دائرة IGBT.
19	GF	عطل أرضي.
20		جهد ناقل التيار المستمر تجاوز مستوى الكشف عن الجهد الزائد.
21	oH	ارتفاع درجة حرارة المشتت الحراري.
22	oC	اكتشفت مستشعرات المحرك تيار خرج أكبر من مستوى التيار الزائد المحدد.

رمز الخطأ على شاشة الاتصال اللاسلكي	رمز الخطأ على شاشة المحول	الوصف
23		زيادة السرعة (التحكم البسيط في نسبة التردد إلى الجهد مع التغذية الراجعة للمولد النبضي).
24	oL3	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقًا.
25	oL4	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقًا.
26		يوجد عطل في الترانزستور المدمج للكبح الديناميكي.
27		ارتفاع حرارة مقاوم الكبح/تم تشغيل حماية مقاوم الكبح.
28	oH1	ارتفاع درجة حرارة المشتت الحراري.
29	FbL	قيمة التغذية الراجعة لـ PID أقل من المستوى المحدد سابقًا.
30	UL3	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقًا.
31	UL4	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقًا.
32	oL7	ظل تردد الخرج ثابتًا لمدة أطول من الوقت المحدد سابقًا، في أثناء الكبح عالي الانزلاق.
33	oFx	عطل في الأجهزة.
34	LF2	يتم فقدان مرحلة أو أكثر من مراحل تيار الخرج.
35	Sto	حدث سحب أو تراجع في المحرك. لقد تجاوز المحرك عزم الدوران الخاص به.
36	oL1	شغّل مستشعر الحرارة الكهربائي الحماية من الحمل الزائد.
37	oL2	شغّل المستشعر الحراري للمحرك الحماية من الحمل الزائد.
38	EF3	عطل خارجي.
39	EF4	عطل خارجي.
40	EF5	عطل خارجي.
41	EF6	عطل خارجي.
42	EF7	عطل خارجي.
43	dEv	وفقًا لمداخلات النبضة (RP)، يكون انحراف السرعة أكبر من القيمة المحددة سابقًا.
44	Pgo	لم يتم استقبال نبضات مولد التغذية الراجعة (PG) لمدة أطول من الوقت المحدد سابقًا.
45	PF	تحتوي طاقة إدخال المحرك على مرحلة مفتوحة أو بها خلل كبير في توازن الجهد بين المراحل.
46	LF	فقدان مرحلة في جهة الإخراج للمحرك.
47	oH3	oH3 - تنبيه ارتفاع درجة حرارة الموتور (إدخال PTC).
48	oPr	عطل في اتصال المشغل الرقمي الخارجي.
49	Err	البيانات لا تتطابق مع EEPROM الذي تم الكتابة إليه.
50	oH4	عطل ارتفاع درجة حرارة الموتور (إدخال PTC).
51		لم يتم استلام بيانات التحكم بشكل صحيح لمدة ثابنتين.
52		بعد إنشاء الاتصال الأولي، انقطع الاتصال.
53	CF	تم الوصول إلى الحد الأقصى لعزم الدوران.

الوصف	رمز الخطأ على شاشة المحول	رمز الخطأ على شاشة الاتصال اللاسلكي
لم يتم استقبال نبضات مولد التغذية الراجعة (PG) لمدة أطول من الوقت المحدد سابقاً.	Pgo	54
عطل خارجي.	EF1	55
عطل خارجي.	EF2	56
الكشف عن ضعف.	oL5	57
الكشف عن ضعف.	uL5	58
خطأ في إزاحة التيار.	CoF	59
خطأ في بيانات PWM.	CPF03	60
الجهد منخفض.	Uv	61
جهد ناقل التيار المستمر تجاوز مستوى الكشف عن الجهد الزائد.	oV	62
ارتفاع درجة حرارة المشتت الحراري.	oH	63
ارتفاع درجة حرارة المحرك.	oH2	64
تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقاً.	oL3	65
تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقاً.	oL4	66
تم إغلاق كل من التشغيل الأمامي والخلفي في وقت واحد لأكثر من 0.5 ثانية.	EF	67
عطل خارجي.	EF3	68
عطل خارجي.	EF4	69
عطل خارجي.	EF5	70
عطل خارجي.	EF6	71
عطل خارجي.	EF7	72
تشير مدخلات النبضة (RP) إلى تجاوز التغذية الراجعة لسرعة الموتور القيمة المحددة سابقاً.	oS	73
وفقاً لمدخلات النبضة (RP)، يكون انحراف السرعة أكبر من القيمة المحددة سابقاً.	dEv	74
لم يتم استقبال نبضات مولد التغذية الراجعة (PG) لمدة أطول من الوقت المحدد سابقاً.	PGo	75
لم يتم استلام بيانات التحكم بشكل صحيح لمدة ثانيتين.	CE	76
لم يتم إنشاء الاتصال بعد.	CALL	77
شغّل مستشعر الحرارة الكهربائي الحماية من الحمل الزائد.	oL1	78
شغّل المستشعر الحراري للمحرك الحماية من الحمل الزائد.	oL2	79
لم يتم إنشاء اتصال الإرسال بعد.	CALL2	80
تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقاً.	UL3	81
تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقاً.	UL4	82
خطأ في وضع اختبار الاتصال MEMOBUS/Modbus.	SE	83
ارتفاع درجة حرارة الموتور.	oH3	84

رمز الخطأ على شاشة الاتصال اللاسلكي	رمز الخطأ على شاشة المحول	الوصف
85	EF1	عطل خارجي.
86	EF2	عطل خارجي.
87	HbbF	هناك تلف في أجهزة إدخال التعطيل الآمن.
88	Hbb	قناة إدخال التعطيل الآمن مفتوحة.
89		خطأ غير متوقع.
90	Uv2	جهد الدخل لوحدة التحكم منخفض جداً ولا يسمح بالتشغيل.
91	Uv1	انخفاض جهد ناقل التيار المستمر.
92	Uv3	دائرة منع التدفق معطلة.
93	SC	قصر في دائرة IGBT.
94	GF	عطل أرضي.
95	ov	جهد ناقل التيار المستمر تجاوز مستوى الكشف عن الجهد الزائد.
96	oH	ارتفاع درجة حرارة المشتت الحراري
97	oC	اكتشفت مستشعرات المحرك تيار خرج أكبر من مستوى التيار الزائد المحدد.
98	oS	زيادة السرعة (التحكم البسيط في نسبة التردد إلى الجهد مع التغذية الراجعة للمولد النبضي).
99	oL3	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقاً.
100	oL4	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقاً.
101	oH1	ارتفاع درجة حرارة المشتت الحراري.
102	FbL	قيمة التغذية الراجعة ل PID أقل من المستوى المحدد سابقاً.
103	UL3	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقاً.
104	UL4	تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقاً.
105	oL7	ظل تردد الخرج ثابتاً لمدة أطول من الوقت المحدد سابقاً، في أثناء الكبح عالي الانزلاق.
106	oFx	عطل في الأجهزة.
107	LF2	يتم فقدان مرحلة أو أكثر من مراحل تيار الخرج.
108	Sto	حدث سحب أو تراجع في المحرك. لقد تجاوز المحرك عزم الدوران الخاص به.
109	oL1	شغّل مستشعر الحرارة الكهربائي الحماية من الحمل الزائد.
110	oL2	شغّل المستشعر الحراري للمحرك الحماية من الحمل الزائد.
111	EF3	عطل خارجي.
112	EF4	عطل خارجي.
113	EF5	عطل خارجي.
114	EF6	عطل خارجي.
115	EF7	عطل خارجي.

الوصف	رمز الخطأ على شاشة المحول	رمز الخطأ على شاشة الاتصال اللاسلكي
وفقًا لمدخلات النبضة (RP)، يكون انحراف السرعة أكبر من القيمة المحددة سابقًا.	dEv	116
لم يتم استقبال نبضات مولد التغذية الراجعة (PG) لمدة أطول من الوقت المحدد سابقًا.	PGo	117
تحتوي طاقة إدخال المحرك على مرحلة مفتوحة أو بها خلل كبير في توازن الجهد بين المراحل.	PF	118
فقدان مرحلة في جهة الإخراج للمحرك.	LF	119
تتبع ارتفاع درجة حرارة الموتور (إدخال PTC).	oH3	120
عطل ارتفاع درجة حرارة الموتور (إدخال PTC).	oH4	121
لم يتم استلام بيانات التحكم بشكل صحيح لمدة ثانيتين.	CE	122
عطل خارجي.	EF1	123
عطل خارجي.	EF2	124
تحقق من مصدر إمداد الطاقة الداخلة.	Uv	125
جهد ناقل التيار المستمر تجاوز مستوى الكشف عن الجهد الزائد.	ov	126
تحقق من مراوح التبريد.	oH	127
تحذير بارتفاع درجة حرارة المحرك.	oH2	128
تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقًا.	oL3	129
تيار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أكبر من الحد المحدد سابقًا.	oL4	130
تم إغلاق كل من التشغيل الأمامي والخلفي في وقت واحد لأكثر من 0.5 ثانية.	EF	131
تمت مقاطعة خرج المحرك بناءً على إشارة مانع أساسي خارجية.	bb	132
عطل خارجي.	EF3	133
عطل خارجي.	EF4	134
عطل خارجي.	EF5	135
عطل خارجي.	EF6	136
عطل خارجي.	EF7	137
تشير مدخلات النبضة (RP) إلى تجاوز التغذية الراجعة لسرعة الموتور القيمة المحددة سابقًا.	oS	138
وفقًا لمدخلات النبضة (RP)، يكون انحراف السرعة أكبر من القيمة المحددة سابقًا.	dEv	139
لم يتم استقبال نبضات مولد التغذية الراجعة (PG) لمدة أطول من الوقت المحدد سابقًا.	PGo	140
عطل في اتصال المشغل الرقمي الخارجي.	oPr	141
لم يتم استلام بيانات التحكم بشكل صحيح لمدة ثانيتين.	CE	142
بعد إنشاء الاتصال الأولي، انقطع الاتصال.	bUS	143
لم يتم إنشاء الاتصال بعد.	CALL	144
شغّل مستشعر الحرارة الكهربائي الحماية من الحمل الزائد.	oL1	145
شغّل المستشعر الحراري للمحرك الحماية من الحمل الزائد.	oL2	146
تم إدخال أمر لتبديل المواير في أثناء التشغيل.	rUn	147

رمز الخطأ على شاشة الاتصال اللاسلكي	رمز الخطأ على شاشة المحول	الوصف
148	CALL2	لم يتم إنشاء اتصال الإرسال بعد.
149	UL3	تبار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقاً.
150	UL4	تبار خرج المحرك (أو عزم الدوران في حد الحماية من الحمل الزائد (OLV)) كان أقل من القيمة المحددة سابقاً.
151	SE	خطأ في وضع اختبار Modbus.
152	oH3	تتبية ارتفاع درجة حرارة الموتور (إدخال PTC).
153	FbL	قيمة التغذية الراجعة لـ PID أقل من المستوى المحدد سابقاً.
154	FbH	قيمة التغذية الراجعة لـ PID أعلى من القيمة المحددة سابقاً.
155	dnE	تم تعطيل المحرك
156	HCA	تجاوز المحرك الحالي مستوى تحذير التيار الزائد (150% من التيار المقدر).
157	EF1	عطل خارجي.
158	EF2	عطل خارجي.
159	HbbF	هناك تلف في أجهزة إدخال التعطيل الآمن.
160	Hbb	قناة إدخال التعطيل الآمن مفتوحة.

النقل والتخزين وطريقة التخلص من المنتج

- لا تستخدم رافعة شوكية إذا لم يتم وضع المنتج على منصة نقالة أو حاملة. فقد يتسبب ذلك في إلحاق الضرر بأقراص التخليج والمكونات الداخلية الأخرى.
- في أثناء النقل، يجب أن يكون رأس التخليج على الأرض. لمنع تلف آلية تثبيت لوحات الأدوات، حافظ على تثبيت لوحات الأدوات.

نقل المنتج باستخدام وحدة التحكم عن بُعد

من الممكن نقل المنتج عندما يكون هناك تيار مكون من 3 مراحل أو طاقة البطارية.

1. تأكد من أن المفتاح (A) في وضع إيقاف التشغيل. يتم عرض الرسالة "Select transport mode with 3 position switch to enable joystick" (حدد وضع النقل باستخدام مفتاح ثلاثي الأوضاع لتمكين عصا التحكم).
2. ابدأ بتشغيل وحدة التحكم عن بُعد. راجع إجراءات بدء تشغيل وحدة التحكم عن بُعد في الصفحة 215.

النقل



تحذير: توخّ الحذر في أثناء النقل. المنتج ثقيل ويمكن أن يسبب إصابة أو ضرراً إذا سقط أو تحرك في أثناء النقل.

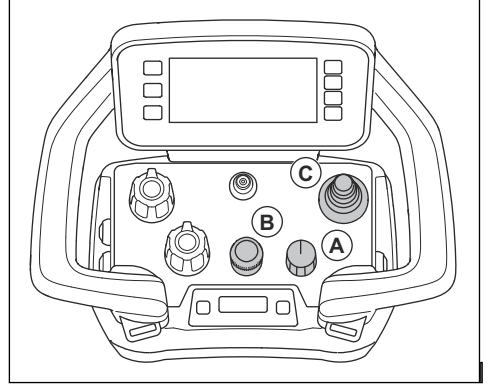
تتيح لك العجلات تحريك المنتج مسافة أقصر. وللنقل إلى مسافة أطول، ارفع المنتج لتحريكه أو ضع المنتج فوق مركبة.



تنبيه: لا تسحب المنتج خلف مركبة.

- توخّ الحذر جداً عند تحريك المنتج يدوياً أو على الأسطح ذات المنحدرات. يمكن أن تؤدي المنحدرات الصغيرة إلى حركة سريعة لا يمكن كبحها باليد.
- ثبت المنتج بأمان في أثناء النقل. وتأكد من ثباته في مكانه.
- ضع أغطية حماية على المنتج في أثناء النقل. تعمل أغطية الحماية على حماية المنتج من العوامل الطبيعية مثل المطر والثلج.
- استخدم دائماً فتحة الرفع الموجودة على المنتج عند رفع المنتج.
- لا ترفع المنتج باستخدام المقود أو الموتور أو الهيكل أو الأجزاء الأخرى.
- من الأفضل إجراء النقل على منصة نقالة.
- ارفع المنتج دائماً باستخدام رافعة أو رافعة شوكية.

3. اضبط المفتاح (A) على وضع النقل. سيتم عرض الرموز في القائمة باللون الرمادي.



(a) اضبط سرعة التخليج باستخدام المشغّر (B).

ملاحظة: إذا كان المفتاح (A) في وضع النقل، فيمكنك ضبط سرعة التخليج. لن يبدأ المنتج بالتخليج حتى تضبط وظيفة التخليج.



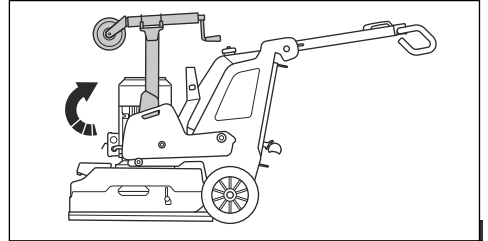
(b) اضبط قيم الدوران للأقراص والرأس باستخدام مقاييس فرق الجهد.

4. ادفع عصا التحكم (C) لتحريك المنتج.

5. لإيقاف المنتج، حرّر عصا التحكم وضع المفتاح (A) في وضع إيقاف التشغيل.

لضبط المنتج على وضع النقل

• قم ببطي عجلة الدعم وتوصيلها بأمان في وضع مستقيم. راجع لتحريك المنتج باستخدام عجلة الدعم في الصفحة 237.



• قم ببطي المقبض لأسفل. راجع إجراءات ضبط المقبض والمقود في الصفحة 205.

• إذا كانت الأوزان متصلة بالمنتج، فاضبط الأوزان على الوضع الأمامي. راجع إجراءات ضبط الأوزان في الصفحة 220.

• تأكد من أن رأس التخليج يلامس السطح.

عجلة الدعم

ترفع عجلة الدعم رأس التخليج مسافة صغيرة من الأرض لتسهيل النقل لمسافات قصيرة.

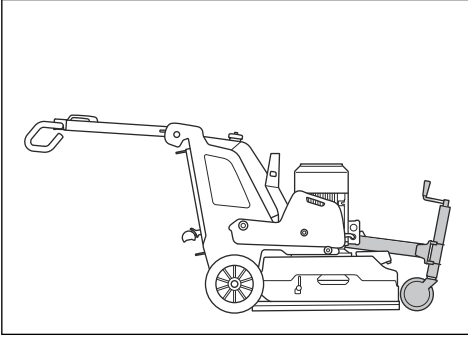
تنبيه: استخدم عجلة الدعم فقط لتحريك المنتج لمسافات قصيرة. يجب عدم استخدام عجلة الدعم إلا في منطقة العمل أو عند تحميلها وتنزيلها من مركبة النقل.



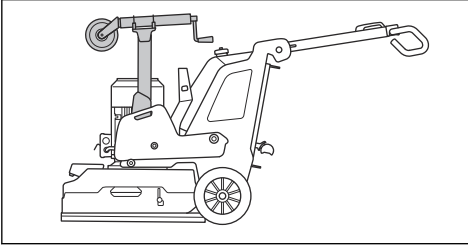
تحذير: كن حذراً عند تركيب عجلة الدعم أو إزالتها أو ضبطها. فقد تسبب الأجزاء المتحركة الإصابة.



• وضع عجلة الدعم للنقل مسافات قصيرة. راجع ضبط عجلة الدعم في وضع النقل مسافات قصيرة في الصفحة 236.

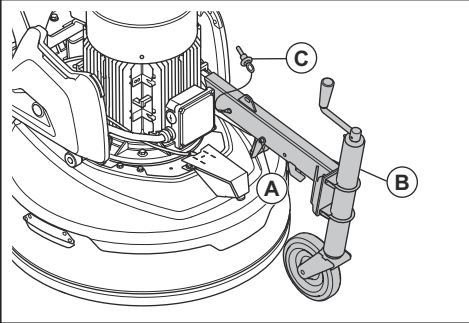


• وضع عجلة الدعم لتشغيل المنتج ونقله مسافات طويلة. راجع لتحريك المنتج باستخدام عجلة الدعم في الصفحة 237.



ضبط عجلة الدعم في وضع النقل مسافات قصيرة

1. قم ببطي مخمد زنبرك الغاز (A).



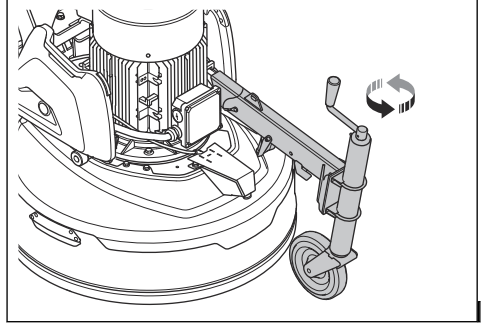
2. قم ببك عجلة الدعم من وضعها المستقيم.

3. قم ببطي إطار عجلة الدعم (B).

4. ضع مسمار التثبيت (C) في موضعه.

لضبط ارتفاع عجلة الدعم

1. اضبط عجلة الدعم في وضع مسافات النقل القصيرة. راجع ضبط عجلة الدعم في وضع النقل مسافات قصيرة في الصفحة 236.
2. أدر المقبض الموجود في مقدمة عجلة الدعم لرفع عجلة الدعم أو خفضها.



لتحريك المنتج باستخدام عجلة الدعم

1. اضبط عجلة الدعم في وضع النقل مسافات قصيرة. راجع ضبط عجلة الدعم في وضع النقل مسافات قصيرة في الصفحة 236.
2. أنزل عجلة الدعم لرفع رأس التخليخ عن الأرض. راجع لضبط ارتفاع عجلة الدعم في الصفحة 237.
3. حرك المنتج يدوياً أو باستخدام وحدة التحكم عن بُعد.

تحريك المنتج لأعلى وأسفل منحدر

تحذير: توخّ الحذر جداً عند تحريك المنتج لأعلى ولأسفل المنحدرات في أثناء تشغيل الموتور. المنتج ثقيل ويوجد خطر لحدوث إصابة إذا سقط المنتج أو تحرك بسرعة كبيرة.



تحذير: بالنسبة إلى المنحدرات شديدة الانحدار، احرص دوماً على استخدام رافعة. لا تمش أو تقف أسفل المنتج. تجنب الوقوف في منطقة الخطر الخاصة بالمنتج. راجع السلامة في منطقة العمل في الصفحة 197.



تحذير: تجنب تحميل المنتج وإزالته عبر منصة التحميل عندما تكون نسبة شحن بطارية وحدة التحكم عن بُعد منخفضة. يمكن أن يتعرض المنتج لانقطاع الطاقة فجأة.



تحذير: لا تحرك المنتج على المنحدرات شديدة الانحدار. انظر إلى لوحة التصنيف الموجودة على المنتج للحصول على معلومات حول زاوية الميل القصوى.



- لتحريك المنتج لأسفل منحدر، قم بتشغيل المنتج للخلف ببطء.
- لتحريك المنتج لأعلى منحدر، قم بتشغيل المنتج للأمام ببطء.
- لا تقم بتدوير المنتج بزوايا أكبر من 45 درجة على منحدر.

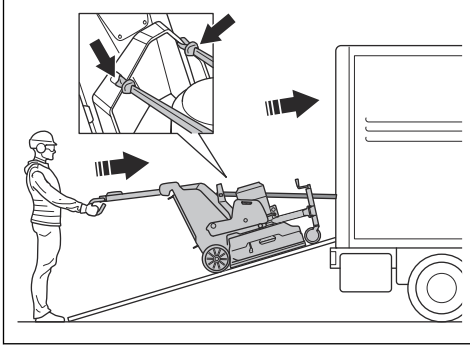
رفع المنتج

يحتوي المنتج على فتحات يمكن استخدامها لرفع المنتج.



تنبيه: تأكد من أن الأحزمة تناسب وزن المنتج.

1. اربط الأحزمة في الفتحات.



2. تأكد من أن شخصاً معتمداً يمسك بالمقود للحفاظ على المنتج في وضع مستقر.



تحذير: كن حذراً، المنتج ثقيل ويمكن أن يسبب إصابة خطيرة في حال سقوطه.

3. ابدأ تشغيل الرافعة لتحميل المنتج على مركبة.

4. لا تستخدم أحزمة الرفع لتثبيت المنتج في أثناء النقل. راجع إجراءات تثبيت المنتج في مركبة النقل في الصفحة 238.

رفع المنتج

تحذير: تأكد من أن معدات الرفع لها المواصفات الصحيحة لرفع المنتج بأمان. وتوضح لوحة القيم المقدرة الموجودة على المنتج وزن المنتج.



تحذير: لا تمش أو تقف تحت أو بالقرب من منتج مرفوع. أبعد المارة عن منطقة الخطر. راجع السلامة في منطقة العمل في الصفحة 197.

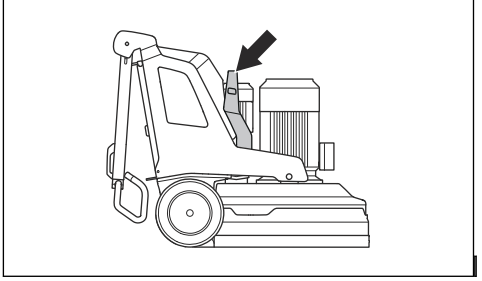


تحذير: لا ترفع أي منتج نالغ. تأكد من تركيب كتيفة الرفع بشكل صحيح ومن عدم تلفها.



1. اضبط المنتج في وضع النقل. راجع لضبط المنتج على وضع النقل في الصفحة 236.

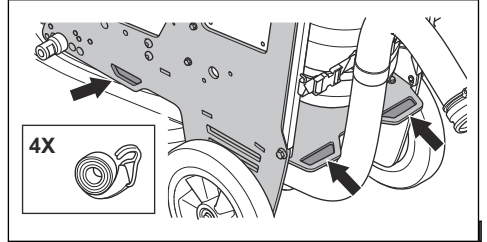
2. قم بتوصيل معدات الرفع بفتحة الرفع.



إجراءات تثبيت المنتج في مركبة النقل

يحتوي المنتج على نقاط ربط بالعروات تُستخدم مع أحزمة ربط ذات عروات شد لتثبيت المنتج في مركبة النقل.

1. تُبَتِ الخَطاطيف المعدنية في نقاط الربط بالعروات إلى أسفل في نقاط الربط بالعروات. كن حذراً لأن الحواف الحادة يمكن أن تسبب تلفاً للأحزمة.



2. قم بتثبيت أحزمة الربط ذات عروات الشد في المركبة وأحکم ربطها.

التخزين

تنبيه: لا تخزن المنتج في أماكن خارجية. أبق دائماً المنتج في الداخل.



- احتفظ بالمنتج في منطقة جافة وخالية من الصقيع.
- نظّف المنتج وقم بإجراء الصيانة الكاملة له قبل تخزينه.
- ارفع عجلة الدعم. يجب أن يكون رأس التجليخ على الأرض.
- احتفظ بالمنتج في منطقة مغلقة لمنع وصول الأطفال أو الأشخاص غير المعتمدين.
- احتفظ بشاحن البطارية في منطقة جافة وخالية من الصقيع.
- قم بإزالة بطارية وحدة التحكم عن بُعد من وحدة التحكم عن بُعد عند تخزين المنتج مدة تزيد على 6 أشهر.
- اشحن بطارية المنتج كل 6 أشهر عندما يكون المنتج في وضع تخزين طويل الأمد.

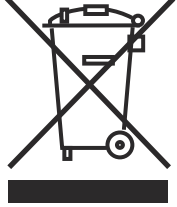
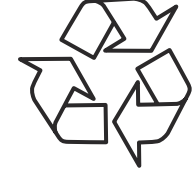
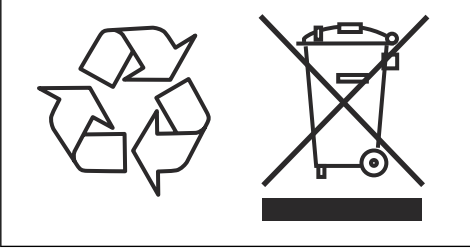
التخلص

تشير الرموز الموجودة على المنتج أو تغليف المنتج إلى أنه لا يمكن التعامل مع هذا المنتج كنفائات منزلية. بل يجب إرساله إلى محطة إعادة تدوير مناسبة لاستعادة المعدات الكهربائية والإلكترونية.

تأكد من فصل المنتج عن مأخذ الطاقة الرئيسي وقم بإزالة البطاريات من وحدة التحكم عن بُعد قبل إرسالها إلى محطة إعادة تدوير مناسبة. بالنسبة إلى الدول التي ينتشر فيها المنتجات ذات

العلامة CE، تجب إعادة تدوير العبوات وفقّ EU/2014/53. تأكد من إخطار محطة إعادة التدوير بأن المنتج يحتوي على بطارية أيون ليثيوم بداخله. أرسل البطاريات إلى محطة إعادة تدوير مناسبة.

من خلال ضمان توفير العناية الصحيحة لهذا المنتج، يمكنك المساعدة في التغلب على الأثر السلبي المحتمل على البيئة والأفراد الذي قد ينتج عن الإدارة غير الصحيحة لنفايات هذا المنتج. لمزيد من المعلومات التفصيلية عن إعادة تدوير هذا المنتج، اتصل بالبلدية، أو خدمة النفايات المنزلية، أو المتجر الذي اشترت منه المنتج.



البيانات الفنية

البيانات الفنية

PG 8 XR فولت 380-415 × 3	PG 8 DR فولت 380-415 × 3	PG 6 XR, PG 8 XR فولت 380-415 × 3	PG 6 DR, PG 8 DR فولت 380-415 × 3	
16.5/22	16.5/22	12.5/17	12.5/17	قدرة الموتور (كيلوواط/حصان)
30	30	30	30	التيار المقدر، أمبير
380-415	380-415	380-415	380-415	الجهود المقدر، فولت
3 مراحل	3 مراحل	3 مراحل	3 مراحل	المراحل
50-60	50-60	50-60	50-60	التردد، هرتز
645/1422	661/1457	495/1091	591/1303	الوزن، كجم/رطل
800/31.5	800/31.5	630/24.8	630/24.8	عرض التخليخ، مم/بوصة
3x270/10.5	3x270/10.5	3x270/10.5	3x270/10.5	قرص التخليخ، مم/بوصة
302/666	288/635	242/534	228/503	ضغط التخليخ، كجم/رطل
339/747	325/717	279/615	265/584	ضغط التخليخ مع عجلة الدعم، كجم/رطل
362/798	348/767	307/677	292/644	الوزن في الوضع 1 (إلى الأمام)، كجم/رطل
399/880	385/849	343/756	329/725	الوزن في الوضع 1 (إلى الأمام) مع عجلة الدعم، كجم/رطل
313/690	299/659	237/522	227/500	الوزن في الوضع 2 (العمودي)، كجم/رطل
350/772	336/741	273/602	264/582	الوزن في الوضع 2 (العمودي) مع عجلة الدعم، كجم/رطل
259/571	245/540	198/437	185/408	الوزن في الوضع 3 (إلى الخلف)، كجم/رطل
296/653	282/622	235/518	221/487	الوزن في الوضع 3 (إلى الخلف) مع عجلة الدعم، كجم/رطل
421-1403	421-1403	441-1470	441-1470	سرعة قرص التخليخ، الحد الأدنى/الحد الأقصى لعدد الدورات في الدقيقة
9-47	9-47	10-57	10-57	سرعة رأس التخليخ، الحد الأدنى/الحد الأقصى لعدد الدورات في الدقيقة
اتجاه دوران مستقل CW/CCW لأقراص التخليخ ورأس التخليخ.				اتجاه الدوران
10	10	10	10	الحد الأقصى للانحدار، بالدرجات
54	54	54	54	نظام الحاوية، IP
أيون ليثيوم	-	أيون ليثيوم	-	نوع البطارية
وحدة إزالة الغبار الموصى بها¹⁹				
76/3	76/3	76/3	76/3	ملحق وحدة إزالة الغبار، مم/بوصة

¹⁹ لا تصف البيانات الفنية الخاصة بوحدة إزالة الغبار الأداء الفعلي مع مرور الوقت بين مختلف وحدات إزالة الغبار بطريقة قاطعة. بالنسبة إلى منتجات Husqvarna، OSHA تتوفر البيانات الموضوعية على www.husqvarnacp.com/us.

PG 8 XR فولت 380-415 × 3	PG 8 DR فولت 380-415 × 3	PG 6 XR, PG 8 XR فولت 380-415 × 3	PG 6 DR, PG 8 DR فولت 380-415 × 3	
815/480	815/480	600/353	600/353	الحد الأدنى لتدفق الهواء، م ³ /ساعة/قدم مكعبة في الدقيقة
30/4.4	30/4.4	28/4.1	28/4.1	الحد الأدنى للتفريغ، كيلوباسكال/رطل لكل بوصة مربعة
الطيف اللاسلكي لتقنية Bluetooth® منخفضة الطاقة²⁰				
2.402-2.480	-	2.402-2.480	-	نطاقات تردد الأداة، جيجاهرتز
4/2.5	-	4/2.5	-	الحد الأقصى لطاقة التردد اللاسلكي المرسلة، ديسيبيل مللي/ملي وات

البيانات الفنية لوحدة التحكم عن بُعد والشاحن

الجهد الاسمي 7,2 فولت، 5100 مللي أمبير في الساعة	مواصفات البطارية
المنتج مزود بطاريتي أبون ليثيوم.	البطارية
12	وقت التشغيل، بالساعة
3	وقت الشحن، بالساعة
<1000	دورات الشحن
إرسال إشارة الاتصال اللاسلكي أو الكابل.	إرسال الإشارة
2.4	نطاقات التردد اللاسلكي، جيجاهرتز
20 ²¹	الحد الأقصى لطاقة التردد اللاسلكي المرسلة، بالديسبيل مللي
اختياري	التحكم في الكابل
ما يصل إلى 300 / 984	النطاق، م/قدم.
7.7×11.1×195/7.5×280×190	الأبعاد: الارتفاع × العرض × العمق، وحدة التحكم عن بُعد، م/بوصة.
1.6/3.5	الوزن، وحدة التحكم عن بُعد (بما في ذلك البطارية)، كجم/رطل
IP67	فئة الحماية، وحدة التحكم عن بُعد
140-4-/60-20-	درجة حرارة التشغيل بالدرجة المنوبة/درجة فهرنهايت
أقل من شهر واحد: -20-4/50-122	درجة حرارة التخزين مع البطارية، درجة مئوية/درجة فهرنهايت
أقل من 3 أشهر: -20-4/40-104	
أقل من سنة واحدة: -20-4/20-68	
185-40-/85-40-	درجة حرارة التخزين من دون بطارية، درجة مئوية/درجة فهرنهايت
113-50/45-10	درجة حرارة الشحن، درجة مئوية / درجة فهرنهايت
7.3×3.8×185/1.8×97×47	الأبعاد: الارتفاع × العرض × العمق، شاحن البطارية، م/بوصة.

²⁰ ينطبق هذا الجزء فقط على المنتج الذي يتم تزويده بوصلة مضمنة.

²¹ 13 ديسيبيل مللي للأسواق التي لا تقبل 20 ديسيبيل مللي.

0.214/0.47	الوزن، شاحن البطارية، كجم/رطل
IP21	فئة الحماية، شاحن بطارية
12/24 فولت تيار مستمر 110-240 فولت تيار متردد	مصدر الطاقة، شاحن بطارية

الوصلة المضمنة

الطيف اللاسلكي لتقنية Bluetooth منخفضة الطاقة (BLE)	
2.480 - 2.402	نطاقات تردد الأداة، جيجاهرتز
2.5 / 4	الحد الأقصى لطاقة التردد اللاسلكي المرسل، ديسيبل مللي/ملي وات

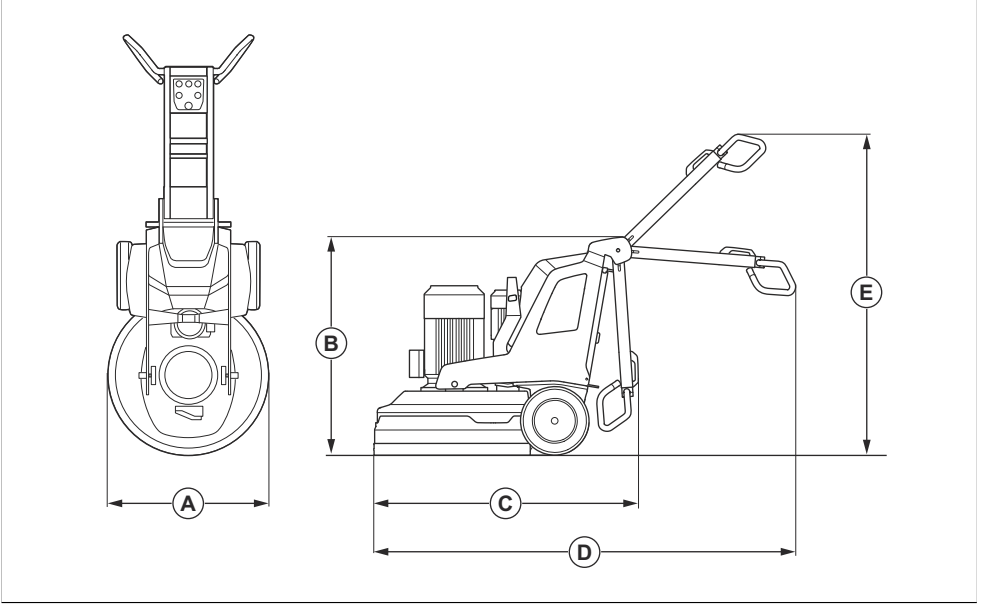
مستويات الصوت

PG 8 XR	PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 6 DR, PG 8 DR	
²² انبعاثات الضوضاء				
95,4	95,4	93,7	93,7	مستوى طاقة الصوت، المقيس L_{W} (ديسيبل (أ))
²³ مستويات الصوت				
78.7	78.7	77,9	77.9	مستوى ضغط الصوت في أذن المشغلين، L_p (ديسيبل (أ))
²⁴ مستويات الاهتزاز				
1.7	1.7	2,2	2.2	المقبض إلى اليمين، م/ ² _ن
1.5	1.5	2,1	2.1	المقبض إلى اليسار، م/ ² _س

²² يتم قياس انبعاث الضوضاء في البيئة كطاقة صوت وفقاً للمعيار EN 60335-2-72. الشك في القياس المتوقع 2,5 ديسيبل (صوتي).

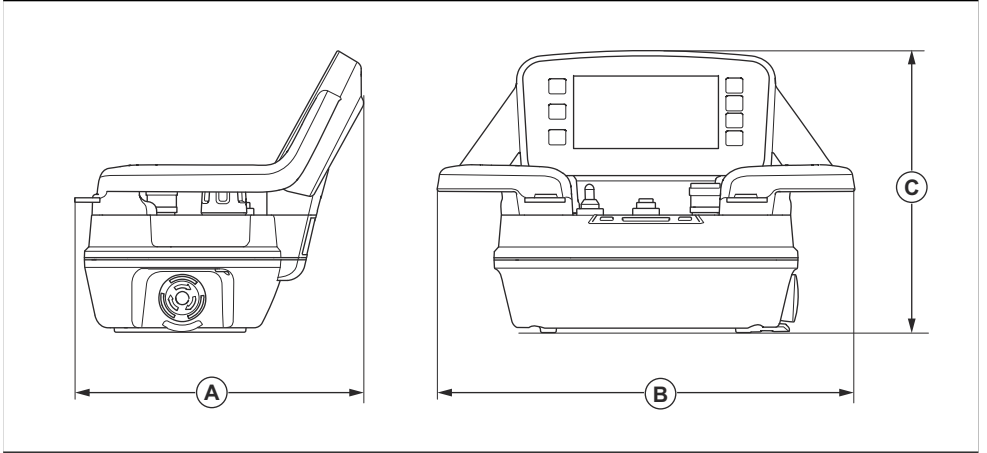
²³ مستوى ضغط الصوت وفقاً للمعيار EN 60335-2-72. الشك في القياس المتوقع 4 ديسيبل (صوتي).

²⁴ مستوى الاهتزاز وفقاً للمعيار EN 60335-1 و EN 60335-2-72. تشمل البيانات المعلن عنها لمستوى الاهتزاز على تشتت إحصائي نموذجي (انحراف معياري) يبلغ 1 م/ث². قيم الاهتزاز صالحة للتشغيل اليدوي.



PG 8 XR	PG 8 DR	PG 6 XR, PG 8 XR	PG 6 DR, PG 8 DR		
830/32.7	830/32.7	670/26.4	670/26.4	العرض، مم/بوصة	A
1155/45.5	1145/45.1	1155/45.5	1150/45.3	الحد الأدنى للارتفاع الكلي (مع طي المقبض)، مم/بوصة	B
1410/55.5	1550/61	1320/52	1300/51.2	الحد الأدنى للطول الكلي (مع طي المقبض)، مم/بوصة	C
2165/85.2	2215/87.2	2077/81.8	2065/81.3	الحد الأقصى للطول الكلي (مع تمديد المقبض)، مم/بوصة	D
1715/67.5	1700/66.9	1715/67.5	1755/69.1	الحد الأقصى للارتفاع الكلي (مع تمديد المقبض)، مم/بوصة	د

أبعاد المنتج لوحدة التحكم عن بُعد



الأبعاد، مم/بوصة					
195/7.7	C	280/11	B	190/7.5	A

بيان التوافق

بيان التوافق مع توجيهات المفوضية الأوروبية (EU)

نحن شركة Husqvarna AB، Husqvarna، SE-561 82 Huskvarna،
Sweden، رقم الهاتف: +46 36 146500، نعلن على مسؤوليتنا
الخاصة عن أن المنتج:

الوصف	الجلاجة الأرضية
الماركة	HUSQVARNA
النوع/الطراز	PG 6 DR, PG 6 XR, PG 8 DR, PG 8 XR
الهوية	الأرقام المسلسلة من 2024 وما بعد ذلك

يمثل تماماً للتوجيهات واللوائح الأوروبية التالية:

التوجيه/اللائحة	الوصف
EC/2006/42	"بخصوص المعدات"
EU/2014/53	"متعلق بمعدات الراديو"
EU/2011/65	"بخصوص تقييد المواد الخطرة"

مارتن هوبر
مدير قسم البحث والتطوير، أسطح الخرسانة والأرضيات
Husqvarna AB، قسم الإنشاءات
مسؤول المستندات الفنية



وأن المعايير وأو المواصفات الفنية الآتية القياسية مطبقة:

EN ISO 12100:2010
EN 60335-2-72:2012
EN 61000-3-2:2014
EN IEC 61000-3-2:2019+A1:2021
EN 61000-3-3:2013+A1:2019+ A2:2021
EN 61000-6-2:2005/AC:2005
EN IEC 61000-6-2:2019
EN 61000-6-4:2007+A1:2011
EN IEC 61000-6-4:2019
ETSI EN 300 328 V2.2.2
ETSI EN 301 489-1 V2.2.3
ETSI EN 301 489-17 V3.2.4
Partille, 2024-05-24

تراخيص الجهة الخارجية

لترخيص الأستلة

عرض كتابي لشفرة المصدر التي تتم تغطيتها بتريخيص GPL وتريخيص LGPL.

في الحالات التي تمنحك شروط ترخيص محددة الحق في الحصول على شفرة المصدر، ستوفر لك شركة Husqvarna شفرة المصدر المعمول بها بموجب طلب كتابي إلى الحد الذي تسمح به شروط الترخيص. يرجى إرسال الاستعلامات مباشرة إلى HUSQVARNA.

ICU 52.1

حقوق النشر © لعام 1995-2013 محفوظة لصالح شركة وغيرها. كل الحقوق محفوظة.

يُمنح إذن مجاني بموجب هذا الترخيص، لأي شخص يحصل على نسخة من هذا البرنامج وملفات الوثائق المرتبطة به ("البرنامج")، للتعامل مع البرنامج دون أي قيود، بما في ذلك، على سبيل المثال لا الحصر، حقوق الاستخدام والنسخ والتعديل والدمج والنشر، والتوزيع و/أو بيع نسخ من البرنامج، والسماح للأشخاص الذين تم تزويدهم بالبرنامج بفعل ذلك، شريطة أن يظهر إشعار (إشعارات) حقوق النشر المشار إليه أعلاه وإشعار الإذن المذكور في جميع نسخ "البرنامج" وأن يظهر كل من إشعار (إشعارات) حقوق النشر المشار إليه أعلاه وإشعار الإذن المذكور في الوثائق الداعمة.

حقوق النشر © لعام 1991-2013 محفوظة لصالح شركة . كل الحقوق محفوظة. تم التوزيع بموجب شروط الاستخدام الواردة في الموقع الإلكتروني .

يُمنح إذن مجاني، بموجب هذا الترخيص، لأي شخص يحصل على نسخة من ملفات بيانات شركة Unicode وأي وثائق مرتبطة بها ("ملفات البيانات") أو برنامج Unicode وأي وثائق مرتبطة به ("البرنامج") للتعامل مع ملفات البيانات أو البرنامج من دون قيود، بما في ذلك، على سبيل المثال لا الحصر، حقوق استخدام ملفات البيانات أو البرنامج ونسخها وتعديلها ودمجها ونشرها وتوزيعها و/أو بيع نسخ منها، والسماح للأشخاص الذين يتم تزويدهم بملفات البيانات أو البرنامج بفعل ذلك، شريطة أن (أ) يظهر إشعار (إشعارات) حقوق النشر الوارد أعلاه وإشعار الإذن المذكور مع جميع نسخ ملفات البيانات أو البرنامج، و(ب) يظهر كل من إشعار (إشعارات) حقوق النشر الواردة أعلاه وإشعار الإذن المذكور في الوثائق المرتبطة، و(ج) يوجد إشعار واضح في كل ملف بيانات معدل أو في البرنامج وكذلك في الوثائق المرتبطة بملف (ملفات) البيانات أو البرنامج الذي تم تعديل البيانات أو البرنامج فيه.

Fontconfig 2.11

حقوق النشر © للأعوام 2000، 2001، 2002، 2003، 2004، 2006، 2007 محفوظة لصالح كيث باكارد

حقوق النشر © لعام 2005 محفوظة لصالح باتريك لام

حقوق النشر © لعام 2007 محفوظة لصالح داواين بايلي وموقع

حقوق النشر © لعام 2009 محفوظة لصالح روزبه بورنادر

حقوق النشر © للأعوام 2008، 2009، 2010، 2011، 2012، 2013، 2014، 2015، 2016، 2017، 2018، 2019، 2020 محفوظة لصالح شركة

حقوق النشر © لعام 2008 دانيلو شيجان

حقوق النشر © لعام 2012 محفوظة لصالح



www.husqvarnaconstruction.com

取扱説明書原本
원본 설명서
原始说明
الإرشادات الأصلية

1143641-94

Rev. C



2024-05-29